

分類辭源

酉集

二三、器物類
二四、音樂類

世界書局出版

△
4041
8-4465

酉集

分
類

目
辭

序

章
炳
麟
題



國立臺灣大學圖書館典藏
由國家圖書館數位化

分類辭源西集目錄

主要器物類

三屏障	二夾屏	方篋	元席	六枕	五帳	四枕	三枕	二枕	一枕	一履	二履	三履	四履	五履	六履	七履	八履	九履	十履	十一履	十二履	十三履	十四履	十五履	十六履	十七履	十八履	十九履	二十履
吳	吳	吳	吳	吳	吳	吳	吳	吳	吳	吳	吳	吳	吳	吳	吳	吳	吳	吳	吳	吳	吳	吳	吳	吳	吳	吳	吳	吳	吳
劍	劍	劍	劍	劍	劍	劍	劍	劍	劍	劍	劍	劍	劍	劍	劍	劍	劍	劍	劍	劍	劍	劍	劍	劍	劍	劍	劍	劍	劍

音樂類

百鼓	九鼓	八鼓	七鼓	六鼓	五鼓	四鼓	三鼓	二鼓	一鼓	一製	二製	三製	四製	五製	六製	七製	八製	九製	十製	十一製	十二製	十三製	十四製	十五製	十六製	十七製	十八製	十九製	二十製
文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文

二琴	三琴	四琴	五琴	六琴	七琴	八琴	九琴	十琴	十一琴	十二琴	十三琴	十四琴	十五琴	十六琴	十七琴	十八琴	十九琴	二十琴
文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文

分類辭源

第三 器物類

一度

丈量 (漢書)石稱丈量。徑而率天。

五度 (漢書律歷志)度者分寸。

引信 (漢書律歷志)引者信也。

牙尺 (魏說奇邊衣詩)細想儀。

金粟 (杜甫白紵行)細條須長。

金縷 (呂頌謝賜牙尺表)伏蒙。

定量 (三器圖義)古人以度定。

紅牙 (白居易中和節謝賜尺狀)。

畫尺 (孫簡文帝詩)觀刀橫膝。

裁度 (唐書李泌傳)自賜大臣。

紫玉 (釋賈休養歌行)啟贈之。

象尺 (今集楚謝賜牙尺狀)稱。

細尺 (杜牧詩)機杼細尺裁量。

端平 (今集楚謝賜牙尺狀)而。

瓊尺 (杜牧贈張枯詩)粉毫惟。

寶尺 (今集楚謝賜尺表)念臣。

方隅尺 (見規矩同條)。

布帛尺 (三器圖義)司馬備制。

白玉尺 (孫憲子夜吳聲四時樂)。

列偶奇 (高遠度賦)則陰偶而。

仰裁成 (裴度詔賜公卿尺詩)。

黑可量 (高遠度賦)彼呈之難。

知長短 (孟子)度然後知長短。

法三兩 (見列偶奇條)。

度玉律 (晉書律歷志)漢宣帝。

規矩同 (陸復禮詔賜公卿尺詩)。

賜羣公 (陸復禮中和節詔賜公)。

魏后尺 (孫簡文帝魏後尺)。

十毫為釐 (白帖)十毫為釐。失。

寸有所長 (見白帖)。

尺有所短 (見白帖)。

天下正尺 (世說)有一田父耕。

不失毫釐 (漢書律歷志)度長。

以秦裁寸 (魏書廣平王匡傳)。

用竹為引 (漢書律歷志)用竹。

考以二分 (今集楚謝賜牙尺狀)。

周尺為本 (三器圖義)先是范。

依律計分 (晉書律歷傳)依律。

施不失平 (高遠度賦)時止則。

紀度之數 (張九齡謝賜尺詩)狀)。

託物無偏 (高遠度賦)度之為。



道也。託物而無倫。

萬代繩墨 (高適度) 或百王之規矩。為萬代之繩墨。

溫公舊物 (三器圖志) 韓忠獻公累奉尺蓋溫國文正公舊物也。

資道為用 (高適度) 度之為物也。資道以為用。

誌道人作 (隋書律歷志) 或傳孫時。有誌公道人作此尺。

倍尋曰常 (白帖) 尋常之地。五尺曰尋。倍尋曰常。

璧美起度 (周禮典瑞) 璧美以起度。

二 量

大量 (漢書貨殖傳) 奉千大斗。
(注) 大斗者。異於量米之斗。今俗猶有大量。

小斛 (魏志武帝紀注) 主者曰。可以小斛以足之。

五量 (漢書律歷志) 量者。會合升斗斛。曰會五斛。而五量嘉矣。

斗而 (禮記) 日夜分。則同量度。

鈞衡石。角斗。正權概。

公量 (見家量注)。

古斛 (晉書律歷志) 古斛之積。凡一千五百六十二寸半方尺。

玉斗 (隋書律歷志) 修倉莊地。得古玉斗。以為正器。

平心 (說括嘉量賦) 嘉者以善為節。量者用平其心。

四量 (左傳) 晏子曰。舟楫四量。五區釜鐘。

家量 (左傳) 以家量質而公量收之。

酒升 (白居易詩) 小器不知容。幾許。累萬米。賤酒升寬。

魚斗 (皮日休詩) 一斗霜。琉璃。獨眼。(自注) 吳中魚。論斗。

嘉量 (周禮考工記) 魯氏為量。其銘曰。嘉量既成。以觀四國。

銅甬 (集古錄) 右漢谷口銅甬。原父在長安時得之。

銅升 (隋書律歷志) 准為銅升。用頒天下。

彝量 (通典) 晉氏播遷。亡其彝。

量。

分多少 (說括嘉量賦) 以分多少。寧患乎不均。

正斗斛 (後漢書) 第五倫為京兆主簿。平銓衡。正斗斛。百姓悅。

布均輸 (說括嘉量賦) 洛平糶而作典。布均輸而有方。

司農掌 (漢書律歷志) 夫量者。職在太倉。大司農掌之。

立信仁 (說括嘉量賦) 以立信仁。初行之無量。

旁有鹿 (漢書律歷志) 其法用銅方尺。而圓其外。旁有鹿馬。

廉爵祿 (漢書律歷志) 其狀似爵。巨廉爵祿。

小受大予 (史記留侯世家) 其狀賦稅於民。以小斗受之。其粟予民。以大斗。

不失圭撮 (漢書律歷志) 量多少者。不失圭撮。

內方圓外 (周禮考工記) 深尺內方。而圓其外。

以水準器 (漢書律歷志) 以升

水準其器。(注) 器。準平斗斛者也。

以量定權 (三器圖志) 古人以度定量。以量定權。

斗斛不平 (天文彙編) 斗星仰。則天下斗斛不平。覆則量衡。

出入以是 (輟耕錄) 出以是入。以是子孫永如是。

用度審容 (漢書律歷志) 量本起於黃鐘之管。用度數審其容。

昂斛夫人 (荀氏別傳) 東觀者。荀道嘉嘗為其斛。號昂斛夫人。

刻銘四面 (輟耕錄) 黃帝數公。家量衡無二。刻銘于斛之四面。

官不易方 (見白帖)。

制參周漢 (王氏談錄) 上令少府作嘉量。公稽水制度。參以周漢。

信以守器 (見白帖)。

納新吐故 (說括嘉量賦) 納新吐故。亦用當其無。

堅外虛中 (說括嘉量賦) 堅外可。虛中受益。

善行盈升 (毛詩) 椒聊之實。善

所盈升。

聲中黃鐘 (周禮考工記) 嘉氏

為量。其聲中黃鐘之宮。

三 衡

五權 (漢書律曆志) 權者銖兩

斤鈞石也。所謂五權之制。

古稱 (隋書律曆志) 大業中。依

復古稱。稱一作秤。

玉衡 (書) 在璿璣玉衡。璣衡。渾

天儀。琴邑云玉衡長八尺。

正直 (張賈衡誠懸賦) 柱衡也。

表正直之有則。

叶候 (李宗和平權衡賦) 平權

衡以叶其候。

均物 (漢書律曆志) 衡所以任

權。均物平輕重也。

坦夷 (張賈衡誠懸賦) 意夫設

衡而倚。坦然而夷。

金鐘 (包何詩) 願以金鐘。梓因

君贈別離。

金衡 (江淹為著太尉三讓揚州

表) 金衡既陳。錯髮之異。

昭明 (唐無名氏衡賦) 其昭明

也有景輝之文。

候時 (唐書) 佛林園懸一大秤。

候十二時。

提提 (陳佑衡誠懸賦) 提提之

間。而萬人取則。

量書 (史記) 始皇以衡石量書。

鈞器 (隋書律曆志) 備于鈞器。

以為大範。

夢稱 (唐書) 上官昭容母初妊。

夢日人昇大稱。後內東樓成。

銅權 (隋書律曆志) 後魏景明

中。并州人王顯達。獻古銅權。

銖秤 (三谷園義) 皇祐新樂圖。

有銖秤。

銓衡 (孟子) 趙岐注。權。銓衡也。

可以稱輕重。

謹權 (晉書) 李廣博仲尼之訓。

謹權審度。

懸衡 (柳宗元) 答吳秀才書。夫

觀文章。宜若懸衡然。

不私物 (陳佑衡誠懸賦) 不私

於物。亦象三無。

村徑挺 (唐無名氏衡賦) 村徑

挺以繩直。

助執契 (劉禹錫平權衡賦) 滋

信准。一將有助於執契之石。

作權量 (書) 黃帝使佶倫作

權量。

依古尺 (晉書) 裴頠博通。悉明

醫術。上古大醫權衡。宜依古尺。

知輕重 (孟子) 權。然後知輕重。

知為權 (漢書律曆志) 知者謀。

謀者重。故為權也。

定案秦 (唐無名氏衡賦) 物或

紛競。可以定案秦之主據。

星連綿 (唐無名氏衡賦) 星連

綿而珠橫。

律權石 (晉書律曆志) 得圓石。

狀如水碓。銘曰律權石。重四鈞。

搗千鈞 (唐無名氏衡賦) 搗千

鈞之重。不贏其材。

須平執 (包何賦) 得秤道孟嘉神

詩。學提須平執。備錄必盡知。

範秉鈞 (劉禹錫平權衡賦) 持

平同虧。可為範於秉鈞之位。

禮為衡 (漢書律曆志) 禮者廣

齊者平。故為衡也。

識分銖 (陳佑平權衡賦) 動不

欺於泰常。用有識於分銖。

驗陰陽 (李宗和平權衡賦) 彼

權衡之為準。驗陰陽之不忒。

日用兆人 (劉禹錫平權衡賦)

道如砥。今日用於兆人。

少多分者 (唐無名氏衡賦) 少

多之分者。彼我之情流。

正以處中 (劉禹錫平權衡賦)

懿夫正以處中。平而立矩。

平而立矩 (見正以處中條)

用于出納 (見白帖)

任之絕私 (唐無名氏衡賦) 動

而無任之故。絕私。

折平于物 (見白帖)

其平如底 (漢書律曆志) 其平

如底。以見準之正。絕之正。

持平固本 (張賈衡誠懸賦) 衡

持平而固本。

則人不爭 (見白帖)

執正無事 (韓非子) 執正而無事。經重役而載焉。

動必推移 (陳佑平權衡賦) 動必推移。佐瑋然而克正。

惟器有信 (見白帖)

鈞物作程 (李宗和平權衡賦) 衡任權以鈞物。權資衡以作程。

當萬物象 (漢書律歷志) 權與物鈞重萬一千五百二十銖。當萬物之象。

鈞懸月吐 (見衡舉星隱條) 鈞併重分 (劉禹錫平權衡賦) 既左旋而右折。量輕併而重分。

銀星可覽 (陳佑衡賦) 懸賦質因材而斯宜。文銀星而可覽。

稱物平施 (漢書律歷志) 權所稱物平施。知輕重也。

靜無僂仰 (陳佑平權衡賦) 靜無僂仰。若泰階之既平。

衡舉星隨 (包何賦) 秤送玉璣。御詩。鈞懸新月吐。衡舉眾星隨。

應變定傾 (張貴衡賦) 懸賦權應變而定傾。

應變而定傾。

權重衡正 (陳佑平權衡賦) 權之委。衡之正。

權重衡平 (漢書律歷志) 夫權象生律制器。規圓矩方。權重衡平。

四舟

一葉 (蘇軾東坡賦) 駕一葉之扁舟。

一葦 (蘇軾賦) 候一葦之所如。凌萬頃之茫然。

七尺 (淮南子) 七尺之楫。而制大舟者。因水為資也。

大航 (吳兢) 晉時。錢塘江有樟林。樹大航者。航深傷不桀。

大艚 (劉禹錫賈客詞) 大艚浮通川。高樓次極亭。

小舫 (白居易) 小舫詩。小舫一艘新造了。輕裝深棹安蓬。

五瀉 (皮日休) 五瀉詩序。施蓬以蔽烟雨。謂之五瀉舟。

五兩 (字彙) 統船上候風羽也。楚謂之五兩。

五樓 (吳志) 曹公出漢須。孫權使黃蓋督五樓船。住漢須口。造大船。名曰五牙。

五牙 (隋書) 楊素造取陳之計。造大船。名曰五牙。

木蘭 (述異記) 七里洲中。有魯班刻木蘭為舟。

引船 (魏文帝詩) 負管引船行。飢渴常不食。

引舟 (釋名) 引舟者曰符。符作也。作起也。起舟使行動也。

水師 (蘇軾詩) 水師三百指。鐵網夜掩葦。注。水師。舟人也。

分風 (荆川記) 洞庭廟神。能使江中分風而帆。

文柱 (拾遺記) 代與北有丹柱。可為舟航。謂之文柱之舟。

平底 (元史食貨志) 上海總管飛甍來清。張瑄等。進平底海船。

石帆 (永嘉記) 郡有石如帆。相傳古神人破石為帆。曰石帆。

正船 (孫叔別傳) 不見船舵。半在棧所以正船也。

皮關 (真臘風土記) 小舟如以一巨木鑿成。名為皮關。

皮船 (正字通) 明少保戚繼光用生牛皮皮作皮船。

巨魚 (王保江船詩) 江船巨若魚。榜拖乃尾鬣。

灰皮 (王滄島) 瓜皮船。本園倉卒用之。寧可以深入敵境耶。

立柱 (釋名) 船前身在曰桅。桅。苑也。義苑高貌也。

舟子 (毛詩) 招招舟子。或謂之航。

白牽 (語林) 劉道真遺亂於河。測白牽船。

竹葉 (異聞寶笈) 折塔前一竹葉。置園上一番。衝巨若登舟。

竹船 (張籍送海客歸舊山詩) 竹船米桂浦。山市賣魚航。

江船 (杜甫) 一室詩。正愁閣塞。笛。獨立見江船。

赤雀 (白帖) 戰艦名。

貝船 (曹植) 擬楚河。湖流分遠。遠貝船兮分蓋。

利涉 (《書·舜典》) 利木為舟。
刻木為板...於馬利涉。

青翰 (《說文》) 邪君子皆之汎舟。
於新渡之中也。葉青翰之舟。

青絲 (《漢書·文選》) 桂樹為若船。
青絲為若舟。

刺船 (《方言》) 所以刺船為篙。

松舟 (《詩》) 洪水滔天。檣楫松舟。

長安 (《吳志·吳主傳》) 權於武昌新製大船名為長安。

花船 (《白居馬武丘寺路詩》) 銀勒字騎馬。花船載麗人。

周流 (《釋名》) 升言周流也。

迅權 (《夏侯氏吳郡賦》) 輕帆迅權。橫橫江流。

沿江 (《東觀漢記》) 吳漢平成都。乃來停沿江下巴郡。

放鴨 (《陸游詩》) 今朝出送菜夫子。借得兩鄰杜鴨船。

春舟 (《王翰思歸詩》) 不知湖上嘗杜梓山隈。

並舉女。幾個春舟在若耶。

柏舟 (《詩》) 汎汎柏舟。
柏檣 (《楚絕書》) 木客大家者。句戾父允常也。伐松柏為檣。

飛龍 (《初學記》) 天泉池有雲宮舟。舟進舟。曜陽舟。飛龍舟。

飛鳧 (《荆楚歲時記》) 五月三日。舟取其輕利。謂之飛鳧。

風檣 (《李賀集》) 風檣陸馬。

紅舟 (《蘇東坡詩》) 安得與君三月。買花沽酒醉紅舟。

扁舟 (《杜甫詩》) 扁舟登覽沙邊久。南園浮雲水上多。

馬船 (《楊慎竹枝詞》) 下水上風來柱慣。一年長在馬船中。

戢舸 (《陸游詩》) 去歲出蜀初東遊。戢舸大船下荊州。

荃椀 (《楚詞》) 荃椀兮蘭桂。追雲 (《別國詞》) 荃椀池在。五作宮中。有追雲舟。

稱象 (《魏志》) 御衣王沖傳。買象大船之上。而刻其水痕。所至稱物以量之。則校可知矣。

乘筏 (《地理志》) 高安縣。郡人避瘴氣。乘筏來此。

浮海 (《論語》) 乘桴浮於海。
浮槎 (《博物志》) 天河與海通。年年八月。有浮槎去來。

送風 (《掌鸞堂詩》) 鷗鷺不嫌斜兩岸。波濤欲得送風船。

容與 (《曹擘舟賦》) 真容與而孤運。非航之能存。

採菱 (《錢起江行詩》) 採菱食獲稻。閉却採菱船。

習水 (《月令注》) 榜人習水者也。

理楫 (《劉孝標詩》) 榜人夜理楫。懼女時成裝。

群柯 (《韻府》) 戎歌。即群柯。飛聲船也。

荻篷 (《王禪江船詩》) 北人布為帆。南俗篷以荻。

野航 (《杜甫南都詩》) 秋水綠深四五尺。野航恰受兩三人。

舴艋 (《梁志》) 和漁父。影釣臺漁父。舴為表。兩兩三三舴舻舟。

釣船 (《庾信詩》) 畫舫浮空鳥。高

荷沒釣船。

停橈 (《元結》) 乃曲停橈靜。曲中意。好是雲山初覆音。

魚躍 (《尚書·國傳》) 太子登波河。白魚躍入王舟。

船尾 (《釋名》) 船尾曰柁。柁也。在這見。施也。

常安 (《初學記》) 都亭池有華泉。舟常安舟。

訪戴 (《世說》) 王子敬居山陰。夜大雪。忽憶戴安道。乘小船就之。亦高會詩。預約是夜酒。屢來訪戴船。

清曠 (《西京雜記》) 太液池中有鳴鶴舟。容與舟。清曠舟。

梁麗 (《莊子》) 梁麗可以衝城。司馬彪注。梁麗小船也。

桂楫 (《楚詞》) 桂楫兮蘭桂。越船 (《應瑒雲河賦》) 龍飛白鯢。越船蜀船。

雲帆 (《唐無名氏大舟賦》) 檣帆不厭。雲帆萬張。

開花 (《地理志》) 梅湖者。昔有梅。花沉此。至春開花。流滿湖矣。

畫檣 (陸游席上詩) 綠波畫檣

浣花船 (清策津崖角各註)

畫舫 (白居易詩) 畫舫常徐轉

銀船酌悅庭

進船 (說文) 駕所以進船也

無柁 (孫綽子曰) 動而不乘不理

若此舟而無柁

無楫 (蔡元帝船名詩) 思君此

無楫高楫波染衣

舫舟 (馬融廣成頌) 方餘皇連

舫舟 (注) 舫小舟也

翔禽 (拾遺記) 漢武帝嘗宴昆靈

之池 泛翔禽之舟

翔鳳 (西遊記) 宋孝武六合龍

舟 翔鳳以下三十四十五艘

楫權 (方言) 楫亞謂之棹 或謂

之權

載月 (古詩) 滿船空載月 明歸

鼓棹 (楚詞) 漁父莞爾而笑 鼓

枻而去

馳馬 (古今注) 孫權時 名相為

赤馬 又以舟名馳馬

蜀艇 見越船條

蓮葉 (郭受詩) 松花酒熟旁看

醉 蓮葉舟輕自學船

艇子 (溫庭筠晚歸曲) 蓮塘艇

子 歸不歸 柳暗垂澗閣 芳說

新琴 (真臘風土記) 巨舟以硬

樹破版為之 此船名為新琴

輕利 (王筠詠輕利舟詩) 君侯

飾輕利 招搖蓮葉

輕棹 (魏明帝清調歌) 楫人荷

輕棹 勝光造 披廷

嚴舫 (張翥詩) 平湖十里碧濤

風 嚴舫 浪舟 遠近同

歌舫 (歐陽修詩) 明月臨歌舫

榜人 (相如子虛賦) 概金鼓 吹

鳴 榜人 歌聲 流鳴

艇船 (廣韻) 槳船 海船名

絲舟 (劉禹錫觀復曲) 沅江五

舟 平堤 流 邑人 相將 浮絲舟

漁舟 (杜甫屏跡詩) 村鼓時時

撥水 (釋名) 楫 提也 撥水使舟

捷也

餘皇 (左傳) 吳師獲其東舟餘

皇 (註) 餘皇 舟名

操柁 (晉書) 夏統操柁正柁 折

投中流

板頭 (張志和漁父歌) 釣車子

板頭船 繫在風波不用仙

樓船 (漢武帝秋風射) 泛樓船

今濟汾河 橫中流 今揚素波

錦帆 (顧府階鳩帝以錦為帆)

鴨頭 (吳志) 大傳諸葛恪 制為

鴨頭形

燕舟 (庚省吾山池應令詩) 荷

低 芝蓋出 浪涵燕舟輕

燕語 (杜甫詩) 櫓燕語留人

擊楫 (晉陽秋) 祖逖為奮 處將

軍 及渡江中流 擊楫而誓

擊權 (王粲為荀武與孫權檄)

擊權若乘回柁若環

醫日 (蘇頌七引) 龍華之舟 采

往粉緇 高帆雲張 醫日排星

霞舟 (拾遺記) 燕昭王二年 海

人乘霞舟 以殿 變或數斗香

螺舟 (拾遺記) 始皇好神仙之

事 有宛渠之民 乘螺舟而至

龍舟 (班固西都賦) 於是從宮

乘 銜路 登龍舟

鴻毛 (洞冥記) 影娥池中有鴻

毛舟

轉柁 (江表傳) 工即轉柁入雙

口 風逆 不可行 乃還

權歌 (駱賓王權歌行) 相思無

別曲 保存在破歌中

箛篴 (爾雅注) 木曰箛 竹曰篴

小筱曰箛

觸月 (別洞冥記) 影娥池中

有遊月船 觸月船 鴻毛船

蘭鷁 (謝朓臨楚江賦) 列攢笳

今極滿 海蘭鷁 今江傳

蘭權 (曹植擬楚詞) 運蘭權以

連柱

鐵船 (淮南子) 鐵可以為船

鷁首 (淮南子) 龍舟鷁首 (注)

鷁 大鳥也 畫其翼者船首

鑿石 (庚辰期與鑿石章) 馬

伏波昔聞道 鑿石猶存

工倭作 (廣韻) 墨子曰 工倭作舟

木蘭權 (漢鼓吹曲) 木蘭為君

機黃金錯其間。

不用楫 (王蒙之梳篦) 梳葉復帆常渡江不用楫。

不可饒 (歐陽修送胡學士詩) 志氣使君舟，歸時不可饒。

打鼓發 (杜甫詩) 引纜出井此，治女打鼓發船何聲耶。

去帆孤 (宋孫維岳帆詩) 江心雲破處，送我去帆孤。

半江陰 (錢亦言帆影詩) 岸曲沙回着處，半江落日半江陰。

任風還 (釋皎然雜韻) 舟乘從水道，還令任風還。

竹竿船 (范成大詩) 初上蓮籠竹竿船，若如身是劍南宮。

如蓮花 (風土記) 船之在水，如蓮花散落，浮於川也。

似梭輓 (江廣洋流雜錄) 松舟一個似梭輓。

赤檣樓 (楊泉五湖賦) 赤檣為樓，檣聲如鼓。

孝廉船 (世說) 須臾，真長遠傳，敬寬張孝廉船。

作四帆 (異物志) 外城人隨舟大小，或作四帆或三帆。

泛湖船 (杜甫詩) 暮局動遊尋，湖竹芙蓉樓上泛湖船。

沙棠舟 (拾遺記) 魯與山有沙棠，棠之木長十尋，細枝為舟。

青版舫 (白居易池上篇序) 罷蘇州刺史時，得青版舫以歸。

青竹榜 (賈島記) 明池泛舟詩，一枝青竹榜，泛泛綠萍流。

青如螺 (定梅越船行) 越船十丈青如螺，小船一丈如飛梭。

長百尋 (唐無名氏大舟賦) 長百尋，受萬斛。

芙蓉艦 (五十國春秋) 虞循寇京邑，芙蓉艦十餘艘。

芙蓉檣 (溫庭筠江南曲) 妾家白蘋浦，日上芙蓉檣。

受萬斛 見長百尋條。

征日本 (元史) 世祖命鳳州經畧使忻都，以舟九百艘，征日本。

相風竿 (東坡詩) 慈香車駕出，刻鳥於竿上，曰相風竿。

飛雲船 (五部詩) 既登飛雲船，願奉清風舉。

范蠡船 (杜甫詩) 洞庭春色思公子，蝦蟆志歸范蠡船。

若木偶 (器寶王浮橋詩序) 觀一浮橋，泛泛若若木偶之乘流。

若樹葉 (湘州記) 統川行舟，道望若一樹葉。

待項羽 (漢書) 項羽至烏江，烏江亭長，船待項羽渡江。

恰稱身 (白居易重題小舟詩) 高低恰稱身，若身。

桃花浪 (唐徐學政歌行) 影入桃花浪，香飄杜若洲。

書畫船 (黃庭堅詩) 滄江帶夜紅，黃月定是米家書畫船。

凌風舸 (杜陽雜錄) 元載機處滄浪洲，既久忽思中國，洲人遂製凌風舸以送之。

凌波舸 (劉涓子雜記) 雲心中，有凌波舸，帝常遊宴于此。

送遠人 (唐皇甫冉詩) 暮雪高鳥度，能送遠人歸。

張七帆 (吳時外國傳) 從加那洲，乘大船，張七帆，入大秦國。

掉采旗 (王建宮詞) 競說船頭掉采旗，兩邊灑水濕羅衣。

偃春草 (溫庭筠南湖詩) 野船著岸偃春草，水鳥爭飛飛夕陽。

錦纜維 (詩) 汎汎楊舟，錦纜維之，(毛傳) 錦，維也。

得鐵履 (郡國志) 越州百登山，有石船，有人於船側得一鐵履。

混江龍 (明通紀) 太祖敗陳友諒於龍江，獲巨艦，名混江龍。

博昌船 (漢書) 卜式願與臨淄習琴，博昌習船者，死南越。

畫龍頭 (白居易答客問杭州詩) 小航船亦畫龍風。

越巨川 (書) 若濟巨川，用汝作舟楫，(東坡詩) 越巨川之懸流。

黃篋舸 (蘇侯詩) 黃篋舸中梅，兩葉野人無事日高眠。

菱歌唱 (盧照鄰七夕泛舟詩) 日晚菱歌唱，風翻滿夕陽。

循水行 (釋名) 船楫也，楫水而

行也。

劉錫錦 (吳書) 甘寧道路佳止

常以錫錫維舟。去或劉泰。

載廉儲 (徐彥伯汾水新船賦)

載廉儲而奉國。

達方物 (徐彥伯汾水新船賦)

達方物以朝天。

聘高麗 (宋史) 遣陳睦聘高麗

達兩船自定海而來。國人出迎。

鳴鶴舟 (三輔黃圖) 太液池周

四十頃。有采蓮女鳴鶴之舟。

維絲綉 (前魏) 絲綉維之。 (李邕)

燕軒竹為索。所以後詩舟者。

解征帆 (韋莊解維詩) 又解征

帆落艇中。暮程遲過林陵末。

漾錦彩 (王筠詩) 輕刺舟詩。波

波漾錦彩。汎水淡蛟文。

撐柳外 (李士瞻詩) 何處小舟

撐柳外。來迎潮落去潮生。

滿夕陽 (韓偓詩) 府城沃土肥

春草野波安船滿夕陽。

曉聲遠 (杜荀鶴詩) 烟外晚

聲遠。天涯運送夢魂。

錦花流 (張正見送舟橫大江樂

府) 波中畫錦流。帆上錦花飛。

獨木船 (法苑珠林) 獨木船。蠻

地多橋有極大者。引以為舟。

雕文舸 (南史) 蔡昭明太子傳

游後池。東雕文舸。橫芙蓉。

濟通津 (王周詩) 通津既能

濟。巨浸即橫沙。

轉羽舸 (別園洞冥記) 雲池中

有轉羽舸。常游冥于此。

覆銀油 (華元帝詩) 蓬舟交鶴

雲。覆銀油。

雙鳧舸 (隋煬帝樂府) 菱潭落

日雙鳧舸。綠水紅粧兩搖漾。

繫垂楊 (蘇林詩) 孤洲盡日少

人來。小舟安在垂楊岸。

鏡容座 (白居易) 重題小舸詩

湖上鏡容容座。

一椽板屋 (楊萬里) 閣門外登船

船詩) 一椽板屋。繞鏡湖。

十幅蒲帆 (周敏) 晚棹詩) 東風

十幅蒲帆飽。快試淮南第一程。

三翼相追 (梁元帝) 船名詩) 天

際浮雲飛。三翼自相追。

小舸行酒 (大業拾遺記) 作小

舸七艘。不人乘船以行酒。

引帆高映 (常璩) 舟賦) 值衝風

之帆。起引帆帆而高映。

王濟平吳 (晉書) 王濟自益州

追大船順流而下。遂建平吳之功。

不乘常浮 (東坡) 船賦) 雖不乘

而常浮。雖涉險而必正。

以銅薄底 (拾遺記) 沈滂海之

時以銅薄底。故龍不能近也。

中唯虛閣 (見外甚地) 雙修。

火燒赤壁 (吳志) 周瑜遂曹操

於赤壁。於蓋取諸艦。以發火。

可載萬人 (三輔黃圖) 昆明池

作珠堂大船。可載萬人。上起宮室。

功契接溺 (深物) 權制不為舟賦

利涉之道。通氣接溺之功。滑契。

白衣搖櫓 (吳志) 呂蒙襲關羽。

使白衣搖櫓。夜夜某行。遂到南郡。

仙人弄月 (別園洞冥記) 使仙

人乘舟弄月影。因名影娥池。

外甚馳騫 (唐無名氏) 大舟賦

外甚馳騫。中唯虛閣。

扣舷易水 (會稽典錄) 楊揚上

諒曰。臣聞曾子扣舷易水。

百丈前牽 (王周詩) 百丈為前

牽。萬險即平砥。

羽客乘霞 (見霞身註) 孝瑜舟

詩) 羽客乘霞。至仙人弄月來。

成林巫山 (王雲) 浮海賦) 建瓴

指以成林。擊巫山之樹。擊。

如天上坐 (杜甫詩) 春水船如

天上坐。老年花似霧中看。

汎舟西河 (晉書) 王羲之為會

稽太守。汎舟西河。作蘭亭集。

行無礙達 (東坡) 船賦) 且其行

無礙。達止無所阻。

竹篙剔尾 (白居易) 汎小輪詩

一篙竹篙剔尾。兩幅青葙覆船

頭。

利楫與馬 (李尤舟楫銘) 舟楫

之利。楫與馬。軍重馬。遂以濟天下。

兩面油窗 (楊萬里) 閣門外登船

船詩) 兩面油窗好讀書。

青雀黃龍 (王勃) 滕王閣序) 河

楫連津。昔在黃髮之櫓。
制木為舟(見)制木為舟。制木為楫。

來去碧波(花華夫人宮詞)長似江南好風景。畫船來去碧波中。

花逐船流(諸元氣江南曲)落花如有意。來去逐船流。

花裏索船(王建宮詞)春池日晚少風波。花裏索船水上歌。

空虛受盈(東坡船賦)外質模而無飾。內空虛以受盈。

河船漢艇(蕭頊士澤舟賦)於是忘乎輕擘。河船漢艇。

波上雙鳧(徐秀伯汾水折船賦)迴翔並登。波上之雙鳧。

風駭雲浮(夏侯弼吳郡賦)疾風傳時。風駭雲浮。

夏日初蓮(常暉舟賦)疑夏日之初蓮。似秋風之落葉。

倚船長嘯(王康別傳)嘗旦發海陽。暮至郡。倚船長嘯。神氣甚逸。

息榜維楫(何遜和劉晉謙守風詩)息榜見云。又維楫是已楫。

刻舟求劍(見)呂氏春秋)以喻固執不化者也。

刻桂制蘭(夏日休澗船詩)刻桂復制蘭。陶陶任行樂。

高帆弓滿(陸龜蒙詩)高帆大弓滿。羿射多黃疾。

浮沈皆載(詩)汎汎楊舟。載沈載浮。辭愈善。舟之於物。浮沈皆載。

換柁開頭(杜荀鶴詩)去年三老遙俱汝。換柁開頭更有神。

鳥遊電流(王筠詠輕利舟詩)電流已絕。鳥遊復起。

貫月挂星(王子年拾遺記)克時有巨楫。名貫月者。又名挂星者。

崔嵬載書(孟郊喜廣金書船歸洛詩)崔嵬同歸路。船在崔嵬書。

閑遣鶴看(白居易德洛中所居詩)醉飲當遣酒。閑遣鶴看船。

搖烟蕩水(袁不約胡越同舟賦)搖烟蕩水。泛泛輕帆。

畫鷁排風(常暉舟賦)飄飄畫鷁。排風而排風。

尋卒以流水。因號環下。
雲榜霧柁(孫華遊仙詩)雲榜霧柁。飄忽凌波。

莊王群柯(見)華陽國志)萬里連樞(郭璞江賦)如植相接。萬里連樞。

越王群柯(異物志)有山在海內。以擊船柁。俗謂之越王群柯。

遙遙輕颺(南唐歸去來辭)舟遙遙以輕颺。風飄飄而吹衣。

須繫上風(傅若金報舉舉柳其舉當路柳。舉船須繫上風船。

無風不舉(王令大舟詩)大舟無風不舉。小舟榜入青雲去。

與蛟龍鬪(百陽雜俎)梓木。江東人多取為船。船有與蛟龍鬪者。

微風為柁(淡仲長統詩)元氣為舟。微風為柁。

輕於杭棹(詩)誰謂河廣。一葉輕於杭棹。

蒼鷹白鶴(楊州射柳尉高君神道碑)銅梳。蒼鷹白鶴之船。

僧珍具橋(雨史)梁呂僧珍。具

楫數百張。及武帝起兵。須楫甚多。街濟直透(蕭頊士澤舟賦)街濟以直透。高帆雲卷而上。暮

劉濟繡帆(韻府)劉濟白船百

箭馳風疾(常暉舟賦)榜人齊

廣艘弘舸(唐無名氏大舟賦)若非廣艘弘舸。何以獨汲吳平。

隨風輕漾(拾遺記)劉光瓚相

錦纜牙樁(杜荀鶴詩)朱崖

篙工楫師(左思吳郡賦)篙工

篙工船師(趙純書)篙工船師

橋鳥就日(常暉舟賦)追遠橋

擊法揚船(王維送邢桂州詩)

雙帆同穩(孫綽望海賦)各資

穗勝象枰 (謝常一書浮洋賦) 經於枕蓐。穗勝象枰。

廬山流枕 (澤陽記) 廬山之西 蘄有甘泉。見一枕從山頂流下。

蘭枕桂扇 (徐秀伯浴水新書) 楚大席帆錦鏡蘭枕桂扇。

瀟湘鼓枻 (杜甫詩) 南得早鼓 瀟湘地。

五車

七香 (魏武帝與楊文先書) 謹 贈足下四雙通曉七香車一乘。

七寶 (北史) 上以后不好華麗。 時於七寶車及鏡臺。施巧麗。

八柶 (齊書與服志) 輿車彩如 柶車。下施八柶。

下澤 (後漢書馬援傳) 士生一 世。但取衣食。足乘下澤車。

大輦 (晉書) 桓元遣大輦。容三 十人坐。以二百人舁之。

大車 (周禮考工記注) 大車。平 地任載之車。

小輦 (魏書) 孟暹降。文帝乘小 輦。

小車 (漢書) 車千枚。本註曰。朝 見得車。小車。因號車。必相。

山俾 (柳宗元說車贈楊諱之) 澤而朽。山而俾。

引羊 (晉書) 武帝乘羊車。宮人 取竹葉隨汁。以引羊車。

五色 (王廷宮詞) 太平天子朝 元日。五色雲車駕六龍。

五路 (周禮巾車) 王之五路。五 路。金路。象路。革路。木路。

文軫 (古詩) 文軾遊桂海。 文茵 (釋名) 文茵。車中所坐也。 用虎皮為之。

平頭 (宋史與服志) 平輦。又名 平頭輦。亦曰太平輦。

右轅 (左傳) 楚為故為等。權楚 之令典。舉行右轅左連。車。

四望 (釋名) 輶車。輶。道也。遠也。 四向遠望之車也。

四輪 (古禮) 舉行。特作四輪車。 或五路。或六路。

出關 (後漢書) 郭丹入函谷關。 或五路。或六路。

白鸞 (道經) 太真人登白鸞 之車。

羽蓋 (周禮) 王后輦車。有羽蓋。 百兩 (詩) 之子于歸。百兩御之。

曳輪 (毛傳) 百兩。百乘也。 (白行簡) 車同軌。始曳 輪。而奔。躬道通。

朱輪 (漢書楊賜傳) 僕家少陰 成。時乘朱輪者十人。

竹輪 (宋史) 詔百官東轅左右 設。隨前。施。簾。以長竿。二。名曰竹 輪子。

竹輿 (唐書裴旻傳) 裴求竹輿。 二侍婢黃髮。綠服。

行陸 (周禮考工記) 作車以行 陸。作舟以行水。

安車 (禮記) 大夫七十而致事。 乘安車。自稱曰老夫。

羊車 (周禮考工記注) 羊車。謂 羊車門也。

赤車 (晉書) 趙盾。是市門曰。不 乘赤車。如馬。不過放下。

赤車 (晉書) 趙盾。是市門曰。不 乘赤車。如馬。不過放下。

赤鼓 (後漢書) 小使車。蘭與赤 鼓。

車正 (左傳) 吳仲為足車正。 折轅 (後漢書張堪傳) 堪去職 之日。乘折轅車。布被囊而已。

虬輦 (元萬頃) 奉和春日池堂 詩。鳳樓遠。夜。散。虬輦。望春彩。 步輦 (淮南子) 輦。東。首。步。輦。 惟所息安。

彤車 (史記) 五帝。包。贊。吃。純。衣。 彤車。乘白馬。

皂輪 (晉書與服志) 皂輪。車。駕 四牛。形制。猶如。犢車。

役車 (詩) 蟋蟀在堂。役車其休。 (鄭箋) 役人乘役車。

居人 (釋名) 車。古者曰車。魯如 居。言行所以居人也。

青蓋 (後漢書安帝紀) 太后登 陽持節。召王青蓋車迎帝。

長簷 (顏氏家訓) 梁朝金鳳之 時。貴遊子弟。無不駕長簷車。

武剛 (漢書) 衛青見匈奴。以武 剛車自環為營。

武剛 (漢書) 衛青見匈奴。以武 剛車自環為營。

青悅極朱鳥成鷓與靜變極。

識道 (魏約古今注) 大章車用

以識道起于西京。

寶軸 (鄒陽門詩) 書插寶

軸從天來雲中笑語登殿怡。

霹靂 (魏志) 太祖為發石車擊

紹樓皆破紹取號曰霹靂車。

籃輿 (晉書陶潛傳) 素无脚疾

向來籃輿亦足自反。

繡轂 (王勃臨高臺樂府) 銀鞍

繡轂嚴紫車。

鶴蓋 (劉孝標地文書) 雞門始

鳴鶴蓋成洽。

鸞車 (禮記) 鸞車有虞氏之路

也。狗車夏后氏之路也。

鹽車 (戰國策) 汗明見春申君

曰。鹽之齒至矣。服鹽車。

鹽車 (韓琦詩) 幽州車馬客。瀟

瀟鹽車。

九龍輿 (其人王君內傳) 東三

雲之策。駕九龍之輿。

八景輿 (真諦來八景之輿。

大安輦 (玉海) 宋乾興元年。禮

院造皇后車。名曰大安輦。

大樓輦 (魏書禮志) 大樓輦制

十二。加以玉飾。

大安輦 (宋史輿服志) 大安輦

真室成平中。為萬安太后製。

五時車 (晉書輿服志) 名為三

時車。俗謂之五帝車。

不內顧 (論語) 車中不內顧。不

疾言。不說話。

六尺輿 (袁孝傳) 天子所與共

六尺者。皆天下英豪。

司南車 (晉書輿服志) 司南車

(一名指南車。

出無車 (戰國策) 馮驩彈劍歌

曰。長使歸來。平出無車。

伏鹿軾 (魏漢書) 皇太子諸侯

王。皆鹿軾。伏鹿軾。

先視輪 (周禮考工記) 容車

自輪始。(註) 先視輪也。

如流水 (後漢書明帝皇后紀)

車如流水。馬如游龍。

走雷聲 (李商隱詩) 車走雷聲

語未通。

車軸折 (史記) 須臾謂范雎曰

吾馬所乘。車軸折。非大車。吾不出。

車延延 (後漢書) 桓帝未。京都

童謡曰。白蓋小車何延延。

車闕風 (元稹送呂宮詞) 百官

隊仗避岐。拜楊氏。諸城車闕風。

步挽車 (北史斛律金傳) 車步

挽車至階。

兩隨車 (白帖) 漢百里高為徐

州刺史。遣早行部。兩隨車。

青牛車 (關公內傳) 果見老君

乘青牛車來度。

芳華輦 (宋史輿服志) 芳華輦

累寶。頂如華屋。

別等威 (隋書禮儀志) 輿輦之

別。蓋見王之所以列等威也。

和響聲 (後漢書輿服志) 法前

關和響之聲。旁見四方之運。

金銅釘 (白居易詩) 蘭府重行

被金銅釘坐車。

金鈿輦 (通典) 劉裕執蓋容起

覆金鈿輦。

倭蓋樹 見似高雲條。

油畫車 (後漢書輿服志) 貴人

公主。王。北封君。油畫車。

建慶輦 (白帖) 晉輦車。建慶輦

香衣輦 (晉太康起居法) 齊王

歸。港。昭。賜。香。衣。輦。一。束。

重轡委 (甄元成車賦) 轡下而

前屏。重轡委而受。載。

追鋒車 (晉書宣帝紀) 東追鋒

車。畫衣。象。行。

似高雲 (甄元成車賦) 倭蓋樹

之。獨立似高雲之出。嶽。

矩陰陽 (周禮考工記) 凡新輿

之道。必。矩。其。陰。陽。

乘戎輅 (唐書) 奉王為上將。早

勅。為。下。將。皆。服。金。甲。乘。戎。輅。

雙輪車 (蘇軾畫車詩) 何人畫

此。雙。輪。車。使。是。當。年。散。器。圖。

浮曉動 (甄元成車賦) 浮曉動

以。走。風。輕。妙。飛。而。去。無。

流星輦 (清異錄) 蜀研瓦子。造

辛。乃。造。平。底。大。車。謂。之。流。星。輦。

涕沾軾 (楚詞) 倚結輪兮長太

息。涕。沾。軾。兮。下。沾。軾。

推餅賣

(朝野僉載) 鄧縣縣長安人嘗以小車推餅賣之。

挾輶走

(左傳) 考叔挾輶以先。

蛇繞輪

(新序) 魯康公太子之至雲臺蛇繞左輪。

庶且多

(詩) 君子之車既庶且多。

畫雲氣

(史記封禪書) 乃作畫雲氣車。

雲母車

(晉書輿服志) 雲母車以雲母飾轎車。臣下不得乘。

幹獵車

(漢書宣帝紀) 太僕以幹獵車奉迎曾孫。

紫羽蓋

(清虛道人袁君內傳) 以紫羽為之蓋。

紫雲車

(龍柳刺詩) 雙鳳馳開金翅扇。六龍春駕紫雲車。

紫雲雲

(漢武內傳) 西王母來紫雲之輦。

黃帝作

(崔豹古今注) 帝作指南車以示四方。遂論黃元。

象日月

(周禮考工記) 輪幅三

十。以象日月也。

駟駟容

(孝元天駟車傳) 駟以代步。駟以駟容。

載金鼓

(白帖) 宋式車載金鼓羽幢。

載呂尚

(文記) 西伯邁太公于渭之陽。與語大悅。載與俱歸。

瑤華車

(拾遺記) 周成王四年。將登國戲。載以瑤華之車。

鳳凰車

(漢宮前傳) 國東與大駕。則御鳳凰車。以金根為列。

輪代步

(見) 駟駟容傳。

賜蜀主

(吳百官傳) 劉蜀主得賜雲母車一乘。

請為柳

(論語) 類語。請子之車。以為之柳。

避螳螂

(韓詩外傳) 齊莊公出獵。有螳螂將搏其輪。避之。

選中公

(王起蒲輪賦) 豈獨選中公于是日。

贈舅氏

(毛詩) 我送舅氏。曰至渭陽。何以贈之。路車乘黃。

樂北闕

(何遜早朝詩) 蓬車響

北闕。響入南宮。

鶴來軒

(左傳) 衛懿公好鶴。鶴有象軒者。

顯慶輅

(宋三朝志) 王輅自唐顯慶中傳之。號顯慶輅。

鸞羽飾

(唐書儀制) 御史以鸞羽飾車。

三材以時

(周禮考工記) 輪人為輪。三材必以其時。

大輅小戎

(唐書名氏) 以輅為車。輅。城中廣輅。功超乎大輅小戎。

不巾不蓋

(白帖) 漢戎車。不巾不蓋。

不偏不頗

(張本諸輪車賦) 法輪之車。不偏不頗。

不獨於市

(禮記) 兵車不中度。不獨於市。

木輅深堅

(莊文器論) 輪車賦。木輅深堅。可以規其深堅。

牛馬涉用

(甄元成車賦) 既涉用于牛馬。亦受名于羊鹿。

公起駟車

(白帖) 張公起家貨。常乘駟車。至市賣藥。足給而返。

元戎十車

(詩) 元戎十車。以先此行。

方軫則地

(見) 負蓋車天條。

方朔借車

(白帖) 東方朔為高書郎。從公孫宏借車。

文茵暢報

(見) 毛詩。

古今同軌

(甄元成車賦) 古今貴其同軌。華英獲其兼利。

有巾有蓋

(見) 孫子兵法。

如輕如軒

(詩) 戎車既安。如輕如軒。

任重致遠

(後漢書輿服志) 任重致遠。天下履其利。

羊鹿受名

(見) 牛馬涉用傳。

阜蓋朱轡

(後漢書輿服志) 二千石。皆阜蓋朱轡。

坐以安居

(王起蒲輪賦) 蒲草委質。取坐以安居。

作車載馳

(甄元成車賦) 體果術而特妙。木若作車而載馳。

取象環衛

(崔駰車左銘) 虞夏作車。取象環衛。

投石滿車

(語林) 張景陽至晚。

每行小兒以瓦石投之。亦滿車。

居轅挽車 (車輿漢記) 江軍母

年八十。若居轅挽車。不用牛馬。

果溢高箱 (梁簡文帝洛陽通誌)

五車爭晚日。潘果溢高箱。

金華青蓋 (見董卓別傳)

周人上輿 (周禮考工記) 般人

上梓。周人上輿。

展鈴效駕 (禮記) 君車已駕。僕

展鈴效駕。

軒轅規矩 (古史考) 黃帝作車。

引重致遠。

員蓋象天 (孝尤小車銘) 員蓋

象天。方於則地。

剛金為輞 (拾遺記) 車輪剛金

為輞。

借無不給 (晉書阮裕傳) 裕在

列。曾有好車。借無不給。

奚仲範模 (莊文昭備論車賦)

準軒轅之規矩。繩奚仲之範模。

乘輦升山 (應劭漢官儀) 尤武

封禪。嘗乘玉輦以升山。

乘牛駕馬 (後漢書與服志) 乘

牛駕馬。登險此難。

乘必護輪 (馮衍車銘) 車車必

護輪。治國必愛民。

乘馬路車 (詩) 其贈維何。乘馬

路車。

記里鼓車 (晉書與服志) 記里

鼓車。駕四。形製如司南。

執綏以升 (論語) 升車。必正立

執綏。謂志元。論語車賦) 執綏以升。

做車耀馬 (說苑) 趙簡子來敬

車。耀馬。衣冠羊裘。

做車駕馬 (說苑) 晏子朝。東萊

車。駕馬。

婦不立乘 (禮記) 婦人不立乘。

泥水覆車 (晉書) 謝元。敗符堅

于泥水。校所乘雲母車。

黃金碧玉 (拾遺記) 樛王。運行

天下。取黃金碧玉之車。

華穀丹朱 (莊文昭備論車賦)

華穀穀以丹朱。

紫扇輦車 (後漢書與服志) 非

法駕。則乘紫扇輦車。

勞不坐乘 (史記高君傳) 勞不

坐乘。若不張蓋。

瑞鳳飛隨 (蘇東野) 瑞鳳飛來

隨帝。竿。并魚出戲。躍王舟。

輦欲頡頏 (周禮考工記) 輦人

為輦。輦以頡頏。

戴脂戴轄 (詩) 戴脂戴轄。運車

之道。

圓外方中 (柳宗元說車贈楊海

之。圓其外。而方其中。

置於軌上 (白帖) 宋制。戎車置

甲。於子軌上。

飾軫金玉 (莊文昭備論車賦)

匪飾軾以金玉。

蓋崇十尺 (周禮考工記) 是故

蓋崇十尺。

夢乘通轆 (長沙者舊傳) 劉弄

嘗夢乘通轆車。從眾至司徒。

嘗補車轆 (王隱晉書) 梁孝王

形。嘗補車轆。嘗以單衣補車轆。

慶不出軌 (禮記) 國中。以策。禁

車勿驅。慶不出軌。

鳳棲金轄 (李陽車誌) 丹鳳棲

金轄。非無戴寶軒。

輪同雙曜 (莊文昭備論車賦)

雙輪同雙曜之並行。

駕駟高車 (後漢書與服志註)

大路。總名也。如今駕駟高車矣。

衛綰戲車 (衛綰傳) 以戲車為

部。戲車。若今弄車之技。

樓扇微亞 (周禮考工記) 凡卷

車之道。破其樓扇而微亞。

憑軾下齊 (漢書) 鄒生憑軾下

齊。七十餘城。

憑軾祖秦 (潘岳西征賦序) 潘

子憑軾。西征。白京祖秦。

斲木觀蓬 (張孝振指南車賦)

乃服牛而乘馬。斲木而觀蓬。

龍首銜軻 (見續漢書與服志)

龍首銜軻。龍首九若。

七。併齊於象大。火。

擲果滿車 (語林) 洛安仁。至美。

每行。婦人以果擲之。滿車而歸。

歸雲乘轆 (潘尼詩) 歸雲乘轆

洛。風。風。導。帷。入。

擊轅而歌 (晏子春秋) 宣威。低

牛於郭門之外。見桓公。擊轅而歌。

攀棘卧轆 (漢書) 侯翁守臨渚

被召百姓攀棘卧轆。願留期年。

攜手同車 (毛詩) 惠而好我。攜

手同車。

鑄鐵錦輪 (蘇武詩) 不覺朱輪

輻後度。爭者鑄鐵錦輪。

鸞雀立衡 見(續漢書輿服志)

六 農具

大鋤 (說文) 覆大鋤也。

水輪 (陳章水輪賦) 水能利物。

輪乃曲成。

去莠 (唐無名氏觀農賦) 擇鐵

去莠。器耀洗蘭。

句發 見直隸條。

助苗 (急就篇注) 鋤之言助也。

助苗去穢也。

劍鏢 (齊民要術) 若以鋤鋤苗

長不能耘者。以劍鏢刈其草。

良耜 (詩) 是夏良耜。取載南畝。

冶金 (陸龜蒙耒耜經) 冶金而

為之者曰鑿鏡。曰犁鑿。

直推 (周禮考工記) 直此則利

換。句此則利。故。

長鏡 (莊青歌) 長鏡長鏡。白木

柄。我生託子以為命。

香鋤 (蘇合詩) 香鋤地藥

園。烟氣透紗。

斫斫 (爾雅) 斫斫謂之定。(註)

斫斫。

桔槔 (莊子) 琴木為機。復重前

輕。挈水若流。其名桔槔。

抄土 (農政全書) 抄。如把。其齒

更長。所以抄土益細。

耕架 (農政全書) 耕架。駕犁具

也。

時器 (周禮通人) 以時器勸

(註) 時器。鑄作耒耜錢鏹之屬。

耨鋪 (淮南子) 高身執耨。以

為民先。

秧馬 (蘇試秧馬歌) 予昔遊

武昌。見農夫皆騎秧馬。

連枷 (方言注) 拂所以擊治木

者。今謂之連枷。

荷篠 (論語) 子路從而後。遇丈

人。以杖荷篠。(集解) 篠。竹器。

單耜 (詩) 以我單耜。載載而

載。(毛傳) 耜。利也。

播木 (易) 包犧氏沒。神農氏作

斲木為耜。播木為耨。

發土 (釋名) 犁。利也。利則發土

絕草根也。

短鋤 (釋貫休) 深山逢老僧。詩

自把短鋤鋤樹根。

渠疏 (方言) 無齒為耨。或謂之

渠疏。

農器 (杜荀詩) 凶兵鑄農器。講

農開書報。

榕器 (周禮) 遂大夫正成。簡林

器。修榕器。

鴉背 (陸游詩) 耒耜當編鴉背

礪礪 (字彙) 礪礪。石。平田器。

樓犁 (農政全書) 樓車。下種器

也。通俗文。樓犁。

踏犁 (五海) 淳化五年三月癸

亥。內出踏犁數十。

鋤基 (孟子) 雖有鋤基。不如待

時。(趙岐註) 鋤基。田器。

獲黍 (釋名) 鋤獲來也。鋤。獲

斷黍穗也。

耨木 (齊民要術) 耨似鋤。以耨

木也。

耨摩 (齊民要術) 古曰耨。今

曰勢。說文曰。耨摩。田器。

鶴頭 (釋名) 鋤助也。齊人謂其

頭曰鶴。似鶴頭也。

人字耨 (農政全書) 又有人字

耨。耨鐵為齒。

三舉耨 (明紀) 上顧侍臣曰。朕

三舉耨。已不勝勞。況當事此乎。

木駟駟 (蘇試秧馬歌) 笑我一

生。踏牛犁。不知自有木駟駟。

共有無 (方言) 樓耨。地力肥瘦

兼農器有無共。

利若刃 (趙孟頫詩) 土膏

既起。良耜利若刀。

皆便巧 (漢書食貨志) 其耕

下種田器。皆有便巧。

犁破廉 (齊民要術) 凡秋耕

深。春夏發淺。犁破廉。勞益再。

鋤根林 (齊民要術) 鋤。詳也。主

以誅鋤根林也。

蛇骨蛇 見銜尾鴉條。

銜尾鴉 (蘇軾跋水半詩) 翻翻

聯聯銜尾鴉。榮華碩碩蛇骨蛇。

鑿草芥 (齊民要術) 神農作陶

治斤芥。為耒耜鋤耨。以鑿草芥。

鑄茶琴 (詩) 其笠伊糾。其鐸斯

趙以鑄茶琴。

體廉薄 (釋名) 錄。屨也。體廉薄

也。

一級汲引 (范仲淹水車賦) 假

一級汲引之利。為萬頃生成之志。

一鋸一鋸 (管子) 一農之事。必

有一鋸一鋸。然後成度。

木直鐵堅 (馬一龍農說) 以木

直而鐵堅也。攻之無遺類矣。

手耕曲木 (急就篇註) 耒。手耕

曲木也。

司農授耒 (隋書禮儀志) 古典

有天子秉耒。司農授耒。皇帝三

投。

加杖柄頭 (釋名) 加也。加杖

於柄頭。以槌搥而出其穀也。

似齒斷物 (釋名) 似也。似齒

之銜物也。

歧頭兩全 (周禮考工記註) 令

之。把。歧頭兩全。象古之柄也。

把以播除 (釋名) 把播也。所以

播除物也。

修于季冬 (禮記) 季冬之月。命

農計耦耕事。修耒耜。具田器。

剡地除草 (齊民要術) 剡柄長

三尺。刃廣二寸。以剡地除草。

借父種鋤 (賈誼治安策) 借父

種鋤。庶有施也。

造作水排 (後漢書) 杜詩造作

水排。力少。見功多。百姓便之。

推引聚穀 (急就篇註) 無齒為

柄。有齒為把。皆所以推引聚耒。散

帶月荷鋤 (陶潛詩) 農興理瓦

斲。帶月荷鋤。

深耕疾耨 (齊語) 深耕疾耨。以

待時雨。

插地起土 (釋名) 插也。插地

起土也。

插木而耨 (急就篇註) 插木頭

耨。所以插刺木。木而耨之也。

溝車踏水 (曹文晦水車歌) 老

農呼婦呼孫子。齊上溝車踏河水。

壁形下圖 見鏡表上利條。

舉錫為雲 (溝洫志) 舉錫為雲。

決渠為雨。

憑河而引 見斷木而為條。

斷木而為 (陳章水輪賦) 觀夫

斷木而為。憑河而引。

鍊曲如鈎 (急就篇註) 鈎。即鍊

也。形曲如鈎。因以名云。亦謂之鐵

藏以留後 (南史宋武帝紀) 持

藏之具。頗有存者。藏之以留于後。

鏡表上利 (陸龜蒙耒耜賦) 鏡

表上利。壁形下圖。

鑽頭添鐵 (釋清珙山居吟) 鑽

頭添鐵。鑽頭。鑽即鈎雲。係即鐵。

七 女工具

刀剪 (楊基詩) 曲曲畫網皆倚

編。一春刀剪不關唇。

九孔 (元稹庭記) 七夕宮女登

九引臺。穿九孔針。

引針 (蘇軾物類相感志) 磁石

引針。

引魚 (劉子) 磨何以鐵鉗為鉤

引魚車之魚。

牙尺 (裴說寄遠衣詩) 細想儀

形。執牙尺。曰刀剪破江色。

火斗 (太平御覽) 火斗曰雙。

古針 (女紅餘志) 許允婦阮氏

有古針。一生用之不壞。

百鍊 (謝氏詩選) 曾以百鍊

水晶針。一函。遺姜氏。

成女 (淮南子) 女必一刀一鐵。

無獲成爲女。

長鋒 (梁洽金剪刀賦) 長鋒貯

其。則色。秀彩奪其霜明。

金翦 (陳繼詩) 故昔朱紅金翦

冷。玉門關外不勝寒。

金塗 (晉東宮舊事) 皇太子鈿

把。有金塗。髮斗三枚。

金刀 (裴說寄遠衣詩) 雙展齊

純。又。擷。離。賜。逐。金。刀。斷。

金鍼 (羅隱七夕詩) 香帳織成

排。窈窕。金。鍼。穿。龍。拜。蟬。娟。

刺足 (環理寶錄) 存以針刺。奴

脚。欲使則針解之。

指鍼 (蘇武仇池筆記) 通人俗

問其能以指為鍼。

食鍼 (晉書) 聚飯食鉢。曰若

能致食此者。乃可食室。

針頭 (白居易詩) 針頭不解愁

眉結。線線穿皮脫眼珠。

炮烙 (淮南子) 炮烙始于雙斗

(注) 雙斗。雙斗也。針作炮烙刺。

釘心 (晉書) 乃圖其形於髮。以

棘針釘其心。女遂忘心痛。

針神 (拾遺記) 魏文帝吳人薛

夜泉。宮中號為針神。

針射 (復魏書) 太后常幸西林

園。又自射針中之。大悅。

浮針 (淮南子) 首澤浮針。

浮花 (宛署雜記) 蕙都女子七

月七日。浮針視花以下巧。

執柄 (北史) 李穆子澤傳。奉贊

斗。願執柄以慰天下也。

眸見 (荀子) 亡針者。其得之

非日益明也。眸而見之也。

硬針 (張耒詩) 唯劍唯如硬。寒

衣補硬針。

堅貞 (華洽金剪刀賦) 毒而能

決。堅而能貞。

賂針 (左傳) 楚伐魯。賂以執針

百人。

試醉 (典論) 設大針于坐端。有

醉狀者。無刺驗其醉醲。

新利 (華洽金剪刀賦) 新而利

為房觀之名器。

銀史 (說文) 銀史也。

銀鍼 (裴說寄遠衣詩) 慈檢銀

鍼信手縫。調快無人試。寬窄。

熨帛 (劉涓子遺方) 只愁熨

若有熨堂。難在此身如此白。

賜鍼 (宋劉義恭啟事) 聖恩賜

金銀針七色。練一練。以賜嘉反。

銳刺 (荀卿箴賦) 長其尾而銳

其刺者耶。

數分 (抱朴子) 縫綉則長刺不

及數分之針。

雙眼 (劉孝威詩) 故穿雙眼針。

持縫合敷扇。

鍼面 (元史) 張榮妻段氏。引

針刺面。累漬之。終不背。

鍼絕 (拾遺記) 趙夫人嘗刺繡

作列國圖。時人謂之鍼絕馬。

繡線 (楊維禎詩) 繡線漆來日

正遠。香線僅理一支頭。

繡牀 (唐無名氏詩) 偏倚繡牀

愁不起。

繡鍼 (孫楚蘭線首詩) 小宮今

夕繡。絨間。坐對銀蟾整翠鬟。

麟首 (女紅餘志) 姚月華雙斗。

名。麟首。黃金為之。

一寸鋼 (夏萬頃題針詩) 一寸

堅。鋼。鐵。珠。成。綺。羅。裏。夏。及。平。生。

七孔針 (西京雜記) 漢絳女常

以七月七日。穿七孔針。

九尾針 (元氏雜記) 宮女以

五線。練。穿。九。尾。針。先。完。為。得。巧。

出象筒 (楊維禎理繡詩) 練得

金針。出。象。筒。雙。管。雙。刺。扇。羅。中。

并州箭 (杜甫詩) 馬得并州快

剪刀。剪。取。吳。淞。半。江。水。

把嫌冷 (秦韜玉手詩) 因把剪

刀。嫌。道。冷。泥。人。呵。了。弄。人。聲。

處處催 (杜甫詩) 寒衣處處催

刀尺。

魚腸快 (程佐剪刀詩) 雙環對

展。魚。腸。快。兩。股。齊。開。尾。尾。珠。

管線織 (蓮) 鐵管線織。

緞丹帶 (抱朴子) 結中投地而

先走。針。紐。丹。帶。而。此。行。

磁石引 (易正義) 亦有異類相

吸。者。若。磁。石。引。針。疏。均。拾。芥。

燕尾張 見魚腸快條。

鐵鼻細 (庾信七夕賦) 殘條繫

而貫。鉅。針。鼻。細。而。穿。空。

鎗失脚 (父林太原人夜失火

破。出。鎗。鎗。跌。出。雙。斗。大。驚。悅。曰。火

未。至。鎗。已。被。燒。失。脚。

織為囊 (徐雲) 針實持多

用。織。為。囊。雙。日。交。加。兩。餐。痛。

不用燈燭 (拾遺記) 不用燈燭

之。元。氣。聚。立。成。

火在柄熱 (晉書) 韓伯德大在

斗。中。而。柄。尚。熱。

合從連衡 (荀卿箴賦) 以能合

從。又。善。連。衡。

兩枝微傾

(拈金剪刀賦)雙刃迥合兩枝微傾。

長在指旁

(崔佑甫刀詩)隨機鑄出新花樣。長在佳人玉指旁。

向月穿線

(天寶遺事)各執針以五色線。向月穿之。

金斗剪滅

(白居易燈籠新華府)金斗剪滅刀剪文。

挫針治癩

(莊子)文雖疏挫針治癩。足以糊口。

掠平翡翠

(徐夔剪刀詩)金匠掠平花翡翠。綠窗裁破鏡鴛鴦。

欲下更遲

(胡天游春詞)玉手怕裁雙鳳破。非刀欲下更遲遲。

開匣光射

(拈金剪刀賦)開匣。玉匣則飛光射人。

裁破鴛鴦

見掠平翡翠條。

結尾為事

(前御箴賦)一柱一來。結尾以為事。

善治衣裳

(前御箴賦)無知無巧。善治衣裳。

歲月磨礪

(女紅餘志)南華海。其人針詩曰。同心石製鏡。歲月好。

磨礪

落剪于池 (妝樓記)剪刀池。昔車馬請嘗于此。揚以女紅佐之。落剪刀于此池。

畫成墨界 (妝樓記)以首指蘸粉。香之。散衣則畫成墨界。

敲作釣鉤 (杜甫江村詩)老長畫紙為棋局。稚子敲針作釣鉤。

製袍先把 (徐夔剪刀詩)嚴製緞袍先把看。質非執跨燒結。

銜開淬成 (拈金剪刀賦)缺處磨盡。銜開淬成。

鑲因針入 (說苑)鑲因針而入。不因針而急。

雙龍奪珠 (女紅餘志)潘坑姪解愁。有雙龍奪珠之剪。

八 几案

七星 (黃伯思燕几圖序)合而為七。易名七星。

七寶 (劉迎謝方丈老人詩)莊嚴七寶几。重疊九霞帳。

八仙 (晁補之八仙畫鶴東華松菊堂。飲中八仙案。

松菊堂。飲中八仙案。

几席 (廣輿記)雙閣。家貧賓客造訪。至無几席。

几程 (林道潛)有甚貧。閑得解嘲。高橋時把几程數。

天然 (清黃任)天然几。設于室中左邊。東向。

化鹿 (神仙傳)葛仙翁。惡桐木几。得道成仙。几化為白鹿。

玉案 (楚漢春秋)漢王賜臣玉案之食。玉其之劍。

玉几 (薛逢觀仗詩)天臨玉几班。初合日照金雞仗。說。

石案 (異地)百丈山上有石房。內有石案。置石書二卷。

白石 (廣輿記)張九齡未第。建宅桂山中。几案皆白石琢成。

安體 見燕几條。

步挽 (潛確類書)道武賜元筆步挽几。以優異之。

承臂 (白居易)端木。用而為几。承我臂。文我頤而已。

金度 (東宮舊事)皇太子鋪地。

初拜。有漆金度足。漆一杖。

佛几 (陸游詩)佛几古燈寒。短齋新果午炊香。

猿文 (雲仙散錄)房善六月召客。凭几几。

珊瑚 (陳子詩)玉鬘支枕珊瑚几。蜂臂微因始相倚。

香案 (唐書)起居舍人。夾香案分立殿下。

桐木 見化鹿條。

素几 (魏志)太祖以素几賜毛珩。而史沈麟士。恒懸素几。

書案 (白居易)偶眠詩。故杯書案上。枕臂火爐前。

烏皮 (杜甫詩)拂拭烏皮几。喜開張牧者。

倚身 (釋齊己寄張道人詩)倚身數几。洒洒而港流亦。

紫几 (丘為)華西山隱者不遇詩。扣關無僕僕。窺室惟紫几。

廢物 (釋名)几。底也。所以廢物也。

連案 (白居易詩)晝夜恒連案。宵眠每並牀。

連理 (廣輿記) 庚局以連理几

報英文書家

蛇繞 (廣輿記) 五代陸昭符坐

廳事。几如金蛇繞案

御案 (溫庭筠) 蓮華清宮詩 御

案連蔓草。天袍妙石榴

琴几 (黃庚詩) 柳陰分綠籠琴

几。花片飛紅照鏡池

畫案 (蘇軾詩) 常民文杯畫案

几席解明

崇几 (晉書王羲之傳) 嘗請門

生客。見崇几清淨

圓案 (杜陽雜) 同昌公主翠百

寶為圓案

置琴 (白居易) 琴瑟置琴曲几

上。端坐但含情

跪奉 (東觀漢記) 趙霸去死。長

兄伯為娶妻。妻手奉幣前跪

夢案 (晉書) 凡夢見紅雲。貴客

到。多客大案。少客小案

盤案 (王褒傳) 滌榻盤案。園

中栽花

綠瑤 (楊銜積) 煮茶夢記。中

若雲桂條。幾几。燕几 (儀禮疏) 几在燕處之內

常。悉之以安體也

錦几 (歐陽修) 謝道士及第表

錦几坐于中。幾。既臨而明試

檀案 (李邕詩) 石樓多良乳。檀

案有餘香

隱几 (孟子) 有段為王留行

者。坐而。不。隱几而卧

檯架 (林通詩) 一榻竹風橫檯

架。半軒花月倒橫

禮案 (唐書) 節度使視事之日

設禮案。高几有二寸。方八尺

藥案 (韓翃) 尋胡處士不遇詩

瓶風吹藥香。暗日照茶中

寶几 (蘇軾古風) 金珠設寶几

珠。堪明月少

靈檀 (謝靈運) 謝靈運回有七寶

靈檀之几。几上有文字

五色几 (郭中記) 石虎御坐。几

急。漆。以五色

丹鳳案 (王禹偁詩) 每日祀

丹鳳案。故人騎喚紫龍

五人檯 (崔佑燒香夢詩) 全

小身。平立處。五人雙手並接時

加錦錦 (西京雜記) 漢制天子

玉几。冬則加錦錦其上。曰錦几

曲木几 (皮信詩) 自然曲木几

無名科斗書

肉臺盤 (五代史) 孫晟每食。不

設几案。使家任執器。設肉臺盤

折足几 (蘇軾) 謝子華遊飲詩

世家。不可持。如倚折足几

呂布斫 (魏志) 陳登說太祖誅

布。及登還。布拔斫几責之

青玉案 (張衡) 四愁詩。美人贈

我錦繡段。何以報之青玉案

南郭几 (莊子) 南郭子綦隱几

而坐。釋文。南郭子綦。隱几

展經史 (黃伯思) 然几圖序。然

術之餘。以之展經史。陳古玩

素木案 (南史) 祖暅深傳。常服

故布襦。素木案。食不過一肉

孫權斫 (江表傳) 權拔刀斫案

曰。諸將復言。遂北軍。與此案同

倚案書 (王廷詩) 承恩不許

蘇謝。空認。當教倚書

陳古玩 (見展經史傳)

陳蕃設 (漢雜事) 陳蕃設東西

之坐。重唐。幾几以候之

或真經 (漢武內傳) 帝受西王

母五岳真經。或以黃金几

短人行 (藝文類聚) 武帝時。東

都。康短人。常令案上行

廟錦帷 (梁簡文帝書) 曹德前

質錦帷。承芳綺機

臺評與 (李頌) 白粉青衫。仙

走。賜馬皮。隱几。臺評與

閣雨肘 (蘇軾詩) 蒲團盤兩膝

竹几。閣雨肘

維摩樣 (洞天清錄) 琴書須

作維摩樣。庶常脚不礙人膝

劉政造 (異苑) 一人語秀之曰

閣君刻几尤妙。自陳劉政能造

搏案眠 (晉書) 阮籍傳。籍方

搏案眠。使者以告

隨宜設 (元稹) 開元觀閣居詩

几。當隨宜設。詩書運便括

憑彤玉 (劉楨) 瓜賦。憑彤玉之

几的掛碧之得。

覆雲鏡 (拾遺記) 瀛洲南有金

鑿鏡中有寶凡覆以雲鏡之素

雜寶案 (西京雜記) 武帝為七

寶牀雜寶案設桂宮中

玉案雙香 (王仲修宮詞) 東與

前殿麗朝初玉案雙香午漏餘

石室玉几 (馮明生別傳) 俗宗

山石室有金漆玉几

白紙糊面 (換言) 舉人車以白

紙糊窗子面

好書堆案 (林逋蘭麝詩) 周草

遮庭修務俗好書堆案轉甘貧

伏几看雲 (楊侯斯和傅典瑞詩)

舉几看雲伏几門龍月閣

性廣知平 (德簡文帝書畫銘)

性廣知平文雖非由

映紫舒綠 (孫簡文帝書畫銘)

海華映紫畫舒綠

留以付床 (南史江革之傳) 在

郡作書案一校去官留以付床

海島金几 (幽明錄) 海中有金

臺內有金几雕文備制

高閣几格 (林逋詩) 高閣几格

圖書呼冷沃門庭樹石中

雪案清談 (劉元莊詩) 雨屢元

坐忘春去雪案清談至夜分

得見古物 (世說) 韓康伯母臨

古几三若不隨此何以得見古物

欵案視書 (研北雜志) 曹公作

欵案視書

諸案橫實 (杜牧李甘詩) 君門

晚日開諸案橫實布

舉案齊眉 (東觀漢記) 舉鴻妻

孟光為具食不敢仰視舉案齊眉

雕檀榿梓 (覆佑燒香集詩) 雕

檀榿梓樣新奇雲閣雲宮任轉移

龍蟠馬廼 (柳陽几賦) 離奇勢

舉似龍蟠馬廼風去雙蹄

鏤彩刻香 (孫簡文帝書畫銘)

刻香鏤彩纖銀卷足

變態無窮 (黃伯思無几圖序)

變態無窮變態無窮

九牀

七寶 (北史蘇秀傳) 秀子務廉

七寶 (北史蘇秀傳) 秀子務廉

七寶牀

月照 (魏文帝燕歌行) 明月照

皎照我牀星漢西流夜未央

石牀 (西征記) 金御集氏山有

曾峻塚前有石牀叩之即鳴

白玉 (華雲帶牀詩) 衡山白玉

鍊漢殿珊瑚又

曲案 (陸游詩) 中安畫案彫府

燕侍設安輝曲案牀

合歡 (關盼盼詩) 樓上成燈伴

晚霜獨眠人起合歡牀

竹牀 (白居易詩) 藥鏡夜傾殘

酒殘竹牀寒取舊羅幃

交牀 (鶴林玉露) 百官殿門侍

班幕次各以文牀自隨

匡牀 (張衡同聲歌) 思為免窮

席在下故匡牀

安身 (說文) 牀安身之坐者

見龍 (杜陽雜錄) 避志和雕踏

牀飾金銀線繪謂之見龍牀

坐卧 (急就篇註) 牀所以坐卧也

沈香 (異苑) 沙門支法存有八

尺沈香牀

松牀 (蘇軾詩) 芒屨竹杖自脫

杖清薦松牀香滑

花牀 (花木錄) 剪牡丹花脫急

則花牀無傷

宛轉 (吳融詩) 人替學盤桓

宛轉使宛轉成

挂柱 (魏志裴潛傳) 為兗州

時作一胡牀及去留以挂柱

苦竹 (宋楊廷秀詩) 翻花梳至

苦竹牀

眠牀 (南史魚弘傳) 有眠牀一

張

息偃 (詩) 或息偃在牀

琉璃 (古詩) 為其仲御委作

我琉璃榻出置前宮下

御牀 (王建宮詞) 開着午門送

北望栢黃新御床高

淨榻 (謝朓詩) 看太白詩淨榻

搜涼卧亮欄入醉使

抽榻 (南史傅昭傳) 常抽榻板

牀

閑眠 (張籍詩) 醉倚斑駁杖

臥應木牀

紫金

(李商隱詩)佳九聯細過
鳳凰。職文羽雉紫金牀。

筆牀

(陸龜蒙詩)香苔生筆牀
(洞庭筠絲衣曲)不逐秦

象牀

玉卷象牀滿樓明月梨花白

矮牀

(其臘風土記)近又用矮
牀者。往往皆唐人制作也。

翡翠

(霍德蘭山月樂府)珠瓏
翡翠牀。白智侍中郎。

裝載

(釋名)牀。裝也。所以自裝
載也。

夢牀

(晏書)夢牀所環者。為夢
長也。

碼碯

(唐書波斯國傳)開元天
寶。遣使者獻碼碯牀。

獨坐

(晏書)獨坐好道辟穀。設
小牀。常以獨坐。不與人共。

獨卧

(王建原上新居詩)自掃
一間房。惟鋪獨卧牀。

錦牀

(李賀河南府試三月樂詞)
錦牀晚卧玉肌冷。

程案

(周禮注)張程案。以理為
牀于帳中。

曝藥

(王建詩)曝藥曝官窓。曝
藥竹牀新。

攤書

(杜甫詩)竟句新知牀。攤
書解滿牀。

鬱金

(文選詩)羽絳鬱金牀。
上下牀。

上下牀

(魏志陳登傳)如小人
欲卧百尺樓上。卧若於地。何但上
下牀之間耶。

山匠製

(陸龜蒙詩)僧留留
山匠製雲牀。

六尺牀

(白居易把酒醉詩)小
檝二升酒。新軍六尺牀。

四大牀

(東坡遺事)東坡借佛
印四大作禪牀。

同牀卧

(史記)任安田仁。同心
相愛。家貧。兩人同牀卧。

曲木牀

(蘇軾詩)竹爐篝火曲
木牀。烏爐為煖風脂香。

向山移

(項斯宿胡氏溪亭詩)
客采園月宿。牀移向山移。

坐調曲

(歐陽修詩)嬌兒兩幅
青石榻。三脚木牀坐調曲。

卧束躬

(五代史)馮道軍中。不
敢卧。束躬一足躬。

負日卧

(庾信詩)暮林負日卧。
夕院帶蟾鈿。

書滿牀

(杜甫詩)攤書解滿牀。
書連屋。

書連屋

(杜甫詩)牀上書連屋。
桃符坐。

桃符坐

(晉書)文帝見桃符。坐
牀。呼其小字曰。此桃符坐也。

隨影轉

(晏詩)立負隨影轉。旋技
胡牀隨影轉。更揚書卷與閑謀。

眼雲榻

(楊萬里竹牀詩)誰言
詩老眼雲榻。不是流沙釣月竿。

笏滿牀

(蘇軾詩)他年笏滿牀。
乘興坐。

乘興坐

(李白詩)庾公愛秋月。
乘興坐胡牀。

道遙座

(清異錄)胡牀。稱道遙座。
御史牀。

御史牀

(太平寰宇記)御史牀。
在越州東南四里。

庫藤牀

(白居易池上蓮詩)
淺池平岸庫藤牀。

華元登

(左傳)楚國宋。宋華元
夜登于反之牀。

濕清牀

(杜陽雜編)上進佛骨
入內道場。即設金花帳。濕清牀。

為精舍

(南史阮孝緒傳)所居
以一鹿牀為精舍。以樹環繞。

鼠跡印

(邵士元詩)蟲鼠跡印
網。鼠跡印牀度。

碧牙牀

(李商隱細雨詩)唯擬
白玉堂。翠卷碧牙牀。

慙一腸

(張耒復善書詩)善事聯
句。古牀慙一腸。

節自竄

(清異錄)陸龜蒙家有一
竹。深牀。口此節自竄。

鋪錯繡

(元稹詩)匡牀鋪錯繡。
几案踴靈芝。

編翠竹

(陸龜蒙江南秋懷寄華
陽山人詩)短牀編翠竹。

綠素柏

(李賀福公詩)象牀綠
素柏。瑤席卷香蔥。

縷象牙

(梁簡文帝嬰童詩)翠
被含鶯色。縷象牙牙。

讀書牀

(杜甫詩)竹齋晚樂志。
花映讀書牀。

五方香牀

(南都烟花記)隋煬
帝設五方香牀。綴貼金玉珠翠。

王導國辭

(晉書)中宗謂王導

升御在共坐。導園辭。中宗乃止。

支木為牀 (晉書) 高祖高去傳。老

蒼子孫蒙山之陽。支木為牀。

支斜體自平 (庚有善詩胡麻詩)

辰州硃砂 (東坡詩法) 辰州蠻

洞中生白石狀如玉。上生硃砂。

足欹形正 (庚有善詩胡麻詩)

足欹形已正。

東牀坦腹 (晉書) 郝卷求傳。晨

之東牀坦腹。會胡餅。餐以女妻之。

長日宜眠 (高啟詩) 西園度曉

映滄浪。長日宜眠。夢寐床。

金師子牀 (北史) 吐谷渾傳。寺

呂立。始自號為可汗。梳髻此牀。以

早為暗。坐金師子牀。

玳瑁千金 (多倫牀詩) 玳瑁千

金。玳瑁七寶。翠。

珊瑚七寶 見琥珀千金條。

牀有藤蔕 (南史) 長沙宣武王懿

傳。常弟集。獨處一室。牀有藤蔕。

香撲龍牀 (花華天宮詞) 淨

梵玉階橫水岸。御波香氣撲龍牀。

風雨對牀 (李愿物詩) 富如風

雨夜。復作對牀。

荃牀蕙情 (曹植九咏) 蕙情兮

荃牀。

神女金牀 (馬明生別傳) 明生

隨神女入室中。卧金牀五几。

偷閑暫卧 (蘇軾詩) 偷閑暫卧

老僧牀。

移牀讓客 (齊書) 江數命左右

四移。各移讓客。紀暫具氣喪而退。

庚亮登樓 (晉書) 庚亮嘗夜月

登南樓。陳林法詩。

清琴橫牀 (陶潛時運詩) 清琴

橫牀。酒酒半空。

畫石為牀 (拾遺記) 董偃嘗卧

延清之室。以畫石為牀。文如錦也。

榆木板牀 (後漢書) 羊茂夏月

坐一榆木板牀。

落葉半牀 (庾信小園賦) 落葉

半牀。狂花滿屋。

虞翻落牀 (南史) 子良愛古柳

閣下。有虞翻舊牀。

踞牀弄笛 (晉書) 祖伊傳 踞牀

牀為作三調。弄畢。使上車去。

踞膝久坐 (梁宣帝詩) 踞膝

中久坐。

編荆為牀 (別園洞冥記) 董揚

家貧。編荆為牀。髮烏髮毛以覆其上。

寢處和敬 (孝元外傳) 體之

所安。寢處和敬。

橫卧思義 (南史) 賀革傳 有六

尺方牀。思義不達。則橫卧其上。

據牀晒髮 (晉書) 王愨沐頭散

髮。據牀晒髮。坐中庭晒頭。

雞穿可坐 (庾信小園賦) 泥乎

管空。雞牀。雞穿而可坐。

龜殼支牀 (王維春日上方即事

詩) 鳩形將刻柱。龜殼周支牀。

臨水買牀 (白居易閑卧詩) 惟

置牀臨水。却無物近身。

一〇 榻

土榻 (宋張耒詩) 主人揚土榻。

去榻 (唐書) 中人傳 記者。引

升登堂。置榻持之。晚比去榻。

近地 (釋名) 長狹而卑。曰榻。言

其榻近地也。

設榻 (後漢書) 陳蕃不接賓客。

惟設榻。持設榻。去則懸之。

登榻 (宋書) 王暕仕宋。為王府

參軍。嘗謂劉天師。登榻。

象榻 (唐韓愈詩) 宴洽單城連

象榻。

懸榻 見設榻條。

升御榻 (北齊書) 趙彥深官司

徒。每引見。或升御榻。

長史坐 (梁書) 晉安王於中齋

別施一榻。云是孔長史坐。

刺史遺 (後魏書) 魏為齊州刺史。

卒。友人進思。留坐榻為道。竟。

連榻坐 (唐書) 王毛仲與諸王

侍中。至連榻而坐。

合榻對飲 (吳志) 孫權見魯肅。

甚悅之。引肅合榻對飲。言議。

坐讀時令 (唐書) 元宗置榻而

案。令宰相坐讀時令。

東坡就僧 東坡在佛印處。飲。甚

雪。佛印曰。孰與老僧同榻可乎。

卧榻之側 (宋史) 太祖曰。江南

白。合疏繡之線。以成帷幕。
青油幕 (蘇合古從軍樂詩) 設

笑青油幕。
侵堤布 (白居易代書寄微之詩)

張綺羅 (為洪神仙傳) 登思仙
之臺。張綺羅之幕。

帶月簾 (白居易詩) 簾幕當山
老。帷多帶月簾。

紫綃帷 (拾遺記) 椒居昭陽宮。
倦者。乃容紫綃之帷。

圍香風 (李賀詩) 進酒樂府) 蘇
綃繡幕圍香風。

黑綃幕 (飛燕遺事) 起有遊宮。
以漆為柱。鋪黑綃之幕。

瑟瑟幕 (杜陽雜錄) 公主出有
瑟瑟幕。其幕色如瑟瑟。

飾高堂 (楚辭) 翡翠翠幄。飾高
堂。

罕地垂 (通賢宮詞) 御珠不許
紅塵到。黃綉長秋罕地垂。

蔽皎日 (阮籍詩) 單帷蔽
皎日。高輪隔微塵。

蔽晴烟 (杜牧春思詩) 歌樓晚
冷地。蔽暮蔽晴烟。

覆鏡油 (梁簡文帝山池詩) 飛
龍飾羽此。長幔覆鏡油。

覆船頭 (白居易詩) 小輪詩) 兩
幅青葙覆船頭。

鑒明月 (阮籍詩) 惟詩) 薄帷鑒
明月。清風吹散於。

王劍寢幕 (漢書) 江都王劍為
聘。善於御士。寢止布幕而已。

月照綉幕 (劉楨詩) 明月照綉
幕。華塔微天輝。

朱幔虹舒 (張協洛城賦) 朱幔
虹舒。翠幕蛇連。

休氣連帷 (庾信身置壇交國讚)
紫光上幕。休氣連帷。

每聚爐氣 (見時狀) 翠屏條。
春遊戲幕 (關天遺事) 長安貴
家子弟。春時遊宴。供帳於園中。
隨行。或以油幕。

飛還故宅 (事文類聚) 許班陽
上昇。飛帷飛還故宅。

風過有波 (吳融詩) 日臨高閣

兼無影。以進避席。幕有波。

軍幕未辨 (前石公三墨) 軍幕
未辨。將不言倦。

軍幕自動 (兵書) 將軍在營。帳
幕無故自動。主賊人散走。

孫峻置酒 (吳志) 孫峻破孫
芳。置酒。伏兵於帷中。

時駐琴聲 (王融詩) 曉詩) 每聚
全。瓊氣時駐玉琴聲。

張帷為宮 (周禮注) 若舍息。張
帷為宮。則樹枝以表門。

張奐誦書 (東觀漢記) 張奐安
坐帷中。與弟子誦書自若。

帷下幕上 (周禮注) 在旁曰帷。
在上曰幕。則帷在下。幕在上。

野幕為府 (在朝典) 實為幕。若
以野幕為府。

徹帷不棄 (禮記) 徹帷不棄。為
埋馬也。

涼風逸幕 (梁簡文帝詩) 涼風
逸幕。春雨文新滿。

疎薄如霧 (王建荆門行) 生紗
帷疎薄如霧。

單銷華帳 (拾遺記) 昭王處以
單銷華帳。飲以瑤漿之膏。

集囊為帷 (漢書東方朔傳) 孝
文皇帝集上書囊。以為殿帷。(注)
集。謂合聚也。

猶燕巢幕 (左傳) 夫子之在此
也。猶燕之巢於幕上。

楚幕有鳥 (左傳) 譯言曰。楚幕
有鳥。乃止。

運籌帷帳 (史記) 高祖曰。運籌
帷帳中。決勝千里外。子房功也。

漫相連緼 (釋名) 幔。漫也。漫漫
相連緼之古也。

幕絡在表 (釋名) 幕。幕絡也。在
表之稱也。

榮光上幕 (見休氣連帷條)

二二 簾

水紋 (西京雜記) 漢諸陵寢。皆
以竹為簾。為水紋或龍鳳像。

水晶 (高駢詩) 水晶簾動微風
起。一竿香燭滿院香。

升月 (文選詩) 升月照簾觀。

白玉 (圖見後) 簾用劍擊之。然以壁視之白玉簾也。

冬簾 (古子夜歌) 風吹冬簾起。許時寒薄。

自障 (釋名) 障。障也。白障。障為廉也。

竹影 見球光條。

妓卷 (白居易詩) 屏後僧敲壁。樓前妓卷簾。

押簾 (歐陽修詩) 押簾風日淡。清枕。

虎皮 (賈誼奏詩) 也。愛儒巨勳。講讀。向前輕揭虎皮簾。

夜明 (周彥質宮詞) 不用司宮。排蠟燭。海人新賣夜明簾。

玳瑁 (萬楚詠簾詩) 玳瑁昔稱華。玲瓏薄紗。

紅簾 (蔣都利絕句) 小紅簾卷春波綠。波水楊花落觀池。

珠光 (唐太宗賦簾詩) 珠光搖素月。竹影亂清風。

珠箔 (白居易長恨歌) 攪衣推枕。起裏回珠箔。銀屏遞透開。

留香 (陸游長句) 重簾不捲留香久。古觀微四翠葉多。

卻寒 (宋陳覺陽詞) 莫道晚風。猶料峭。內家新揭初寒簾。

席箕 (草名) 可為簾。見王逢蓮葉詩。

捲雨 (王勃滕王閣序) 珠簾暮捲西山雨。

屏簾 (雲仙雜記) 黃沙綠笑春。紅元。涉念之。淡酒屏簾。至皆損壞。

通風 (劉禹錫詩) 琥珀珠簾疑漏酒。水精簾空更通風。

秋簾 (白居易自題小草亭詩) 壁宜華柱倚。門稱秋簾也。

疎簾 (杜甫詩) 楚江五峽半雲雨。清簾疎簾看雲樹。

斑簾 (蔣都利詩) 斑簾丈二卷。輕碧。秋水芙蓉隔畫閣。

桐簾 (宋梅堯臣詩) 桐簾天通多天系。

黑簾 (王建宮房詩) 避濕堆黃。蒼庭風下黑簾。

瑞英 (蘇軾詩) 醉歸扶路人應笑。十里瑞英半上鉤。

照檻 見鐵帷條。

落日 (杜甫詩) 落日在簾鉤。蒲簾 (蘇軾詩) 竹裏茅苔雪覆簾。簾香。寫寫簾簾。

夢簾 (夢書) 夢簾及屏風。可以蔽匿一身也。

翡翠 (蔣都利四時宮詞) 翡翠簾垂隔小春。

鳳節 (杜牧詩) 鳳節輕隨日。翠花薄飾春。

蓬薄 (方言) 薄自關西而謂之薄。南楚謂之蓬薄。

蔽景 (拾遺記) 細珠為簾。朝下以蔽景。夕揭以待月。

蝦蟇 (陸鴻範詩) 粉粉素手搥蝦蟇。瑣窗流光更銀珠。

錦額 (白居易詩) 錦額簾高揭。銀花藏慢近。

凝霧 (盧照奇朱伯威詩) 春簾凝霧掛芙蓉。

籠簾 (蔣都利詩) 各地朔風沙似雪。禦寒行帳下籠簾。

簾旌 (李商隱詩) 蟬掛簾旌終

簾波 (李商隱詩) 香曲簾波日暮轉。試細看細小菱鏡。

簾櫳 (韋莊貴公子詩) 流水帶花穿。卷箔夕陽和樹入簾櫳。

蘆簾 (白居易詩) 來春更其來。箱底紙圍簾簾者云云。

縮簾 (蘇軾戲贈田郡之翠垣詩) 坐中有狂客。勇近縮簾。

鐵帷 (盧思道詩) 鐵帷明。破鏡照顏色。粉屏。

麟毫 (陸龜蒙中酒賦) 麟毫簾。近道雲母不足驚心。

一桁簾 (杜牧詩) 燕子嗔垂一桁簾。

不受塵 (韓偓無題詩) 碧瓦偏光日。紅簾不受塵。

水新淨 (李端詩) 戶外水新淨。月透簾 (韋莊詩) 空堂無事冰生砌。水榭高吟月透簾。

分內外 (萬楚詠簾詩) 自雪分內外。非是為騎看。

玉堂簾 (李正封詩) 露詩有潤

玉窗簾暗金井索。

竹華起 (李賀雜志曲) 簾影竹

華起漸聲吹日也。

自然簾 (記事略) 徐福為始皇

作自然之簾懸于宮門。

夾路垂 (司馬光詩) 華蓋爭門

去觀簾夾路垂。

青布簾 (聞見前錄) 所用簾簾

有青石簾者。

帖雙燕 (盧照鄰長安古意) 好

取門簾帖雙燕。

挂紫繩 (李商隱及宮詞) 殿壁

交青瑣。重簾挂紫繩。

玲瓏影 (溫庭筠詞) 竹風輕動

庭陰冷。珠簾月上玲瓏影。

映蘭宮 (唐太宗賦簾詩) 參差

垂玉繩。舒卷映蘭宮。

垂景綫 (溫庭筠詞) 繡簾垂景

綫。

垂玉牖 (見映蘭宮條)

度晚光 (徐元帝復臨荆州詩)

高欄來惹氣。疎簾度晚光。

珠簾留月曉。玲瓏接烟波。

捲麗日 (庾信詩) 朱簾捲麗日。

翠帳蔽重陽。

媚房櫺 (唐太宗賦簾詩) 惟宮

難殫飾。相與媚房櫺。

疎復密 (盧思道珠簾詩) 可憐

珠復密。隱映當宮人。

隔花影 (田錫近竹簾賦) 烟暈

若畫。隔花影以初暈。

當山卷 (白居易詩) 簾每當山

卷。惟多帶月春。

輕颺透 (元稹詩) 初日先通牖

輕颺每透簾。

蜻蜓翼 (李商隱河陽詩) 晚簾

半窗蜻蜓翼。翠屏但有空青色。

翡翠動 (李商隱詩) 宮中翡翠動

鳳雙盤 (韓偓詩) 我有嘉賓宴

乍散畫簾紋。如鳳雙盤。

漏月光 (田錫近竹簾賦) 珠窗

增華。漏月光而未卷。

蔽日簾 (大業拾遺記) 帝御龍

舟。舟前為長畫。畫上垂蔽日簾。

弄乃潛度廣狹。以粗竹織成。

頰長肢 (張方復志) 該寺書事

句。卷畫頰長肢。

燕為響 (吳融賦簾詩) 不堪風

作候。並復燕為響。

謝玉鈞 (吳融賦簾詩) 零落亡

珠組。欹動謝玉鈞。

攀鈞捲 (何子朝學謝體詩) 美

人。紅羅籠。攀鈞捲細簾。

繡芙蓉 (崔顥盧姬篇) 魏玉倚

樓十二重。水精簾。繡芙蓉。

繡獸狹 (吳融簡人詩) 匣鏡金

網。卷簾在繡獸狹。

繡雲鳳 (宋史輿服志) 鳳紫門

簾。皆繡雲鳳。

籠鈴閣 (李商隱詩) 暖暖籠

鈴閣。織織上玉鈞。

一手揭簾 (韓偓詩) 半身映竹

輕圓。一手揭簾。半身映竹。

一塵不入 (見高樓極陳條)

下簾考試 (王建宮詞) 天子下

簾。視考試宮人。手裏過卷。

欲銀鈎上。文斜柱戶中。

玉鈞加飾 (見寶輪分輝條)

玉樓高挂 (徐黃採簾詩) 牆戶

遠籠火。燭重。玉樓高挂。燭光分。

巧思成文 (徐黃採簾詩) 畫節

輕盈。透影勻。何人巧思。成文。

白珠薄簾 (段龜龍涪州記) 胡

人。簾強。裝。得白珠薄簾。

半掩行宮 (徐黃採簾詩) 胡

別殿。風。應。度。半掩行宮。聲。欲。重。

朱絲織就 (田錫近竹簾賦) 朱

絲。織。就。關。安。路。以。文。使。

作簾傷手 (宋書) 沈麟士為人

作簾。誤傷手。使流涕而還。

把仙翠羽 (洞冥記) 元鼎元年

起。把仙間。編翠羽。翳。為。簾。

花枝入簾 (李賀春宮詩) 人間

酒。暖。春。花。花。枝。入。簾。白。日。長。

明光玉箔 (三春記) 明光宮以

金玉珠。珠。為。簾。箔。

卷舒任時 (羅遜簾賦) 卷舒任

時。足。烟。成。于。行。已。

玳瑁為押 (徐陵玉臺新詠序)

玳瑁為押

玳瑁為押

玳瑁為押

玳瑁為押

玳瑁為押

玳瑁為押

玳瑁為押

玳瑁為押

玳瑁為押

玳瑁為押

玳瑁為押

玳瑁為押

玳瑁為押

玳瑁為押

玳瑁為押

玳瑁為押

玳瑁為押

玳瑁為押

玳瑁為押

玳瑁為押

玳瑁為押

珠簾以成瑤為押。
風蕩離鈎 (陸龜蒙詩) 小簾風
蕩平餘鈎。

宮隔御花 (李賀通華清宮詩)
春月夜啼鴉。宮簾隔御花。

真珠十二 (杜牧簾詩) 誰見昭
陽殿。真珠十二行。

夏候妓衣 (筆史) 夏侯宜有妓
妾十數。兩簾亦解。時謂簾為夏侯
妓衣。

高門懸綽 (莊子) 張毅高門懸
綽。無不處也。

高下相宜 (羅隱簾詩) 翡翠佳
名世共稱。玉堂高下巧相宜。

連雲香砌 (田錫斑竹簾賦) 連
垂香砌。透燭影於洞房。

萬縷橫陳 (馬祖常沈瑤簾詩)
萬縷橫陳綠色齊。一塵不入水精宮。

萬花簇錦 (馬祖常詩) 萬花簇
錦寶簾垂。化日舒長漏下遲。

紫簾垂窻 (陸柳刺羔姪也) 繡
衾不設錦鴛夢。紫簾垂窻天沈沈。

落花屢拂 (盧思道拜簾詩) 洛

花時屢拂。會待玉階春。
輕寒不隔 (溫庭筠詩) 細雨無
妨。輕寒不隔簾。

輕明無隔 (陸龜蒙詩) 輕明無
隔。將引喻于虛心。

銀蒜鈎簾 (歐陽修玉臺體詩)
銀蒜鈎簾宛地垂。

綺錯奇文 (田錫斑竹簾賦) 綺
錯奇文。八良工之鏗鏘。

撒簾歸政 (宋史) 韓琦請太后
歸政於帝。太后許諾。時遂命撒簾。

節亂水紋 (萬楚諫簾詩) 鈎街
門勢曲。節亂水紋斜。

綠蕭蕭為葉 (莊子) 河上有家貧
窮。綠蕭蕭以為葉。

錦線羅旌 (陸暢簾詩) 真珠文
織。旌旆羅旌。錦線羅旌千萬旌。

螢螢觸簾 (許洋詩) 螢螢觸簾
。螢螢觸簾觸回。

織薄為生 (史記) 周物以織薄
曲為生。

織簾先生 (南史沈麟士傳) 居
貧織簾。讀書。鄉里號為織簾先生。

寶軸分輝 (田錫斑竹簾賦) 尤
宜寶軸分輝。玉鈎加飾。

繡波蕩漾 (范成大晚起詩) 簾
額繡波蕩漾。燭盤紅淚灑蘭干。

疊影重紋 (羅隱簾詩) 疊影重
紋映畫堂。玉鈎銀燭共交輝。

二三 幔

青廬 (百陽雜俎) 北朝始禮。青
右慢為屋。在門內外。曰青廬。

長幔 (李白詩) 繡管卷長幔。
綰維詩書。相洛幽靈。佛
慢掩餘香。

油幔 (稽含集) 時天熱。露坐。
有頃而停。手不染油幔。

幽幔 (謝惠連詩) 寂燈曉幽幔。
仙枕 (拾遺記) 孫權越夫人以
神膠燒髮。織為幔。可納枕中。

集鴉 (宋書) 晉安王子助叛逆。
其夕。有鴉集其幔。

會僚 (江表傳) 孫權在武昌。設
道建業。乃張幔會僚議之。

碧幔 (虞世南) 暮經銷之碧幔。

綺幔 (長門賦) 張羅綺之幔帷。
漬幔 (軍令) 戰時。皆取上布幔。
右衣漬水漿之。以掩滅火箭。

漫漫 (釋名) 漫。漫也。漫漫相連
綴之古也。

褰幔 (雜書) 晉景宗為揚州刺
史。性疏。出行常褰車帷幔。

暮歷 (齊王融詩) 暮得與
珠纈。暮歷君之樓。

鸞翔 (拾遺記) 周穆王時。厚連
國獻鸞。其錦文如鸞翔。

雨淋幔 (杜甫詩) 屋雨亂淋幔。
風搖幔 (杜甫詩) 天清風搖幔。

駐琴聲 (王融詩) 每聚金
。氣時駐玉琴聲。

天而不張 (六帖) 冬不服裘。
夏不播扇。天而不張。幔蓋。曰禮將。

以被為幔 (漢記) 獻帝出長安。
李暹來進。黃成覆。射之以被為幔。

朱幔虹舒 (見張協洛神賦)
武夷絲幔 (武夷君會于山頂。絲
幔。廣守其威。因此幔亦。

盛土為堤 (東觀漢記) 岑彭圍

隔幔持絲 張嘉貞五女各持一絲幔後。郭元振索得。乃第三女。

寢堂油幔 (唐史) 馬珣治寢堂。費二十萬緡。在寧。守者覆以油幔。

一四 幃

青幃 (宋史) 寇萊公青幃破球。

枕幃 (黃庭堅詩) 風流付枕幃。

垂幃 (南唐近事) 常夢錦曰。垂幃。唐飲面壁而已。

紫幃 (唐六典) 天子之帳紫幃。

單帳 (釋名) 單帳曰幃。牀前幃曰幃。

補幃 (見青幃條)。

緝幃 (史記) 孔子見衛夫人。夫人在緝幃中。環佩之聲鋸然。

金鴨冷 (李賀詩) 深幃金鴨冷。

圓春風 (李太白詩) 羅幃繡幕圓春風。

鴛鴦幃 (陸鴻詩) 碧玉為竿下。空成鴛鴦幃。帶長紫。

螢入幃 (朱子四時讀書樂) 夜。深螢落螢入幃。

紺綃窗戶 (東宮舊事) 太子鈿。地用紺綃窗戶。幃各一。

碧裏深下 (東宮舊事) 太子鈿。北用青碧裏。深下幃各一。

一五 幃

九幃 (左傳) 子產子太叔相。鄧伯以會。子產以幃。九張行。

大帳 (三禮圖) 四旁及上曰帳。上下四旁志周曰帳。大帳。

如屋 (釋名) 帳。屋也。以帛衣帳。施之形如屋也。

虎帳 (左傳) 衛侯為虎帳于蒲。圖。

重帳 (謝惠連雪賦) 攜佳人兮。攬重帳。

陪帳 (左思魏都賦) 詰朝陪帳。鈞宮有章。

紺幃 (漢後傳) 祭天紫壇。石紺幃。

雲幃 (西京雜記) 成帝設雲幃。

幃帳 (釋名) 上下四旁志周而覆者曰幃帳。

華帳 (陸機贈馮文舉詩) 居陪華帳。

裙帳 (王會通事) 長安士女遊春。解裙四圍。謂之裙帳。

翠帳 (左思吳都賦) 萬幕翠帳。嫺嫺盡女。

緞衣 (書) 成王疾。出緞衣于庭。孔安國曰。緞衣。帳也。

緞帳 (劉楨晉都賦) 緞帳彌津。丹雘覆汗。

陳法服 (陸機魏武賦) 陳法服。于降帳。列竊究于錦屏。

設燈燭 (桓子新論) 夜設燈燭。于帳。今別列居。遠望夫人。

密葉成 (文選) 密葉成翠帳。華容滋 (陸雲詩) 華容滋翠帳。

丹銷華帳 (拾遺記) 廣文園。康善舞者。玉質妝眉。處以丹銷華帳。

一六 被褥

七彩 (晉宋書) 太子鈿。有七彩文綺被。

九華 (劉方平代宛轉樂) 九華錦。食無復情。

布被 (白居易詩) 紙窗明。覺曉。布被暖如春。

白被 (見青被條)。

合歡 (白居易詩) 不如被作合歡被。窓窗相思如對君。

冰紈 (房元洛仙掌賦) 露瀉浮。涼。凝。掩。冰。紈。之。被。

却塵 (杜陽雜錄) 元我觀。越。薛。球。英。底。金。錦。之。帳。却。塵。之。褥。

青被 (漢官典職) 漢高書。即入。直。供。青。被。被。白。被。被。或。錦。被。

芳褥 (謝惠連雪賦) 攜佳人兮。披。重。帳。提。綺。余。兮。坐。芳。褥。

香衾 (茅君仙詩) 無端。蝶。得。金。龜。好。事。負。香。衾。事。早。朝。

重衾 (趙賢詩) 深。被。秘。閣。重。衾。坐。危。聳。耳。泉。戴。雲。隨。

紙被 (陸游詩) 紙被。圍。身。皮。雪。元。白。於。紙。被。致。於。綿。

妓也。待客以等差。次則紅被。

雙鳳香 (通賢詩) 花燭燭苗雙

鳳者雲浮玉座九龍翔。

鶴毛被 (北戶錄) 崑之南有青

毛多無鶴毛為被。

蘆花被 貴雲石有蘆花被詩。

繡芙蓉 (杜甫詩) 監宅詩 屏開

金孔雀 穆德婦芙蓉。

繡腰褥 (白居易和夢遊春詩)

半唇錦頭席 斜鋪繡腰褥。

一幅春雲 (高啟詩) 誰知一幅

春雲暖 即是溫柔堪老婦。

一牀明月 見數又白雲條。

王良恭儉 (東觀漢記) 王良為

大司徒 在位恭儉 妻子布被瓦器。

王章牛衣 (漢書) 王章為諸生

獨與妻居 章疾病 無被 卧牛衣中。

公孫布被 (史記) 公孫弘位在

三公 布被脫棄。

光逸偷眠 (李端詩) 光逸偷

眠 楊王章泣恨長。

色艷蒲桃 (劉孝威謝齊錦被啟)

色艷蒲桃 來踰聯璧。

卷質酒肉 (北史李元忠傳) 使

婢卷兩桶 以質酒肉。

范丹空囊 (後漢書) 范丹為某

縣長 去官 無被 惟以空囊自隨。

重樓金線 (元氏雜記) 帝為

英英起采芳館 設重樓金線之舍。

姜家大被 (先賢傳) 姜肱事繼

母 兄弟感風之孝 大被同眠。

孫晨無被 (京兆舊事) 長安孫

晨家貧 為初功曹 十月無被。

軟鋪香絮 (謝宗可落花被詩)

軟鋪香絮 清無比 醉時霜夜不融。

張堪被囊 (東漢觀記) 汝陽太

守張堪 束折棹車 布被囊而已。

得自崑崙 (高啟惠先嚴被囊)

海客揚帆 遙寄萬里 得自崑崙 國中布。

涼天穩暖 (白居易詩) 軟履履

褥薄綿被 涼冷秋 天穩暖身。

蛟毫織褥 (別國潤吳起) 又屬

蛟毫之白褥 以蛟毫織為褥也。

舒被覆書 (南史) 虞解履滿 思

濕壞典 乃舒被覆書 金而放濕。

燥筆反覆 (晉書) 劉劭 羊耽

從子祐 嘗遺錦被 憲英嫌其華 凡

而覆之。

蒙茸佳色 (羊士誇詩) 山澤生

異草 蒙茸 佳色。

數尺白雲 (徐雲紙被詩) 一牀

明月 蓋錦華 數尺白雲 籠冷。

廣被致客 (吳越五宗母曰) 小

兒 無德致客 客者多貧 故為廣被。

學書畫腹 (唐書) 王紹宗與人

書曰 廣世南被中畫腹 正與余同。

龍文鳳彩 (杜陽雜錄) 元和八

年 大於國會 神錦傘 其二龍文鳳彩。

織金鳳被 (汪元量湖州歌) 花

毯 將相三萬件 織金鳳被八千條。

獸皮裁褥 (唐求詩) 獸皮裁褥

暖蓬 紫製衣褥。

屬文覆面 (唐書) 王勃屬文 則

酬飲引被覆面 而非 覺則立就。

一七帳

七寶 (白居易詩) 九微燈 妙料

七寶帳 焚燈。

九華 (白居易長恨歌) 闈道漢

家天子使 九華帳 裏 夢魂驚。

三雲 (西京雜記) 成帝設雲帳

雲帳 雲華于紫殿 白三雲帳。

五花 (張憲詩) 黃門扶入五花

帳 大金長枕 均家人。

斗帳 (溫庭筠偶逢詩) 紅珠斗

帳 櫻桃熟 翠羽屏 風孔 雀開。

元帳 (東坡詩) 涼風動元帳 明

月 吹素輝。

玉帳 (蘇軾詩) 玉帳夜 甚 霜月苦。

甲帳 (漢武故事) 上以珍寶為

甲帳 其次為乙帳。

合歡 (王金珠子夜夏夢) 風吹

合歡帳 直動相思琴。

白銷 (拾遺錄) 蜀先主廿后 坐

于白銷帳中 如月下聚會。

合月 (江淹別賦) 春宮闈此青

苔色 秋帳含 明月光。

武帳 (風俗通) 漢靈帝好居武

帳。

青純 (定命錄) 帝數去宰相宅

見鳴卧青純帳。

芙蓉 (白居易長恨歌) 雲鬢花

虎帳 (南唐書)梁王徐知詢編虎皮為大帳。號曰虎帳。

明帳 (別國洞冥記)武帝所幸宮人名麗娟。置于明帳之帳。

金籬 (唐書)安祿山召營勳政權。左置金籬帳。

金花 (杜陽雜編)上迎佛骨入內道場。即設金花帳。

金絲 (杜陽雜編)元武龍壇薛瑒。處金絲之帳。却塵之榻。

紅羅 (江總長相思樂府)紅羅斗帳。裏綠綺清飲絕。

書帳 (白居易睡覺詩)轉枕頻伸書帳下。披展露跡大燈前。

蚊帳 (齊書崔祖思傳)張妃房帷。碧綺蚊帳。

茶葉 (張正見觀嚴行)併榻茶葉帳。爭移翡翠林。

紙帳 (范成大安坐卷詩)一點斜光明紙帳。悟知燈在已穿窗。

琉璃 (拾遺記)董偃嘗非是清之室。設紫琉璃帳。

連珠 (杜陽雜編)咸通九年同昌公主出降。宅于廣化里。室中設連珠之帳。

紫銷 (杜陽雜編)元載造雲羅堂于私第內。設紫銷帳。

貂帳 (輟耕錄)冬月有開。則銀鼠皮製帳。黑貂皮帳。

辟塵 (柳塘記)謝靈運有帳口辟塵。

萬縷 (梅丘臣詩)萬縷頂蚊屋。縷縷管屏中。製麻經縷。

絳紗 (後漢書馬融傳)絳紗帳。前校生徒。後列女樂。

翠羽 (張泌詩)燒香翠羽帳。看舞鬱金籠。

翡翠 (李元紘相思怨詩)春生翡翠帳。花照石榴裙。

慘紫 (唐書)武后嘗御紫宸殿。設慘紫帳。

蓮帳 (庾信對璫賦)蓮帳寒慕。宵拂曙。鈞籠重火香盈架。

盤龍 (李頎鄠縣觀)赤花雙。翠珊瑚琳。盤龍斗帳琥珀光。

銷金 (傅安徒)重大針銷金帳。下淚別低唱。醉飲羊羔。

蕙帳 (孔稚圭北山移文)蕙帳空兮野鶴鳴。

蟬雲 (沈約傷美人賦)拂蟬雲之高帳。陳九枝之華燭。

鴛鴦 (杜牧送人詩)鴛鴦帳裏。暖芙蓉。低語關山幾萬重。

凝烟 (雲仙雜記)時方成行。凝烟帳。風篋扇。皆可而得之。

鴻羽 (元氏掖庭記)大內有溫室曰春熙堂。設鴻羽帳。

繡帳 (司馬相如美人賦)芳草芬。繡帳高張。

繡鳳 (高啟姑蘇曼詩)外鏡雕龍。宛轉繡中花。繡鳳簾。綉帳。

繡帳 (李賀李夫人歌)綠香繡帳。何時時。歌青雲。無九宮水明。

綉帳 (清異錄)陳昌道好綉飾。家貧。貨琴劍作綉帳一具。

鸞帳 (張公序宮詞)鸞帳畫衣。賜御香。花陰未動日初長。

五王帳 (杜陽雜編)明皇殿中。設五帳。與諸王處。號曰五王帳。

不作衣 (風俗通)俗說帳帳不可作衣。令人病癘。

中央聲 見四鸞圖條。

四鸞圖 (白居易青蓮帳詩)有頂中央聲。無隔四鸞圖。

百子帳 (齊書)吐谷渾有屋宇。雜以百子帳。即宮廡也。

光粉壁 見明珠條。

如覆斗 (釋名)小帳曰斗。形如覆斗也。

青牛帳 (徐陵玉臺新詠序)至如青牛帳裏。偷曲既終。

庭秋月 (劉勰詩)玉宇寒清風。羅帳庭秋月。

芙蓉色 (沈休期古愚)蘇姬綠帳芙蓉色。奉女金釵鬪眉春。

明珠珠 (陳復主說帳詩)錦作明珠珠。關垂光粉壁。

迎冬設 (白居易詩)暖帳迎冬。設溫爐向夜施。

挂流蘇 (江總詩)新人羽帳挂流蘇。故人網戶織蜘蛛。

垂香囊 (古詩為焦仲卿妻作)

紅羅襖斗帳 (四角垂香囊)

真珠絡 (李商隱詩) 密帳其珠絡

梅帳 (曹文蔚詩) 毛褥詩正宜布被梅花帳

散春愁 (南部烟花記) 楊帝選樓上張四寶帳一名散春愁

黃紗帳 (齊書) 高祖儉素內殿黃紗帳

暖如春 (白居易詩) 紅燭燭前明似畫

絳衣帳 (蘇林) 劉楨詩石室如

解周防 (杜牧詩) 問屏何屈曲

鑲子帳 (明皇雜錄) 楊國忠有

大小可拋 (清異錄) 皇明帳

四角金蓮 (顏況蕃婦詞) 現稱

冬施青布 (晉陽秋) 中宗授簡

白珠交結 (吳時外國傳) 斯調

此中難眠 (世說) 許上床使哈

向帳作伎 (魏書) 武帝嘗與妓

夜燦如金 (清異錄) 皇明帳色

香氣如雲 (聊齋誌異) 香榻而來

重頂蔽花 (雲仙雜記) 積宗每

素帳塵隔 (高欽敏詩) 刻藤

夏用單羅 (群中記) 石虎春秋

迷樓四寶 (見散春愁條)

浮香細鱗 (元氏掖庭記) 亦為

張施牀上 (釋名) 帳也

帳中琴筑 (三輔舊事) 秦始皇

置高漸離于帳中擊筑

帳中起舞 (漢書) 項羽四面

常若滿月 (晉書) 傅亮

清懸四壁 (謝安可紙帳詩) 清

紫耳雲氣 (靈苑外傳) 帝為后

無文示橫 (漢書) 文帝帷帳無

楊花撲帳 (李賀明燭是詩) 楊

睡去清閑 (謝安可紙帳詩) 覺

碧裊香橫 (湘綺記) 老君碧

雕文羽帳 (李商隱詩) 佳兒聯

鐵羅截錦 (徐黃紙帳詩) 鐵羅

蘭窩春暖 (陸景龍紙帳詩) 蘭

高春暖浮銀色 (陸景龍紙帳詩) 高

麒麟錦帳 (錦炳詩) 麒麟錦帳

靈光如霧 (陳泰紙帳詩) 輝琳

七寶 (靈性集) 以七寶枕一枕

瓦枕 (蘇軾詩) 碧簾綠牀與瓦

支頭 (急就篇注) 枕所以支頭也

文石 (異苑) 晉隆太元初夏

白石 (王羲之) 白石枕帖

合歡 (柳塘記) 楊建欽城氏酒

角枕 (詩) 角枕甚兮錦衾爛兮

長枕 (唐書) 元宗為太子嘗製

青觀 (枕中記) 及寤黃粱猶未

青玉 (清異錄) 左宮枕青玉為

一八 枕

之與宣明帳為榻宮二寶。

承元 (崔駰六安枕銘) 承元寔躬終始不式。

虎頭 (周奇頌林) 李廣兄弟見非虎射之即斃。取其頭為枕。

虎頭 (拾遺記) 檢寶庫中得一玉虎頭枕。左眼有傷。血痕尚濕。

花石 (白居易詩) 斜支花石枕。非許恭拜為。

金銀 (李商隱詩) 冰簟且眠金鏡枕。寢寢不醉玉交杯。

金帶 (陸龜蒙自遣詩) 座上不道金帶枕。陳王辭賦為誰傷。

夜明 (柳惲詩) 堂中特設夜明枕。銀燭不張尤鑿雅。

相思 (李白詩) 為君留下相思枕。

珊瑚 (張憲詩) 珊瑚枕暖人初醒。鸞鴛鴦枕寒香未減。

柗榴 (吳志張維傳注) 絳見柗榴枕。賞其文為作賦。

香絮 (白居易能無愧詩) 一團香絮枕。倚坐懸千人。

香枕 (白居易歲除夜對酒詩)

醉依香枕坐。情傍暖爐眠。

重明 (廣雅神異傳) 有海外國貢重明枕。

連理 (雷宮古意) 且留連理枕。芙蓉合股金。

鹿角 (五色經) 洪崖先生欲歸。劉守璋贈先生四節鹿角枕。

琥珀 (李白詩) 且留琥珀枕。或有香來時。

黃花 (唐詩) 度黃花枕。張家碧玉杯。

黃楊 (百陽雜俎) 黃楊木三伐之為枕不裂。

菊枕 (陸游詩) 頭風使菊枕。足療倚葦床。

梨枕 (李商隱夜思詩) 永令虛無枕。豈不掩蘭房。

傳香 (史傳傳香枕詩) 體香香從何處傳。枕邊芳韻飄瑤壖。

遊仙 (關天遺事) 帝曰立身為遊仙枕。復賜與楊國忠。

頗黎 (溫庭筠詞) 遍尋寶窟誇海內。頭黎枕上聞天聲。

磁石 (潛確類書) 磁石為枕。蓋眼者無知磁石為宜枕。

鴛枕 (楊銜春色詩) 夕迷鴛枕上。朝渡綺羅中。

檢項 (釋名) 枕檢也。所以檢項也。薦首 (說文) 枕。非所薦首者。從木。尤聲。草在切。

龜文 (西京雜記) 趙飛燕為后。其女弟在昭陽殿上遊文枕。

藤枕 (元史李祥傳) 駕至上都。賜以銀壹藤枕。

鑲雲 (別國洞冥記) 說元琰雕枕。亦曰鑲雲枕。

翠雲枕 (范太史集) 司馬光以圓木為翠枕。覺則起讀書。

繡枕 (後魏利四時宮詞) 夢回繡枕曉黃鳥。

不睡龍 (云起備史) 武帝王錢銀用圓木作枕。號折中不睡龍。

石枕材 (陸龜蒙二遺詩序) 二遺者何。石枕材是為也。

白鹽枕 (北史西域傳) 高昌有白鹽。其形如玉。取以為枕。實之中圓。

竹根枕 (陸游詩) 是著高安竹根枕。不妨尋草北窗風。

色鏡枕 (百陽雜俎) 泰山有色鏡木。百枝取為枕。呼為色鏡枕。

邯鄲枕 (蘇武詩) 又向邯鄲枕中見。如來室夢澤南州。

芙蓉枕 (孟浩然詩) 浙看春運芙蓉枕。傾覺寒銷竹管杯。

宓妃留 (李商隱詩) 宓妃留枕魏王才。

香草枕 (范浚詩) 獨夜不眠香草枕。來廟斜月上金鋪。

秘鴻寶 (漢書劉向傳) 淮南有枕中鴻寶枕。秘書。

通中枕 (白居易詩) 秋宿詩。風翻朱裏幕。雨冷通中枕。

通靈氣 (唐明皇詩) 穴枕通靈氣。長經續命人。

堆雲髻 (李建勳詩) 堆枕堆雲髻。中標極月黃。

貯醱醱 (清異錄) 舒雅作香紗。連二枕。滿貯醱醱。木犀。或香散。甚益鼻氣。

楊花枕 (清異錄) 盧文紀有五

枕骨親舊間作楊花枕贈之

瑟瑟枕 (國文苑) 盧昂主鹽鐵

賦蕭大發有瑟瑟枕大如半斗

愈頭風 (劉禹錫詩) 銀使涼颯

生且名猶堪掃拭愈頭風

搏芬若 (司馬相如長門賦) 搏

芬若以為枕兮 席芬蘭而匿香

碧玉枕 (元史) 至大中 以內府

碧玉寶枕 賜玉翠

緞金鈴 (范滂吳越宮詞) 侍女

夜閉眼不搖 御床圍枕緞金鈴

繪鴛鴦 (史服神雜枕詩) 枕繪

鴛鴦久與棲 新裁寄殿閣神珠

鷓鴣枕 (杜鵬鵲詞) 同昌公主

室中有鷓鴣枕

一片新冰 (錢起白石枕詩) 捧

來太陽前 一片新冰清

一疊秋色 (馬祖常蒲枕詩) 半

夜歸心三徑遠 一疊秋色四屏香

三十二窠 (神仙傳) 有道士教

臣作神枕枕有三十二窠

大秦五色 (魏志) 大秦國出五

色枕

木枕質錢 (唐書) 陽城為漢議

以木枕質錢 人重其質 易售之

文有龍形 (雜異記) 昔楊枕文

有東龍形

四角正端 (張鑑環材枕賦) 制

為方枕 四角正端

有杏一枝 (閩見復錄) 家藏

一黑水晶枕 中有半圓碧杏一枝

老枕知雨 (劉禹錫詩) 老枕知

將雨 高窗數欲鳴

枕式于昏 (張鑑環材枕賦) 冠

御于書 枕式于昏

表裏通明 (薛逢石青枕詩) 表

裏通明不似 雕冷於春雪白於瑤

芳留雙臉 (田錫菊花枕賦) 香

在元髮 芳留雙臉

居安闔傾 (蔡邕琴枕銘) 哲人

降壁 居安闔傾

長生益壽 (梁元帝謝東宮書寶

枕賦) 長生之枕 能令益壽

從事枕聲 (孫林丞相從事中

郎王文美 枕自作聲

彩線彌縫 (田錫菊花枕賦) 彩

線彌縫而滿香

黃香扇枕 (東觀漢記) 黃香事

供養 著則扇枕

須以甯眠 (蘇秦楊梅枕銘) 願

神塔 願以寧眠

盜枕還師 (事見淮南子)

適性和神 (張鑑環材枕賦) 典

寢有節 適性和神

錦文線飾 (田錫菊花枕賦) 錦

文線飾以增麗

貓頭竹枕 (韓駒詩) 更長月黑

試掛臥 鼠目尚爾驚駭軒

鞠罪得枕 (唐書) 御史物浮屠

機辨得金寶神枕

覺風雨聲 (西陽雜俎) 庭夜枕

之覺枕中如風雨聲

一九 席

下莞 (詩) 下莞上簟 乃安斯寢

(鄭箋) 莞 小蒲之席也

五席 (周禮) 司几筵 掌五几五

席之名物 辨其用與其位

不暖 (韓愈文) 孔席不暇暖

生涼 (柳塘記) 謝仙女 歲夏上

元宗以生涼之席

冬施 (唐無名氏席賦) 所以策

因夏設席乃冬施

半月 (拾遺記) 薛稷草 嘗形如

半月 亦曰半月草 可為席

同席 (滑稽傳) 淳于棼曰 合草

促坐 男女同席

合巹 (見周禮燕) 漢有合巹席

別居 (唐無名氏席賦) 管窺別

居 且中情於分別

茅蔭 (汝南先賢傳) 鄭眾以茅

蔭為席 帶隨杞柳之陰

紅席 (南史梁武帝紀) 海中浮

瑤 遣使獻紅席

施彩 (見雜香條)

前席 (賈誼傳) 漢文帝召誼至

宣室 問鬼神之本 夜半前席

桃枝 (周禮) 次席桃枝 席有

次到成文

秦蒲 (唐沈佺期詩) 眠共席秦

蒲

豹席 (唐書張志和傳)豹席樓

接賓 (李尤席館)施席接賓士

越席 (左傳)大路越席。昭其儉也。

紫芝 (杜陽雜編)設紫芝之席。

筍席 (皮日休)三宿神潔宮詩)石枕冷入簾。筍席寒侵肌。

無完 (會稽先賢傳)董昆為太農者。坐無完席。

貂席 (釋名)貂尾。連貂皮以為席也。

椰葉 (西京雜記)越飛燕為后。其女弟在昭陽殿上椰葉席。

碧蒲 (拾遺記)最芳蒲之席。

瑤席 (王維藍田山石門精舍詩)瑤宿長林下。焚香卧瑤席。

蘊藉 (史記)古者封禪。席蘊藉。

鳳翽 (唐書地理志)相州鄴郡。土貢鳳翽席。

滿花 (元氏掖庭記)帝為其美。起采芳館。設席人滿花之席。

燕席 (韓愈詩)心懷平生友。莫能在燕席。

錦線 (宋史)吳越錢俶世家)太平興國三年。俶貢錦線席千。

越隅 (禮記)毋踏席。掘衣越隅。

避席 (考經)曾子避席曰。參不敏。何足以知之。

龍鳳 (唐書地理志)常州晉陵郡。土貢龍鳳席。

龍鬚 (雜林志)高麗人多織席。有龍鬚席。勝席。

龍鱗 (杜陽雜編)上邊佛骨入內道場。即設龍鱗之席。

織蒲 (左傳)臧文仲。其不仁者。三下展禽。啓六闕。委織蒲。三不仁也。

雜香 (郭中記)石虎作席。以雜香。以五香。施以五彩。

蕙席 (唐書地理志)滑州雲昌郡。土貢蕙席。

蘭席 (急就篇注)蘭。草名。素先之類也。蘭草可以為席。

蘇薰 (唐書地理志)志州南賓郡。土貢蘇薰席。

麟文 (拾遺記)燕昭王設麟文之席。

三經席 (說苑)孔子困於陳蔡之間。居環堵之內。坐三經之席。

士葵席 (河東傳)德申王取猪毛刷淨。命工織為席。號士葵席。

毋踏席 (禮記)毋踏席。

文綺色 (孝坊席詩)竹料文綺。色舒卷帶玉宮。

安弱體 (陶潛閒情賦)願在莞而為席。安弱體於三秋。

直萬金 (高士傳)羅仲曰。吾且萬金。

青茅席 (釋明本詩)客既無言。我亦休橫眼。一覺青茅席。

芙蓉席 (壽域珠生行)百和香。重碧翠金。九微燈照芙蓉席。

卷香蔥 (李賀拙公詩)象牀銀。素柏瑤席卷香蔥。

珊瑚席 (續記)李供奉羅安孫。珊瑚席一疊一疊鳴錫鏡。

麻銀橫 (梅苑臣詩)葛爾項紋。屋端環。管席中製麻銀橫。

喪專坐 (禮記)有喪者。專席而坐。

象牙席 (北史)韓孝傳)子穆隆。鄆州刺史。獻七寶珠象牙席。

菟白席 (元嘉起居法)廣州刺史。章朝。於州部作菟白席。

夏側席 (禮記)有憂者。側席而坐。

敲匡牀 (張衡同登賦)思為免。錫席。在下敲匡牀。

賞華新 (唐無名氏席賦)憐纖。短而留心。賞華新而不足。

憐纖。綴。見賞華新條。

織渚蒲 (李白詩)初霜刈渚蒲。織作玉琴席。

不正不坐 (論語)席不正不坐。布席波水。

布席波水 (東觀漢記)越雨來。若不得。布席於水而坐。呼風乃過。

可卷可釋 (釋名)席。專也。可卷可釋也。

四人為節 (禮記注)席以四人為節。因宜有所尊。

西王母席 (古今述)今有虎黃

草。江東織以為席。號曰西王母席。

以席自障。 (王隱晉書) 蘇峻亂。

王坦之妻以席自障得免。

任人推移。 (唐無名氏席賦) 必

順時以革易乃任人以推移。

君子攸宜。 (張純席賦) 席以冬

設。策為夏施。揖讓而坐。君子攸宜。

我心匪席。 (詩) 我心匪席。不可

卷也。

坐不重席。 (韓子曰) 孟懿伯相

魯。食不二味。坐不重席。

坐八九重。 (殷氏家傳) 丈夫諸

僕。論居者。席。亮坐以八九重。

坐不中席。 (禮記) 為人子者。居

不主奧。坐不中席。行不中道。

長者異席。 (禮記) 羣居五人。則

長者必異席。

佳人時息。 (柳惲法席詩) 願君

闌夜飲。佳人時宴息。

卷舒匪常。 (唐無名氏席賦) 廣

狹有準。卷舒匪常。

起紋秋水。 (清其鑑) 顯德中書

堂。設起紋秋水席。

候晴先觀。 (范成大詩) 候晴先

觀席。占溫預烘衣。

席上之珍。 (禮記) 哀公命席。孔

子侍。曰。儒者席上之珍。以待聘。

虛坐盡復。 (禮記) 虛坐盡復。

注。謙也。

黃香溫席。 (東觀漢記) 黃香事

親。盡心供養。寒則自溫席。

桂香浮月。 (李喻席詩) 桂香浮

半月。蘭氣襲回風。

寒增錦褥。 (唐無名氏席賦) 錦

孤坐而多寒。增之錦褥。

溫涼文席。 (齊壇記) 楊遠飲姚

氏酒。酣醉。侍兒遺溫涼草文席。

藉阿棉登。 (見詞) 藉阿棉登。

注。藉。席。阿。棉。也。棉。薄。也。

弊席為門。 (史記) 陳丞相世家

少時家貧。乃負郭窮巷。以弊席

為門。

廣狹有準。 見卷舒匪常條。

室。凝塵滿席。澆如也。

戴公重美。 (唐無名氏席賦) 出

陳子之曲。為戴公之重美。

羅衣拂塵。 (謝朓法席詩) 但願

羅衣拂。無使索塵。

織席自給。 (後漢書) 李膺傳。 :

結草為屋。獨與諸生織席自給。

一一〇 簟

五花。 (楊維禎) 枕詞) 五花寶

簟。芙蓉屏。銅盤雪粉香淺清。

五入。 (獨孤鏡清筆賦) 簟五入

之珍。簟當三伏之夏。夏

水紋。 (陸游) 睡起詩) 水紋簟

涼如洗。雲碧紗廚薄似無。

玉花。 (庾信) 鏡賦) 玉花簟上。金

蓮帳裏。

玉簟。 (劉禹錫詩) 玉簟微涼宜

白書。金碧入蒼塵。清高。

白角。 (唐書) 地理志) 蘇州吳郡

土貢白角簟。

白簾。 (白居易詩) 白如鋪簾葉。

竹席。 (說文) 篋。竹席也。

冰簟。 (溫庭筠詩) 冰簟銀牀

不滅。碧天如水夜雲輕。

冰氣。 見波文條。

赤花。 (東宮舊事) 太子納地。有

鳥鵲赤花雙文簟。

含霜。 (謝朓) 暉詩) 珍簟夏含霜。

波文。 (獨孤鏡清筆賦) 簟織而

冰氣。驚客入座。而波文滿目。

青箴。 (白居易詩) 露華青箴。

風帶白簾衣。

卧簟。 (杜甫詩) 酒醒思卧簟。

紅藤。 (北土錄) 瓊州出紅藤。一

呼為簟。或謂之蓮簟。

桃筴。 見桃枝注。

桃枝。 (左思) 吳都賦) 桃筴。象

箴於箇中。 (注) 桃筴。桃枝。筴也。

流黃。 (西京雜記) 會稽歲時獻

竹筴供御。世號為流黃筴。

席簟。 (潘岳) 悼亡詩) 展轉盼

席。長安光琳堂。

排花。 (唐無名氏) 班竹簟詩) 百

朵排花。獨熾明。

為母為屏簾。綉。
笛簾 (陸游晚遊詩) 笛簾平鋪
八尺牀。

清潤 (白居易詩) 新州簾與元九
詩。清潤宜寒露。

清滑 (白居易秋池詩) 朝衣律
且健。晚簾清仍滑。

結花 (文選) 結花者為欒簾。
象簾 (梁簡文帝觀高麗流蘇
時下帳。象簾復錦筒。

楚簾 (玉簾竹簾賦) 楚簾陳於
玉房。

銀簾 (唐書地理志) 廣州南海
郡土貢銀簾簾。

鋪簾 (曾呈詩) 已令酒醒鋪風
簾。

編牙 (西京雜記) 武帝以象牙
為簾。賜李夫人。

荏苒 (劉禹錫詩) 荏苒照人呈
夏草。松花滿殿試新茶。

鮮華 (白居易詩) 新州簾與元九
詩。鮮華不受塵。

雙文 (王維詩) 玉枕雙文簾。全

盤五色瓜。
寶簾 (韋應物橫塘行) 玉盤的
麗。雙文白魚。寶簾玲瓏透象牀。

蘆簾 (白居易詩) 靜連蘆簾清。
涼拂葛衣單。

簾面 (方志) 簾。宋魏之間謂之
簾。或謂之簾面。

大同簾 (清異錄) 李文饒家。尚
藏會昌所賜大同簾。

五人簾 (唐六帖) 潭州出五人簾。
文屏簾 (別國洞冥記) 元封中。
吹動圓蓋。文屏簾。

六尺簾 (晉書王恭傳) 枕訪之。
見恭所坐六尺簾。

白施展 (元稹竹簾詩) 憶昨初
來日。看君白施展。

色似玉 (白居易詩) 露簾色似
玉。風幌影如流。

合風漪 (韓愈詩) 誰謂故人知
我意。卷送八尺合風漪。

合蒼紫 (梁簡文帝書) 自合蒼
紫。似久居於柯亭。

青琅玕 (杜甫詩) 主家陰洞細

烟霧。留客夏簾青琅玕。
拭翠筠 (元稹詩) 新簾未經春。
君先拭翠筠。

花陰拂 (岑參詩) 中即事詩。竹
影遮窗暗。花陰拂簾涼。

卷秋光 (姚合詩) 皮窗通曉景。
珍簾卷秋光。

宜冬夏 (戴復古詩) 蓮心簾與劉
使君詩。涼暖宜冬夏。

起微瀾 (陸游詩) 橫裂齊仇如
素月。林叢新翠起微瀾。

展冰鱗 (吳夢詩) 枕涼裝琥珀。
簾深展冰鱗。

夏清候 (李從諱詩) 夏清候。竹
簾之封號也。

席上珍 (白居易詩) 卷作筒中
信。舒為席上珍。

排霜暑 (蘇軾詩) 蒲扇美
昔不成筵。離離玉筍排霜暑。

蛇皮紋 (梅堯臣詩) 漢上枕刻
龍卵石。新篁製蛇皮紋。

秋竹青 (白居易詩) 靈葉秋竹
青。風扇蒲葵觀。

清夏室 (謝朓詩) 珍簾清夏室。
輕扇動涼颼。

清如冰 (范成大詩) 新州竹簾
清如水。

黃琉璃 (蘇愈詩) 搗采當畫不
得卧。一府傳看黃琉璃。

黃金紋 (王安石詩) 瑞瑤琢枕
綠玉色。斷水燒簾黃金紋。

舒勦素 (梁簡文帝書) 乍舒勦
素。若展當於湖水。

無纖埃 (白居易詩) 披釋有餘
涼。拂簾無纖埃。

筒中信 (見席上珍條)。

筒簾滑 (元稹詩) 中秋意。枕傾
筒簾滑。慢聽金燈綉。

蒲桃錦 (曹松白角簾詩) 蒲桃
錦。足滿湖底。曾得玉孫價倍酬。

薦玉牀 (獨孤皎清簾賦) 承以
羅綺。薦于玉牀。

雙鎖簾 (白居易詩) 織成雙鎖
簾。亦與獨眠人。

簞色寒

色寒

一方青玉

（曹松碧角筆詩）八尺碧天無點翳。一方青玉絕纖塵。

下莞上簟

（詩）下莞上簟乃安新寢。

五嶽九折

（梁簡文帝各餉書筆書）未若五嶽九折。出桃枝之翠筍。

文理橫生

（仲子陵清筆賦）文理橫生。波瀾滂互。

玉水方流

（女道士魚元慎酬寄筆詩）泓澄玉水記方流。

光彩照耀

（韓愈薛稷贈筆詩）光彩照耀。驚童兒。

光搖夜月

（見欽定文獻通考）似展龍鱗。羅郭白角筆詩。休接離尾。當三伏。似展龍鱗。在一珠。

君子安寢

（仲子陵清筆賦）思因人之共。飲。庶君子之安寢。

別號行唐

（獨孤綾清筆賦）本有別號行唐。是稱流賞。

映月舒素

（仲子陵清筆賦）帶發霞而無綺。映片月而舒素。

秋簞無情

（白居易八月三日夜作）衣衾香有思。秋簞冷無情。

秋水一牀

（歐陽澈夢仙謠辭）玉顏山外綺窗。秋水一牀。凝角單。

留待玉搗

（陸龜蒙詩）雖是寒。輕堂重日。也留花筆待玉搗。

淒其以果

（蕭頂士有竹詩）我有珍筆。淒其以果。

欽慶寒波

（高啟筆詩）欽慶寒波。細。光搖夜月明。

陳寢發華

（獨孤綾清筆賦）暹陽之夕。陳於寢。以發華。油陰之興。端於荷而秘影。

堂上霞騰

（蔣防湘妃泣竹賦）或成長筆。施堂上而霞騰。

斑斕如霞

（和凝宮詞）斑斕如霞。霞可風鋪。更開新道。瑞蓮圖。

絢練砥平

（仲子陵清筆賦）始莖。莖而席捲。絢練而砥平。

疑卧滿湘

（羅郭白角筆詩）高價不惟標。越絕。冷欽疑是卧滿湘。

霜紋滑膩

（曹松碧角筆詩）細皮重。香嫩霜紋。滑膩。觸麻。勝錦。錦。

籜筒秘彩

（獨孤綾清筆賦）油陰之興。端於荷而秘影。

雙入連心

（仲子陵清筆賦）雙入巧作。連心。織成。

織成金篋

（庾肩吾謝骨銅觀筆格）西威胡人。卧織成之金篋。

體堅色淨

（韓愈薛稷贈筆詩）體堅色淨。又極節。

疊玉駢珪

（羅郭白角筆詩）疊玉駢珪。巧思。雲華。烟。曉。清。光。

獨暑致涼

（獨孤綾清筆賦）涼或殊。委而異。覺。亦云。獨。暑。而。致。涼。

一一 夾膝

叩虛

（皮日休魯望以竹夾膝見寄謝詩）拂湖。思。清。夏。雨。叩。虛。疑。貯。碧。湘。風。

竹几

（陳煥卧榻夸爐賦）初辭露竹之几。披運五明之扇。

伏几

（急就篇註）家。伏几也。今謂之夾膝。

青奴

（黃庭堅詩序）竹。器。想。臂。休。藤。似。非。夫。人。之。職。子。名。曰。青。奴。

拂潤

（見叩虛條）

虛心

（謝宗可竹夫人詩）虛心。那。解。老。溫。香。

雅具

（陸龜蒙以竹夾膝寄贈裴君詩）雅具。數。多。著。為。著。西。齊。語。一。通。

好跋風

（陸龜蒙以竹夾膝寄贈裴君詩）堪。隨。夏。風。閉。恐。月。好。白。松。宵。卧。跋。風。

竹夫人

（蘇軾送竹几與謝秀才詩）贈君。無。語。竹。夫。人。

更搗抱

（梁來竹夫人傳）更為。帝。禮。抱。夫。人。以。從。帝。不。疑。也。

冷似龍

（陸龜蒙以竹夾膝寄贈裴君詩）藏。得。買。管。冷。似。龍。翠。光。橫。在。暑。天。中。

抱節君

（楊維禎竹夫人傳）夫。人。竹。氏。名。疑。字。玲。瓏。號。抱。節。君。

敷濁熱

（楊維禎竹夫人傳）以。敷。世。之。濁。熱。

堪憑月

（見好跋風條）

翠光橫

（見冷似龍條）

不解御

（蘇軾詩）聞道。花。頭。

誰竹几。夫人原不解舞。
左右擁持。(張耒竹夫人傳)帝每左右擁持之。

但隨秋扇。(蘇軾送竹几與謝秀才詩)但隨秋扇年年。

便學短檠。(呂本中竹夫人詩)便學短檠磨角著。

胸次玲瓏。(謝宗可詩)胸次玲瓏粉黛羞。肯征何必抱衾稠。

莫關瓊枝。(蘇軾送竹几與謝秀才詩)莫關瓊枝夜夜新。

疎通不隱。(張耒竹夫人傳)吾思得不隱而善。良有節而疎通者。

圓於玉柱。(皮日休嘗望以竹尖。蘇見寄謝詩)圓於玉柱滑於龍。來自衡陽彩翠中。

蛾眉不妬。(謝宗可詩)專房不妬蛾眉妬。只恐西風動別愁。

滑稽圓轉。(楊慎植竹夫人傳)又滑稽圓轉。雖與人仰。其情適然。

綠衣黃裏。(張耒竹夫人傳)上笑曰。所謂綠衣黃裏者。

憩臂休膝。見青奴註。

釋齋夢蝶。(黃庭堅詩)青奴原不解枕。故令在釋齋夢蝶林。

三枝。(清異傳)王元寶起高閣。以銀鑲三枝屏風代簾幕。

六曲。(李商隱屏風詩)六曲連環。接翠幃。高樓半夜酒醒時。

火齊。(元氏掖庭記)大內有五花殿。南設火齊屏風。曰珠華。

玉屏。(蘇陽酒賦)君王惠玉几。倚玉屏。

石屏。(西京雜記)廣川王去病。發堯衣玉冢。有石屏風。

四合。(傅元擬楚詞)屏風四合。五采錯雜。

屈曲。(杜牧策詩)問屏何屈曲。情帳解周防。

屈膝。(郭中記)石虎作金銀屈膝屏風。

匱匣。(鮑照代白紵舞歌詞)雕屏匱匣雜難舒。

芙蓉。(李賀中胡子餐茶歌)花

煖寒終安。休睡芙蓉屏。
低屏。(白居易詩)低屏軟褥卧。膝屏。并向前軒射日陽。

金螭。(南都烟花記)吳主亮。命工人漆茶。作金螭屏風。

金鶴。(李賀洛林其珠詩)金鶴屏風蜀山峽。

金縷。(徐孝伯芳樹樂府)玉花珍翠上。金縷畫屏開。

刻鏤。(三輔決錄)章帝南巡還。鄴有刻鏤屏風。

棊牆。(南史齊宣帝王嬿傳)左右誤排棊牆屏風。倒壓其背。

挂衣。(劉孝威書薄命篇)玉笋久落簪。飛衣長挂屏。

紅霓。(太真外傳)有一屏風。乃紅霓為名。

紅屏。(白居易詩)最憶提香杯。酒散。紅屏風按箏官紙。

素屏。(昆仲之曉起詩)素屏紋。翠微輕紗。綠起冰盤自削瓜。

珠網。(王仲竹宮詞)樓臺雪霧晚陰陰。珠網屏風御帳深。

射雀。(唐書后妃傳)高祖射中雀屏。得寶氏為后。

烏骨。(元氏掖庭記)大內有溫室。曰春熙堂。設烏骨屏風。

琉璃。(世說)晉武帝坐北窗。作琉璃扇屏風。

研屏。(洞天清錄集)自東坡山谷始作研屏。

彩障。(唐無名氏雲母屏風隔坐詩)彩障成雲母。

清防。(顏延之詩)臨清防密。注)良曰清防。謂屏風也。

畫屏。(杜牧秋夕詩)銀燭秋光冷畫屏。輕羅小扇撲流螢。

雲母。(後漢書鄭弘傳)蓬蒿夏雲母屏風。分隔其間。

蛛絲。(西京雜記)趙飛燕女弟居昭陽殿中。設木畫屏風。文如蜘蛛絲線。

猩色。(韓偓詩)碧閣千外嬌。猩色屏風畫折枝。

隔坐。(吳越)紀院每朝會。認以屏風隔其坐。

錦素

(儀禮)天子設斧依于戶
階之間(注)依如今拜畫屏風也

障月

(江德閏怨篇)屏風有意
障明月燈火無情照獨眠

翠屏

(杜詩)羊元盛服看山
曰此翠屏宜晚對

翡翠

(蘇軾芙蓉城詩)珠簾玉
翠翡翠屏雲舒霞卷千嬌嬈

鳳文

(宋史樂志)導引班宮
翠殿鳳文屏

翠殿

(溫庭筠湘東宴曲)清歌
響斷翠屏隔

醉眼

(李賀蝴蝶飛詩)楊花撲
帳春雲熱題甲屏成醉眼微

遮風

(白居易何處春光不到詩)
說日移輕榻遮風展小屏

彈繩

(宣和畫譜)曹鼎鼎畫屏
淡墨成繩狀權疑其真以指彈之

鏡綺

(宋史馮拯傳)太后賜以
金網鏡綺屏

龜甲

(洞冥記)韓玉為龜甲屏
風

澤屏

(歐陽修郭處士琴韻琴)
澤屏半掩桃花月

懸簾

(杜陽雜編)元載末年造
堂輝室內設懸簾屏風

繡屏

(溫庭筠生輝屏風歌)繡
屏佳鴨香簾

山字樣

(陸游詩)紙屏山字樣
布被諱書銘

水滸屏

(別圖洞冥記)其國
有水滸之屏

生色畫

(李賀春宮詩)內庭深
屏生色畫

列朝霞

(駱賓王鳴贊篇)捲映
飛軒乘逸影參差少障列朝霞

列洞房

(薛惠屏風詩)屏風十
二曲羅列洞房隔

列左右

(劉安屏風賦)列在左
右近君頭足

內屏風

(天寶遺事)楊國忠冬
月命妓女圍之裝內屏風

金雞障

(關天遺事)明皇每宴
佳樣山坐御側以金雞障隔之

書家誠

(唐書房喬傳)乃集
古今家誠書為屏風

草樹新

(袁志己林屏風詩)綺
閣雲霞滿芳林草樹新

記花名

(陸游詩)藥品隨長鏡
花名記小屏

張便坐

(唐書李絳傳)帝詔絳
等授次君臣成殿五十餘為連屏
張便坐

魚鱗屏

(曹文晦魚鱗屏詩)何
人道公魚鱗屏

掩牀頭

(白居易卯飲詩)短屏
風掩牀頭鳥帽青袍白觀裏

畫夷光

(柳塘記)詩說乃八尺
琉璃屏畫夷元獨立圖也

畫四堵

(劉向七畧別錄)畫之
於屏風四堵

畫春草

(王勃林塘樓友詩)芳
屏畫春草仙好織朝霞

畫康蘭

(王羲之與殷浩書)畫
康蘭於屏風

畫古烈

(羊屠屏風賦)畫以古
烈顯頌帝帛

雲霞滿

見草樹新條

紫絲障

(世說)王君天作紫絲
障

照春屏

(雲仙雜記)馮靈題九
連詩於照春屏而歸

緞綺羅

(徐夔伯春閨詩)寶匣
藏脂粉金屏緞綺羅

寫奇狀

(李頎詩)主人屏風寫
奇狀

錦步障

(世說)石崇作錦步障
五十里

錄刺史

(唐史)太宗錄刺史姓
名於屏風屏起對之

鐵步障

(語林)劉真長數曰元
度為弟施施十里鐵步障

遷遙張

(唐無名氏席賦)玉几
蟠蜿而上列寶屏遷遙而外張

七寶花障

(關天遺事)設七寶
花障召寵姬於障後歌之

八角屏風

(首陽雜俎)安林山
恩寵無比所賜有八角花鳥屏風

水精金脈

(清異錄)成德節度
王鎰生蓮宇嵌水精金脈屏風

玉羅漢屏

(清異錄)晉書孫氏
有木須小石屏

石上看山 (釋無門笑於石屏詩)

却於石上看他山。

叩屏呼起 (俗說) 謝方常慕起

謝安清朝往林窗叩屏風呼方起

古人之器 (魏志) 太祖以素屏

風賜毛玠曰：賜君古人之器。

列疏為屏 (唐書) 太宗以魏徵

十斷疏列為屏障。歷朝夕見之。

光照玉蟾 (曹文海魚說屏詩)

宋光夜照玉蟾明。

竹筵為屏 (晉書吳昆之傳) 以

竹筵為屏風坐無倦席。

色涵銀漢 (曹文海魚說屏詩)

素色晚涵銀漢冷。

坐臥鐵規 (周弘正謝舉元帝書

春秋朝屏風故) 坐臥鐵規。

青綾自箴 (晉書列女傳) 徒為

小却解圍。乃施青綾步障自箴。

金寶玲瓏 (白居易素屏詩) 綴

珠珞如點雲母。五金七寶相玲瓏。

屏後侍史 (文記) 孟嘗君侍客

坐。屏後有侍史。主記所與客語。

屏風上行 (續博物志) 李始絕

重葩繁縷 (羊祜屏風詩) 重葩

累縷。齊雙連珠。

保真全白 (白居易素屏詩) 疑

爾保真而全白。

美人印手 (唐本道史) 明皇美

人王氏說。觀中洗手。印于屏上。

掩燈遮霧 (李商隱屏風詩) 掩

燈遮霧密如此。兩落月明俱不知。

畫五色雲 (潘純竹枝詞) 新翻

白紙屏風上。畫畫蓮華五色雲。

暮子屏風 (梁簡文帝有謝春碧

惠琴子屏風啟)

絲布步障 (晉東宮舊事) 皇太

子納妃。有絲布步障三十里。

端直廉方 (李尤屏風銘) 立石

端直。處必廉方。

請書無逸 (宋文楊安國傳) 嘗

請書無逸篇於通英閣之後屏。

錦裁步障 (陸游夢中作) 油鼎

燈。錦裁步障。修裁步障貯燈燭。

題句滿屏 (白居易各版之詩)

我題君句滿屏風。

鑲琉璃圖 (古今注) 孫亮作流

離屏風。鑲作琉璃圖。凡百二十枚。

讀記知州 (蕭德屏風詩) 讀記

知州所觀。圖見岳形。

觀圖見岳 見讀記知州條。

二三 釜甌

土釜 (陸游宿野人家詩) 土釜

暖湯凡濯足。

大甌 (陸游秋夜夢長確博珠

照地光。大甌炊玉建村春。

瓦釜 (足解) 黃鐘毀棄。瓦釜雷鳴。

瓦甌 (陸游詩) 瓦甌吹香格。石

泉流新井。

丹鼎 (盧照鄰野寺營道士詩)

圓洞開丹鼎。方壇聚絳雲。

丹甌 (禮記山出器單注) 器。謂

若銀甌。丹甌也。

方甌 (董道方甌銘跋) 李氏甌

無林銘曰方甌。甌古文作甌。

方鼎 (左傳) 晉侯賜子產莒之

二方鼎。注) 方鼎。莒所貢。

玉甌 見紀甌條。

石鼎 (庾信長孫儉神道碑) 鼎

釜之間。不過春石石鼎。

竹釜 (桂海虞衡志) 竹釜。播人

所用。截大竹筒以當釜。煮。

豕腹 見龍頭條。

求雨 (春秋繁露) 夏求雨。曝釜

于祈十日。

亨魚 (詩) 誰能方魚。既之釜鬻。

(正義) 關東謂甌為釜。

金鼎 (鮑照代淮南王樂府) 金

鼎。燕玉七合神丹。

乳紋 (錫與古器評) 周乳紋鼎。

通體不加雕飾。惟飾以乳

紋。 (白居易金甌詩) 置之此

甌中。與飯同時熟。

炊飯 (曹幾詩) 別甌板炊飯。小

爐深炷香。

炊煮 (急就篇註) 釜所以炊煮

也。大者曰釜。小者曰甌。

炊熟 (東觀漢記) 呼鴻及熟釜

炊。鴻曰。童子不因人熟者也。

封茶 (李賀詩) 土甌封茶。山

杯鎖竹根。

亞銷 (黃道古俗銘然微曰五

考考之古字當讀為亞銷)

虹飲 (吳苑晉陵縣有虹飲

其釜渠項兒嘗饗使地)

紀顧 (左傳齊侯使賓婦人路

以紀顧玉器與地(注)顧玉觀皆

誠紀所得)

相瓶 (劇談錄)船後有小窰安

相瓶而於舟與僕王是煮茗

茶鑪 (馬竇題廬山寺詩竹筒

斜引入茶鑪)

釜鳴 (宋史)李潘見相師第時

中書厨釜鳴者數四)

旅瓶 (續鼎載)伯温父作旅

瓶(考古錄)旅瓶者旅舍所用

脣口 (茶經)蓋無用尖者釜用

脣口者

款足 (爾雅)款足者謂之款

(注)鼎四脚也)

粉澳 (晉書)石崇傳性以粉澳

釜索以燻代薪)

酢鑪 (方言)甌自關而東謂之

甌或謂之甌或謂之酢鑪)

溫酒 (韻府)鑪各屬有耳三凡

溫酒器

煮蔬 (起師秀詩)燒茶煮蔬留

客飯(蒼崖棧前看人鉏

免鼎 (陸游詩)免鼎煎茶非俗

物乃漫開卷盡幽情)

翠釜 (杜甫見人行)紫乾之萃

出翠釜水晶之盤行素端)

茶梨 (釋骨休田家作)田家老

翁無可作(雲帆)茶梨香淡淡)

蒸丹 (茅芥內傳)後合九轉丹

先作神茶蒸之)

蒸芋 (雲莊雜錄)前持刀夜

踏紅碾賦木甌胡蒸紫芋香)

鼎鑪 (左思嬌女詩)心為茶肆

刷吹噓對鼎鑪)

鼎新 (紹興古器評)搭夫事之

萃則必曰鼎新)

鼎甌 (紹興古器評)搭夫食之

甌則必曰鼎甌)

銀鑪 (齊書蕭穎士傳)太官元

日上毒銀酒鑪)

銅鑪 (齊民要術)炒雜子法打

破銅鑪中糝(今黃白相雜)

齊高 (紹興古器評)齊高者蓋

於登祀之齊而用之耳)

慶生 (後漢書范滂傳)閭里歌

之曰甌中生慶范史雲)

鑄釜 (詩)予以湘之維錡及釜

(毛傳)有足曰鑄無足曰釜

龍頭 (軒轅彌明石鼎聯句)龍

頭縮首長(蘇頌)深彭字)

麻鏡 (徐陵長干寺求食碑)麻

鏡之深(齊郡非擬)

輕釜 (漢書)高根選丘嫂(楚將

釜其伴為釜蓋)

織竹 (吳郡廣州記)東觀漢記

織竹為釜)

藥鑪 (陸游詩)小童睡熟春燈

暗白(蘇詩)爐快藥鑪)

鐵鑪 (急就篇註)釜小釜類即

今所謂鑪也(亦曰鐵鑪)

羹鼎 (徐陵長干寺求食碑)羹

鼎之大(殷王未達)

慶器 (急就篇註)鼎三足兩耳

慶器也)

鑿石 (前秦傳)處士張忠隱于

山中鑿石為釜(卷六)斗四升

二升鑪 (呂展)一粒粟中藏

世界二升鑪內煮山川

夕雲芬 (唐信安宮門每舉)舉

夕雲芬六氣(安樂頌)八風

五熟釜 (魏志)魏文帝在

東宮(魏錄)五熟釜

化為翁 (河圖)漢高祖觀汝水

見一貧翁化為翁)

石姥甌 (錢塘記)石姥山有甌

大甌十圍一人搗之(魏志)

折脚鑪 (蘇軾詩)折脚鑪造環

波形(曲枝)下飲醪杯)

沈香甌 (清異錄)其飯滿室深

香(楚漢)沈沈沈沈沈沈沈沈

依暖熱 (軒轅彌明石鼎聯句)

寧依暖熱(不與寒涼并)

帛女作 (續鼎載)漢高女(蘇高

受百斛 (蘇軾詩)甘密寺(詩)寺

有大瓶二(檢銘)或常所傳(詩云

破院受百斛)

空三足 (紹興古器評)高空三

足氣由是通。
供烹任 (易)鼎元吉亨。(正義)鼎者器之名也。供烹任之用。

烏頭甌 (雲仙雜記)王徽以千錢買甌。蓋於烏頭甌。畫成金奴。

高底鑄 (陸龜蒙詩)鑄鼎高底。鑄當早晚宮。

常熾鼎 (杜陽雜編)貞元八年。英明國貢常熾鼎。

深且寬 (蘇軾次韻周禮惠石純詩)愛此蒼然深且寬。

菌蠢勢 (皮日休茶鼎詩)立作菌蠢勢。散為湯漫聲。

為平底 (晉潘公濟)杜預最為平底釜。謂後有新文。

無足錯 (劉師服石鼎聯句)又似無足錯。(類篇)錯。一曰無足錯。

黃帝造 (事物紀原)古史考曰。黃帝始造釜。大食之道成矣。

煮濁醪 (皮日休酒鎗詩)惟將煮濁醪。用以資酣飲。

質合古 (陸龜蒙酒鎗詩)奇器質合古。性嗜味應醇。

賜館陶 (金石錄)右銅釜銘云。長信賜館陶家。長信實太后宮。

踰梁山 (淮南子)百法釜甌踰梁山。而國乎此。

雙耳穿 (劉師服石鼎聯句)穿有雙耳穿。上有珠玕穿。

懸而鑿 (物理論)克世洪水。民登木而相鑿釜而鑿。

鑄佳樣 (皮日休茶鼎詩)龍舒有良匠。鑄此佳樣成。

十日一炊 (漢書)潁川尹遂為潁州刺史。又以小銅釜。十日一炊。

下實上虛 (易注)鼎之為物。下實而上虛。

山中負釜 (呂氏春秋)介子推不肯受賞。或逐之。山中負釜。

不炊而沸 (史翺丹甌賦)不炊而沸。與溫泉而比也。

不汲而滿 (史翺丹甌賦)不汲而滿。將蒸騰而沸列。

五味時芳 (魏志鍾繇傳注)豈若斯釜。五味時芳。

水部不識 (南史陳暄與兄子芳)水部不識。

外圓內朗 (梁德裕寶鼎賦)爾其為狀也。下實上虛。外圓內朗。

仙人調膳 (沈佺期詩)仙人六膳調神鼎。玉女三漿捧帝香。

江淮謂鑄 (說文)江淮之間。謂釜曰鑄。

含虛體道 (見應法天條)。

投水飢沸 (鐵園山叢書)寶一鐵鑄。投以水。頃。飢已百沸矣。

供奉與同 (李白詩)舒州判。力士鑄。奉白與同。死生。

軍不覆釜 (兵書)初出軍行。三炊釜。不得覆釜。軍敗。

破釜沈舟 (史記)項籍殺鉅鹿。沈破釜。釜已示必死。

兩烹常任 (見鼎情異條)。

釜中龍躍 (遠史紀聞)忽釜中雲蒸。見二龍。騰躍。雲登而去。

魚游釜中 (後漢書)為金世命。如魚游釜中。

景山酒鎗 (南史何遜傳)子良道經。樞叔在酒杯。徐景山酒鎗。

黃耳金鈴 (易)六五鼎。黃耳金鈴。利貞。

無脚輕安 (蘇軾次韻周禮惠石純詩)要如無脚是輕安。

煎若聚蚊 (皮日休詩)於鼎故。故如鳴鶴。石鼎初煎若聚蚊。

鼎脩異饋 (紹興古器評脩異饋)必以高。至於烹任。則以高。

墜地不顧 (後漢書)孟敏客居太原。荷甌墜地。不顧而去。

慨衷熏香 (清吳德陶論林甌裏)重者。墜中。遊技。非好事。而何。

甌上花生 (前陽雜俎)釜中忽有聲。如雷。甌上花生。數十。

應規法天 (琴瑟丹甌賦)中含虛。分體道。上應規。分法天。

鐘響於足 (正考父鼎銘)鐘響於足。以備金心。

一四瓶

一枝 (瓶花譜)瓷器以古受賜。瓶。一枝。研為香雲妙品。

山瓶 (杜甫詩)山瓶乳酒下香。

雲氣味清香中見分

小甌

(爾雅甌謂之甌) 甌小甌長沙甌之甌

五位

(清異錄) 五位餅自同光至開運成行以銀錫為之

玉瓶

(杜荀鶴) 行酒盡沙頭雙玉瓶 亦有皆解我獨醒

吐霓

(元氏) 瓶及祀 大內有五花殿 殿東設吐霓瓶曰玉華

竹瓶

(釋皎然詩) 外國傳香瓶 何人施竹瓶

行雨

(元任錄) 一掃托小瓶 戒曰瓶水一滿 地上三尺水矣

汲泉

(賈島詩) 偷閑原上高樓 鎮鎮汲池東古井泉

長頭

(急就篇) 瓶蓋益慶營 壺注營長頭瓶也

金錢

(何遜之) 蘭亭記 著其取 蘭亭更極 太宗賜金錢餅

金瓶

(賈師) 春遊 殿前冠佩嚴 成行玉瓶金瓶進早湯

注月

(李商隱詩) 松枝瓶冰杖 燒溫注月瓶

胡瓶

(唐書) 太宗以胡瓶賜李 大亮

茄袋

見金瓶梅

軍持

(謝靈運) 志 見云軍持 唐言淨瓶也

瓷甌

(杜荀鶴) 詩 茗飲屢蒙 賜所有瓷甌 無點玉為紅

琉璃

(江淹) 美人誌 以蓮葉 酌龍應勝於琉璃甌中

盛酒

(杜荀鶴) 登靈山水閣 始 仍者詩 反瓶盛酒 處風的

湯罏

明吳寬有湯罏傳 湯罏一 名暖足瓶

瑪瑙

(唐書) 西域傳 關元初 貢瑪瑙 瓶 瓶 瓶

蓄錢

(類書) 撰滿蓄錢瓶也 以上為之 可入不可出

翡翠

(五代史) 吳世榮 劉重進 得其翡翠瓶以獻

銀瓶

(杜荀鶴) 少年行 不通教氏 盛豪芒 指照銀瓶索酒宮

銀罏

(杜荀鶴) 日遊 翠管低雲 下九霄

銅瓶

(白居易) 詩 柏梓香囊 銅瓶 瓶 瓶

磁瓶

(瓶花譜) 古無磁瓶 曾以 銅為之 至唐始尚磁器

膽瓶

(徐渭) 詩 甚我道葉侵河 路 折道花排屋瓶

蟠螭

(薄古園) 周蟠螭瓶 瓶作 蟠螭首尾 刻形若扇瓶

鵝頭

(瓶史) 香款宜矮小 宜器 如雲 瓶 瓶

麟瓶

(瓶史) 古器評 漢麟瓶 此 古俱仰供給之器也

大食瓶

(宋文) 古或國傳 建龍 二年 其王釋村有大食瓶二十

內丘瓶

(元) 瓶 瓶 瓶 瓶 瓶

水晶瓶

(凡) 國志 有海客寄龍 瓶 瓶 瓶 瓶 瓶

玉膽瓶

(瓶史) 中 貯以水晶瓶 瓶 瓶 瓶 瓶 瓶

光照客

(李商隱) 詩 淨瓶光照客 瓶 瓶 瓶 瓶 瓶

朱提瓶

(唐書) 回紇 歸命 帝 瓶 瓶 瓶 瓶 瓶

居井酒

(揚州) 賦 瓶之居 居 井之酒

金胡瓶

(西) 瓶 瓶 瓶 瓶 瓶

脫指滑

(吳) 菜 大食 瓶 瓶 瓶 瓶 瓶

喇嘛瓶

(瓶史) 遺 夫 喇 喇 喇 喇 喇

滴春君

(瓶史) 瓶 瓶 瓶 瓶 瓶

貯御醪

(元) 瓶 瓶 瓶 瓶 瓶

貴磁銅

(瓶史) 瓶 瓶 瓶 瓶 瓶

黃金瓶

(唐書) 春 瓊 始 為 酒 瓶 瓶 瓶 瓶 瓶

須精良

(瓶史) 春 花 瓶 亦 須 精 良 如 玉 瓊 瓊 瓶 不 可 置 之 茅 茨

塗黃金

(元) 文 與 瓶 志 水 瓶 封 如 湯 瓶 瓶 瓶 瓶 瓶

寧瘦小

(瓶花譜) 大 都 瓶 寧 瘦 小 毋 過 大

滿芳枝

(元好問賦) 中雜花
詩古銅瓶于滿芳枝

擔山泉

(張建維詩) 瓦瓶得山
泉石鼎煮最奇

隨茗碗

(夢覺雙詩) 交立御木
實八用隨茗碗

大如合拳

(太平廣記) 有波斯
胡人者 懷下小瓶 大如合拳

不施脂粉

(于理湯詩) 不施
脂粉不梳妝 寂寞無言卧象林

巧薄清堅

(吳琴大食瓶詩) 定
則謙巧薄 即也謂清堅

四角流蘇

(薛應舟瓶詩) 雙環
金屈膝 四角流蘇

自稱曹元

(宣室志) 獨孤居過
有短衣人 自稱曹元 物之乃瓶耳

色若秋水

(白居易遊揚州詩)
特 雙瓶白琉璃 色若秋水寒

守口如瓶

(富弼書空房) 守口
如瓶 防意如城

表裏烘明

(河東記) 懷中出一
琉璃瓶子 可受半升 表裏烘明

抱瓶而汲

(呂氏春秋) 古者抱

花神精舍

(瓶史) 官哥裏定諸
審細指濕潤 皆花神之精舍也

花之金屋

(瓶史) 青草八常珍
雖起可謂花之金屋

花穗蛇蛻

(吳琴大食瓶詩) 乘
紋起 花穗蛇蛻

金碧相輝

(吳琴大食瓶詩) 素
瓶一二 八金碧相輝

金花獅子

(雨陽雜俎) 安棧山
惡龍莫比 所賜有金花獅子瓶

雙環屈膝

見四角流蘇條

側口入車

(河東記) 堵兒微側
瓶口 大嘴 清車 絡絡相懸 悉入瓶中

豐澤順時

(李端為百寮賀書
表) 唐陰侯律 豐澤順時

嬰腹甚便

(皮日休詩) 素練絲
不短 越嬰腹甚便

鱗動先知

(徐安觀琉璃瓶中
得魚詩) 鱗動先知

布索

(冷齋夜話) 調村寸是南

衣之囊

(唐書) 楊再思傳 有溫羅
共衣囊 再思遺之 送若離

皂絲

(晉中經傳) 咸書用皂絲
囊若更古山中 皆有香囊

含虛

(唐無名氏雜處囊賦) 其
受也含虛 其出也有徐

青布

(東觀漢記) 制上書以青
布囊索封書

括囊

(易) 括囊無咎

韋囊

(魏志) 大秦國 其王出行
常使從人持韋囊自隨

革囊

(林寬詩) 風波沫馬道邊
見革囊 傲傲尚琴行

綠囊

(溫庭筠詞) 詩 綠囊連
越后 青項兒 王沈

香囊

(魏志) 欽定清詩 何以致
叩 叩香囊 擊好復

茶囊

(夢溪筆談) 有一茶囊 大
年 則取茶囊具茶

藥囊

(柳貫詩) 止為先生行投
苦 故留 故玉屬 藥囊

豹皮

(金仙雜記) 香囊以豹皮

被袋

(賈服舊) 被袋非古製 不
和執起也

振囊

(莊子) 擊而不行 命之曰
振囊

威沙

(史記) 淮陰侯傳 夜令人
為其餘囊 威沙 度水上流

威露

(述征記) 八月一日作五
明囊 或百草頭露 洗眼眼明

鹿革

(出任集) 兄有老父 乘青
鹿 四足白腹 背鹿革囊

貯物

(易正義) 囊所以貯物 以
管心藏知也

紫錦

(漢武內傳) 有一卷書 或
以紫錦之囊

練囊

(杜牧詩) 過勳武樓詩 水露
練囊 世已無

智囊

(漢書) 昆錫以辨得幸 太
子 太子號曰智囊

照袋

(後錄) 王太保每天氣和
暖 揭照袋 射擊 觀鳥

絳紗

(李賀公詩) 符因青鳥
送 囊用絳紗

運水 (蘇志武帝紀注)乃多作

運囊以運水。

詩囊 (陸游詩)古錦詩囊竟句

忙。

掩囊 (方言)飲馬囊自開而西

謂之掩囊。

澗水 (釋皎然歌)揮客託氣流

水囊不用衣工東刀尺

綉囊 (梁昭明太子書法詩)幸

綉囊囊用脚因強文織

錦囊 (趙賢詩)睡起無翅開錦

囊春來多病法羅衣

鎖雲 (謝氏詩選)更處之美能

作鎖雲囊涉山有雲入其中

藥囊 (元稹詩)約囊唯小囊書

卷寒空際

繡囊 (劉諫錄)第京師當寶合

珠貯之以繡囊玉合

一錢囊 (顏府)沈守得一囊各

問何物曰但有一錢恐其益滋

入囊郎 (晉書)乘萬用事於王

波時誼曰十囊五囊入囊郎

從囊大如拳撲破正有三百錢

中駢陸 (王起鵬皮書袋賦)中

也駢陸書有所聚

方便囊 (清異錄)唐李王侯親

作方便囊重錦為之

包珠貝 (田錫詩)珠貝之珍

鋒銳之利錦囊包珠貝之珍

如蓮花 (後仲託)會家人開視

共愛囊如蓮花

含瑞露 (張說詩)味囊含瑞露

含觀托仙輪

迎陽生 (公羊傳)休乞迎陽生

使力士舉巨囊而至開之陽生也

骨董囊 (陸游詩)詩成積范仍

無用聊滿山家骨董囊

盛趙王 (西京雜記)呂后命力

士殺趙王經囊或之囊車入見

盛金錢 (雲仙雜記)富人買三

折良以方囊盛金食於殿間

盛螢火 (晉書)車康家夏月

則鍊囊盛數十螢火以照書

結道書 (杜牧詩)錦快開詩軸

清雜香 (拾遺記)石虎池中皆

妙散為囊或百雜香漬於水泉

囊銀糧 (詩)過裏銀糧于囊于

囊

彌縫密 (王起鵬皮書袋賦)彌

縫則密至七三區之書

小囊大囊 (詩毛傳)小白囊大

日囊

中貯餘俸 (白居易詩)囊中貯

餘俸即外員同用

水底盤筵 (雲仙雜記)樂天賦

盤筵於水底以油囊懸酒盃說水

古錦詩囊 見吳叔背囊注陸

游春日詩古錦詩囊見句忙

收拾珠璣 (李獻能詩)囊收拾

拾珠璣三萬斛

桓景降囊 (晉書)桓景九日登

高黎許安或菜更

奚奴背囊 (唐書)李賀傳從小

奚奴背古錦囊過所得書投囊中

瓶囊掛樹 (皮日休詩)上人院

瓶囊掛樹 (皮日休詩)上人院

貯儲風月 (李叔龍詩)囊貯

儲風月一十萬

組織而備 (唐無名氏雜處囊

賦)當其組織而備假錄而利

郭璞青囊 (晉書)郭璞傳郭公

以青囊中書九卷與之

提綬文刺 (雲仙雜記)提綬文

刺三百為名利刺額當凱勝

集為殿帷 (漢書東方朔傳)李

大皇帝集上書囊為殿帷

製合圓方 (王起鵬皮書袋賦)

裁以新製自合于圓方

織藤受益 (王起鵬皮書袋賦)

滿貯依成織藤受益

遺囊付主 (唐書)張度成傳見

一遺囊數日物主來認恐以付

之

燕游十友 (宋史)李昭德傳寓

意法書園畫貯於十囊曰燕游十

友

鐘處末見 (史記)平原君傳夫

賢士之處世也譬若鐘之處囊中

其木立見。

縮絛為囊 (雲仙雜記) 買縮絛為囊論其價與武庫爭先。

懷慎奉身 (唐書) 盧懷慎所得標悉賜親故。本身之具惟一布囊。

一六 箱篋 櫥匣

中箱 (梁書) 花油篋為長城令時有材料中箱。

木蘭 (博非子) 楚人有賣其味於鄭者為木蘭之櫥。

弔友 (後漢書) 徐祥喪友有友赴弔於百里外。

文筭 (吳越春秋) 越王乃仗大夫樓索葛布十萬文筭七枚。

玉櫃 (劉涓子) 元龜五年。即支國寶馬肝石內玉櫃中。

收雀 (北堂書鈔) 楊寶見黃雀被刺收於中箱。

竹筭 (後漢書) 戴良傳。良五女並賢。許嫁時。珠衣布被。竹筭木履。

返錦 (左傳) 衛人饋叔向姜。與一篋錦。叔向受姜送錦。

長筭 (急就篇注) 篋長筭也。言其狹長。篋篋也。

金藤 (尚書) 金藤之篋。

金篋 (隋書) 蘇開大人傳。高祖降勅書賜大人。並載於金篋。

珊瑚 (李暇歌) 秦王龍劍燕后琴。珊瑚寶匣雙雙心。

柳篋 (唐書) 柳傑公卿託為殿奏。名譽日隆。時號柳篋。

韋篋 (戴表元詩) 帽中大帶長。梳篋。韋篋錦囊鮮彩亮。

玳瑁 (梁簡文帝鏡詩) 全開玳瑁匣。併卷織成衣。

香滿 (宋徽宗宮詞) 初開寶篋。新香滿。分賜師地政府家。

祛篋 (莊子) 行為祛篋之盛。

美玉 (韓愈文) 伯樂之鹿多良馬。下和之韻多美玉。

冠箱 (後魏書) 篋竹器名。今之冠箱也。

書篋 (魏志) 胡質傳。家無餘財。惟有賜衣書篋而已。

解其長。別押曰。卿可謂書篋。

書箱 (陸雲與元平書) 視曹公器物。書箱亦在。

珠篋 (隋書) 突厥有明珠一篋。價值八百萬。

粉匣 (梁簡文帝宮詩) 雙飛龍。螺髻。花落粉匣。

筭篋 (羅隱詩) 入馬蹄兵三百。詩。藏於筭篋重於師。

絀書 (司馬遷傳) 絀金復石室之書。

硯匣 (柳宗元詩) 硯匣留墨畫日封。

琴匣 (張籍詩) 晚潤生琴匣。新涼滿藥局。

斑竹 (白居易詩) 斑竹成茶櫃。紅泥卷飯爐。

隋方 (儀禮注) 隋方曰篋。

發筭 (天子廟素書) 發筭。發。雜意。

畫篋 (元稹詩) 額我無衣披畫篋。泥他沽酒拔金釵。

經筭 (後漢書) 邊季先自云。履便。互經筭。

塗金 (賈耳基) 真定大曆寺。有塗金匣。藏心經一卷。

詩篋 (白居易詩) 吟先生傳。先佛酒。次開詩篋。

翠雲 (李羣玉詩) 翠雲箱裏疊。德耀。楚易。妙淨似空。

漆箱 (世說) 王敦初尚主。扣風。見漆箱。或乾。東。食。近。至。蓋。

嗽梅 (蔣林) 花注。龍。嗽梅。至一。射。應。

塵匣 (古歌) 流塵在玉匣。杜。甫。詩。塵。玉。初。開。鏡。

履箱 (梁武帝) 河中水。軟。千。頃。叔。子。擊。履。箱。

劍匣 (西京雜記) 高祖斬白蛇。劍。雜。刷。五。色。琉璃。為。劍。匣。

錦笈 (羅隱詩) 錦笈。及。文。畫。連。篋。連。

雜寶 (西京雜記) 天子以雜寶。為。匣。

藥籠 (唐吉元行冲博仁傑天
曰。右正音藥籠中物。

簾篋 (王建詩) 銷茶藤篋密。曝
藥竹林新。

鏡匣 (後漢書陰皇后紀) 明帝
視太后鏡奩中物。感動悲涼。

筭匣 (田錫等啟狀) 筭可運以
經國。蓋為器分因人。

寶筭 (許敬宗多秋賦) 却冰統
於寶可。外珍重於披告。

一厨畫 (晉書顧愷之傳) 愷之
嘗以一厨畫。題其前。寄桓元。

五色箱 (王建詩) 五色箱中蜂
服。香芡花成就白魚新。

五經箱 (齊文) 衡陽王約常寫
五經為一卷。置中箱以備遺忘。

方函子 (即井匣) 明文廷刻。有方
函子傳。

文章篋 (李即持) 何人收得文
章篋。獨我來經苦辭房。

石蓮匣 (雲仙雜記) 許芝有抄
雲八厨。事平取之。惟石蓮匣存。

示榜書 (呂氏春秋) 樂羊過而

論功。文侯示之榜書一篋。

柚替匣 (岑參雜賦) 李仁甫作
木厨十枚。每厨作柚替匣。

青玉匣 (劉商洞冥記) 郭逸同
飲。託言。或以青玉匣。

藏寶珍 (張衡政司筮。終矣。益
可。及藏寶珍。

柏書厨 (宋宮舊事) 皇太子初
拜。有柏書厨一。梓書厨一。

染花匣 (雲仙雜記) 郭代公愛
染。每氏。收。極具。以染花匣。

珠璣篋 (羅隱詩) 應傾箱。大珠
珠。璣。蓋。寫。覆。印。錦。繡。為。

馬腦匣 (桂陽雜傳) 武宗好神
仙術。過渤海。實馬腦匣。

蛟龍匣 (杜荀鶴) 零落蛟龍匣。
脂粉匣 (苑有吾詞) 漫教脂粉

送德曜 (皮日休詩) 數枝竹可
送。德。曜。

盛寶鏡 (西京雜記) 宣帝以鏡
賜。寶。鏡。

盛菁茅 (書) 已。盛。菁。茅。 (孔傳)

彩羅箱 (王建宮詞) 應是貴
妃。樓。上。看。內。人。昇。下。彩。羅。箱。

寄香奩 (孫仲奇) 林意。鏡。與。粉
奩。與。卿。香。奩。與。君。

廣皮籠 (宋史) 日本國傳。水延
二年。貢。虎。皮。籠。一。納。稅。表。一。領。

散風匣 (雲仙雜記) 郭代公愛
散。風。匣。貯。食。物。以。散。風。匣。

貯青衫 (王禹偁詩) 親。裏。想。添
新。白。髮。匣。中。猶。貯。舊。青。衫。

賜鏡匣 (蔡邕志) 賜。鏡。匣。等。前
後。重。疊。

擔圖書 (宋史) 馬。仲。在。廣。陵。行
篋。一。擔。圖。書。半。之。

滌豆匣 (魏武上雜物疏) 御。雜
物。用。有。此。滌。豆。匣。

雞犬匣 (拾遺傳) 會。空。同。人。善
服。鳥。獸。雞。犬。死。以。玉。為。匣。埋。之。

羅帕覆 (王仲修宮詞) 端午生
衣。進。御。林。結。紅。羅。帕。覆。金。箱。

山亭石匣 (宋史) 漢。乾。祐。中。高
從。誨。鑿。池。於。山。亭。下。得。石。匣。

王母瓊箱 (王勃七夕賦) 上
元。錦。香。傳。寶。子。王。母。瓊。箱。屬。金。約。

王氏青箱 (南史) 王。淮。之。四。世
悉。朝。儀。成。之。青。箱。世。號。王。氏。青。箱。

太阿出匣 (文選) 太。阿。出。匣。
周。之。合。度。均。磨。閉。以。何。因。

玉函瑤檢 (羅隱詩) 玉。函。瑤。檢
下。台。司。記。得。當。時。採。鍊。時。

色彩滿匣 (凡物錄) 益。箱。除
衣。裳。在。箱。 (書) 惟。衣。裳。在。箱。

李園校師 (後漢書) 李。園。父。為
三公。而。園。嘗。少。行。員。及。十。里。從。師。

果老疊爐 (續仙記) 張。果。老。白
猿。休。則。疊。之。如。紙。置。中。箱。中。

金箱筆硯 (王建宮詞) 教。中。偏
侍。右。王。笑。偷。把。金。箱。筆。硯。開。

封櫃留母 (林仙傳) 蘇。仙。公。得
道。當。仙。使。拜。辭。母。東。封。一。櫃。留。之。

負笈追師 (後漢書) 蘇。章。字。士
成。北。海。人。負。笈。追。師。不。遠。萬。里。

書題滿箱 (白居易詩) 藥。物。來
盈。囊。書。題。滿。箱。

破柏作櫃

(白居易題文集櫃詩)破柏作書櫃。櫃半拍復整。

細錦盈箱

(梁洽金剪刀賦)色綠滿箱。細錦盈箱。

密收鳳錦

(何中古樂府)紋可密收。鳳錦。

開恐有雲

(皮日休詩)石林卧苦澤無麻。藤篋開稀恐有雲。

華釵厨子

(南史謝陽元王道度傳)先先貴人以華釵厨子賜。

載藏為名

(董道香強仲實真鑑)狀箱蓋以載而藏之為名。

著書藏素

(韻府)宋趙鼎甫著書者七十五卷。藏素於箱。

萬里玉匣

(廣輿記)洪武初。后入於萬里得玉匣。內有玉簡十六。

裝以瓊英

(別為錫綬)飾帶以絢繡。裝匣以瓊英。

遺經在櫝

(陸游詩)遺經在櫝。傳家學。大字書。櫝作屋館。

螺鈿梳函

(宋史)日本國傳。永延二年。貢螺鈿梳函一對。

二七 壺

三端

(博古圖)周二端壺。飾以三端。戲珠之狀。

方壺

(潛確類書)燕樞大尉。卿大夫。皆用方壺。士皆圓壺。

玉壺

(說文)代白頭吟。直如朱。純。清如玉壺冰。

四鸚

(博古圖)周四鸚壺。蓋旁有四鸚。勢若飛動。

百獸

(博古圖)周百獸圓壺。紋。鑲如繁。繁。

花壺

(陸游詩)花壺夜凍先除水。

注子

(寶鑑錄)元和初。約酒。用樽杓。居無何。稍用注子。

帝壺

(沈佺期詩)仙人六膳。神鼎。玉女三雙。捧帝壺。

哨壺

(種藝)投壺之禮。主人請白。某有枉矢。有壺。請以樂賓。

瓠壺

(韓駒歌)此君少日清而。雁過。來。肥。如。瓠。壺。

虛受

(陶翰水壺賦)惟壺也有。虛受之明。

賁耳

(紹興古器評)周賁耳壺。兩耳通貫。

盛水

(周禮)華壺。以盛水。器也。世主。學。壺。水。以為。酒。

偏提

(韓偓詩)忘聞仙樂動。賜酒。玉。偏。提。

栗紋

(博古圖)漢栗紋壺。兩耳。連珠。無。柄。

蚊篆

(歷代鐘鼎彝器款識)商蚊篆壺。右壺一字。銘。首。蚊。足。

唾壺

(世說)王展仲。清。後。執。詠。老。鸞。伏。板。以。知。意。打。唾。壺。

圓壺

見方壺條。

壺子

(劉谷元壺子傳)壺子。宇。的。之。按。壺。子。酒。壺。也。

碧壺

(王恽仙遊曲)金簡。朝。元。捧。玉。華。碧。壺。香。滿。插。仙。家。

銀壺

(杜荀詩)金錯。愛。從。屋。銀。壺。酒。易。餘。

圓器

(說文)壺。凡。吾。圓。器。也。象。形。從。大。象。其。蓋。也。

螭首

(博古圖)周螭首方壺。此。綠。下。段。螭。首。三。年。為。螭。狀。

縹壺

(范浚詩)縹壺。買。酒。洗。春。愁。

蟠螭

(博古圖)商蟠螭壺。腹。作。蟠。螭。勢。若。飛。動。

玉女壺

(駱賓王詩)滿。瓊。金。梳。首。嬌。繁。玉。女。壺。

矢鳴壺

(高啓詩)荷。深。草。在。絳。竹。靜。矢。鳴。壺。

投棘矢

(劉筠大鴈賦)孔。羽。探。於。長。楊。投。置。壺。子。棘。天。

承玉漿

(劉者成詩)香。盤。糕。餅。粉。融。壺。水。玉。漿。

青田壺

(冊明鈎詩話)烏。孫。園。有。青。田。壺。或。水。或。酒。名。青。田。壺。

佩壺遊

(杜牧獨酌詩)獨。佩。一。壺。遊。秋。臺。春。山。小。

狝狄啼

(李賀詩)寶。珠。麟。麟。起。銀。壺。狝。狄。啼。

金壺墨

(拾遺記)金。壺。四。寸。壺。中。有。黑。汁。如。漆。墨。

挂寒柯

(陶潛飲酒詩)提。壺。挂。寒。柯。遠。望。復。何。為。

資輝悅鋪眠滅病容。
鴨綠 (皮日休詩) 撥疾為綠任
金刀。不拘西風斷野葛。

氈席 (漢書食貨志) 氈席十凡。
亦比千來之家。

藉地 (杜陽雜詠) 上置萬佛山
於佛室。以氈氈藉其地。

氈氈 (前推) 梵所謂毛氈也。流
若今之毛氈氈。

子波氈 兄青氈註 (杜甫詩) 卜
茨君子杖。偷存子波氈。

大花氈 (廣志) 凡女人被大花
氈。以為威服。

太華氈 (梁簡文帝詩) 已八坑
瑞依華維太華氈。

比肩氈 (陸雲詩) 冬生比肩氈。
比肩。獸名。

合花氈 (梁簡文帝詩) 雲母宮
中合花氈。

充卧具 (南文江華傳) 手刺半
氈。與羊元卧具。

束為筆 (後山投書) 仁宗時。有
僧稱為方大字。亦託為筆。

併肩氈 (楊方合徵詩) 暑挂比
肩。寒坐併肩氈。

紅線毯 (白居易) 紅線毯新紫
府。紅線毯。揆重線線清水氈。

紫線氈 (禮記大路) 紫線一氈
正義。紫線而織之曰氈。

草為氈 (黃庭堅詩) 但頭為枕
草為氈。

蛋氈氈 (何遜七色) 解芻芻之
繡被。掛蛋氈之長氈。

絛頭毯 (唐古地理志) 宜州宜
城郡。土貢絛頭紅毯。

猩血染 (華陽國志) 木昌郡有
猩猩。取乳。其血可以染朱扇。

寒無氈 (杜甫詩) 才名三十年
坐客寒無氈。

蟲生氈 (蘇軾詩) 羨子久不出
積書蟲生氈。

覆欄檻 (宋史) 有司請追罷國
天章閣。覆欄檻。有氈四百九十。

人有一番 (桂海虞衡志) 蠻蠻
蠻人。宜彼夜則。無貴賤。人有一番。
大小祠神 (莊園與弟起意) 月

土氈大小相雜。但細好而已。
王家舊物 (見青氈註) 白居易
詩。王家舊物。未及此青氈。

中國價扇 (魏書) 魏文宣下
大花氈。可半尺。中國價扇。

以氈自裹 (魏志) 鄧艾傳。艾自
陰平。裹山道。追。以氈自裹。推轉而
下。

北堂坐客 (古樂府) 請客上北
堂。坐氈及氈氈。

自撒眠氈 (俗說) 極約奴病。芬
冷無氈可卧。極自撒。已眠氈。與之。

色染塞藍 (白居易) 青也。恨特
骨。塞藍。抑健。色染塞藍。

卧應身健 (魏合朔汾州) 四大夫
骨。塞藍。抑健。卧應身健。

雪花鋪地 (黃庭堅詩) 可怕雪
花鋪地。

細錦為氈 (周禮註) 當用也。則
共之花。毛。七細錦者。

楊花糝徑 (杜甫詩) 糝徑楊花
鋪白氈。

聚千羊羣 (白居易) 青氈林詩

合聚千羊羣。地張百子羣。
駢麟織成 (杜荀鶴) 曼曼珊瑚
錦。駢麟織成。

魏武青氈 (魏武與楊彪書) 今
贈足下青氈。林特。二具。

鵝毛禦臘 (柳宗元詩) 鵝毛禦
臘。臘山。鵝毛。禦臘。水神。

二九 盃盆

三雅 (魏文帝與楊) 三雅。大白
伯。雅。次曰仲雅。次曰季雅。

不落 (清異錄) 白居易詩。銀花
不落。從君。不。不落。落。

木栝 (唐書) 栝。栝。栝。栝。栝。
木栝。栝。栝。栝。栝。

瓦椀 (高僧傳) 僧問如何。是和
尚家風。師曰。竹看瓦椀。

六尊 (周禮註) 六尊。雞。雞。雞。
尊。尊。尊。尊。尊。尊。

六尊 (周禮註) 六尊。雞。雞。雞。
尊。尊。尊。尊。尊。尊。

玉斝 (禮記) 飲玉斝者。弗揮。
玉斝 (江淹) 飲玉斝。玉作斝。

莫比。賜有金十斛。微面稅。

蠡杯

(元稹詩)米碗諸賢讓。蠡杯大少須。

瘳樽

(李益與禪師楊處德書)漢國對句)一的瘳樽酒。

鑿落

(羅隱詩)體設開傾金鑿落。馬蹄爭撼玉連環。

七寶杯

(李太白後序)太真妃持玻璃七寶杯酌葡萄酒。

七寶盃

(隋書文帝紀)突厥遣使獻七寶盃。

小海甌

(清異錄)瓠州陶氏。到造一等平底深盃。號小海甌。

山花尊

(經典古器評)高山花尊。是尊狀類瓠。上作山形。

水精盃

(唐書西域傳)武德二年。遣使貢寶帶。金鎖。水精盃。寶。一玉精盃。互絕不近。

玉交杯

(李義山詩)水簾直眼。金樓枕。境庭不醉玉交杯。

白虎樽

(宋書禮志)正旦元會。設白虎樽於殿庭。

白玉卮

(白居易代書寄微之詩)善律紅螺碗。脫飛白玉卮。

白石盃

(文州雜記)太康四年。刺史陶瑒。表送林邑王范熊所獻。青白石盃一口。

白螺盃

(白居易對琴酒詩)角尊白螺盃。玉珍黃金瓶。

助雅飲

(梅丘良詩)從羅發極。歸共候。宋助雅飲。歡其極。

吸月光

(宋之普夜光杯詩)吸得瑤宮寶月光。

承露露

見托桂盤條。

奇樹根

(陸龜蒙詩)斷得奇樹根。中如老蛟穴。時招山下叟。共酌林間月。

刻顰耳

(庾信三月三日華林園馬射賦)顰耳射杯。飛雲畫盤。

玳瑁盃

(元氏技藝)賜八寶盃。玳瑁盃。

柳花盃

見荷葉杯條。紅螺碗。見白玉卮條。紅玉杯。陳叔玉杯。薛石中。玉子如日亦。

桃核杯

(野人閑話)杯潤人餘。紋彩爛熳。真瑤桃之寶也。

挹桂漿

(陶弘景文)夕花桂漿。朝水酌露。

荆魚杯

(蘇軾詩)贈石荆魚杯。刻以蜀馬鞍。

神通盃

(清異錄)遠有神通盃。了事盃之號。

送佳人

(謝朓金谷聚詩)舉碗送佳人。玉杯送上客。

酒不空

(孔融詩)座上客常滿。樽中酒不空。

浮雲碗

(梁簡文帝啓)西園浮雲之碗。非瑤瓊奇。

琉璃盃

(多周詩)人傳溫公家。舊有琉璃盃。為官奴所碎。

荷葉杯

(白居易酒賦)德星甫十詩。珠索荷花盃。寂寥荷葉杯。

盛美酒

(李白詩)蘭陵美酒鬱金香。玉盃盛來琥珀光。設在堂。李尤樽。德得設在堂。以候僕人。馮玉醴。李白詩)山巖木樽詩。

外共金盃。中溫玉醴。畫雲雷。史記索隱。詩云。酌彼金盃。要有畫雲雷之象。

萬歲杯

(五代史馮道傳)於臨河。錄得一玉杯。有文曰。傳國寶萬歲杯。

將鏡換

(白居易詩)欲將珠匣。青銅鏡。換取金尊白玉卮。

象鳳凰

(周禮司尊彝)象尊以象。鳳凰。或以以象首飾尊。

堦玉杯

(山堂肆考)唐睿王有堦玉杯。

瑪瑙盃

江總有瑪瑙盃賦。

碧瑤杯

(宣室志)其色碧而光瑩。洞澈。翠瑤杯也。

翡翠盃

(歸田錄)庫中有翡翠盃。一盃。

銅鶴尊

(雲仙雜記)韓王元嘉有一銅鶴尊。

舞仙盃

(雲仙雜記)舞仙盃。有闌。酒滿。則仙人出舞。

燭黃碗

(雲仙雜記)元載飲食。冷物。用燭黃碗。

舉杯邀月 (李白詩) 舉杯邀明

月對影成三人。

雕鐫荆玉 (元慎致致用神妙

酒詩) 雕鐫荆玉蓋烘透內丘瓶

柳棟懸搖 (神仙傳) 左慈以

杯柳棟懸搖杯搖搖動。

魏公恕吏 (韻府) 韓魏公開宴

大碎玉杯公曰非故也。

錦冠通赤 (吳師道紅玉杯賦)

錦冠通赤希見之。

三〇 既

小甌 (通俗文) 小甌曰甌。

化丹 (抱朴子) 取金流水珠以

黃土甌煎之猛火土皆化為丹

咸香 (長安街羅山誌) 石室中

先有甌咸香得使掃除燒香。

甌瓶 (方言) 自關而西謂之甌

其大者謂之甌。

玉手捧 (韻府) 雲英出雙玉

手捧流甌飲之真玉液也。

犀筋擊 (韻府) 漢武帝制后歌

犀筋送遠向以犀筋擊瓶。

飲玉液 (韻府) 裴航至藍橋

飲玉液。

起素滂 (茶飲) 碧玉甌中素滂

起。

覆掌上 (唐書) 元宗命相先書

名置掌上舉甌覆之。

擲波間 (宋史) 命為就波之戲

擲甌於波間令人泗波取之。

西園浮雲 (梁皇太子謝賦)

西園浮雲之益非謂曉亦。

投梭考嗣 (南史) 沈昭若罵徐

李嗣以甌投其面使為破面兒。

狗彘不擇 (淮南子) 狗不擇

飲甌而食。

淮南承月 (梁皇太子謝賦)

淮南承月之杯二均符采。

登子明堂 (東方朔七諫) 甌既

登子明堂周鼎滑于深淵。

賜諸葛恢 (諸葛恢傳) 詔賜恢

白甌二枚。

三一 盆

星墜 (韻府詩話) 極室夫與妻

委坐月下流星墜下銅盆水中。

洗頭 (杜梨岳誌) 華山有石盆

容水數斛名玉女洗頭盆。

酌酒 (潘岳笙賦) 傾綠盆以酌

酒。

盛酒 (世說) 阮仲容至宗人共

集以大盆盛酒圍坐大的。

漬果 (後周書) 楊昌善極置盆

夏月漬果則倍冷。

舞舞 (風土記) 越俗飲宴取

大素圓盆彈之以為舞者節。

賞功 (宋史) 郭師師為檢校少

保徽宗賜金盆約師賞其下。

戴盆 (史記) 戴盆何以戴天

獸耳 (博古圖) 漢獸耳盆兩獸

面異半圓環以銅為之。

龍角 (廣輿記) 江南德化縣滋

浦有人洗盆覆水一龍角盆去

濯足 (世說) 投文島後當堂

香侈過度打金蓮花盆限足

贖罪 (文州雜記) 夷俗以銅盆與

寬贖罪。

水精盆 (元史) 回鶻獻水精盆

珍珠年等物可直銀三萬餘錠

老瓦盆 (杜眉詩) 莫笑田家老

瓦盆自便飲酒光兒孫。

秦王擊 (史記) 於是秦王不

保為一擊鼓。

景公鼓 (晏子春秋) 景公飲酒

鼓盆。

紫瓷盆 (杜陽雜錄) 命昌元年

渤海貢紫瓷盆。

頗黎盆 (東坡詩) 十金一柳頗

黎盆。

扣盆而歌 (淮南子) 今夫窮都

之社也扣盆拊鼓相和而歌。

金盆却著 (劇談錄) 尊德格極

熱時以金盆貯水却著。

鼓盆而歌 (莊子) 莊子妻死惠

子弗之莊子其踞鼓盆而歌。

戴盆而哭 (漢書) 達明堂陰

陽知祭將歿乃戴盆而哭。

三二 盤

八寶 (元氏挾辰記) 賜八寶盤

成項蓋指北名起寶。

五辛

(風土記)楚人元日。上五辛盤。

水精

(杜甫麗人行)紫乾之峰。出翠釜。水精之盤行素蟬。

牙盤

(鮑照代淮南王樂府疏)瑤作牙作盤。

玉盤

(杜甫詩)竹裏行厨洗玉盤。花邊立馬。蘇金鞍。

竹盤

(後游詩)稚子學竹盤。

冰盤

(韓偓詩)綠香製雪冰盤。果消冷飲。秋水殿風。

春盤

(四時寶鑑)立春。凡唐人作春餅生菜。號春盤。

冰梨

(周禮注)舟尊下。案。若今將水梨。

受橘

(謝惠連橘賦)交以玉盤。登君子堂。

金盤

(韓偓詩)玉樹尊兒。草草初。金盤少。妾採明珠。

金錯

(岑參典蜀。孫漸道別表)水。虎高。唯金錯盤。

知寒

(白居易)領片先云。銅盤之凍。知萬里之寒。

梓身

(香齋志)漢世惟有梓身。而香加之。以杯。

珠盤

(周書度僧傳)或書棋。階珠盤。而不定。

蚌盤

(陳書武帝紀)私鑿白雲。蚌盤。各器蚌殼。

威櫻

(藝文類聚)漢明帝以赤瑛盤。威櫻。桃。楊。李。臣。

湯盤

(禮)湯之盤。銘曰。苟日新。日日新。又日新。

落珠

(白樂天琵琶行)大珠小珠落玉盤。

瑤瑤

(唐書)代宗時。路嗣恭進瑤瑤盤。

蒸雞

(晉四王啟事)道中有老蒸雞。素木盤中。或以奉帝。

銅盤

(北齊書)楊愔傳。自得竹林別室。銅盤重肉之食。

銀盤

(江淹學梁王元園賦)君玉作盤。銀為盤。

滴雨

(宋書)楊佑以木盤貯水。穴。滴之。如雨。滴然。

碼碼

(唐書)某行。檢傳。有碼碼。

盤

盤。廣二尺。文彩。盤。盤。隋星。唐書。湯悅。見。飛。盤。隨水。盤中。物。各。之。文。思。日。奇。

雕盤

(梁昭明太子七集)瑤盤。既。乙。卷。奇。盤。復。為。美。玩。

藥盤

(岑參詩)山。藥。上。木。樹。群。藥。盤。藥。盤。

舞舟

(周禮)春。祠。夏。禘。標。用。舞。舞。舟。舞。皆。有。舞。

鑽壁

(左傳)乃。鑽。壁。以。實。盤。之。

寶盤

(杜陽雜編)以。寶。盤。覆。之。俄。頃。盤。即。甘。子。至。矣。

五千面

(王述宮詞)一樣金盤。五千面。紅。蘇。煎。出。狀。丹。花。

五醜盤

(沈約宋書)高。祖。微。指。子。食。不。過。五。醜。盤。

丹金盤

(抱朴子)以。丹。金。為。盤。置。食。其。中。令。人。夜。生。

巨鯉橫

(蘇軾續廣記)置。巨。鯉。橫。於。龍。曼。兒。外。

占景盤

(清異錄)即。江。州。有。巧。思。多。幻。物。見。遠。占。景。盤。

白角盤

(王遵德)沙。蟻。取。買。紅。盤。廣。波。口。多。呈。白。角。盤。

白玉盤

(李白詩)小時不識月。呼作白玉盤。

如意盤

(清異錄)盤。底。曰。如。意。盤。非。尋。常。盤。

行白玉

(杜甫立春詩)盤。出。萬。門。行。白。玉。菜。傳。纖。子。送。青。絲。

赤玉盤

(王維詩)歸。鞍。親。帶。青。絲。籠。中。使。須。傾。赤。玉。盤。

低頭拭

(杜甫歸來詩)洗。杓。問。新。瓶。低。頭。拭。小。盤。

承露盤

(陳思王集)明。帝。承。露。盤。在。芳。林。園。中。

首領盤

(薛令之)日。伴。遊。盤。中。何。所。有。首。領。若。長。圓。干。

馬頭盤

(唐書)南。蠻。傳。出。銀。十。萬。馬。頭。盤。二。

釘首盤

(梅丘任詩)夏。席。堆。青。蓋。不。盡。釘。首。盤。

感德桃

(漢武內傳)以。玉。盤。獻。德。桃。七。顆。大。如。鴨。卵。

畫粉盤

(唐書)吳。越。王。錢。穆。皇。粉。盤。于。卧。內。有。所。記。畫。粉。盤。中。

五十七

世界書局出版

貯石榴 (劇談錄) 及旦殿殿始
間金盃貯石榴致於御榻

貯檳榔 (南史劉渚之傳) 渚之
以金杆貯檳榔一斛以進之

進青梅 (鮑參代挽歌) 慙昔好
飲酒素盤進青梅

進橙栗 (蘇愈詩) 中盤進橙栗
投御傾厨爵

額盤輕 (皮日休詩) 胡餅蒸甚
熟額盤舉尤宜

翡翠盤 (五代史后妃) 昭宗其
其狀猶賜以翡翠盤

漆花盤 (雲仙雜記) 向苑侍客
有漆花盤科斗勸魚尾匙

賜沈義 (神仙傳) 沈義為人所
迎見老君以金棠玉盤賜之

蘇餅粉 (劉孝威書著詩) 香盤
蘇餅粉雕畫承玉盤

薦百品 (沈約詩) 竹檯薦百品
薦也若大者晉安人以為盤

雙玉盤 (張平子詩) 美人贈我

青琅玕 何以報之雙玉盤
審玉盤 (秦天雲覽) 審玉盤
與律聲相應

十二時盤 (清異錄) 唐內庫有
一盤：號十二時盤

平織方文 (沈約詩) 竹檯柳盤
詩平織方以文字成圓且密

穹成圓密 見平織方文條

留盤相憶 (續齊諧記) 留大洞
盤與方刻曰與石相憶也

感夜光珠 (杜陽雜編) 公主以
紅琉璃盤感夜光珠

貯水釣魚 (後漢書) 左慈傳第
盤貯水釣於盤中引一鱸魚出

鼓盤為樂 (風土記) 越俗飲宴
即鼓盤以為樂

缺血定從 (史記) 毛遂奉盤血
而跪進楚王曰王當飲血而定

玉鉢 (北齊書) 魏孝武后被廢
復配元龍：有二玉鉢

衣鉢 (傳燈錄) 五祖曰：他則

車載 (法顯記) 更作四輪車
無鉢八家共乘復不載

佛鉢 (支僧武外國事) 佛鉢在
大月氏國一名佛鉢

瓶鉢 (傳燈錄) 一瓶兼一鉢到
處是生涯

銀鉢 (二石偽書) 佛蘭澄尼以
生前所服金杖銀鉢送於

水精鉢 (文別雜書) 太原四年
隨色玉范蘇款水精鉢一口

升白氣 (廣輿記) 無吉和而持
銀鉢入定故雨鉢中白氣上升

青玉鉢 (西域傳) 高僧志佛鉢
在此地越則青玉也彼國實之

降寶玩 (齊王融謝安陸王賜
銀鉢啟) 降寶玩於蘇盤之門

象香鉢 (雜律疏) 于是香積
如來以象香鉢或說與之

撒膳器 (齊王融謝安陸王賜
銀鉢啟) 撒膳器於珍羞之席

龍鬚鉢 (蘇軾文安閣碑記) 大
覺禪師持摩尼仁宗賜龍鬚鉢

盛乳上佛 (支僧武外國事) 女
以金鉢或牛乳原上佛

鉢中生蓮 (佛國澄傳) 以鉢盛
水燒香咒之須臾鉢中生青蓮花

擊鉢成詩 (梁書) 王僧虔傳著
文陵與丘令徽共打銅鉢擊成詩

攪鉢求雨 (明皇十七事) 令無
畏三藏求雨以鉢水攪之大風雨

下筋 (元稹代回江老人詩) 萬
錢繞下筋五股木楊絲

玉筋 (蘇軾詩) 狂者野人送來經慧金
盤玉筋無消息

玉匕 (鮑參代淮南王樂府疏
瑤作筵牙寶盤金匙玉匕合神丹

冰箸 (關元遺書) 記于笑而
答曰妾所玩者冰箸也

表直 (關天遺書) 帝以金筋賜
采璫曰賜卿以筋表卿之直也

放筋 (杜荀鶴詩) 少府長秋
落得何曾白紙筋放筋未受金盤

二三三 鉢

三四 七著

空。

竦七 (詩有竦長庚有竦七)

茶匙 (茶匙茶匙靈聖擊拂有力(方言)七謂之匙)

留犁 (漢書匈奴傳單于以留犁刀金留犁提調留犁飯之)

杖食 (忽就萬註)著一各杖所以杖食也

杖提 (樞)美之有華者用杖(註)杖猶著也今人或謂杖提

桶槌 (方言)著前自關而西謂之桶槌

犀頭 (西陽雜俎)安祿山思窺莫比所賜有犀頭匙著

犀筋 (杜甫麗人行)犀筋厭飲久未下雙刀饒切空粉飾

魚尾 (雲仙雜記)向乾待著有漆花盤料斗筋魚尾匙

象箸 (李成用衣歌行)象箸擊折歌勿休玉山未倒非風流

飯歌 (說文)著飯歌也從竹有聲

辟毒 (飛燕外傳)上二十六物

以質有文犀辟毒著二雙

載牲 (三禮圖)七以載牲體長二尺四寸

載肉 (詩正義)著始至主人以籃或盛以七與肉而待之

疏七 (儀禮註疏)七物有則飾者

碧筋 (元續述本誌)波味紫丹風螺紅碧筋

銀匙 (白居易詩)銀匙封寄汝憶取印加餐

撞鐘 (語術)以著撞鐘以足擊鼓鐘鼓不能鳴撞之者小也

箸頭 (杜甫詩)末比青碧也而青玉著頭

箸筒 (方言)著筒(註)或北著箸也俗呼小籠為桶棍

鐵筋 (漢書)王莽時有巨無霸外則抗杖以鐵筋食

攪藥 (抱朴子)道人手根煎怡錫以藥投中以鐵七攪之

竊箸 (晉書)竊竊箸者微而心慮靈曰得無竊我者乎

木花鬚 (西陽雜俎)客仰虎匙

天公匙 (清異錄)懷其偶起入視匙末有文曰天公匙

失七箸 (蜀志先主傳)先主方食失七箸

挑項鬚 (周勃著詩)蒸旅挑項鬚湯餅拌油蔥

合神丹 (鮑照代淮南王樂府)金瓶玉七合神丹

何曾箸 (晉書何曾傳)日食萬錢獨曰無下箸處

來去忙 (明程真規竹著詩)滋味他人坊備空來去忙

承祐箸 (宋史)孫承祐為箸後常攜數十品方下箸

青竹筋 (白居易過李生詩)白既青竹筋儉潔無羶腥

刺籬子 (世說)王藍田性急嘗食籬子以筋刺之不得使大怒

琉璃七 (續齊諧記)文都亦答以銀梳白琉璃七各一枚

進雕胡 (元稹春分投簡陽明

洞天作)全七進雕胡

飯流匙 (白居易段)既餐詩魚香祀發文飯細滑流匙

算米數 (白涼雜記)曹元愷以食筋為陳廣漢耳米數

敲歌席 (羅隱詩)醉思把筋敲敲席狂德判身入酒船

舉湯餅 (別高錫詩)引著舉湯餅祝詞天麒麟

一匙雲母 (白居易宿簡敬觀詩)何以瘞伏鼠一匙雲母粉

一筋鱸魚 (白居易詩)秋風一筋鱸魚膾致輸極頭美不肥

七嚙不弊 (易)寒暑日里不飽七嚙不弊(易)寒暑日里不飽

木香匙著 (清吳越)以沉香伴真為鉢木香為匙筋錫之

比數盤盃 (周勃著詩)比數盤盃(經營指掌中)

少君愈疾 (漢武內傳)少君疾安期以仲樸散一七與之服即愈

布卦自起 (隋唐書誌)既布卦一著無故自起

自搗七箸

(北史庾信傳)明日自搗七箸。恣情飲。白獨七箸。恣情飲。

把箸擊盤

(白居易詩)為我引栝漆酒飲。與君把箸擊盤歌。

抄飯穩送

(韓愈詩)走步烟飯穩送之。合口較嚼如半句。

折箸為械

(陳琳報太祖書)折箸為械。豈不可入。

柄刻雲氣

(儀禮疏)七注。柄刻雲氣以飾。

客授七箸

(神仙傳)易元吐飯成餅。禁於客身。客皆疑。七箸贊。

扶筴收災

(陳留耆舊傳)鄧段災。肉丸扶筴以收災。

借箸以籌

(漢書張敖傳)良曰。臣請借前箸以籌之。

瓶中擇相

(五代史)唐僖宗欲擇宰相。書姓名置瓶中。以箸投之。

插箸為箭

(精神錄)韓著為箭。使五盃粉以上。

買二茶七

(宋史華仲游傳)且行買二茶七而去。

經營指掌

見比數盤五條。

箸撒紅線

(羅隱覽音更詩)筵翠雲線。尋初點。箸撒紅線。贈正妃。

駢頭効力

(周紀著詩)駢頭斯効力。夫偶寬何効。

盧州中正

(清其慧)反音之韻。起七。命之曰。盧州大中正。

繞筋絲雲

(秦端玉採香歌)老翠香壓下。繞熱。櫻時繞筋絲雲。

三五鼎

九鼎

(墨子)一南一北。一西一東。九鼎既成。尚遷三國。

三鼎

(瑞魯國)黃帝造三鼎。以象太乙。

三公

(類書)國以象子陽。方以象子陰。三足以象三公。

三足

(說文)鼎。三足。向耳。和五味之器也。

大通

(鼎錄)漢武帝理一鼎於蔚山。文曰大通真鼎。

五鼎

(漢書)主父偃云。大夫士不五鼎。死即五鼎矣。

牛鼎

(三禮圖)牛鼎受一斛。天

分鼎

(左傳)今吾使人于周求鼎。以為分。王共與我子。

出水

(史記)始皇過彭城。齋戒。侍禮。欲出周鼎于泗水。未得。

用醴

(鼎錄)漢長帝時。一鼎貯酒。文曰。尊長元日用醴鼎。

扛鼎

(揚子)為獲。任師項。皆力能扛鼎。許平。

名門

(後漢郡國志)淮陽米城門。名鼎門。述。九鼎所從入。

豕腹

(雜書石鼎詩)豕腹展舒。龍頭。

龍頭

(雜書石鼎詩)龍頭縮齒。承露。

承露

(鼎錄)東漢安帝。足元四年。鑄于少室山。文曰承露。

刻經

(鼎錄)漢張道。得仙鼎。十刻丹經。埋於雲台山下。

定軍

(鼎錄)指葛亮。運定軍山。作一鼎。埋漢川。文曰定軍。

禹鑄

(說文)昔禹貢九牧之金。鑄鼎荆山之下。

受禪

(鼎錄)魏文帝黃初元年。鑄受禪鼎。

紀書

(鼎錄)羲之作一鼎。記己之書。名曰書鼎。沈於九江。

理鼎

(鼎錄)漢宣帝。鑄一金鼎。理之建章宮。

陪鼎

(左傳)晉有陪鼎。破備

破備

(鼎錄)吳陸遜破別備軍。鑄一鼎。紀功。文曰破備。

部鼎

(左傳)取部大鼎于宋。納于太廟。非禮也。

神鼎

(孫氏瑞應圖)神鼎者。質文精也。如吉山存七。

陰陽

(拾遺記)禹鑄九鼎。擇雄金為陽鼎。雌金為陰鼎。

問鼎

(左傳)定王使王孫滿勞楚子。楚子問鼎之大小輕重。

烹任

(正義)一百有九任之用。一有象物之法。

魚鼎

(鼎錄)東漢順帝。鑄一鼎。於伊水。名曰魚鼎。

膳鼎

(鼎錄)漢元帝。鑄一鼎。如甕。無足。其文曰皇帝膳鼎。

傳器

(史記)周武王。居三代之傳器。(索隱)謂九鼎。

飾玉 (楚詞注) 伊尹修飾玉

塗金 (唐書) 則大曉九鼎成石

鼎官 (漢書) 東方朔封武帝曰

夏育為鼎官

鍊鼎 (宋蘇軾) 宋公作鍊鼎

瑣鼎 (蘇軾) 太公於渭水得玉

瑣鼎 (蘇軾) 太公於渭水得玉

儒鼎 (蘇軾) 漢宣帝鑄一鼎埋

之鴻都門文曰儒鼎

鼎兼 (商雅) 鼎記大謂之兼圖

奔上謂之兼

獲鼎 (晉起居注) 咸和九年春

龍形 (晉魏晉書) 先主時有龍見

氏陽之水因鑄一鼎象龍形

鎮山 (鼎傳) 吳孫亮于武昌鑄

一鼎文曰鎮山

禱雨 (祝尼) 湯時大旱使人以

三足鼎祝山川言木已大雨

鑄像 (淮南子注) 鑄免之巧匠

周鑄鼎鑄像身於鼎使自衛其指

寶鼎 (史記) 武帝得寶鼎神芝

是獻已百朝旦冬生

鑄金 (正義) 鼎各之名也自火

化之後鑄金以為此器

一斗鼎 (汾陰宮鼎銘) 平陽一

斗鼎

八陣鼎 (漢官儀) 蜀先主鑄八

陣鼎沈水安水中紀行軍奇覽

大吉祥 (鼎錄) 蜀先主作二鼎

一與孫王文曰大吉祥宜公王

三瑞鼎 (汾陰宮鼎銘) 唐三瑞

鼎

元凱鼎 (鼎錄) 吳領也鑄一鼎

文曰領元凱鼎

平冠盜 (鼎錄) 漢成帝時匈奴

平冠一鼎文曰寇盜平黃河清

收九牧 (郭祀志) 禹收九牧之

金鑄九鼎象九州

克漢鼎 (漢官儀) 蜀先主於漢

川鑄一鼎名曰克漢埋內穴中

作鼎歌 (史記) 漢元鼎四年得

寶鼎作寶鼎天馬之歌

孟說舉 (史記) 秦武王與孟說

受一斛 (宋書) 義陽郡獲鼎

受一斛并蓋並隨起錢

和五味 (見三足條)

宣侯王 (鼎錄) 蜀先主作二鼎

一與魯王文曰富貴宜侯王

刻孝子 (鼎錄) 漢胡廣鑄一鼎

文曰孝子鼎

建國鼎 (漢官儀) 王莽建國元

年鑄一大鼎文曰建國鼎

紀曆數 (鼎錄) 吳孫皓鑄一鼎

於荆山紀吳之曆數

紀征伐 (鼎錄) 魏武帝鑄一鼎

於白鹿山紀征伐戰陣之能也

常燃鼎 (杜陽雜) 貞元八年吳

明園常燃鼎飲食不滅自燃

造六熟 (孔帖) 常山王承乾造

六熟鼎指士奴道人牛馬祝倪皇

蛟龍伏 (漢官儀) 東漢明帝鑄

一鼎於洛水名曰蛟龍伏

曾冰鼎 (蔡邕) 銘鑄昔召公作

銘先王賜朕鼎出於武當曾冰

敬康鼎 (鼎錄) 孔偷殺一龜故

之遂作一鼎文曰孔敬康鼎

圖神森 (全華子) 周之九鼎為

所以圖神森也

銘異吾 (蔡邕) 銘鑄) 呂尚作周

木師其功銘于昆吾之鼎

撰鼎錄 (書目) 陳太子中庶子

侯芬撰鼎錄一卷

魯岑鼎 (呂氏春秋) 齊攻魯求

魯鼎魯戰他鼎以柱身係魯信

衛舒鼎 (左傳) 昭公之難君將

以文之符鼎成之昭也

勸忠臣 (鼎錄) 漢王商單于所

長帝鑄鼎刻其功以勸忠臣

鑄刑書 (左傳) 昭六年鄭子產

鑄刑書(注) 鑄于鼎

山中舊物 (謝惠芳古鼎歌) 云

足山中舊物立語欲徵龍無遺

上比香爐 (韓愈石鼎詩) 句詩

上比香爐下與鏡面平

天地為爐 (蔡德格寶鼎賦) 以

陰陽作炭以天地為爐

文詞詰屈 (謝惠芳古鼎歌) 文

詞詰屈字體隱伏噴蛟坑

不假雕錫 (盧昶符漢神鼎賦)

不假雕錫。見於文字。

出王維山 (後漢書) 孝明帝時。

王維山出寶鼎。詔太常陳鼎於廟。

在滿載溢 (晉劉仲山甫鼎銘)

於高思危。任滿載溢。

孟相紀功 (鼎鑄) 蕭何為丞相。

鑄一鼎。自表己功。文曰紀功鼎。

車雖國珍 (別故鼎銘) 林赫神

鼎。車雖國珍。光潤龍變。其德日新。

字禮隱伏 (見文詞誌) 岳徐

君王寶賂 (鼎鑄) 漢景帝時食

鼎。文曰五鼎是寶。君王之德。

沈彭蠡水 (鼎鑄) 孫權於彭蠡

水沈一鼎。文曰百神助陽侯伏。

奉鼎安宮 (宋史) 徽宗崇寧四

年秋九月。九鼎成。奉安於九成宮。

明堂會餐 (歐陽脩集詩) 明堂

會朝。樂器備。饗百品。供玉羞。

波圓月鏡 (周拾鼎銘) 范金銜

范金銜。波圓月鏡。傳之無已。

待人而寶 (揚子) 九鼎待人而

負鼎詣關 (唐書) 和達克於武

后時。負鼎詣關下。領功天子和鈺。

貽則後人 (在漢寶大將軍鼎

銘) 紀功中。成貽則後人。

腹著餐餐 (博古圖) 曆代之鼎

形制不一。有腹著餐餐。間以當故

亂藏於山 (晉中興書) 鼎在

亂則藏於深山。文明應運而出。

塞口吞聲 (將倉石鼎腹句詩)

五柄未當。塞口且吞聲。

應運而出 (見亂藏於山條)

三六 孟

瓦孟 (晉田王起事) 惠帝遷洛

陽。黃門以瓦孟。盛茶。上至尊。

盛茶 (見瓦孟條)

琥珀 (涿州異物志) 琥珀作孟

瓶。

銀孟 (華華錄) 京師酒店。純用

銀器。雖一人。盛酒。亦用銀孟。

射守宮 (漢書) 上使數家射鹿

五守宮于孟下。使射之。

賭名山 (宋史) 科擢欲誘是將

見名山。路以金孟。小吏受而許降。

孟圓水圓 (將子曰) 八君稱孟

也。八稱水也。孟圓水圓。孟方水方

孟方水方 (見孟圓水圓條)

三七 甕

投書 (華嚴圖志) 趙岐歷夏水

甕。得賣安之書。投于其中。

作酪 (王隱晉書) 將地作酪。當

釀。未成。大甕自行。地打甕破。

玫瑰 (急就章) 傑臂環玕琥珀

龍鬚。岩珠琥珀玫瑰瓦。

流錢 (唐餘錄) 定安人見山下

數錢流出。至山半。有大甕發。滿

酒甕 (補街云) 苟或可強與官

條皆酒甕飯甕甕。

雲出 (幽怪志) 曹若。見府門

前有火甕。風雲出其中。

貯文 (聞見錄) 趙普唐後設大

甕。凡有投利害文字。貯其中。

貯露 (韻府) 黃帝時甕。免貯露

存貯瑪瑙。

備城 (墨子) 備城百步一井。井

十甕 (東坡詩) 幼角收飯甕

雷鳴 (淮南萬畢術) 汲湯湯者

銅甕。擊之。納井中。能雷鳴。

瑤甕 (左傳) 齊人伐燕。燕人歸

燕。將以瑤甕。玉積甕耳。

銀甕 (考經) 採神符。銀甕不汲

自甕。不感自盈。

積筆 (尚書故實) 孫智水學書

積年。充筆十八甕。

甕脯 (禮記) 備有蓬戶甕脯。易

衣而出。井日而食。

藏書 (東坡詩序) 得甕中所

藏書。師德與水榭師書。

藏賊 (東觀漢記) 王漢與方畧

捕賊。賊乃藏大甕中。悉擒殺。

蒙繭 (正字通) 明地夷李敬甕

蒙繭。口向內。外邊者。不聞聲。

七甕金 (白帖) 宋渭南耕者。得

王父僮七甕金。

文人抱 (莊子) 見一文人。方

為圓生。舉而抱之。甕而灌。

有黃蓋 (韻府) 貧士有三百甕

黃蘗。

活一兒 (冷齋反話) 司馬光幼時。一兒墮甕中。光擊甕。兒得免。

酒五變 (白帖) 周既稱其家。繁致鹿酒五變而已。

浸道士 (蔡仙傳) 遂為置酒。滿甕。道士坐甕中。三日黃皆黑。

畢卓眠 (晉書) 畢卓為吏部郎。盜飲酒。眠甕中。為常酒者所縛。

置胡廣 (世說) 胡廣未姓黃。五月五日。生。父母忌之。且免。投江。

置蜥蜴 (顏肩) 置蜥蜴于甕中。祈雨。

坐岳飛 (宋史) 岳飛生未滿月。河決。母抱飛坐甕中。得免。

覆酒甕 (晉書) 陸機問左思欲作三都賦。曰。須共成。當覆酒甕。

覆醬甕 (後魏書) 楊雄著太元。當時不允。覆醬甕。

藏鷓鴣 (白帖) 張華奉白鷓鴣。華出後。重價。乃藏甕中。

共設甕甕 (周禮) 大朝設佐儀。共設甕甕之禮。

投甕成書 (廣輿記) 陶宗儀好著述。有所得。投甕中。久久成書。

抱甕釀酒 (裕林) 牛維行。冬月釀酒。常令人抱甕。酒成而味好。

甕身甕果 (宋) 劉師道詩。甕身甕果。甕果天。

陳平甕脯 (漢書) 陳平家貧。居甕脯。

從人求酒 (類書) 有人自稱成德。從人求酒。擊之。乃一破酒甕。

捉甕出汲 (列女傳) 鮑宣妻。但少君。捉甕出汲。修行婦道。

貯水瓶甕 (明通紀) 成化中。山東民穿窖。得古塚一甕。貯水瓶甕。

請君入甕 (見) (唐書) 宋俊臣對周興詒。

三八 筐筥

方筐 (詩) 予以成之。維筐及筥。

玉筐 (博雅) 採桑采府。時裙映珠珥。絲絕提玉筐。

花籃 (東京夢華錄) 八月秋社。

搗花籃 (果實) 食物。杜鰾而散。

金籠 (成公綏) 鷓鴣。玩之以金籠。

金筐 (唐書) 文宗紀。庚中侍貢。奉銀。羅縵金筐。寶飾林樞。

放鴿 (宋書) 王利公生日。舉大御。開。放鴿。為祝。

放鴿 (顏肩) 林逋出。客至。童子開籠。放鴿。道印。

桑筥 (梅丘臣) 桑筥。採桑向桑。不盈。桑筥。自持筥。

項筥 (詩) 采桑。不盈。項筥。

盛幣 (易正義) 幣。為實。盛木。成幣。

盛黍 (詩) 鄭箋。筥。所以盛黍也。

笊筥 (陸龜蒙) 漁具。詩序。所貯之。稱曰笊筥。

換鴿 (晉書) 義之。喜。為山陰道士。寫黃庭經。龍。而。去。

都籃 (茶經) 都籃。以竹篾。內作三角。方。取。使玲瓏。

飯筥 (急就) 笊。竹器。之。或飯者。大曰。飯。小曰。筥。第一。名。稱。

瑤筥 (崔日用詩) 金屋。瑤筥。間寶。勝。花。戲。彩。華。頌。春。歌。

圓筥 (毛傳) 圓曰筥。

筠籠 (杜荀野人) 送朱櫻詩。野人。相。贈。滿。筠。籠。

筠籃 (蘇武詩) 筠籃。漿。單。小。甲。赤。素。纒。分。穿。眼。瓶。冰。

輕篋 (皮日休) 茶人詩。日晚。相笑。歸。憐。閒。飯。輕。篋。

銀籠 (溫庭筠) 寄。寄。所。思。千。枝。銀。籠。誰。家。寄。所。思。

筥筥 (茶經) 花。笊。一曰。筥。子。一曰。筥。筥。注。筥。音。朋。實。音。邱。

笊籠 (茶錄) 茶。不。入。焙。者。宜。密。封。裹。以。笊。籠。或。之。不。進。濕。氣。

續筥 (西京雜記) 元后。在家。嘗。有。白。鶯。對。白石。墜。后。續。筥。中。

縷金 (馬陸詩) 珠。花。翠。葉。縷。金。藍。

織錦 (晉陽雜俎) 安祿山思寵

吳比 其所賜有織錦

藤籃 (文同朱櫻歌) 上幸經宮

促薦新藤籃寶鏡紹瑞欽

蝓筐 (詩) 女執蝓筐 (毛傳) 蝓

筐 深筐也 (正義) 蝓者深筐之言

蓮筐 (禮記) 季春之月 具由植

蓮筐 (釋文) 蓮 唐呂氏亦作筐

蠶籠 (著子顯日出東南隅行)

蠶籠拾芳草 奈何採桑條

文竹筥 (陳叔項詩) 或以文

竹之筥 有以綠石之篋

竹篋 (雲仙雜記) 陸農師中

見楊柳即以竹篋貯十枝

青絲籠 (王微詩) 歸裝籠帶青

絲籠 中使須傾赤玉盤

青絲條 (見桂枝鈞條)

金細篋 (溫及詩) 盤帶畫銀

絲篋 金細篋

桂枝鈞 (古陌上桑樂府) 青絲

為籠條 桂枝為籠鈞

素手提 (常建陌上桑樂府) 美

人金梯出 素手自提篋

桑婦擘 (高啟詩) 花盒繡翠簪

桑婦擘篋

琉璃筐 (別潤洞冥記) 名照月

珠以賜重篋 或以琉璃之篋

野重編 (陸龜蒙酒筵詩) 山齊

編方數野重編近成

威織文 (書) 厥織文 (孔傳)

織文 錦時之屬 武之篋篋而實馬

寒具筥 (儀禮注) 竹篋方器 如

今寒具筥 筥者圓 此方耳

疏目籠 (急就篇) 筥者此日

之篋

翠篋織 (反日休酒筵詩) 翠篋

初織不成 如古魚篋

滿篋金 (漢書賈賢傳) 故部曹

珍曰 遺子黃金滿篋 不知一篋

織作篋 (後漢書梁鴻傳) 女求

作布衣麻屨 織作篋 織績之具

搗採藥 (題善英錦里卜藥詩)

採藥荷篋 篋 說遠泛小初

披宰相 (原化記) 宰相與司必

以碧紗籠之

田餉筒篋 (陸龜蒙詩) 公衫白

的卷 田餉筒篋

以篋釀酒 (詩) 釀酒有篋 (正

義) 今以篋釀其酒有篋

孤裘負籠 (淮南子) 孤裘負籠

篋可法也

刮青若籠 (梅丘臣詩) 刮青若

籠 籠藤封

負以採茶 (茶經) 一曰篋 一曰

篋 一曰篋 以竹織之 茶人負以採

茶也

盈篋露 篋 (杜甫詩) 盈篋水客

篋 不待致書來

絲繩金籠 (別選採桑樂府) 絲

繩 提且脫金籠 仍仍此

載篋及筥 (詩) 或采暗文 載篋

及筥

織似波文 (陸龜蒙茶籠詩) 全

刀剪單筠 織似波文 料

織籠感梅 (方干詩) 封絕奇酒

提攜遠織籠 或梅香贈遠

三九 箕帚

拂坐 (齊書) 王思遠 德既去之

後猶令二人文帚拂其坐處

茶筥 謝靈運有拂茶筥詩

掃花 (杜牧借春詩) 恨製送春

杯 懸動掃花筥

掃帚 (爾雅) 箕帚 (註) 似者

可以為掃帚

掃刷 (急就篇注) 帚所以掃刷

敝帚 (魏文帝典論論文) 里語

曰 家有敝帚 享之千金

淨君 (清吳棟 商山館中憲類

上詩云 淨君掃淨塵

聖帚 (書) 伯喈侍詔門下 見

役人以聖帚成字 心有悅焉

寒茗 (張道洽梅花詩) 一片惟

愁 污塵上 寒茗和月掃中庭

落帚 (蕭愨 前王詩) (註) 王帝

也 似髮 江東呼之曰落帚

筠帚 (釋貫休 山居詩) 筠帚掃

花 驚塵

雄帚 (張景 策下曲) 向晚大安

高閣上 紅羊雄帚掃真珠

箕舌 (禮記註) 掃箕其去糞

者 以古自解

碎語 (漢書) 賈誼上書曰母取
其常立而碎語。

簸揚 (急就篇註) 其可以簸揚
及去與。

少康作 (虞翻) 其常也。世本
曰其常。少康作也。

刈荆茗 (晉書庾亮傳) 兄女曰
芳。將嫁。亮乃刈荆茗為其常。

去柔物 (禮記) 以其自卿而取
之。註。其去柔物。以卿尊者。不祭。

長三尺 (西域志) 佛帶在月氏
國。長三尺許。似孔雀尾。

芽花帶 (元稹詩) 香帶芽花亂
圓珠拍寶屏。

辱妒婦 (齊書) 劉休妻王氏。妬
帝使王氏賣帶。早美以辱之。

執箕帚 (國語) 勾踐行成於吳
曰。一介適文。執箕帚於王宮。

婦地帶 (禮記) 婦席前曰掛。掛
席不以鬘。正義。鬘。掛地帶也。

梭欄帶 (皮日休詩) 號均珠粘
行處宮。梭欄帶。掛臥來雲。

楊柳箕 (禮記) 良弓之子必學
為箕。註。為楊柳之箕。

翠尾帚 (墨莊漫錄) 孔雀尾者
龍鳳。則相服。禁中以翠尾作帚。

圖清淨 (貴耳禁) 謝道人賦。若
帚。掃此圖清淨。舍掃帚不淨。

箕帚妾 (漢書) 單父人呂公。見
高祖。曰。臣有息女。願為其帚妾。

銀篋箕 (雜錄) 津陽門詩。大開
內府。悉供綉玉。正金。篋篋。篋箕。

滾米箕 (急就篇註) 箕。炊之流
米。其也。或謂之。或謂之。夏。

學為箕 (禮記) 良弓之子。必學
為箕。

懸四壁 (雜五行書) 正月三日。
買箕四枚。懸四壁。治生大得。

加帚箕上 (禮記) 凡為長者箕
之禮。必加帚于箕上。

兩童縛帚 (雲仙雜記) 王維居
相川。地不容浮塵。兩童專掌。縛帚。

沾泥書字 (虞祿論) 子敬取
帚沾泥。書方丈一字。觀者如市。

治之以帚 (方孝孺) 掃地之
垢。治之以帚。

袂揮帚前 (禮記註) 以袂揮帚
之前。掃而卻行之。

掃石雲隨 (劉乙詩) 掃石雲隨
帚。掛山鳥信人。

落筆若揮 (黃庭堅詩) 間設筆
道人。落筆若揮中。

趣婢焚帚 (吳楚) 見有掃帚從
壁角來。趣婢焚之。

擁筵迎門 (漢書) 上朝太公。太
公擁筵迎門。上大驚。下扶太公。

擁筵先驅 (史記) 猶子如成。昭
王擁筵先驅。請列弟子之座。

四〇鏡

三鑿 (荀悅中鑿) 君子有三鑿。
鑿于前。鑿于中。鑿于後。

水心 (異聞錄) 天寶三載。五月
十五。凡揚州進水心鏡一面。

方鏡 (寶島方鏡) 背如刀。裁
機頭飾。面似升。量湖。瓜果。

玉水 (鮑溶舊鏡詩) 攝臣若浮
雲。冥冥。玉水。

石色 (拾遺記) 周穆王時。有知
石之鏡。此石色白如月。

生寒 (宋史) 秦鞏。新大得鏡。
病熱者得之。心骨生寒。

四規 (唐無名氏古鏡歌) 四規
足微。百鍊鑄。

百鍊 (白居易百鍊鏡新樂府)
百鍊鏡。鑄此非常規。

地鏡 (白帖) 宋文帝時。青州城
而池中。如木有影。謂之地鏡。

冰輝 (李華玉古鏡詩) 冰輝凜
毛髮。使夜冷肝膽。

弄鏡 (白居易詩) 狀發新白馬。
弄鏡小青娥。

芙蓉 (馬祖常詩) 江心推鏡笑
芙蓉。照見根。城。城。草。

金精 (梁簡文帝鏡銘) 金精玉
英。冰輝。消清。

金背 (唐書高士德傳) 帝賜金
背鏡。一。況其清。雙。

飛精 (龍城珠) 女安任中。寶家。
索寶。寶。鏡。之。飛。精。

秋水 (白居易感鏡詩) 自從花
顏去。秋水無芙蓉。

聯空 (張索十秋鏡賦) 橫空而

天地且齊。懸遠而山河更重。

珠光 (香檀提神與法) 大珠有

光可為鏡。

純陽 (柳環記) 背有篆書云。火

府百鍊純陽寶鏡。

透光 (夢溪筆談) 世有透光鏡。

鏡水日光。始文皆遠在屋脊。

皎色 見圓鏡條。

換酒 (劉禹錫詩) 把取菱花百

鍊鏡。換他竹葉十句杯。

換杯 (白居易詩) 欲將珠璣香

銅鏡。換取金尊白玉卮。

菱花 (張佐春鏡詩) 菱花寒不

落。冰質夏長清。

菱鑑 (李中春閨詞) 妾曾菱鑑

懶修容。雙臉桃花落盡紅。

圓明 (趙自勵賦) 比太陽之圓

明。不盈不闕。

圓規 (張佐春鏡詩) 皎色折磨

出。圓規舊鑄成。

照膽 (西京雜記) 咸陽宮有方

鏡。常以照宮人。膽張心動者。

照寶 (并澤贈蕭鍊師詩) 運唐

照寶鏡。獨掃碑寒金。

照妖 (李商隱詩) 夜間照妖鏡。

及與神劍符。

照鬢 (急就與夏侯孝若書) 撰

鏡自照。鬢已半白。良可懼也。

照遠 見聯空條。

粧鏡 (王勃臨高臺樂府) 歌舞

朝。拚翠粧鏡。曉脫紅。

圖星 (江總方鏡記) 圖星擬蓋

寫卦隨方。

蓋卮 (淮南子) 首者得鏡。則以

蓋卮。

翡翠 (晉東宮舊事) 皇太子納

北有海東翡翠。翡翠銅鏡二枚。

舞鏡 (李氏錄) 舞鏡有柄。漢武

帝時。舞人所執鏡也。

銀華 (晉東宮舊事) 皇太子納

北有銀華小鏡。尺二寸。

盃鏡 (梁簡文帝安海命樂府)

盃鏡。送朝也。越鏡。脫妝鏡。

綠鑑 (李中春閨詞) 綠鑑閑還

爛。紅顏豈且難。

盤龍 (孟浩然清鏡歌) 妾有盤

龍鏡。清光常畫妝。

寫卦 見圖星條。

察形 (孔子家語) 明鏡所以察

形。任古所以知今。

蠶微 (高啓朝須臾樂微無幾

時。試裝朝來暗梳鏡。

晚鏡 (李商隱詩) 晚鏡但愁雲

鬢。夜冷應覺月光寒。

雜鏡 (庾信春樂府) 持匣看綠

鏡。開箱見別衣。

鏡聽 (王建鏡聽詞) 重重摩挲

鏡時。鏡大响。遠行忽鏡聽。

鐵鏡 (周陽雜俎) 荀諷有鐵鏡

徑五寸餘。

鑿形 (西漢文選) 秦嘉置報妻

書曰。明鏡可以鑿形。

山雞舞 (吳范) 山雞愛其毛羽。

鑿形而舞。

太古器 (汪榮古鏡行) 問誰為

此器。太古非人功。

月輪呈 (釋若虛古鏡誌) 軒后

紅爐獨鑄成。舞飛塵落月輪呈。

火膏鏡 (拾遺記) 有樛房者。自

梁齊開來。獻大群鏡。

玉女照 見仙人房條。

玉鏡臺 (世說) 劉聰為玉鏡台。

溫嶠。安姑女下焉。

出清液 (古入注) 平帝時。神

生前大鏡皆。清液如汗水出狀。

仙人房 (劉琨鏡賦) 曾羅玉女

殿。屢使仙人房。

有光景 (釋名) 鏡景也。言有光

景也。

夷則鏡 (博異志) 天寶中。使神

弓淘井得古鏡。題云夷則之鏡。

色如墨 (陳都刺廢鏡詩) 古鏡

色如墨。千年獨此留。

如湛盧 (蘇軾詩) 君家有二鏡。

光景如湛盧。

如鐘樣 (西漢畫志) 近見一鏡。

如鐘樣。真有大環。

似團月 (徐陵詩) 借來贈寶鏡。

亭亭似團月。

見四隣 (淮南子) 萬惡大鏡。坐

見四隣。

見二鹿 (投仲後記) 其雙先往

一銅鏡 鏡中見二鹿

含萬類 (孫簡文帝鏡裏詩) 仁壽含萬類

呵面鏡 (元稹次女與詩) 獨留呵面鏡 誰升修福家

挂明月 見懸清水條

挂玉壺 (姚合詩) 詩詩為明鏡 絕塵埃 翡翠窗前挂玉壺

重於錢 (項斯小古鏡詩) 見泉深似水 揭去重於錢

秋水光 (李賀美人梳頭怨雙鬢) 鏡秋水光

紅錦拭 (韓偓詩) 紫蠟融花帶紅錦 拭鏡塵

軒轅鑄 (送吳氏) 鏡州俗傳軒轅氏 鑄鏡于湖邊 今有軒轅磨鏡石

海鳥鳴 (吳越山雖有而獨拜) 海鳥見而孤鳴

容成侯 司空圖有容成侯傳 謂鏡也

秦宮樣 (孫說) 孫說詩 寶鏡如

明月 出自秦宮樣

梓州堂 (唐史) 梓州有鏡堂 世稱其麗

淨如水 (劉長卿春鏡詩) 寶鏡流 照開含虛淨如水

開旭日 (李羣玉古鏡詩) 極塵開旭日 白電大珠影

萬象入 (席豫奉和勅賜公主鏡詩) 今宮萬象入 寫照百花開

湛寒潭 (杜荀鶴詩) 港為寒潭 深為飛電

搖飛電 見港寒潭條

照骨寶 (西陽雜俎) 有方鏡 照人五臟 秦鏡為照骨寶

照西施 (杜甫詩) 暗照生古鏡 拂塵照西施

當胸挂 (路德是) 小兒背錫鏡 當胸挂 銀珠對耳懸

場帝屏 (河洛記) 隋場帝... 幸江都 王世充獻銅鏡

碧金仙 (清兵錄) 鏡不甚大 而色碧 體瑩 背有字 白碧金仙

隨月用 (晉帝內廷) 帝既與王

母會於王屋 乃傳大鏡十二面 隨月用之

雕盤龍 (王起) 照寶鏡賦 豈惟雕盤龍 而雕形 鏡飛騰而增崇

凝精光 (後傅制) 制于古鏡詩 國寶凝精光 端盤古銘深

磨鏡客 (王維詩) 林前磨鏡客 樹下灌園人

燧銅鏡 (古今注) 燧銅鏡以銅為之 照物則影倒 向日則火生

燭無鹽 (李白詩) 清鏡燭無鹽 傾懸四子妍

鏡惟光 (王建) 春詞 菱花雲裏鏡惟光 美人對鏡著衣裳

懸清冰 (湘脫林鏡臺詩) 對風懸清冰 不委龍挂明月

鑑疵瑕 (王粲) 漢連珠 臣聞觀於明鑑 則疵瑕不滯於體

鏡花水月 猶言空無所有也 三光共霽 元四海俱清條

山澤入懷 (晉林徽) 鏡賦 穿窬而山澤入懷 俯視而雲霓在掌

分月成雙 (崔肩金鏡賦) 已合

大而為一 規分月而成雙 水淨珠明 (孫簡文帝鏡起雲閣) 月見水淨珠明

月裏娥影 (高啓) 題美人對鏡圖詩 月裏分明見娥影

文彩希有 (西漢董恭) 奏嘉報 委古曰 及觀文彩 世所希有

可正衣冠 (唐書) 太宗曰 以銅為鑑 可正衣冠

玉彩金輝 (李端) 燕詩 玉彩疑冰 金輝似月開

四海俱清 (喬琳) 鏡賦 列照而三光共霽 散輝而四海俱清

外景花明 (何據) 鏡花賦 西陽而外景花明

只見一眼 (徐開) 閨夜 徐益得一鏡 照面只見一眼

光照室殿 (崔旻) 閨夜 狼殿得一古鏡 光照室殿 不施燈燭

似扇含暉 (孫簡文帝) 鏡詩 如冰不見水 似扇長含暉

如八銖錢 (西京雜記) 宣帝 擊身毒國寶鏡 一枚大如八銖錢

擊身毒國寶鏡 一枚大如八銖錢

冰華月影 (明皇千秋節賜李

臣鏡詩) 臺上冰華徹。窗中月影

冰雪生光 (俞林儀魏) 唐盛

而冰雪生光。

金花銀葉 (朝野僉載) 唐中宗

造方丈鏡。鑄銅為柱樹。金花銀葉。

芸叟家藏 (畫後修) 宋張芸叟

家藏古鏡。傳為楊妃故物。

明月飛光 (徐黃古鏡詩) 明月

飛光出九泉。

明月入懷 (陸傳古鏡詩) 明月

入我懷。聊復理吾琴。

明人好醜 (蔡氏清化) 醜鏡能

明人好醜。不能好醜于人。

明星奕奕 (杜牧阿房宮賦) 明

星奕奕。間粧鏡也。

依臺月吐 (仲子陵春鏡詩) 依

臺月自吐。在匣水常清。

夜怪有光 (聊齋誌異) 吳人沈定

負一鏡。夜恒有光。

屈刀為鏡 (神仙傳) 深澤河東

人。能引鏡為刀。屈刀為鏡。

背作菱花 (洞天清錄) 蓬州

氏。得一古鏡。背上有菱花四朵。

背起雙龍 (三水小牘) 五相元

偵得鏡。背則隱起雙龍。

背鑄兔形 (雲谷揮犀) 慶曆中

有寶者藏一古鏡。背鑄兔形。

背篆三公 (齊書) 基母珍有銅

鏡。背有三公字。

秋鏡新磨 (白居易新磨鏡詩)

衣容當煥然。秋鏡倘新磨。

高宗鏡殿 (唐史) 高宗以火后

意。造鏡殿。四壁皆鏡。為白晝秘藏。

常生雲烟 (雲仙雜記) 南唐王

氏有鏡六異。常生雲烟。

毫細必察 (洛陽記) 石鏡在山

東。上有圓石。毫細必察。

清光不歇 (李應物感鏡詩) 形

影終不歇。清光殊不歇。

雲開月見 (見水滸珠明條)

雲霄在掌。見山澤人依條。

接鏡割鼻 (列女傳) 梁孝婦高

行者。梁王聞而聘之。乃接鏡割鼻。

紫金鍊精 (聊齋誌異) 漁人可得

一鏡。背上有紋。曰紫金鍊精。

寒光飛出 (後唐金鏡賦) 玉匣

初開。寒光飛出。

楊妃故物 (畫後修) 吾家舊嘗

鏡。傳為楊妃故物。

照與天長 (江總方鏡記) 明辟

水止照與天長。

照見魑魅 (劉涓子) 聖苑

開。上有鏡。照見魑魅。不獲隱形。

照見朱衣 (玉泉子) 收丘有一

古鏡。衣與子相像。曾一照。分明見

有朱衣吏等夜。

圓明不歇 (白居易以鏡贈劉判

月破天暗時。圓明獨不歇。

圓光走室 (劉禹錫) 唐德為白

日照空心。圓光走壁室。

鄰忌窺鏡 (戰國策) 明日徐公

來。忌窺鏡。自視。知不如徐公遠矣。

絳氣屬月 (見碧光連日條)

當眉寫翠。見對臉傳紅條。

溢匣水色 (薛道古) 鏡歌) 溢匣

水色如玻璃。

毒光先生 (司空圖) 容成侯傳) 毒

鏡為毒光先生。不名也。

碧光連日 (王度古鏡記) 每日

常有碧光連日。時氣屬月。

對臉傳紅 (張翥) 佔畢) 遠遼山

生鏡銘曰。常有寫翠。對臉傳紅。

鳳倚花中 (庚信) 鏡賦) 龍畫臣

外。鳳倚花中。

鳳凰對舞 (白溪) 義德) 何都延

出古鏡。左右鳳凰對舞。

影成相守 (開天遺事) 宋璟木

第時。于日中常鏡。影成相守。

憤珍負局 (江總) 方鏡銘) 憤珍

負局。影麗高堂。

樂昌破鏡 (古今詩話) 徐德言

向樂昌公主破鏡重圓。

孫策見吉 (按神札) 孫策既殺

于吉。引鏡自照。見吉在鏡中。

擊鑑救月 (開天遺事) 長安月

缺。士女取鑑。向月擊之。救月缺也。

韓卓那視 (唐書) 韓卓狀類父

既。不復視鏡。

龍垂匣外 (見鳳倚花中條)

應物無方 (傅咸) 鏡賦) 不將不

迎應物無方。

雙箭筒鏡 (清吳錫雙箭筒鏡乃高祖所愛)

鵲影鸞踪 (姚合詩鏡背鵲光常見鸞踪在分處運圓鸞影地)

塘魄臨窻 (宋之晉詩雙臺接席清輝灼鏡魄臨窻顯彩圓)

蘇綽舊物 (隋唐嘉話) 御史王度家有寶鏡云是蘇綽家舊物

鑑物如水 (開天遺事) 紫法善有一鏡鏡鑑物如水

四一扇

九華 (曹植九華扇賦序) 扇高方竹扇名曰九華

五明 (古今注) 五明扇身所作也

比翼 (楊方合歡詩) 若攝比翼扇寒坐併有暉

文扇 (唐書地理志) 福州長樂郡土貢文扇

六角 (晉書) 見一老妪持六角竹扇賣之義之書其扇

白綺 (王融謝竟陵王示扇詩) 宜冠魏王九華漢臣白綺

合歡 (班婕妤怨詩) 裁為合歡扇團團似明月

竹扇 (唐書地理志) 衡州信安郡土貢竹扇

松篋 (黃庭堅詩) 銀鈎玉唾明蘭紙松篋輕涼并送似

招涼 (事物紀原) 今以招涼者周武王所作

拂塵 (李自道不傲君詩) 西米一搖扇共揮元規塵

便面 (漢書張敞傳) 敞走馬章臺街自以便面拊馬

班扇 (白居易詩) 生羅班班曲起吟班扇詩

桐皮 (十國春秋) 閩連弟繼蔡子晉進五色桐皮扇子

倭扇 (圖畫見聞志) 高麗扇為私製物請之倭扇

扇篋 (方言) 扇自關而東謂之篋自關而西謂之扇

揮蠅 (唐書武德衛總管食衣)

雪香 (清吳錫五相調製蘇末雪白扇名雪香扇)

琉璃 (溫庭筠詞) 素手琉璃扇元髮玳瑁簪

掩笑 (皇甫冉題竹扇詩) 掩笑歡庭裏傳書掛閣中

涼友 (清吳錫南山館中詩云) 淨若掃浮塵涼友招清風

雲母 (王翰飛燕扇) 紅粧寶鏡珊瑚臺青項銀黃雲母扇

棕心 (黃庭堅書) 十棕心扇團圓評之

暖策 (歐陽元初) 十月都人供暖策

絹扇 (晉書安帝紀) 義熙元年夏五月於朱紫扇扇及摺扇

輕策 (夏侯湛大著賦) 沃新水以遠夕振輕策以終日

歌扇 (蘇軾朝雲詩) 紅卷粉羅新活計舞衫歌扇舊因緣

團圓 (方子潛) 蒲葵細織團圓扇疑雲十鋪合蓮花

蒲葉 (杜尚鶴詩) 壁上塵枯蒲葉扇林前苔爛豆皮鞋

蒲葵 (李善祐詩) 南風不用蒲葵扇紗帽閑眠對水鷗

綾扇 (李商隱詩) 綾扇喚喚關天輕羅翠幘波湖鏡

銀花 (女紅餘志) 東陽嘗贈所歡二扇一曰銀花一曰寄情

鳳尾 (元稹詩) 手信鳳尾扇頭裁翠羽并

蔽塵 (晉書王導傳) 西風塵起衆自蔽塵曰元規塵汚人

綠沈 (郭中祀) 李龜出時用桃枝扇或綠沈色或木蘭色

禦熱 (李陽冰扇詩) 禦熱令風細臨秋帶月明

學月 (何遜詩) 有詩) 扣壁信非玷學月且為楮

纓金 (和凝宮詞) 纓金團扇對織錦正是深宮林日時

龍皮 (開元遺事) 王元實有一皮扇帝曰此龍皮扇也

鶴翅 (拾遺記) 周昭王殿出翅

為扇。一名條扇。一名退影。
鶴翎 (白居易詩) 玉柄鶴翎扇。
銀質雲母扇。

鶴翅 (孫含持扇賦序) 吳楚之士。多執鶴翅以為扇。

鸞翼 (庾信詩) 思為鸞翼扇。頗借明光宮。

乞月圓 (徐靈夢) 羅天珍夏過。炎天。遠託金縷乞月圓。

不徹頭 (老學庵筆記) 變為短柄。止掉至扇半。右不徹頭。

月一團 (范梈詩) 恰得炎州月一團。殷勤持贈比珠玕。

白團扇 (晉書樂志) 梓素喜歌。而風好捉白團扇。

白鷺羽 (南史) 張融傳。同郡陸修靜。以白鷺羽扇尾扇遺之。

有半涼 (許慎) 林敏有詩。蔽日無全影。極風有半涼。

似敗荷 (蘇轍) 感秋有詩。團扇經秋似敗荷。丹青彷彿甚松蘿。

却暄暑 (魏業) 園扇歌。與郎却暄暑。相適莫相忘。

坤靈扇 (清吳錫) 逢青中短袍。披華枝的藍。稱於藍中取一扇。投朱起口。是坤靈扇。

承落花 (何遜) 死中見美人詩。團扇承落花。復持掩餘天。

拂蛛絲 (司馬光) 首夏詩。新服裁綵翼。甚有拂蛛絲。

飛白扇 (唐會要) 今殿各遺御飛白扇二枚。

風篋扇 (雲仙雜記) 凝烟帳。風篋扇皆呵而得之。

客換取 (吳越備史) 王元復畫扇於扇。寄客五時。誤取之。

宮樣扇 (張昱) 詩。蛟蟻畫羅宮樣扇。珊瑚小柱。教坊第。

掩香玉 (溫庭) 詩。晚歸曲。穿堤弱柳。遙相屬。佳扇團圓掩香玉。

掩丹脣 (何遜) 水扇詩。搖風入素手。占肉掩丹脣。

掩紅妝 (何遜) 看伏郎新拾詩。何如花燭夜。輕扇掩紅妝。

揮浮雲 (陸游) 詩。看揮浮雲。月挂牛牛間。

動衣香 (凡陣巧) 吳樵。訝如珪 (歐陽修) 扇詩。入手訝如珪。映容疑學月。

畫竹雀 (王利) 看起扇。頭詩。輕紗畫竹雀。柄短不盈握。

畫蟬雀 (南史) 何遜) 宋孝武賜殿。輕雀扇。

畫放箭 (陸游) 詩。吳中近事。若知否。團扇家家畫放箭。

畫江水 (搜神記) 王猛乃以手中白扇。畫江水。遂成陸路。

裁帛制 (蔡邕) 團扇賦。裁帛制角。陳表。應翠。

裁月魄 (李商隱) 詩。裁月魄。羞難掩。半支雷聲結未過。

朝暮攜 (賈桂) 之題。扇詩。朝攜暮攜。常在手。彼此相親成押足。

致清涼 (班固) 竹扇詩。來風堪避暑。靜夜致清涼。

揮三軍 (蔡真) 詩。武侯白羽揮三軍。懷前甲。馬生風雲。

發涼颺 (徐舍) 詩。扇詩。為發涼颺。滿玉堂。每觀樛樛使難忘。

單竹扇 (東宮舊事) 皇太子納北。有單竹扇二十。

無全影 (見) 有半涼條。象牙扇 (搜神記) 少千柱。金杖。執象牙扇。出應門。

辟瘟扇 (金門歲節) 洛陽人家。端午贈道辟瘟扇。

暗花紋 (楊萬里) 詩。黃羅團扇。暗花紋。愛金。突。起。雙龍尾。

飾金翠 (田龍) 扇賦。飾金翠而作影。綴膠漆以刺整。

障巧笑 (許慎) 破扇詩。不堪障巧笑。猶足勸衣香。

摺疊扇 (段園) 雜記。摺疊扇。一名。摺扇。蓋。枚。則。摺。疊。用。刻。微。開。

撲流螢 (杜秋) 秋夕詩。銀燭秋光冷。畫屏。輕羅。小。扇。撲。流。螢。

製斂綃 (程奇) 已詩。團圓製斂綃。

隨皓脫 (曹植) 九華扇賦。隨皓脫。以徐轉。發惠風之微寒。

翳采日 (唐) 無名氏六月扇賦。翳采日。現。橫。莫。成。

題字扇 (元慎獻崇陽公詩風)

摺扇字氣魚鳥詩經足

織飛禽 (田鶴有賦) 織飛禽而

寓抄現月以成圖

歸掌握 (謝持得珠為詩) 捕朱

也解時堂後 故素木應扇中

繡芙蓉 (孫氏慈蘭詩) 玉奴尋

茉莉扇有錦芙蓉

一扇贈行 (晉書長安傳) 取一

扇而投之曰聊以贈行

九折竹枝 (梁昭明太子扇賦)

九折單竹之枝直截飛禽之翼

子願一揮 (晉書) 蕭子願見賓

客不與交言但舉扇一揮而已

五瓣九折 (晉植九華扇賦) 形

五瓣而九折 聲聲解而縷分

上圖山水 (南史) 齊竟陵王子

良之孫賞於扇上圖山水

月入懷中 (白居易白羽扇詩)

引秋生于裏 歲月入懷中

方麴障面 (楊惲傳) 惜以方麴

障面請畫畫方麴竹織方扇也

行藏惟時 (傅咸有銘) 行藏惟

時孔頰舟枕

羊欣不書 (南史) 會稽王元凱

每仗羊欣書扇常不奉命

妍羽祥翅 (閩鴻村扇賦) 羽羽

祥翅清風盈室

披扇撫掌 (世說) 溫嶠娶姑女

女以手披扇扇撫掌大笑

青蒲織扇 (徐貴詩) 青青水中

德臨作團扇

青竹黃竹 (東宮舊事) 皇太子

初拜供漆青扇青竹扇黃竹扇

奉揚仁風 (晉書) 謝安以扇贈

行宏曰振奮奉揚仁風慰故黎庶

直截禽翼 見九折竹枝條

松梢織扇 (黃虎堅松梢扇程

七未筆細細松梢織扇清相似

南工巧織 (張枯詩) 金瓦小扇

設多情木扇南工巧織成

括竹纏藤 (蔡景繁見白折扇

卷條被括竹纏藤紅麻

秋生手裏 見月入懷中條

素同冰雪 (謝惠連白羽扇贊)

涼與清風素同冰雪

袖裏飄香 (何遜搗扇研句) 欲

掩扇中笑 道袖裏香

採竹成扇 (張衡扇賦) 採採竹

以成扇乃其象而造儀

淨如秋月 (梁武帝扇扇歌) 手

中白團扇淨如秋月

揮拂涼來 (田鶴有賦) 揮拂涼

來動搖風起

揮如鸞鴻 (張敷有賦) 是以侍

之和相鸞揮之和鸞鴻

畫敬亭雲 (潘岳送人仕宦賦) 詩

謝安扇扇上為畫敬亭雲

寒舍著用 (江道扇賦) 或之則

藏書之別舉合之以實用之以者

腰扇障日 (齊書劉祥傳) 司徒

褚淵入朝以腰扇障日

翟羽傳名 (李嶠故有詩) 翟羽

舊傳名補吳慎不假

綵扇題詩 (後都利詩) 塔林注

酒旗紅浪 綵扇題詩塔林注

蔽日垂陰 (梁簡文帝謝貴扇

卷蔽日垂陰 黃澤慈米

緘扇思母 (宋書) 汝敷得母道

扇乃絨練之每生感思開篋流深

潔如霜文 (王融謝竟陵王扇

紗帳雪封潔如霜文

篋鋪銀綺 見藤篋雪光條

擬月定規 (孫康扇扇扇勝客

散盡擬月定規

扇光尺影 (拾遺記) 扇一名遊

擬二名條綳三名扇光四名尺影

織扇養親 (山堂肆考) 晉何桓

家貧時養織扇以養親

藤篋雪光 (張枯詩) 藤篋雪光

纏柄流篋鋪銀德露花經

驅蠅撲蝶 (高啓詩) 驅蠅臨

几席撲蝶近閣下

四一 塵尾 拂

入握 (梅賾臣塵尾賦) 飾散玉

以為柄入君握而承言

玉柄 (風庭詩) 懸四座無宜格

竹節全輝玉柄俱持現

助談 (宋之甫松塵尾) 折米淘

助談鋒助在足猶有草密計

松塵 (曾夢祥) 足音因可長尻

久提松塵。

拂牀 (白居易齊唐偶作) 老翁持塵尾坐拂牛張林。

荒塵 (華陽國志) 越珠宜石山出塵尾一名荒塵。

犀柄 (世說) 劉尹臨瑯以犀柄塵尾若樞中因物笑。

縹垂 (徐陵塵尾銘) 塵尾縹垂錦綺縹緞。

瑤瑤 (張光遠瑤瑤塵尾銘) 瑤瑤瑤瑤。

辟塵 (女紅餘志) 無取雲執辟塵塵觀世音。

檢欄 (韋應物歌) 檢欄為拂登右扇青純掩亂飛四壁。

技柄 (賈島送僧詩) 不惜揮技柄難託鶴至言。

縷細 (見懸意條)。

驅牛 (晉書王導傳) 以所執塵尾柄驅牛而進。

左右宜 (徐陵塵尾銘) 誰云質感左右宜之。

拂江烟 (釋皎然詩) 經解合石。

濕塵尾拂江烟。

近良玉 (溫庭筠對面書批歌) 塵尾近良玉鴉米久素練。

空花墮 (孫覿塵尾詩) 塵尾空花墮。

風生座 (許有士詩) 揮塵風生座扶節兩塵以。

風塵生 (徐育孫塵尾詩) 微拂塵應却頻頻風塵生。

恆在握 (徐育孫塵尾詩) 相將恆在握達人幸資評。

起風流 (徐空帝許塵尾詩) 塵尾起風流。

清談塵 (徐游詩) 各來拈起清談塵且破而宵半夢香。

通神語 (見落天花條)。

喜便輕 (徐育孫野性知幕潔) 素手喜便輕。

揮塵客 (冬子山人方丈詩) 地空不容揮塵客室空那有散花天。

蛛絲胃 (王奕詩) 塵尾印我榻上書蛛絲胃我壁間塵。

落天花 (徐陵塵尾銘) 既落天

花亦通神語。

塵應卻 (見風塵生條)。

燕泥漫 (張翥贈張習之詩) 燕泥漫泥漫玉塵珠網挂牙籤。

繁暑清 (韋應物撥蠅尾詩) 左揮右流繁暑清。

入貢宜吳 (徐陵塵尾銘) 入貢宜吳出先階楚。

玉謝家物 (南史陳顯達傳) 塵尾宛拂是王謝家物。

手授張徽 (南史張徽傳) 時還玉柄塵尾新成後王親執之曰堪執此獨張徽印手授之。

玉塵閑揮 (歐陽修詩) 銅槽杖聲清尋美玉塵閑揮白日長。

色奪環玦 (謝朓玉塵尾詩) 容持塵尾色奪環玦。

拂月披風 (元好問詩) 誰知拂月披風意已具於徒未忘前。

拂穢消暑 (王導塵尾銘) 拂穢消暑虛心以俟。

青松振鬣 (宋之若松塵尾) 從柄從跨于玉如青松振鬣自蕭疎。

拍鹿可任 (梅克臣塵尾) 獅拍鹿之可任跟脫落而索思。

持披妙理 (徐空帝許塵尾詩) 木持披妙理罕是用推牛。

馬尾楚牛 (韋應物撥蠅尾詩) 歌文扣板羅散如髮馬尾楚牛不亂亂。

捉以揮揖 (徐空帝許塵尾詩) 捉以揮揖。

員上天形 (徐陵塵尾銘) 員上天形平下地勢。

留將鱗甲 (見謝却強紅條)。

荻花忽旋 (虞翻白地拂歌) 比時滿堂看一舉荻花忽旋楊花舞。

脫落飯中 (世說) 據安國往殿中軍許六論往及精苦客主無間左右進食冷而復暖者數四彼我香御塵尾悉脫落滿餐飯中。

結文垂穗 (虞翻白地拂) 柄我沉節香襲人上結為文下垂穗。

與手無別 (世說) 王夷甫惟從白玉柄塵尾與手都無分別。

揚成德柄 (李尤塵尾銘) 揚成

德柄吉也利祿

聽壁而拜 (晉書) 王浚遺石勒

摩尼助德之於壁 胡夕拜之

塵尾指坐 (世說) 丞相以麈尾

指空呼何共坐

霜縷露微 (盧綸白蛇傳歌) 霜

縷縷微螢且未 虎須作細龍鬚稠

龍鬚二尺 (物類相繫) 元氣龍

鬚拂紫色如烟 繼及長二尺

謝却猩紅 (宋之奇松慶詩) 謝

却猩紅休染泥 留將麟甲共消除

四三 如意

化竹 見七寶如意條

白玉 (胡綜別傳) 時有握地得

銅匣間之 得白玉如意

白角 見鹿三軍條

竹根 (齊書) 賜竹根如意 尹

釋規

竹節 (劉義慶故事) 思有賜臣

犀杖竹節如意 目所未睹

易酒 (廣記) 以鐵如意易酒

烏角 (異記) 長夢見神人以

高前如意與之

琥珀 (拾遺記) 琥珀如意 樞案

別折

犀鏤 見竹節條

碎柯 見雙執條

辟暑 (潛確類書) 上命麻水玉

傷頰 (拾遺記) 孫和月下舞水

精如意 誤傷天人頰

換案 見琥珀條

談柄 (潛確類書) 白如意與

御為談柄

雙執 (附用銀如意雙執鐵

如意擊碎珊瑚柯

擊席 (南史) 李膺有才幹 常垂

之以如意擊席

羽獲賜 (後魏書) 帝賜王羽如

意以表心

金如意 (南史) 帝擬以金如

意

指四坐 (世說) 招諸將帥 無所

說 直以如意指四坐

犀如意 (南史) 劉劭于帝 帝以

犀如意擊玉碎十條

鹿三軍 (梁書) 韋叡奏索木與

執白角如意 鹿三軍 一日教令

擊唾壺 (洛林) 以鐵如意擊唾

壺為師壺盡破

鐵如意 (洛林) 雲祝託以鐵如

意擊之 卷于瓦碎

七寶如意 (潛確類書) 三藏於

袖中 取之實如意 玉如意化為竹

取骨如意 (後魏書) 宣武皇帝

惟取骨如意而已

賜以表心 見羽獲賜條

擊碎珊瑚 見雙執條

四四 杖

九節 (杜荀望書) 安得仙人

九節杖 挂到玉女說頭

不撓 (殷九杖) 杖必不撓 無

服其節

王杖 (鄭司農云) 年七十 當以王

命受杖

末曲 (百陽雜俎) 河塞院 康中

有弱委末曲杖 是尊達路所斬者

可手 (張翰杖賦) 方圓適意 洪

細可手

玉柯 (關復修杖詩) 末盡而湖

萬玉柯 春風入于東摩挲

玉幹 (盧綸詩) 玉幹一尋餘 若

花節不如

叩脛 (論衡) 以杖叩其脛

赤節 (真洛) 楊素夢蓬萊仙首

柱赤九節杖 而視白龍

扶持 (藍仁詩) 長年無力連登

臨 題杖扶持叩竹為

扶老 (尚游歸去來辭) 策杖老

以流憩 時矯首而遐觀

杖威 (周禮) 伊耆氏掌國之大

祭祀 共其杖威

杖家 (禮) 五十杖於家

杖卿 (禮) 六十杖於卿

杖朝 (禮) 八十杖於朝

折筴 (關禮) 擊之以杖 折筴拜

含簧 (蘇軾) 杖杖詩 含簧取

中細泉 涌進火石上飛空裂

青筠 (拾遺記) 手握青筠之杖

與神共談天地之數

青藜 (拾遺記)劉向校書天孫

奉杖 (漢書費山傳)公卿奉杖

取便 (劉向杖銘)杖必取便。不必用味。

延年 (魏文帝持楊彪客禮記)其賜公延年杖及馮几

金杖 (搜神記)少十柱金杖。執象牙扇。出應門。

佛面 (蘇軾佛面杖詩)十方三

金策 (孫綽遊天台山賦)被毛

挑菜 (蘇軾東岡上踏詩)拄杖

挑雲 (皮日休華頂杖詩)探洞

指日 (劉根外傳)見一女子以

度水 (杜荀鶴詩)度水手中杖

桂策 (謝靈運遊浮山賦)鼓蘭

起笏 (魏志周宣傳)宣對曰。夫杖起笏者。榮治人病。

桃枝 (南史蕭瑄傳)乃著虎皮

翠杖 (陶潛和劉柴桑詩)良長

刻鳥 (續漢書)杖長八尺。端曰

荷條 (論語)子路從而後。遇丈

雲策 (孟郊詩)露衣涼且鮮。雲

畫苔 (張籍題李山人幽居詩)

植蔓 (山堂肆考)蒼青。見枯

尋壑 (林景熙詩)野杖日尋壑。

策雲 (謝靈運遊浮山賦)鼓蘭

落手 (東坡詩)忽聞河東獅子

過肩 (蘇曼方竹杖詩)雲玉新

圖麟 (虞信竹杖賦)杖端刺尾

銀角 (魏武與楊彪書)今贈足

鋼杖 (武當山記)山有石室。室

齊眉 (趙孟頫老態詩)杖泉每

敲冰 (李商隱詩)松桂敲冰杖。敲

綠玉 (李白廬山謠)手持綠玉

齒杖 (周禮伊耆氏)共王之齒

擔琴 (李中詩)印杖擔琴背俗

錫杖 (法顯記)那竭國有大佛

禪杖 (劉基春香詩)過橋禪杖

懸錢 (晉書阮修傳)以百錢

銀鬚 (劉向洞冥記)嘗折銀鬚

露杖 (白居易杖遊序)上蒼露

鐵君 (蘇軾杖杖詩)問我鐵

鵝脰 (王禹偁詩)鵝脰老吏

麟角 (劉向別傳)有麒麟角杖

靈壽 (漢書孔光傳)靈壽。木名。

靈根 (釋齊己詩)何處靈根

木上坐 (蘇軾詩)留我同行木

天台杖 (釋齊己詩)華家何物

王母杖 (蘇軾詩)杖長相有王

母枝。名字於今拉仙錄。

引蹇步 (曹松詩) 宜留引蹇步。

他日訪我者。

引鹿隨 (王禹偁詩) 少助橋堂。

力好引花鹿隨。

出匡頂 (曹松詩) 乘杖出匡頂。

百中無一枝。

代車馬 (白居易詩) 移衣換骨。

組裝杖代車馬。

百齡藤 (姚合詩) 養病近來行。

少力。光公乞我百齡藤。

朱藤杖 (白居易詩) 朱藤杖紫駝。

馬。江州去日朱藤杖。忠州歸日紫駝馬。

向空書 (盧綸詩) 杖詩助堪。

和醉倚。輕好向空書。

如柳栗 (陳賡詩) 杖詩聞王。

鐵杖。如柳栗。得自茶盧先。神域。

成鄧林 (山海經) 夸父棄其杖。

化為鄧林。

交頭拄 (杜甫詩) 杖杖交。

頭拄。茶亦隔程間。

扶孔光 (蘇軾詩) 靈壽扶孔光。

菊潭飲伯始。

青竹杖 (白居易詩) 青竹杖。

子拄青竹杖。足爾白石灘。

拄綠苔 (釋齊己詩) 知師舍我。

形骸老。教把經行拄綠苔。

卓寒煙 (李洞詩) 三尺蕉桐背。

幾月。一條裝杖卓寒煙。

乳珠連 (釋齊己詩) 剪自由麻。

瀑布邊。宋元七尺乳珠連。

和醉倚 (見向空書條)。

夜有光 (開天遺事) 隱士郭林。

有一拄杖。遇夜則此杖有光。

春山策 (釋皎然詩) 杖山人。

詩。早晚從我遊。共攜春山策。

玳瑁文 (劉禹錫詩) 一盤炯炯。

珠玳瑁。數節重重玳瑁文。

指佛心 (釋齊己詩) 遊山曾把。

探龍穴。出世期將指佛心。

拄胡蘆 (蘇軾詩) 野飲花間百。

物無杖。頭雖拄一胡蘆。

梳柳瘦 (蘇軾詩) 江邊見杖梳。

柳瘦。林下尋苗華散香。

倚瘦肩 (宋元相竹杖詩) 老宜。

泉石指慵態。吟梅頌霞倚瘦肩。

倚石壁 (文州記) 摺木杖倚。

著石壁。探珠人常致祭焉。

送遊龍 (皮信竹杖賦) 近仙客。

於錦帶。送遊龍於芳阪。

琅玕色 (見玳瑁文條)。

探龍穴 (見指佛心條)。

葵削圓 (吳寬新製方竹杖詩)。

巧不煩鑿吳削圓。

御府杖 (魏書魏琛傳) 以其本。

老。招賜御府杖。

雲僧杖 (釋齊己詩) 語倚雲僧。

杖。款看野境空。

閑有伴 (陸游野興詩) 筇杖不。

妨。閑有伴。茅簷時勝老無家。

量日月 (吳采觀杖杖歌) 世間。

惜。把天機。波杖底。無梅量日月。

黑蛟滑 (蘇軾杖杖詩) 柳公。

子。中黑蛟滑。十年老根生孔節。

指慵態 (見倚瘦肩條)。

飾犀角 (在朝杖頌) 用以為杖。

一尊。飾犀角。存于犀角。

飾犀角 (在朝杖頌) 用以為杖。

飾以犀鹿。

敲花片 (蘇枯公子行) 輕行玉。

杖。敲花片。旋把金鞭的柳枝。

賜御杖 (吳書) 全條年高。賜以。

御杖。

賞高直 (釋皎然詩) 竹杖裁碧。

鮮。步林賞高直。

駱駝杖 (王氏見聞) 親執駱駝。

杖。以為禮。

歸坡仙 (陳賡杖杖詩) 天生。

神物。不虛棄。提攜萬里歸坡仙。

攜且倚 (蘇軾詩) 我兒念平勳。

贈此攜且倚。

靈壽杖 (漢書孔光傳) 賜太。

師靈壽杖。

關清堅 (蘇軾詩) 要向個人話。

晴。昔杖。杖杖關清堅。

一握藏春 (劉因梅杖詩) 天教。

一握藏春。風。免除香。既手吹。

王遠播篋 (神仙傳) 王遠夜過。

雨。令弟子以九節杖播篋。

以介肩壽 (王榮靈壽杖頌) 茲。

杖靈木。以介肩壽。

月下敲門 (趙孟頫詩) 昔聞時

卑地月下屢敲門。

化為大橋 (唐逸史) 乃取拄杖

向空擲之化為大橋。

牙屑金距 (張翥杖賦) 瑩牙為

共屑額胡金為其背距。

六節南藤 (裴夷直南詔米藤

杖詩) 六節南藤色似朱。

出入爪甲 (杜甫桃竹杖引) 出

八爪甲強有脊。

四面開花 (雲仙雜記) 漆尾值

有一杖四面有赤白黑各開一花。

白藜同心 (庾信竹杖賦) 杖藜

促節白藜同心終堪倚藤骨足懸喬。

光照一室 (司馬遷傳) 庭中有

神木降自嶽白頭公所拄杖光照

一室。

步月尋春 (白居易紅藤杖詩)

特將獨步月處處把年春。

曳杖而歌 (檀弓) 孔子成作負

于杖杖道運於門而歌。

杖藜應門 (莊子) 原憲華冠履

曳杖藜而應門。

直如朱繩 (白居易木藤杖詩)

木藤朱藤溫如紅玉直如朱繩。

披雲撥水 (白居易木藤杖詩)

吾與爾披雲撥水噴山繞野。

青蘆報惠 (拾遺記) 以青蘆

杖長九尺報君榴椰衣食之恩。

拄杖為壽 張安道生日東坡以

拄杖為壽。

金龍頭杖 (元史) 石天麟年七

十餘憲宗以所御金龍頭杖賜之。

持此歸山 (張籍香積杖詩)

持此歸山去深潭或角巾。

相隨萬里 (白居易紅藤杖詩)

惟有紅藤杖相隨萬里來。

苔闌卓地 見月下敲門條。

畏途自衛 (蘇軾微生杖詩) 畏

途自衛其無敵提提事先却眾人。

秋葵促節 見白藜同心條。

負杖行吟 (劉琨答盧隱書) 負

杖行吟則百憂俱至。

乘龍策屨 (丁敬甫杖詩) 吹時

只恐乘龍去更處常疑作鳳鳴。

烏虬入手 (耶律楚材附贈阮

杖詩) 烏虬入手者楚材悅然道

世如登仙。

浮光照手 (蘇轍香藤杖詩) 歸

來捧贈同舍子浮光照手欲把疑。

執末而敲 (禮記) 飯杖者執末

梯以奔月 (揚雄杖杖賦) 或梯

之以奔月或跨之以入湖。

頂圓足方 (丁集居士僧君傳)

杖七尺重三十兩頂圓足方。

野路獨泥 (蘇元秀杖杖詩) 斷

橋測水露半影野路獨泥留乳痕。

畫屐化崖 (宣室志) 唐先生以

杖畫地視其處忽化懸崖萬仞。

畫月插雲 (曹松詩) 畫月冷光

在指雲杖片移。

植杖山阿 (杜之松谷王績書)

欲想歸處人境植杖山阿。

斑竹為上 (老學菴筆記) 拄杖

斑竹為上。

關點戲魚 (謝逸詩) 窗外冷敲

蒼涼折溪邊則點戲魚沉。

寒蹠點雪 (夏言木杖詩) 寒蹠

點雪蹠頭白春後換花蹠膝紅。

壽比銅仙 (楊維禎杖杖賦) 論其

壽可以擬比于銅仙。

瘦於鶴脰 (陸龜蒙年項杖詩)

瘦於鶴脰骨似紫龍頸。

敲門看竹 (蘇軾詩) 不問人間

與僧舍拄杖敲門看竹竹。

漢錫以年 (庾信叩竹杖賦) 骨

分以許漢錫以年。

褲杖而起 (莊子) 老龍死矣

神農履几褲杖而起。

霜封色古 兄露蒸濕深條。

翼德扶者 (嚴光杖杖) 翼德扶

者古杖為翼。

騎杖為馬 (元史) 石林明安為

童子騎常騎杖為馬。

繩橋柱過 (薛象素藤杖詩) 繩

橋柱過元傾墜性命連次家杖持。

斷橋測水 見野路獨泥條。

縱蛟刺虎 (何夢桂) 非但與君

扶脚力縱蛟刺虎安支持。

懸錢步月 (歐陽修杖) 湖解懸

發過酒肆狂吟步月打僧門。

搗杖隨身(白居易獨行詩)

拍黃庭殿在口聞獨背竹杖隨身。

露染斑深(皮信印竹杖賦)霜封已古喜染斑深。

四五 香鑪

九層(西京雜記)長安巧工丁

文燕(柳塘記)楊景獻有文燕

玉爐(張公屏宮詞)朱子街香

吐氣(李元惠爐銘)上似蓮菜

合黃(劉時諫博山香爐詩)掩

金爐(韓愈詩)金爐香動瑞烟

金鑪(郭中化)石季龍冬月為

金鴨(戴叔倫春愁詩)金鴨香

消欲斷魂梨花春雨掩重門。

金狻(香譜)香獸以塗金為狻

香鴨(陸游詩)并效半箇青鴨

宮爐(長楊詩)御榻惟煙快宮

消冰(關元道常)七寶琉璃

御爐(花蕊夫人宮詞)淨先玉

瑠璃(劉仔肩夜聽鐘)暮音瑠

博山(呂大臨考古圖)香爐象

辟塵(柳塘記)沈約有香爐曰

蔥爐(歐陽修詩)連燭燒燈愁

睡鴨(李商隱從漢詩)舞鸞鏡

熏爐(溫庭筠織錦詞)象尺熏

銀塗(晉書宮舊事)皇太子納

銀鴨(溫庭筠生屏屏風歌)蕭

鳳口(宋徽宗宮詞)鳳口金爐

青爐(江淹以休上人慈別詩)

舞爐(洞天清律集)今所用

鶴尾(冥祥記)費紫先少信佛

三雲鳳(清真錄)焚香之器曰

不二山(清真錄)孫承佑用石

玉太古(見三雲鳳條)

蓮花爐(大明集禮)元制以銀

百指鼻(蓮生八德)我朝宣廟

金三尺(羅隱詩)噴香瑞獸全

宜小寢(黃庭堅詩)熏爐宜小

卧褥爐(西京雜記)長安巧工

容華鼎(見三雲鳳條)

添龍腦(劉禹錫詩)滋添龍腦

博山銅(毛鹿詩)借漢史煩瑣

焚蘭麝(梁昭明太子銅博山香

戰耳舞(見百指鼻條)

幽芬爐(薛逢詩)碧碎鸞雙瓦

象鄧林(梁昭明太子銅博山香

象南山(博諱博山香爐賦)器

然朱火(見麗香燭條)

辟邪形(紹興古器評)漢辟邪

鸚鵡爐(馬祖常畫海棠圖詩)

噴香雲 (楊萬里口號) 水沉山

靜炷香 (陸游詩) 禁几閑臨帖

烟鴉其間

飄殘篆 (皮日休詩) 爐裏尚飄

二童捧爐 (閻元道事) 大家

丁緩巧鑄 (傅緯詩) 山香爐狀

下刻蟠龍 (劉楨詩) 山香爐詩

上賈太華 (劉向宣爐銘) 上賈

女冠執爐 (大明茶經) 采宮中

名品器美 (孫昭明太子銅博山

芳烟布統 (李元東爐銘) 芳烟

布統送冲紫微

奇懸玲瓏 (沈約詩) 東吳信

香重成雲 (溫庭筠博山詩) 博

香穿益散 (白居易詩) 爐有牙

陶母夢爐 (南史) 陶弘景母

清宵吐霧 (傅緯詩) 山香爐狀

淑氣氤氳 (傅緯詩) 山香爐狀

畫省看爐 (杜甫秋興詩) 畫省

結構危峰 (傅緯詩) 山香爐狀

瑞爐望下 (王堂閑話) 好是步

漳宮舊綠 (李商隱燒香恩澤

橫羅雜樹 (見結構危峰條)

騰烟紫閣 (周弘景文) 香爐一

枝可以騰烟紫閣

蘭烟四充 (沈約詩) 百和清夜

四六刷

刷頭 (黃正到博) 撒於洗歸

刷髮 (釋慧) 亦言刷也。刷髮

荔草 (祝文) 荔草似蒲而小。根

理髮 (通俗文) 所以理髮謂之

拂蒙屏 (唐詩) 側叙移袖拂蒙

曹公刷處 (陸贄與見書) 換行

漆畫豬尾 (東宮舊事) 太子納

乞詩 (類書) 宋夏殊以武甌有

吳綾 (見乞詩條)

具中 (吳雄文) 在尊者前。宜各

拭泣 (漢名臣奏) 王莽斥出王

拭面 (江表傳) 孫權克荊州。潘

書字 (幽明錄) 童年信巫。巫索

寄信 (名山書記) 有長沙門

揮簪 (博物志) 樊文帝善揮簪

起布 (春嘉瑞典) 嘉書今年起

四七 手巾

伏苓滅鬼 (神仙服食傳) 伏苓

如拳者。着手巾中。百鬼消滅

具中 (吳雄文) 在尊者前。宜各

其一手巾。不宜借人巾用。

拭泣 (漢名臣奏) 王莽斥出王

拭面 (江表傳) 孫權克荊州。潘

書字 (幽明錄) 童年信巫。巫索

寄信 (名山書記) 有長沙門

揮簪 (博物志) 樊文帝善揮簪

起布 (春嘉瑞典) 嘉書今年起

插腰 (竹林七賢論) 王戎私行

紫布 (見贈別條)

贈別 (志慈) 明且到去。女贈

大浣為巾 (廣志) 吳州以大浣

布為手巾。

伏苓滅鬼 (神仙服食傳) 伏苓

如拳者。着手巾中。百鬼消滅

具中 (吳雄文) 在尊者前。宜各

其一手巾。不宜借人巾用。

拭泣 (漢名臣奏) 王莽斥出王

拭面 (江表傳) 孫權克荊州。潘

四八 唾壺

用瓦。《百鍊精義》：或物用瓦壺一。

承液。《拾遺記》：魏文帝納海壺。

塗金。《宋史》：顧仁太后御金。

玉唾壺。《西京雜記》：廣川王發。

金唾壺。《唐史》：孫元昌為左街。

佛唾壺。《法苑珠林》：月支國有佛。

賜唾壺。《晉書》：昭陽堂。

臨邑獻。《文州記》：太康四年。

青白水晶。《文州記》：太康四年。

美人承唾。石崇每唾，有美人以。

口承之，號內唾壺。

雜物。有純金唾壺一。《魏武上雜物誌》：黃。

漆園唾壺。《魏武上雜物誌》：御。

擊口壺。《晉書》：王敦酒後。

四九 漆盤

或水。《世說》：王敦初尚主，知刑。

投洗。《禮記》：設洗於階陰。大明。

類函。《宋史》：孝服以白金類而。

芙蓉樣。《三禮圖》：洗為三尺。

容五石。《魏武上雜物誌》：又有。

徑丈二。《述征記》：長安道邊宮。

銅漆盤。《吳志》：中朝有人畜銅。

漆盤，且夕極鳴。

民陽費用。《杜預奏事》：漆盤製。

旋染旋漆。《文選》：新成侯傳。

寧滌於德。《晉傳》：元澄盆能與。

寧滌於水。《武王出靈誌》：與其。

五〇 蓋繖

十文。《見五影條》。

七寶。《摩訶止持》：長城，結子持。

九龍。《張衡內京賦》：號為四虎。

九重。《洗約風賦》：持九重之羽。

三重。《阮籍清夜思賦》：折丹木。

五彩。《續漢書》：皇帝建十重五。

孔雀。《元嘉起居注》：河羅國奉。

火繖。《解金詩》：赫赫英官張大。

羽蓋。《漢元后傳》：王商立羽蓋。

曲蓋。《唐僖宗志》：太子。北魏王。

芝蓋。《庚信華林園賦》：落花與。

卓繖。《文選》：通考。漢法。公卿。

青羽。《文選》：通考。漢制。皇后侍。

芙蓉。《劉向九歌》：芙蓉交華蓋。

金花。《文選》：通考。武帝時有雲。

飛蓋。《曹植詩》：清夜遊而西馳。

持蓋。《家語》：孔子將往，命使者。

冠蓋。《漢武木邑》：山東被水。

紅羅。《金史》：徽宗志。太子常行。

高徽 (宋楊廷秀詩) 河香鳥環

兒音宜

紙徽 (宋孔平仲詩) 紙徽掣手

不可操

高蓋 (晉書與服志) 中朝大駕

尚禮有高蓋華蓋

御蓋 (後漢書祭遵傳) 時遵有

疾指扇重扇覆以御蓋

黃屋 (晉書與服志) 天子蓋

也

黃微 (蘇氏詩) 日高黃微下西

清

華蓋 (晉書與服志) 乃張帛

共之有顯題

華蓋 (曹植九詠) 華蓋今翠

柱

荷蓋 (楚辭) 車水車兮荷蓋

而龍兮

紫雲 (真人周君傳) 以紫雲為

蓋

瑞草 (天狀通考) 又有曲蓋

長小編場草

鼓蓋 (晉書王導傳) 今日跪耶

無阿習惠 報有鼓蓋 天官記 報

歲 疑

傾蓋 (陸機詩) 傾蓋承華蓋

蓮徽 (按神記) 神自投波中

鳳蓋 (班固兩都賦) 張鳳蓋建

華旗

綺徽 (柳毅見龍女語) 綺徽玲瓏

秋十萬

錦花 (唐書儀衛志) 太皇太后

儀仗有大觀錦花蓋 錦由蓋

覆蓋 (釋名) 蓋在上 覆蓋入也

織蓋 (通俗文) 張帛遮雨謂之

織蓋

繡羽

繡羽 (真人王君傳) 太上大道

君授符成右繡羽蓋受明威

鶴蓋 (別以儀紀) 交西離人始

鳴鶴蓋成陰

天為蓋 (文子) 以天為蓋 以

地為車

日為蓋 (楚辭) 建日月為蓋 今

獻玉女於後車

作佛事 (元史) 每歲二月十五

日 建白傘蓋 佛事用諸色儀仗迎

呼登仙 (王莽傳) 或言黃帝建

華蓋以登仙 乃建華蓋呼登仙

飛素蓋 (別公幹詩) 華車飛素

蓋 從者盈路傍

風飄微 (見齊書) 始安王遠光傳

雕雲履 (古詩) 雕雲履現蓋

鳥銜微 (俗語) 徐干木平少時

夜夢見鳥從天上飛銜食樹其庭

罩白微 (列仙傳) 明晨到市

門 見二人罩白微

蔭華蓋 (潘岳藉田賦) 天子乃

街玉葉 蔭華蓋

絳雲蓋 (相知大人賦) 絳雲蓋

而副華旗

戴青微 (吳志) 義熙中 高傷小

史見女子戴青微 安容甚茂

雙龍翼 (古詩) 雙龍翼 翼八強

楊術

自標羽儀 (南史) 今與賦交

鋒而以羽儀自標顯若此

門不容蓋 (後漢書) 光武未定

至封丘 城門小不容封蓋 帝怒

風飛龍蓋 (晉安帝紀) 桓元遊

於水南 風飛龍蓋 桓元遊

龍銜寶蓋 (虞夏傳) 龍銜寶

蓋 承朝日 風吹此蓋 帶統霞

五一 承塵

上拖 (釋名) 承塵 從於上以承

塵上也

朱塵 (楚辭) 煙堂入與朱塵庭

朱塵 朱塵承塵也

投金 (謝承後漢書) 雪義不受

金王何義不在 投金承塵上

金箔 (支僧載外國書) 斯何似

因有大富長者 與佛作金箔承塵

老狸為神 見投神記 劉伯祖

章

鴉來為福 (投神記) 鴉 爾不

為成福 即飛上承塵

雞落恐怖 (落林) 傳信母病 信

取雞卵置承塵上 落地母無恐怖

五一 筒

投書

(漢書)趙廣漢為潁川太守。為詔高投書。民相告奸。

吸酒

(冊期仙詩)郭公怒取狗葉吸酒。刺葉柄吸之。

郵筒

(韻府)蜀郡縣。我竹筒或酒。包以菰葉。曰郵筒。

寄書

(晉書)陸機以竹筒盛書。兼黃耳犬頭。送至其家。

酷酒

(杜甫詩)酒德鄙商不用酷。

貯錢

(韻府)東坡在黃州。以錢不用不蓋者。貯竹筒中。

貯米

(續齊諧記)楚人五日以竹筒貯米。投水祭屈原。

飯筒

(蘇軾詩)飯筒仍隨我。

著詩

(林通茶注)白樂天元微之唱和。以詩著筒。

斷竹

(祝文)箭斷竹也。

收釣筒

(黃庭堅詩)日落幾家收釣筒。

取直節

(廣輿記)置千禪師斷竹為筒。沒投食於內。寒山負去。
(錢起青竹筒詩)賦書

取直節。君子知虛心。

知虛心

(見取直節條)

灌小園

(杜甫詩)連筒灌小園。通流會廚。

通流會廚

(杜甫信行遠情水筒。連筒熱子情。遠流與廚會。

感魚投江

(廣輿記)杜孝母嗜魚。杜投成都。買魚或竹筒投江。

五三 印

五字

漢武帝時。據土數五。故以五字為印文。

不供

辛晉書曰。陛下信百行實。拾十增官。金銀不供于印。

六書

(漢藝文志)六書者。古文。亦字。篆。隸。草。章。印。章也。

六印

(杜甫度馬行)細有六印帶官字。

石印

(江表傳)吳歷陵縣。有名山高百丈。上有七孔。曰石印。

四印

(黃山谷詩)我從養生之四印。君家所有史贈君。

印章

(漢書)德。諸侯王印。曰璽。列侯曰印。丞相將軍曰章。

防法

(周書)師有六都印。皆是師自防之法。

弄印

(趙克博)高祖持御史大夫印弄之。拜克為御史大夫。

含鈎

(夢書)夢見印的人。得子。含在印鈎。懷妊也。

金紫

晉書曰。懷金印。結紫綬於腰。各其足矣。

金銀

(文獻通考)陳制。三品以上。守金銀車。四品銀印。

相法

(相印書)相印法。本出陳長文。

相印

(南粵傳)賜其並相銀印。

封物

(釋名)印。信也。所以封物以為驗也。

侯印

孔光拜相。刻侯印書贊。

郡印

(應昏賦)牛皇鑿之明宥。分象郡印而南通。

桃印

(漢樓志)及至陰無桃。以桃印印色書文。以施門戶。

御印

(元稹詩)形管內人書細。賦。金銜御印裝分明。

棗印

(黃若制使虎豹法)道士當刺棗心作印。方四寸也。

給馬

(後魏書)高帝詔軍營給。雀印傳符。次給馬印。

隆平

(相印題)凡印款周正。上發下平。光明潔清。如此為善。

銅鼻

(漢書)值千石。六百石。四百石。銅印。鼻。文曰印。

銅印

(文獻通考)陳制。五品以下皆銅印。

銀黃

漢武初得侯曰。歸家懷銀黃。字卿。銀印。黃金印。

磊落

(晏伯曾釋)連樹者。六印磊落。合從者。聯組流離。

擊吳

漢景帝賜汝南王以將軍印。擊吳。

龜負

(拾遺記)高治水。龜負青泥。領下有印文。復世印聲也。

雙印

(漢書)與嚴志。佩雙印。諸侯。王公。列侯。以白玉。

銑銘

(拾遺記)王得先時家寶。穿井得銑印。銘曰。備力得富。

鑄龜

(晉中興書)孔愉鑄印。

入山佩 (抱朴子古之入山者佩黃神白草印則虎狼不敢近)

張良操 (漢王使張良操印立拜信為齊王)

項羽刺 (史記項羽殺封人印刺敵而不與)

買臣懷 (漢朱買臣拜會稽太守依其印綬而入會稽郡)

淵明素 (晉陶潛為彭澤令素印而歸)

方圓迴合 (唐趙良器印賦方圓設象以迴合難錯得宜而鑿淨)

印賜錢鏐 (吳越世憲唐武宗入洛鏐求金印玉册唐主賜之)

印照白日 (元本不華秋甘泉論功推第一將軍金印照白日)

立茅受印 (史記張大赤衣封衣立白茅受印以示不臣凡六印)

虎者威猛 (漢官儀) 所以為虎鈕者虎者獸之長取其威猛)

呼弟佩印 (吳孫策病甚呼弟權保以印綬遂卒時年二十六)

周勃請節 (史記周勃謝節歸相印)

范蠡還齊 (范蠡至齊齊王徵為相送行還齊王三行於陶)

夏侯一置 (漢書夏侯嬰從捕虜六十八人待印一置)

留侯辭漢 (史記留侯從赤松子遊遂解印綬歸韓)

殺賊繫印 (晉書周顛曰今年殺諸賊收取金印如斗大繫肘後)

詔收印綬 (馬援征交趾卒于軍梁松攝臨之詔收新息侯印綬)

彭宣乞歸 (漢彭宣為大司空以王莽專權上印綬乞歸歸里)

龜者負載 (漢官儀龜者陰也抱中負文隨時變歎)

虛乘懷走 (唐虞奕黃門監懷慎子孫山亂乘道去子懷行走)

雕錯鑿淨 (見方圓迴合條)

寶玉刻名 (善不善玉印也尚方寶玉將作底刻刻柱名示殊賞)

蘇秦佩印 (史記蘇秦曰使我有利洛陽負郭田二頃豈佩六國印)

鑄監軍印 (唐密寧李說請為監軍使王定遠別鑄印上許之)

五四 笏

支頤 (元楨謂舉板支頤對山色當庭吹帽落香頤)

支枕 (白居易詩手版支為枕頭中闕在編)

木簡 (唐書楊炎傳自道州還也家人以樟杞木簡示之)

牙笏 (白居易詩老嫌手重拋牙笏稱喜頰控換角中)

玉璫 (禮記天子指以方正於天下也(孟德)只完觀規(杜註)玉笏也)

玉笏 (管子天子執玉笏以朝)

印額 (老學庵筆記今關門皆儀先以印額拜)

白笏 (張翥詩白笏朱衫年少時久登筵列會朝儀)

曳笏 (柳宗元書尹即執則拂那曳笏紳立)

竹笏 (杜荀鶴詩戲把藍袍包栗子嬌得竹笏悅先生)

投版 (後漢書范滂傳滂懷恨投版素官而去)

完淨 (相子板起平板形皆完淨合法者吉不合者凶)

良笏 (唐書李絳傳冀日賜金笏親擇良笏與之)

故笏 (唐書魏基傳基對惟故笏位)

拄天 (魏程文貞公笏拄天不爪指日不蝕)

拄頰 (世說) 子猷以手版拄頰云西山胡朶豈有爽氣)

抱笏 (石林燕語宰相亦是抱笏而入)

典笏 (王禹偁詩朝請亂笏頰典笏田園歸去只攜琴)

書恩 (禮記史追家笏書恩封命)

看山 (元成天詩) 何時公三日看山)

請深者山石。

借笏 (司空圖) 多形容容五

十三。雜情借笏起胡琴。

記事 (周禮) 古有簡策以記事。若在君前以記事。

執簡 (韓明) 贈到王侍御詩。細細馬上郎。執簡佩珠草。

魚須 (禮記) 笏天子以球玉。諸侯以象。大夫以魚須。

脫笏 (禮) 小功不脫笏。當事則脫笏。

象笏 (唐書) 車服志象笏上圓下方。六品以竹木。上柱下方。

播笏 (和敬宮詞) 班定十牛立受宣。佩刀惜易風塵首。

還笏 (禮) 侍坐于君子。父伸還笏。(注云) 長者意欲去也。

端笏 (江淹詩) 敝袵依光采。端笏奉仁明。

端平 (王子先) 笏。端夫植性端平。大理中正。

痛簡 (劉名錫詩) 痛簡快金章。相輝同舍郎。

霜凝 (李士瞻詩) 象簡霜凝重。蒼筠雪已新。

擊賊 (文天祥) 正亂。擊賊或為擊賊笏。

飯板 (韓明) 送李司直。飯板。辭漢廷。進阮籍。楚華。

耀握 (初學記) 耀握。握非臣朽。漢所宜服受。

囊笏 (唐書) 張九齡傳。九齡獨常使人持之。因設笏囊。

大夫服 (大戴禮) 天子御玕。諸侯御茶。大夫服笏。正民德也。

上馬橋 (韓愈) 贈張籍詩。昨因有線。上馬橋。子服。

五行尊 (相子板) 板首尾取五行。厚四。方定八節。

白筆蠟 (西陽雜俎) 八座尚書執笏者。以白筆蠟頭。

弄盤端 (柳宗元) 志。骨明帝為太子。時以玉子。版。弄盤端。口。

長官笏 (劉洪) 笏。次至宋捕。開笏曰。長官笏。

東小笏 (宋史) 楊博傳。仁宗曰。此非東小笏者耶。

東翁笏 (李商隱) 詩。歸來學。書。規。閱。敗。東。翁。笏。一作。閱。

挂同心 (東京夢華錄) 贈。一同心。謂之。牽中。男。挂。于。笏。女。挂。于。手。

相休咎 (太平廣記) 唐李泰。單者。各。相。笏。知。休。咎。必。驗。

笏在腰 (蘇軾詩) 晚奉新書笏。在腰。故。王。正。欲。伴。漁。樵。

笏滿林 (蘇軾詩) 他年汝曹笏。滿林。中。夜。起。舞。踏。破。寬。

記姓名 (唐書) 韋。實。之。傳。未。嘗。舉。第。亦。所。記。曰。此。其。姓。名。也。

宰相笏 (劉洪) 笏。復。本。執。前。相。笏。良。久。置。于。案。上。曰。宰相。笏。

移南山 (李賀詩) 帝前勅勅。移南山。

畫山川 (歐陽修) 王。方。平。畫。像。記。公。因。用。笏。畫。山。川。

紫紗囊 (西陽雜俎) 以紫紗。裹。子。版。裝。白。銀。於。首。如。韋。

就笏眠 (師古詩) 玉階春冷。朱。雀。班。皆。得。歷。長。就。笏。眠。

與孟岐 (劉國潤) 吳。記。此。以。手。摩。成。王。足。周。公。以。玉。笏。與。之。

過三牀 (楊載詩) 賜。書。踏。萬。展。納。笏。過。三。牀。

落盤端 (庾信) 楊。柳。歌。連。後。障。沉。波。水。曉。白。玉。子。版。落。盤。端。

當朝執 (韓明) 詩。蘭。吳。當。朝。執。香。非。萬。里。東。

擊法臣 (唐書) 顏。少。連。傳。少。連。執。笏。曰。今。吾。將。擊。法。臣。

擊錢鳳 (晉書) 溫。嶠。自。起。行。酒。至。錢。鳳。解。以。子。板。擊。鳳。

三世傳執 (唐書) 林。瑋。家。世。傳。執。黃。門。以。來。三。世。傳。執。笏。

上圓下方 (王子先) 笏。取。其。前。讓。後。讓。則。上。圓。而。下。方。

升降有章 (王子先) 笏。因。事。施。禮。升。降。有。章。

文彩班班 (相子板) 文。彩。班。班。光。澤。清。淨。必。得。封。邑。

去劍播笏 (周書) 武。王。不。閉。外。

門以示無懼。去則指勢以示無仇。出入必當。(王子先易賦)出入必志。使仰惟哉。

外文內質。(王子先易賦)致其表行兒能。則外文而內質。

以薄擊頰。(前志奉與博)必以薄擊頰。薄。手版也。

居安思危。(唐書晉公書居安思危)四字於易。以為至戒。

捐畫君前。(禮記)凡有捐畫于君。前用易。還受命于君前。則書于易。

重積樞上。(唐書蘇琳傳)以一捐豆易。猶重積其上。

前控後直。(唐書慈善傳)二品以上。前控後直。

倒執手版。(晉書)王坦之見桓溫汗流沾衣。倒執手版。

笏書奏事。(宋史)奏事使人辭。書所奏事於笏。各用一字為目。

笏擊僕隸。(宋史)元獻公以笏擊元僕隸。出守南京。

笏陳勝負。(五代史)王彥章五

京師。八兒上。以笏重。陳勝負。執笏教歌。(唐書)唐喜歌。則史使執笏。日執笏。唐外唱吟自如。

執板文拜。(宋志)宋治每進。見權常說。執板文拜。

執笏百人。(唐書)宋存穆拜太師。一門執笏者百餘人。

偃武修文。(周書)及雅志。漢高祖天。修文。始制以手板代笏。

貴賤皆執。(晉書)與服志。古者貴賤皆執笏。其有書。則指之于股。

備對遺忘。(王升之笏)唐用制。斯若備對遺忘。

槐木一尺。(趙孟頫)即今槐木一尺。強。氣。潔。涼。合風霜。

賜無笏者。(五代史)唐明宗紀。以笏第二十二。賜百官之無笏者。

親著鐵密。(唐書)唐性得。帝恐收禁中。親著鐵密二字於笏。

舉笏擊蛇。(六文石)給事孔公。舉笏擊蛇。蛇。公。舉笏擊蛇。蛇。

題詩以賜。(唐書)上起博。帝題

持太子笏以賜。蕭河列魏。(王子先易賦)蕭何到其深。規。郭。瑛。辨。其。佩。言。

五五 鈴

和鈴。(左傳)襄。長。伯。陳。即。鼎。箱。傷。和。鈴。昭。其。聲。也。

鈴閣。(晉書)羊。祐。惠。鈴。閣。之。下。詩。折。者。不。過。數。十。人。

鈴語。(蘇州)鈴。語。落。日。樓。臺。自。鈴。語。

鈴下。(元符)閣。下。鈴。下。元。符。閣。下。

鳴鈴。(周書)鳴。鈴。以。應。雞。人。贈。銀。鈴。(史。明。德。孫。時。出。門。見。一。女。兒。履。便。解。銀。鈴。贈。之。

繫金鈴。(志)德。共。中。一。人。見。塔。上。一。女。呼。當。符。解。金。鈴。繫。其。臂。

虎項金鈴。(見)解。鈴。繫。鈴。條。解。鈴。繫。鈴。(指。月。誌。法。眼。問。答。虎。項。金。鈴。是。誰。解。得。解。者。解。得。

五五 梳

中櫛。(禮記)男女不同中櫛。

百齒。(任)人。直。髮。思。起。以。叉。加。木。造。百。齒。梳。用。之。

射名。(魏志)徐。李。龍。取。物。者。置。之。管。心。射。名。惟。以。梳。為。梳。耳。

細櫛。(物理)櫛。法。不。明。則。須。細。櫛。細。櫛。則。骨。生。也。

象櫛。(禮記)髮。飾。用。象。櫛。瑤。瑁。(宋。官。舊。志)太。子。幼。妃。有。瑤。瑁。梳。三。枚。象。才。梳。三。枚。

解憂。(夢)夢。夢。梳。梳。為。解。憂。也。麻。蓋。去。百。病。愈。也。

齒梳。(釋)名。梳。百。其。齒。疏。也。梳。官。其。相。比。也。

櫛比。(毛詩)其。比。如。櫛。不。高。梳。(崔。實。莊。務。無。實。到。而。致。世。治。猶。不。高。梳。梳。欲。髮。之。治。

水晶梳。(黃山)谷。梳。月。高。雲。揮。水晶。梳。

油木梳。(古詩)上。若。無。油。木。梳。黑。龍。鳳。尾。都。成。虛。

梳櫛梳。(張衡)四。愁。慈。美。八。道。梳。梳。梳。梳。

理髮櫛。(晉書)成。帝。賦。序。理。髮。梳。梳。梳。梳。

不可無物。治世不可無才。

赫胥造 (二) 儀字赫赫各氏造

遺句奴 (漢書) 孝文帝遣匈奴

不願為和 (傳或辭賦) 一髮不願實以為恥

旦旦思理 (唐羅衣稱慈生而

弭我勞怨 (徐孝詩) 思見君中

思其心理 (晏邑女越) 用稱則

惡亂好理 (傳或辭賦) 我嘉此

蘇理相公 (明文廷) 列有蘇理相

公傳。按印杖之列說。

五七 燈

七枝 (西京雜記) 趙飛燕為后

其女弟在昭陽殿上七枝燈

七采 (大均錄燈詩) 昔在鳳凰

引。七采蓮花燈。

九華 (西京雜記) 元夕燃九華

燈於南山。照見百星。

九光 (漢武內傳) 七月七日。...

犬燈 (花成火詩) 小象尾獨踞。

百寶 (花屋大人宮詞) 重廊內

折連三殿。上真珠百寶燈。

百華 (初學記) 王明春故事曰。

吐輝 (程康雜詩) 光燈吐輝。華

充庭 (江淹燈賦) 雙視百枝。觀

走馬 (謝靈運) 走馬燈詩。...

冷暗 (見燈明條)

花燈 (白居易) 詩羅有天花燈。

金枝 (李季光) 張南燈花聯句。

全缸 (班固) 西都賦) 全缸衍登。

星布 (孫思百) 其賦) 輝若雲

紅燈 (王延) 宮詞) 紅燈羅裏映

紅爐 (即各燈詩) 昔照翠簾新

紅紫 (虞信) 燈賦) 輝輝朱爐。燄

恒滿 (西京雜記) 長安巧工丁

玲瓏 (李頎) 詩燈詩) 燭燭紫紫

下。玲瓏雙塔前。

琉璃 (陸游) 詩) 定回裝莊開窗

魚燈 (孫元帝) 對燭賦) 本知龍

鹿燈 (花成) 大詩) 高開鹿雙標

常生 (孫思) 記) 時已將夜。王段

萬箇 (花成) 大詩) 萬箇化人城

瞳明 (李商隱) 燈詩) 冷暗黃茅

銀燈 (周德) 隱) 拜王花燭行玉

銀粟 (李季) 光) 張南燈花聯句

鳳鵬 (拾遺) 記) 周穆王有鳳鵬

綠紋 (沈佺) 期) 雜詩) 清鏡紅埃

燭燭 (見玲瓏條)

燈屏 (吳兆) 雜) 詩) 燈屏詩) 火

燈花 (李賀) 題) 賜) 詩) 燈) 勞) 勞) 一

燈婢 (關天) 道) 事) 王) 宮) 中) 羅

簷燈 (王建) 詩) 層) 燈) 羅) 夏) 紗) 籠

蘭缸 (施) 有) 古) 夜) 燭) 燭) 蘭) 缸) 和

鶴鏡 (孫元) 帝) 詠) 池) 中) 燭) 影) 詩)

關錦 (夏佑關錦燈詩) 形如奔

鏡，懸斷，丹鳳，迎陽，尾下開。

一點燈 (李昌符秋夜作) 芙蓉

葉上三更，兩蟾，蟬，茶中一，照燈。

小蕊燈 (元成大詩) 燭燭騰空

後 (自注) 小蕊燈，於佛空中。

引短藥 (沈與求燈花賦) 引短

藥，使直前兮，神眼，視以攝，攝。

長明公 (見) 暮莫花，佛燈之號

也。

芳苾燈 (別開洞冥記) 元龜元

年，起把仙閣於甘泉宮內，然芳苾

燈

花爐紫 (杜甫詩) 頭白燈明泉

何須花爐紫

狀輝翼 (薛善秋料能燈詩) 亦

微狀輝翼，連插，傳，燭，照。

金羊燈 (李元金羊燈詩) 金羊

載，程，作，明，以，續。

侍高燕 (馮真素燈賦) 嗟微頃

之，隔，質，侍，若，子，之，高，燕。

宜子孫 (品與古器評) 漢宜子

孫，登，常，見，漢，鑑。

南極現 (魯悅老人燈詩) 却疑

南極星，及現，一點光，去落海際。

皆斜光 (張籍詩) 行燈氣暗

徘徊，寒燈，皆斜光。

垂紅蓮 (李頎詩) 長鏡，挂，青，竹

百人，垂，紅，蓮。

留半欲 (李商隱燈詩) 因思留

半欲，照，照，下，得，蓋。

萬錦裝 (元成大詩) 筋骨千絲

結，經，結，萬，錦，裝。

然龍膏 (拾遺記) 燕昭王，坐通

雲之堂，然龍膏，為，燈。

照珠翠 (薛善秋燈詩) 一朝

富貴，運，自，忘，長，翠，高，張，珠，翠。

照文屏 (吳筠詩) 燈詩，照，照，看

寶，照，照，照，照，照，照。

縮史冊 (元成大詩) 方，縮，縮，史

冊 (注) 生，縮，縮，方，燈，史，冊，故，事。

鎖蓮燈 (雲仙雜記) 史，寫，宣，城

技也，仲，難，就，鎖，蓮，燈。

闌火層 (章惇詩) 建元，有，別，上

元，燈，處，處，地，闌，闌，火，層。

撥百枝 (高真素燈賦) 推九華

於，闌，房，撥，百，枝，於，復，殿。

弓標新裁 (夏佑燈詩) 弓標

新，裁，度，不，禁，分，明，一，物，照，花，陰。

千際玉虹 (元成大詩) 千際玉

虹，明 (自注) 琉璃，燈，燈，每，照，照，成

一，花。

丹花外垂 (王筠詩) 燈，燈，燈，燈

元，本，內，照，丹，花，復，外，垂。

午夜芙蓉 (謝朓詩) 蓮，燈，燈，燈

照，芙蓉，午，夜，芬，芳，勝，有，破，是，水，雲，照。

四照連盤 (庾信燈賦) 乃有百

枝，四，照，連，盤。

百枝同樹 (見四照連盤條)

光透花臺 (江總燈贊) 寶，燈，夜

照，光，透，花，臺。

吐彼如虹 (盧仝月使詩) 今，夜

吐，彼，如，長，虹，孔，張，千，道，射，戶，外。

朱光內照 (見丹花外垂條)

青燈黃卷 (葉頎詩) 青，燈，黃，卷

伴，更，長，花，格，銀，紅，午，夜，香。

青玉五枝 (白居易) 成，陽，宮

有，青，玉，五，枝，燈。

芬炷等心 (梁簡文帝燈賦) 蘭

音，韻，氣，分，注，等，心。

夜深欲白 (元成大詩) 夜深，寒

欲，白，猶，自，燄，金，鏡。

里分題句 (元成大詩) 里，卷，分

題，句 (自注) 每，里，門，作，長，燈，題，好

句。

素膏流液 (傅休英燈銘) 素膏

流，液，元，注，等，心。

紗籠擊燭 (蘇軾詩) 寸，九，曲，觀

燈，紗，籠，擊，燭，照，照，照。

乘舟吐耀 (見通雅) 耀，耀

曹別扁名 (元成大詩) 官，曹，別

扁，名 (注) 官，府，多，額，每，以，疏，疏，照

照。

帶轉銀輪 (貞師表身燈聯句)

帶，轉，銀，輪，小，輪，迴，寶，蓋，高。

皎潔無倦 (李商隱燈詩) 皎，潔

終，無，倦，寶，蓋，亦，自，來。

雙膏蠟卷 (薛善秋燈詩) 雙，膏

油，以，蠟，導，俱，凡，以，寫，半。

致巧金鋼 (夏佑燈詩) 致，巧

光，燄，燄，致，巧，金，鋼。

琳油香暖 (薛善秋燈詩) 琳，油

萬軍城百萬燈 酥油香暖夜如蒸

疎中按月 見蘇東坡集卷九

萬窗花眼 (花成大慧 萬窗花眼密) (注) 萬眼燈以碎羅相間仰成

遇晚點暉 (馮真素燈賦) 及其遇晚點暉 東晉江權

紫明供奉 (清異傳) 狀琉璃燈 觀者與紫明供奉相守

華燈圓坐 (陸游詩) 紅袖引行 遊玉局 華燈圓坐解金瓶

照開仙閣 (謝宗可天燈詩) 照開仙閣 元路

照耀浮輝 (陳後主詠山燈詩) 照耀浮輝 明 飄飄落落燈

圓魄觀門 (花成大慧) 圓魄觀門 觀 (自注) 月燈

煖分黎欲 (劉青史書燈詩) 煖分黎欲 分青紙燈烟細 喜動紅光花意深

銅花金藥 (江淹燈賦) 銅花金藥 錯質珠形

綠樹轉燈 (李商隱詩) 綠樹轉燈 珠箔落

輪迴寶蓋 見帝釋集備像

綠烟浮暈 (貫雲煙花詩) 綠烟浮小暈 紅波落輕煤

燈暗離室 (何遜詩) 夜雨滴空 喧喧燈暗離室

紫庭雜星 (段成式觀山燈詩) 紫庭雜星 中 雜月影 紫庭雜星芒

雜桂如月 (陳後主詠山燈詩) 雜桂如月 依柳更疑星

蠅鼻落花 (沈亞之詩) 劍頭懸 日影 蠅鼻落花

飄飄落落 (見照耀浮輝條) 飄飄落落 氣 見芬桂翠心條

藍帳充庭 (江淹燈賦) 雙梳百 枝 藍帳充庭 照錦地之文屏 映晴 柱之鴻等

五八 燭

同心 (蔡簡文帝對燭賦) 柱同 心之明燭 宛羅金之芳蓋

金花 (南史羊侃傳) 侍婢百餘 人 俱執金花燭

星繁 (曹肇上元觀燈詩) 寶燭 星繁 映夕輝

宮燭 (黃庭堅詩) 中人傳賜夜 太夫 雨露恩 元照宮燭

開花 (閻朝隱夜宴安樂公主新 宅詩) 鳳凰鳴舞樂 昌年燭 炬開 花夜宮柱

桂燭 (庾信對燭賦) 刺取燈花 持桂燭 還却燈檠下燭盤

華燭 (劉孝綽詩) 日下房櫺間 華燭命佳人

搖紅 (張公屏宮詞) 文苑畫燭 搖紅影 准擬君王夜讀書

照夜 (傅咸燭銘) 照夜元夜 炳 若初陽

蛾 號 (吳均詩) 寒蟲隱壁思 秋 蟻 號 燭 號

粧燭 (薛倉五郭城南聯句) 宵 綉 說 開 粧 燭 已 消 祭

銀燭 (賈至早朝詩) 銀燭朝天 堂 前 長 翠 蛾 春 色 曉 蒼 蒼

蜜燭 (西京雜記) 南越王獻高 帝 石 蜜 五 斛 蜜 燭 二 百 枝

臘燭 (李賀奉宮詩) 飛宵復道 臘燭

傳香飲 十夜銅盤燭黃

凝滴 (劉孝威和唐吳郡詩) 浮 元燭 新 帶 凝 滴 污 垂 花

凝蝶 (花整燭燈賦) 爾乃旋開 房 升 玉 欄 列 華 燭 凝 蝶

燭奴 (周天遺事) 以龍檀羅成 獨 設 童子 執 燭 列 立 於 宴 席 之 側 日 為 燭 奴

龍盤 (李端燭詩) 兔月清光隱 龍盤畫燭新

龍炬 (元氏鼓皮記) 寧兒龍炬 茲 備

龍銜 (傅咸燭賦) 六龍銜燭于 北 極 九 日 登 曜 于 扶 桑

雙引 (白居易詩) 明年雙引入 中 書 (注) 宋 相 入 朝 雙 引 燭

懷草 (梁簡文帝對燭賦) 綠 草 懷 翠 朱 蟻 含 丹

蠟炬 (杜荀甫府君詩) 清秋暮府 井 柏 夾 獨 留 江 城 蟻 蟻 聚

蠟照 (李商隱詩) 蠟照半籠金 碧 翠

蘭燭 (李賀東洛望家題金蟻 蘭燭)

牙白燭燭香。

靈麻 (拾遺記) 董偃常非廷清室。以畫石為林。列靈麻之燭。

九龍燭 (清異錄) 杜黃裳... 生日。例外列賜九龍燭十批。

千枝燭 (李賀河陽歌) 脫船欲口紅。聖筆十枝燭。

不斷香 (奉觀苑) 結芙蓉衣望龍章。不斷催開城炬香。

引更衣 (劉禹錫更衣曲) 博山烟烟吐有霧。紅燭引生更衣衣。

出龍川 (梁簡文帝燈賦) 蘇微安思。噴出龍川。

代月明 (唐太宗誄燭詩) 卽此法。高麗進持代月明。

樺煙香 (白居易早朝詩) 月燒挽客氣。風燭樺煙香。

光濟叟 (清異錄) 案上得餘燭半批。其末紅印篆文。曰光濟叟。

金蓮燭 (宋史蘇軾傳) 入對便殿。已而命坐賜茶。徹御前金蓮燭。

送歸院

映蘭幕 (江淹銅爵柱祭府清

夜何漫漫。孤燭映蘭幕。

垂蘭爐 (李賀強公詩) 環流委蘭爐。秋無掃時爐。

紅燭市 (蘇杜隱夜宴詩) 婦人夜橫紅燭市。身衣晴夜碧天霓。

烏柏燭 (韓勣詩) 竹蠟暮火曲木林。烏柏為燭。楓脂香。

插版林 (南史傅昭德) 常神燭板林。

揚丹輝 (傅咸燭賦) 揚丹輝之煒燁。燄未散之埋埋。

隔紗然 (白居易詩) 燭香穿蓋散。龍燭隔紗然。

照金屏 (梁簡文帝對燭賦) 更照金屏。照金屏。照金屏。

儂音燭 (清異錄) 儂音燭。照到玲瓏者皆動。下當清抄。

微如星 (張仲春江南詩) 空江冷落野雲重。雲中微燭微如星。

絳花多 (梁簡文帝對燭賦) 漸覺流珠走。照似絳花多。

漢宮傳 (韓翃寒食詩) 日暮漢宮傳蠟燭。青烟散入五侯家。

官傳蠟燭。青烟散入五侯家。

熾朱鏡 (見揚丹輝條)

還形燭 (謝靈運) 燭外畫五色花。爾之還形燭。

一條白玉 (北夢瑣言) 唐崇安孫氏詩。一條白玉過人寒。

中有蠶脂 (杜陽雜錄) 餘燭成樓閣之狀。或云燭中有蠶脂。

分光御燭 (蘇軾詩) 分光御燭星。乳燭拜賜宮堂雨露香。

四壁餘明 (歐陽修) 何愛於餘明之照。四壁者幸以賜矣。

白蓮千朵 (拜龍者) 臥夜慈白蓮千朵。照屏明。一片水平雅頌聲。

有心惜別 (杜牧) 別詩。燭燭有心。還惜別。替人垂淚到天明。

光射頭盤 (曹唐詩) 香重舞席雲。製絲。光射頭盤照燭紅。

取則景龍 (傅咸) 燭燭燭燭丹燭。燭燭光。取則景龍。照夜扶桑。

金粟堆盤 (柳惲) 燭花詩。江城照夜作輕寒。金粟堆盤照夜枝。

金釵試剪 (蕭道潛) 詩。歌舞蘭堂夜色深。燭花輕剪試釵金。

堂夜色深。燭花輕剪試釵金。

金梳吐荷 (梁簡文帝對燭賦) 金鶴相鬢共吐荷。

金枝密焰 (劉孝威詩) 火沈花心。猶木衣。金枝密焰已沈芳。

飛蟲羣赴 (杜牧) 子天明燭青翠。則飛蟲羣赴。

風搖金燭 (釋德祥) 剪燭詩。風度盤金燭。烟時閃墨花。

風度欲輕 (梁元帝) 對燭賦。風來香袖散。風度欲輕。

香匪綺茵 (李嶠) 燭詩。浮注依羅。文者臣綺茵。

炷依羅幌 (見香匪綺茵條)

亭亭紅玉 (皮日休) 詩。蓮花燭亭亭。嫩嫩生紅玉。

穿壁引光 (西京雜記) 匡衡穿壁引其光。以書映光而讀之。

眠龍旁鏡 (見倒鳳雙安條)

倒鳳雙安 (梁簡文帝對燭賦) 狀龍旁鏡。倒鳳雙安。

細雨無妨 (溫庭筠詩) 細雨無妨。燭炬寒不隔簾。

銅荷承淚 (庾信) 對燭賦。銅荷

水波爐。傳彼樂淨爐。

鄧州花燭。

(鄧州) 鄧州花燭。

燭名。普天下相傳是羅菜公燭法。

燭照香車。

(非) 之同。香陽上花燭。

圓形。燭照香車。入花燭。燭照香車。

燭照花影。

(景) 元帝。名。燭照。

燭照花影。重。燭照。

燭不見跋。

(禮) 記。燭不見跋。

(注) 跋。木也。燭蓋則去之。

燭照蘭麝。

(即) 各燭。燭照。沃滴。

杯盤何所俱。燭照蘭麝。和香。

燭照華明。

(景) 元帝。對燭。燭照。

燭照。燭照。

燭照高懸。

(李) 賀宮。挂影。燭照。

高懸。燭照。

分類辭源

第三十四 音樂類

一 製律

一統

見同心條。

一均

律呂新書黃鐘一均之數而十二律於此取法焉。

七律

國語故以七同其數而以律和其聲於是乎有七律。

三律

漢書律曆志三律謂黃鐘林鐘太簇。

三統

漢書律曆志三統者天地人三統也。

三正

漢書律曆志其于三正也黃鐘子為天正林鐘丑為地正大簇寅為人正。

比竹

隋書律曆志伶倫含少乃比竹之工。

分氣

國語律管可以分氣。

六律

書于歌圖六律五聲八

平聲

國語聲以和樂律以平聲。

玉律

後漢書律曆志殿中候用玉律十二。

出度

見立均條。

用銅

漢書律曆志陰陽相生自黃鐘始其法皆用銅。

立均

國語伶州鳩曰律所以立均出度也。

同心

漢書律曆志同心一統之義也。

合節

楚辭應律令合節。震之來令故曰。

竹律

後漢書律曆志侯靈士用竹律六十。

取竹

漢書律曆志使伶倫取竹之解各生其數厚均者斷兩節

直曰

隋書律曆志每律直三

十四分日之三十一。

和聲

書聲依水律和聲。

和樂

見平聲條。

刻玉

晉書律曆志聖人觀四時之變刻玉記其盛衰。

春律

庚信詩宜年動春律。

律譜

隋書律曆志造晚音律者以候節氣作律譜。

宣氣

書律和聲應呂。聲也。言旅助陽宣氣也。

計分

晉書琴瑟傳律律計分以定長短之度。

夏律

唐太宗詩夏律昨留仄。

候氣

後漢書律曆志候氣之法為室三重戶閉塞。以木為室。

推歷

漢書律曆志大推歷生律制器。圓矩方。

鳳律

隋書律曆志大鳩望夏仍昭鳳律之貴。

增分

宋史樂志黃鐘厚八分。再律增一分至一十九分而止。

樂本

魏書律曆志律者樂之本也。

範金

唐無名氏賦且夫範金以為律。

應天

隋書律曆志黃鐘者首於冬至應天之數而長九寸。

應律

漢書樂志應律應律。

應聲

歐陽唐律和聲賦善律者身應聲者律。

鑄金

晉書律曆志卷五行之聲。鑄金均其清濁。

八音譜

宋史樂志八音譜律。張氏充鹿。

三百律

隋書律曆志宋統樂之因京房尚事之餘。引伸為三百

律。

水尺律 (隋書律曆志) 用水尺

則律呂合調。器施用水尺律。

六十準

(隋書律曆志) 按章房六十準依法推地自無友。

布歲和

(王起律呂相生賦) 故既日月令之不爽。布歲和之有餘。

本天地

(傅子) 律呂本於天地。

正五音

(孟子) 不以六律。不能正五音。

生於風

(淮南子) 樂生于音。音生於律。律生於風。

生於辰

(東晉律志) 揚子雲曰。樂生於日。律生於辰。

生五音

(淮南子) 一律而生五音。十二律而為六十音。

合九九

(管子) 凡將起五音。首先三。一而三之。四開。以合九九。

合陰陽

(周禮大司樂注) 六律合陽聲者也。六同合陰聲者也。

求真黍

(東史律曆志) 請下詔以求真黍。

執星辰

(史記律書索隱述贊)

以調氣候。以執星辰。

律呂和 (漢書律曆志) 陰陽登降。逆行。列為十二。而律呂和矣。

氣從中 (王莽黃鐘宮為律本賦) 聲隨發外。氣本從中。

效地氣 (晉書律曆志) 叶時日於曆。及效地氣於反管。

被成英 (沈約宮引) 侵游律呂。被成英。

動新灰 (蘇道衡詩) 玉律動新灰。

得銅管 (隋書律曆志) 晉荀勗得古銅管。乃依周禮。更造古八。

黃鐘應 (太元經) 冬至夜半。黃鐘應。

欽月令 見布歲和條。

為數度 (周禮典同) 凡為樂器。以十有二律為之數度。

與尺合 (玉海) 李照按考長短尺。成與太府尺合。

與天道 (唐無名氏蕭韶九成賦) 聲隨化感。律與天道。

寫鳳音 (淮南子) 律之初生也。

寫鳳之書。

積三三 (漢書律曆志) 本起於黃鐘之數。始於一而三之。三三積之。

辨雄雌 (唐無名氏律呂相召賦) 辨雄雌。雌雄比。鳳凰之德。

獲玉升 (隋書律曆志) 晉國造倉。獲古玉升。詔改制銅律度。

驚秋氣 (張文恭詩) 風律驚秋氣。

八風不忒 (禮記) 八風從律而不忒。

九六相生 (漢書律曆志) 九六相生。陰陽之應也。

寸管斯分 (王起律呂相生賦) 謂陰陽之不測。而寸管斯分。

三始四時 (隋書音樂志) 四時三始。是以為七。

三分損益 (後漢書律曆志) 其相生也。皆三分而損益之。

下生上生 (後漢書律曆志) 陽生陰曰下生。陰生陽曰上生。

五聲二變 (律呂新書) 五聲為正。二聲為變。變者和也。

以聲為律 (隋書律曆志) 夏禹受命。以聲為律。以身為度。

以九唱六 (漢書律曆志) 宮以九唱六。變動不居。周流六虛。

以玉為管 (晉書律曆志) 黃帝作律。以玉為管。

六合文成 (歐陽詹賦) 純如並奏。滿六合以文成。

六管飛灰 (杜甫詩) 吹葭六管動飛灰。

玉指溫風 (王起郭子吹律賦) 雅韻溫風。滑若柳楊子玉指之鳴。

古器諧韻 (晉書律曆志) 荀勗造新鐘律。與古器諧韻。

用尺定律 (國朝會典) 五代之亂。大率治散。王朴始用尺定律。而聲與器皆失之。

四時德洽 (歐陽詹律和聲賦) 信矣唯時。與四時之德洽。

灰動初陽 (唐太宗詩) 條風闕。灰動。灰律動初陽。

自然圓虛 (晉書律曆志) 律之

始造以竹為管。取其自然圓處之。

先立尺寸 (玉海) 先立尺寸。作為律呂三分損益。上下相生。

吹律求聲 (北史魏臨淮王諱德) 吹律求聲。以律求音。

承受留聲 (宋書律志) 昔魏明帝時。令和承受留聲。以作此律。

取妻生子 (晉書律志) 所謂律取妻。呂生子。陰陽外律。律呂之大類也。

物為音本 (沈約羽引) 物為音本和且律。

采於歸呂 (張協七命) 采奇律於歸呂。歸呂。呂也。

飛灰可搗 (王起律呂相生歌) 雖應數之無窮。而飛灰可搗。

律呂夫婦 見宮商君臣條。

制十二簡 (漢書律曆志) 制十二簡。以聽風之鳴。其雄鳴為六。雌鳴為六。

氣正律定 (漢書律曆志) 天地之風氣正。十二律定。

氣至堪授 (劉向別錄) 燕有谷。

寒不生五。故郭衍吹律而溫氣至。堪授。

宮商君臣 (玉海) 以律呂造天師之調。宮商合君臣之宜。

推曆生律 (樂度律中黃鐘賦) 古者推曆生律。懸法示人。

推數以成 (玉海) 故推數以成律呂。

從濁揚清 (歐陽詹賦) 律則以宮學。徵則從濁揚清。

造律以泰 (唐書禮樂志) 始求聲者。以律而造律者。以泰。

陽因律生 (張友正律移寒谷賦) 故谷得陽以益。陽因律以生。

雄鳴震物 (崔融報三原李少府書) 原律雄鳴。自有奇音。震物。

萬事根本 (史記律書) 律為萬事根本。

萌生觸發 (沈約角引) 萌生觸發。發聲在春。

統氣類物 (漢書律曆志) 律以統氣。類物。呂以統陽。宣氣。

為萬物元 (漢書律曆志) 所以究極中和。為萬物元也。

補短移化 (史記樂書) 以補短移化。助流。故故。

寒暑相生 (王榮黃鐘宮為律本賦) 寒暑相生。律備。而不極。

隔八相生 (清書律曆志) 京房又以隔八相生。始自黃鐘。終於中呂。

絳唇暖氣 (王起郭子吹律賦) 雖謂暖氣。早未。節奏於絳唇之末。

鳴學嶠山 (何安修正古樂詩) 嶠谷調。張管。嶠山學。風鳴。

管調嶠谷 見鳴學嶠山條。

誠險歸平 (歐陽詹律和聲賦) 且悲流而反正。常誠險以歸平。

據斗造律 (宋史律曆志) 唯後周。據地得古玉斗。據斗造律。曹制律量。

還相為宮 (禮記) 五聲六律。十二管。還相為宮也。

應律為樂 (禮記註) 據銜之類。皆為音。應律乃為樂。

權衡有準 (王榮賦) 權衡有準。如累黍之無差。

二 審音

大辨 (呂叔子擊琴賦) 必也審音。居然大辨。

心正 見聽聽條。

有心 (論語) 有心哉。擊琴乎。

克諧 (書) 八音克諧。無相奪倫。協律。 (夢溪筆談) 以聲律味。以成曲。謂之協律。

明音 (禮記) 明乎商之音者。聽事而後。能。

知起 (詩序疏) 神替有以知其起。

怙慝 (禮記) 五者不亂。則無怙慝之者矣。

契心 (王起焦桐入聽賦) 伊焦桐之逸韻。與伯喈之明心。

思賢 (庾信樂府) 聞音能辨俗。聽曲乃思賢。

盈耳 (論語) 聞之。洋洋乎盈耳哉。

納耳 見察心條。

凌雲 (唐無名氏吳公子聽樂)。

賦 名籍籍以播物意賦擬以沒雲
神融 (高即吳公子聽樂賦) 延陵季子節高神融

神解 (世說) 阮咸妙賞時謂神解

神遇 (李觀的天樂賦) 遇之以神如季札之觀魯

復古 (魏志杜夔傳) 以夔奉太樂事夜先代古樂皆自夔始也

遠樂 (詩關雎序疏) 唯遠樂者曉之

播物 見沒雲條

察心 (高即吳公子聽樂賦) 大聽者納於耳而察於心

辨俗 見思賢條

聞解 (世說) 荀勗善解音聲時論謂之聞解

識微 (顏延之五君詩) 達音何用深識微在全奏

聽聰 (唐無名氏洞庭集樂賦) 在心而心正在聽而聽聰

竊識 (蘇軾詩) 空餘音更來好意竊識軒輊奏樂聲

八風平 (何晏本初修正古樂詩) 謂詩六義辨觀八風平

六義辨 見八風條

有所合 (禮記) 君子之聽音非聽其聲對而已彼亦有所合之也

合八能 (後漢書律曆志) 合八能之士陳八音

角側隱 (初學記) 聞角聲無不側隱而慈者

周郎顧 (吳志周瑜傳) 時人語曰曲有誤周郎顧

知五聲 (後漢書律曆志) 元帝時郎中京房知五音之音六律之數

知德尊 (禮記疏) 觀武王伐紂樂舞而知武王道德尊威也

知雅曲 (江表傳) 周瑜謂周瑜曰聞雅音是知雅曲也

知辨功 (張衡詩) 一聽而黃曲因知大辨功

知其德 (孟子) 子貢曰聞其樂而知其德

知南風 (嵇康論) 師曠博物多

識吹律知南風不競
定於律 (尚書律曆志) 樂生於音音定於律

美矣哉 (高即吳公子聽樂賦) 美矣哉默至德之闡廣

宮溫良 (韓詩外傳) 湯作夏聞其宮聲使人溫良而寬大

宮溫雅 (初學記) 五經通義曰聞宮聲無不溫雅而和之

理自得 (獨孤申叔樂理心賦) 感通而朝暢之理自得

得微調 (國史補) 太常久亡微調宋沈乃考鐘律而得之

得其反 (禮記) 禮得其反則樂樂得其反則安

商方廉 (蘇詩外傳) 湯作夏聞其商聲使人方廉而好義

淡且和 (周子通書) 入其耳感其心莫不淡且和焉

翁如也 (論語) 始作翁如也

幾於禮 (禮記) 知樂則幾於禮矣

善解音 (史記) 魏太祖父山

得阮瑀巧善解音能鼓琴
想同和 (唐無名氏聞韶賦) 驗率舞於百獸想同和於四海

與政通 (禮記) 聲音之道與政通矣

解音律 (南史蕭惠基傳) 惠基解音律尤好執三祖曲

鍾期賞 (黃庭堅詩) 後有鍾期必賞音

識聞睚 (論語注) 魯太師樂識聞睚之聲而首理其亂者

識牛鐸 (晉書荀勗傳) 初勗於路邊起貢人牛鐸識其聲

聽簾下 (國史補) 于頔司空嘗令客彈琴其聲和音聽于簾下

聽以心 (高道無聲樂賦) 無聽之以耳聆之以心

驗率舞 見想同和條

不知肉味 (論語) 子在齊聞韶三月不知肉味

天下昇平 (賈至觀樂詩) 為報廷州來聽樂須知天下欲昇平

由人心生 (禮記) 凡音之起由

人心生也

收聽反視

(王太真雜期聽琴賦) 獲子元然收聽反視况冷不已

各辨遺聲

(唐無名氏大合樂賦) 念師已之舊說各辨遺聲

自得厚均

(王榮黃鐘宮為律本賦) 自得厚均匪伶倫而莫克

克諧少復

(王榮賦) 克諧少復惟子野以能知

足養浩然

(獨孤中叔樂理心賦) 純如鐵如足養浩然之氣

妙於音律

(後漢古列女傳) 文妙於音律

究理知音

(呂叔賦) 不達情者莫究其理不賞音者莫知其音

取象五行

(晉書律曆志) 凡琴尊卑取象五行數多者濁數少者清

究得擊壤

(范仲淹賦) 韻無範主究得擊壤之風

音知燥濕

(杜甫詩) 律比昆侖竹音知燥濕

洪細入韻

(後機淡遠錄) 赴曲

之音洪細入韻

務在和韻

(晉書律曆志) 凡音律之體務在和韻五則加倍損則減半

昌異聞韶

(范仲淹今樂譜古樂賦) 聽此笙簧昌異聞韶之美

通知鐘律

(後漢書律曆志) 元始中博徵通知鐘律者

理化可分

(唐無名氏吳公子聽樂賦) 琴瑟聲以殊志料理化之可分

清明華鑿

(唐無名氏吳公子聽樂賦) 是宵清明華鑿妙短昭然

惟聖能審

(薛勝之孔子彈文王操賦) 文王有聲惟聖能審

感心駭目

(唐無名氏聞韶賦) 感心駭目是何其觀

精識音韻

(晉書律曆志) 魏武時河南杜夔精識音韻

樂書補亡

(宋史律曆志) 宋祁上唐應樂書補亡三卷

樂而忘味

(李觀對大樂賦) 樂而忘味

而忘味願宣尼之聽韶

請觀周樂

(左傳) 吳公子札來聘請觀於周樂

審音知樂

(禮記) 審音以知音審音以知樂審樂以知政

融融泱泱

(獨孤中叔樂理心賦) 融融泱泱當此周周之變

闕名無誤

(天中記) 扣鐘聲使音無闕名之無誤者

擊節稱善

(莊文高九傳) 允每至伶人鼓歌鼓舞擊節稱善

竊言是非

(史記) 刻朽傳庸乃知言竊言是非

三 作樂

九淵

(莊子) 少昊時天下大治作樂曰九淵

九成

(書) 蕭韶九成

九變

(周禮) 大司樂若樂九變則人先可得而禮矣

大濩

(藝文類聚) 湯水旱而起後先王之道故曰大濩

大章

(禮記) 大章章宗名也

五節

(左傳) 晉和曰先王樂有五節是違本末以相及

五莖

(周禮) 樂辨五頌頌之樂曰五莖

六樂

(周禮) 保氏六藝即書門大成大詔文及大夏大武也

玉振

(唐無名氏蕭韶九成賦) 見金聲條

布和

(唐無名氏蕭韶九成賦) 布和以調其聲樂以察其俗

出象

(王融) 水詩序臣聞出象為象鈞天之樂張焉

主盈

(禮記) 故禮主其誠樂主其五

永安

(漢書) 樂志帝就滎東顧坐定泰水安之樂其禮已成也

有象

見無聲條

光聖

(唐書) 音樂志无聖樂明皇所造也舞者八十八

成教

(禮記) 君子反情以和其志樂樂以成其教

合歡

(後漢書) 陳仲德古者合歡之樂舞於堂

下奏休成之樂其神明既寧也

安德 (左傳) 夫樂以安德義以

友之禮以行之

安世 (漢書禮樂志) 房中樂是

聲也更名曰安世樂

扶來 (玉海) 伏犧樂名扶來亦

曰立本

判縣 (周禮) 設判縣之樂於

壇面

承雲 (呂氏春秋) 帝顓頊令飛

龍作效八風之音命之曰承雲

具修 (玉海) 夏祐二年大聲明

堂教文有六樂具修之語

和鳴 (詩序) 詩和鳴於國

城應流韻於廣庭

和聲 (禮記) 樂以和其聲

金聲 (孟子) 金聲也者始條理

也玉振之也者終條理也

知變 (禮記) 窮本知變樂之情

也

治心 (禮記) 敷樂以治心則易

直于諒之心油然而生矣

法治 (禮記) 然則先王之為樂

也以法石也

建成 (宋史樂志) 昔黃帝承鹿

有攻作凱歌以建威武揚德風

省風 (左傳) 汴州鳩曰天子省

風以作樂

宣風 (劉勰中興傳) 教育子賦

指管帶為宣風之始

軍樂 (宋書樂志) 鼓吹蓋起著

統歌於管曰軍樂也

盈耳 凡理心條

倫清 (禮記) 故樂行而倫清耳

日聰明無氣和平

流韻 見和鳴條

理心 (鄭方樂志) 教育子賦) 盈

耳之聲極作理心之教有韻

崇德 (易) 雷出地奮豫凡王以

作樂崇德

紹克 (禮記) 詔之言紹也言

身能紹紹克之德

宿縣 (周禮大司樂) 凡樂事大

祭祀宿縣遂以聲展之

揚德 見是成條

雲門 (詩譜序疏) 黃帝有雲門

之樂

統同 (禮記) 樂統同體辨異

鈞天 (陸機演連珠) 聽極於音

不忘鈞天之樂

無聲 (高選聲樂賦) 樂而無

聲和之受聲而有聲樂之器

象德 (禮記) 樂者所以象德也

敦和 (禮記) 樂者敦和率神而

從天

敦樂 (禮記) 及大敦樂而無聲

禮備而不偏者其惟大聖乎

落羽 (晉書) 帝顓頊奏合兵

之樂其音清濁落雲間之羽

飾喜 (禮記) 大樂者先王之所

以飾喜也

愷樂 (周禮大司樂) 王師大獻

則今奏愷樂

道志 (禮記) 先王制禮以節事

修樂以道志

調露 (初學記) 四時之節動及

各有分次不得相踰謂調露之樂

德華 (禮記) 德者性之端也樂

者德之華也

德音 (禮記) 然復正六律和五

聲故歌詩頌此之謂德音

樂遠 (禮記) 暴民不作諸侯有

服如此則樂遠矣

燕樂 (周禮) 凡祭祀饗食

奏燕樂

辨風 (大戴禮) 循陸以觀于樂

足以辨風矣

導氣 (張協七命) 導氣以樂

鴻奏 (宋升賀制) 大成樂賦) 領

大成之鴻奏兮仰定德之無疆

九衢味 (玉雅詩) 九衢陳廣氣

百福迓名香

八人深 (荀子) 夫聲樂之八人

也深其化人也達

上下和 (禮記) 樂文同則上下

和美

不野合 (左傳) 儀象不出門嘉

樂不野合

不相沿 (禮記) 五帝殊時不相

沿樂三王異世不相襲禮

天字駭 見地靈贊條

天地順 (漢書禮樂志) 至於萬

物不天。天地順而善應降。

天帝樂

(《周易》)南海中有軒轅丘。獨自歌。風自舞。古云天帝樂也。

分庭屬

(顏延之)漢由水為分庭。屬樂新造。得禮。

由天作

(《禮記》)樂由天作。禮以地報。

地應焉

(《左思魏都賦》)情響起。地應焉。天子賦。地應焉。

成於樂

(《論衡》)典於詩。立於禮。成於樂。

防淫佚

(《白虎通》)太平作樂。所以防淫佚。

武功宣

(《干戚衛太常奏新樂詩》)況茲開景業。作樂武功宣。

廷皇躬

(《江淹詩》)禮登符青旂。崇別廷皇躬。

和邦國

(《周禮大司樂》)大合樂。以和邦國。

和氣塞

(《唐無名氏洞度張樂賦》)南國真聲。協和氣塞。

和天下

(《文子》)中入下。可以制。

禮和天下。可以作樂。

胥悅豫

(《蘇軾建和殿奏新樂賦》)上以學和氣於宮殿。下以胥悅豫於臣隣。

茂生育

(《律呂賦》)至教樂之為保太和。茂生育。

保太和

(《律呂賦》)至教樂之為保太和。茂生育。

宣化育

(《李唐方樂德教胃子賦》)教樂德而宣化育。

洽樂康

(《宋祁教坊鼓瑟》)用洽樂康。火照照。

娛聖賢

(《唐無名氏閩韶賦》)且後資觀聽而娛聖賢。

流喜氣

(《象皮鈞天樂賦》)方流喜氣。宵候於極術。

宴羣臣

(《隋書音樂志》)三曰黃門鼓吹樂。天子宴羣臣之所用焉。

效和平

(《蘇軾建和殿奏新樂賦》)德音之作。皆效和平。

通倫理

(《禮記》)樂者。通倫理者也。

通山川

(《國語注》)崇所以通山川之風。頌以達其德。

通神明

(《漢書禮樂志》)樂者聖人之所以感天地。通神明。

動雲韶

(《王涯遊春詞》)曉見春光生。綺陌已聞清樂動雲韶。

得歡心

(《象皮鈞天樂賦》)盡得歡心。詠贊于聖考。

期富壽

(《唐無名氏閩韶賦》)可以深骨髓而期富壽。

致和氣

(《見聖德風律》)致和氣。

勝則流

(《禮記》)樂勝則流。禮勝則斂。

無聲樂

(《禮記》)孔子曰。無聲之樂。無體之禮。無服之喪。

象元氣

(《舊唐書音樂志》)上元樂。畫雲衣。指五色。以象元氣。

為民用

(《禮記》)命有司。為民祈祀山川。百源。用咸樂。

視萬康

(《和凝宮詞》)唐堂雲集。梨園樂。麻善聲。聲施萬康。

聖所樂

(《禮記》)樂也者。聖人之所樂也。

著大始

(《禮記》)樂著大始。而禮居成物。

照熙盛

(《見洽樂風律》)照熙盛。

感天地

(《見通神明條》)感天地。

盡人事

(《禮記》)殷周之樂。盡夫也。注。言盡人事也。

說遠人

(《周禮大司樂》)大合樂。以諧萬民。以養萬民。以說遠人。

由中出

(《禮記》)樂由中出。禮自外作。

賞諸侯

(《禮記》)愛始制樂。以賞諸侯。

節百事

(《左傳》)先王之樂。所以節百事也。

寫人音

(《詩序疏》)厚天作樂之始。樂寫人音。

燭日月

(《莊子》)黃帝張咸池之樂。奏以陰陽之和。燭以日月之明。

簫韶鳴

(《玉璽詩》)皇臣力牧舉。帝樂著韶鳴。

變淳風

(《呂溫樂理心賦》)變淳風之治。清致和氣之油油。

十二和樂

(《通史樂志》)唐十二和樂。建初用之。

人不耐無

(《禮記》)夫樂者樂也。

故人不耐無樂，書耐古能字。

九變希聲 (孔德紹觀太常奉新樂詩) 八音動繁會，九變乎希聲。

九德昭宣 (唐無名氏開曲賦) 者風而八風叶暢，觀德而九德昭宣。

八風從律 (見五色成文條)

八風叶暢 (見九德昭宣條)

八欽同軌 (舊唐書音樂志) 八欽同軌，樂以象于遼東，而達偶大

文。

八音時序 (范仲淹賦) 八音時序，命旋而不在當年。

八音繁會 (見九變希聲條)

大樂必易 (禮記) 大樂必易，大禮必簡。

五色成文 (禮記) 五色成文而不亂，八風從律而不轟。

不淫不傷 (論語) 聞樂樂而不淫，哀而不傷。

木石潤色 (左思吳都賦) 其奏樂也，則木石潤色。

天地之和 (禮記) 惟春，天地之和也。惟夏，天地之序也。

比音而樂 (禮記) 比音而樂之，及于禮，羽流謂之樂。

以樂為御 (元稹奉制賦) 樂為御，天子以樂為御。

升平冠帶 (隋書音樂志) 升平之冠帶，王化之源本。

功大樂備 (禮記) 王者功成作樂，治定制禮，其功大者，其樂備。

民之樂者 (禮記) 教者，民之樂者也。 (註) 教謂樂也。

百物不失 (禮記) 和故百物不，失節故祀天祭地。

耳目聞覺 (左思魏都賦) 世量之所日用，耳目之所聞覺。

同則相親 (禮記) 樂者為同，禮者為異，同則相親，異則相敬。

君臣相說 (孟子) 堯公說為大，師曰：為我作君臣相說之樂。

防民之情 (周禮) 大司徒以六樂防萬民之情而教之和。

作以應天 (禮記) 故聖人作樂，以應天。

以應天。

欣喜歡愛 (禮記) 欣喜歡愛，樂之官也。 (注) 官猶事。

和睦微妙 (孝經) 履神思，樂音和睦微妙，故聖人盡心以作之。

周流六虛 (呂溫樂出虛賦) 音者，律條周流六虛。

波騰悅豫 (呂溫樂出虛賦) 波騰悅豫，風行于有過之年。

春林葉墜 (見寒谷花明條)

施不望報 (禮記) 言樂但施恩而已，不望其報。是樂章明其誠德也。

音所由生 (禮記) 樂者，音之所由生也。

派別宮商 (呂溫樂出虛賦) 派別宮商，當動于無為之世。

振風揚俗 (見樂神佑贊條)

流通精神 (史記) 樂者，音樂者，所以動氣血，流通精神。

異文合愛 (禮記) 禮者，殊事合歡者也。樂者，異文合愛者也。

善於樂。

情深文明 (禮記) 是故情深而文明，氣感而化神。

隨風浮沈 (陸機鼓吹賦) 每應氣以舒卷，響應風而浮沉。

萬舞日新 (范仲淹合樂雜古) 樂賦) 萬舞日新，教習而何須往古。

雅頌得所 (論語) 子曰：吾自衛反魯，然後樂正，雅頌各得其所。

寒谷花明 (李于師功成作樂賦) 動則寒谷花明，叩商則春林葉墜。

盡美盡善 (論語) 子謂韶，盡美矣，又盡善也。

嗷若同音 (許康佐宣尼宅閣) 金石絲竹之聲，嗷若同音。

鳳儀賦舞 (書) 蕭韶九成，鳳凰來儀。總曰：於磬石樹石百歌率舞。

鳳調九奏 (魏都少姨廟碑) 帝舜有儀鳳之音，初調九奏。

肅雅和鳴 (詩)肅雅和鳴。先祖

是疏。

播德通靈 (初學記)魏名臣奏

事曰樂所以播德通靈。

澶漫為樂 (莊子)聖人澶漫為

樂。猶辨為復。

龍會八風 (楊炯少張廟碑)高

陽有衆龍之樂。始會八風。

應氣舒卷 (見隨風得沉條。

鵝震馬鳴 (韓詩外傳)慈者有

聲。慈震馬鳴。

繹如迭奏 (見唱若同音條。

繼天誕靈 (唐書王度休傳)劉

珩撰繼天誕靈樂。因帝誕日以獻。

饗神佑賢 (晉書律曆志)昔先

王之作樂也以振風蕩俗。饗神佑

賢。

四歌

九德 (見大詩條。

入雲 (白居易聽歌詩)管妙絃

清歌入雲。

八關 (呂氏春秋)昔禹天氏之

樂。三人操牛尾投之以歌八關。

三洲 (唐書禮樂志)三洲商人

歌也。

子夜 (晉書樂志)子夜歌者。女

子名子夜。造此聲。

千遞 (司馬相如上林賦)已翕

宋祭。淮南千遞。(注)千遞曲名。

太乙 (史記樂志)嘗得神馬。注

注水中。復次以苜太乙之歌。

天保 (詩)天保疏。臣亦宜歸

美於君。作天保之歌。以答報其上

焉。

升歌 (禮記)升歌清廟下管象

朱于玉戚冕而舞大武。

六詩 (周禮贊疏)掌九德六師

之歌。以復太師。

平梁 (北史)子謹傳。作常山公

平梁歌十首。使工人歌之。

叩瓶 (韓愈相中詩)須臾滿盃

無及真。空聞建父叩瓶歌。

白紵 (唐書禮樂志)梁武帝令

沈約改其辭。為四時白紵歌。

白麟 (漢書武帝紀)元狩元年

冬十月。行幸雍。祠五時。獲白麟。作

白麟之歌。

扣船 (洞仙傳)乘小船遊戲其

中。每扣船而歌。

竹枝 (樂府詩集)劉禹錫在沅

湘。以俚歌詠。乃依騷人九歌作

竹枝新辭九章。

朱雁 (漢書武帝紀)太始三年

二月。行幸東海。獲朱雁。作朱雁之

歌。

名謳 (王粲遊校篇)京洛出名

謳。豪俠競文遊。

江謳 (王勃採蓮曲)江謳越吹

相思苦。

抗音 (吳志孫峻傳)孫因抗音

而歌。左右應之。

步虛 (全唐詩話)李行言。隴西

人。中宗時為給事中。能倡步虛歌。

芝房 (漢書武帝紀)產芝九莖

連莖。其歌天下。作芝房之歌。

吳謳 (李德裕短歌)行少真。唱

趙瑟。傳技轉吳謳。

吳歌 (左思吳都賦)荆蠻楚舞。

吳歌越吟。

妙響 (見清音條。

含態 (見騰芳條。

汾謳 (李義詩)汀洲歸棹晚。蕭

鼓雜分韻。

拍斗 (孟郊送淡公詩)銅斗飲

江酒。手拍銅斗飲。

長歌 (舊唐書)軍中歌曰。將軍

三箭定天山。戰士長歌入漢關。

長言 (禮記)故歌之為言也。長

言之也。

弦歌 (禮記)樂者非謂黃鐘。大

呂。弦歌干揚也。樂之末節也。

招商 (拾遺記)漢靈帝遊於西

園。使宮人乘之奏招商之歌。

狂歌 (張九齡後漢徐徵君頌)

頌。闔閭琴瑟以通過。共興狂歌而詠

歌。

宛轉 (續齊諧記)既而女即互

命人埤酌酒。小婢彈瑟。後作宛轉

歌。

河清 (唐書禮樂志)高宗即位。

景雲見。河水清。為景雲河清歌。

河激 (列女傳) 趙津女婿者為

子發河激之歌

玲瓏 (白居易醉歌) 罷胡琴掩

春瑟玲瓏再拜歌初畢

南風 (帝王世紀) 齊魯已無為

歌南風之詩

度曲 (後衛西京賦) 度曲未終

雲起雪飛

前漢 (宋書樂志) 前漢歌者音

車將將軍沈玩所製

美聲 (後衛西京賦) 美聲暢於

虞氏

桃葉 (古今樂錄) 桃葉歌者音

王子敬所作也桃葉子故采名

荆艷 (顏延之詩) 江南遊荆艷

河激戲趙諷按楚歌曰艷

郢中 (宋玉對楚王問) 客有歌

於郢中者

倚瑟 (拾遺記) 帝子與皇娥遊

坐撫桐峰梓琴皇娥倚瑟而清歌

高下 凡得況條

高唱 (鮑照代堂上歌行) 箏笛

更軍吹高唱好相和

高歌 (舊唐書柳王守禮傳) 高

歌擊鼓常帶數千貫錢債

淨沈 (唐無名氏歌謠選行雲

賦) 淨沈吳楚南下萬里

發子 (漢書武帝紀) 元封二年

夏四月至發子作發子之歌

掩扇 (溫子昇樂府) 美人當牕

舞妖姬掩扇歌

軟聲 (梁簡文帝美人為嬀歌

送軟聲

採蓮 (古採蓮童曲) 扣得命重

信齊聲採蓮歌

晨露 (呂氏春秋) 賜命伊尹作

為大度歌晨露

曼聲 (列子) 旅人辱之種城曼

聲哀哭後為曼聲長歌

暗歌 (詩) 彼美淑姬可與暗歌

卿雲 (竹書紀年) 舜十四年卿

雲見(註)百工相和而歌卿雲

清歌 (世說) 桓子野每聞清歌

輒喚奈何

清聲 (後衛觀舞賦) 抗修袖以

翳面展清聲而長歌

清謳 (後漢書張衡傳) 吳狄以

棋局取譽王約以清謳流聲

清音 (梁簡文帝七勵) 鳴逸梁

之妙響發慧眉之清音

清唱 (韓愈詩) 枉行無留傳高

柱送清唱

黃竹 (穆天子傳) 天子作詩三

章以哀民乃宿于黃竹

黃鶴 (列女傳) 陶嬰少寡作歌

曰黃鶴之早寡兮

越吟 見吳越傳

樵唱 (盧照鄰詩) 平川看釣侶

扶徑聞樵唱

發德 (禮記) 具訓而工升歌所

以發德也

閒歌 (禮記) 閒歌三終合樂三

終工告樂備遂出

陽阿 (曹植七啟) 播北里之流

聲昭陽阿之妙曲

酣歌 (書) 故有酣舞於宮酣歌

於室時謂五風

援琴 (風俗通) 百里奚所質將

婦自言知音因援琴撫絃而歌

菱歌 (鮑照採菱歌) 蕭弄澄湘

北菱歌清溪曲

紫微 (後齊詩) 依望真靈又空

近玉音誰投紫微歌

紫芝 (古今樂錄) 四皓隱居南

山高祖聘之不出作紫芝之歌

雅歌 (後漢書蔡邕傳) 遵為將

軍取士官用儒術對酒設樂必雅

歌投壺

逸唱 (傅休真正御賦) 列仙逸

唱然虎驚音

新翻 (白居易楊柳枝詩) 古歌

舊曲君休聽聽取新翻楊柳枝

愜歌 (周禮樂師) 凡軍大獻教

愜歌遂倡之

歌珠 (虞和詩) 更吐歌珠宴度

接

歌響 (謝莊月賦) 歌響未終餘

景說華

榜歌 (孟浩然詩) 榜歌空裏失

船火望中疑

圍扇 (晉書樂志) 圍扇歌者王

琬與嫂婢有情愛婢善歌玳好捉

白園亦改制此歌。

齊右 (孟子) 雖拘處于高唐而

齊右善歌。

齊謳 (鮑照代白紵曲) 齊謳奏

吹度女鏡千金顧笑買芳年。

敲玉 (見轉黃條)

漁歌 (王勃上巳浮江宴序) 榜

漁齊外漁歌五起。

漁唱 (鄭谷詩) 殷勤聽漁唱漸

次入吳音。

駐日 (宋之問詩) 短歌能駐日。

彈劍 (史記孟嘗君傳) 馮驩：彈其劍而歌曰：長鋏歸來手無

魚。

撫弦 (文士傳) 阮瑀善解音能

鼓琴撫弦而歌。聲音殊妙。

嘹亮 (劉孝綽詩) 研歌已電亮。

踟躕 (韓非子) 茲踟躕然而歌

前者止後者趨。掌乃上。

綠水 (洛陽如藍志) 高陽王雅

綠修容：靚傾城亦能為綠水歌。

賡歌 (書) 乃賡載歌曰：元首明

哉。股肱良哉。

逸梁 (列子) 韓娥善歌飯舍。既

去而餘音遶梁。三日不絕。

揮楫 (魏志) 榜楫越人。揮楫而

歌。

遺響 (李白詩) 即客吟白雲。遺

響飛青天。

遺轉 (謝朓詩) 舞館遺餘基。歌

梁想遺軌。

燕歌 (北史王褒傳) 褒曾作燕

歌。妙盡塞北寒苦之言。

激楚 (邊讓章華賦) 揚激楚之

清宮兮。展析聲而長歌。

導志 (唐無名氏開元字舞賦)

歌者所以導志。舞者所以飾情。

擊壤 (帝世紀) 帝堯之世。天

下太和。有八九十老人擊壤而

歌。

擊盤 (白居易詩) 贈劉使君詩

請君把酒擊盤歌。

慎儂 (古今樂錄) 慎儂歌者。音

石聲。綠珠所作。

轉黃 (白居易題周家歌者詩)

清涼如敲玉。深圓似轉黃。

權歌 (南史羊侃傳) 侃性豪侈

善音樂。自造林鐘權歌兩曲。其有

新致。

瓊歌 (江淹詩) 始獲瓊歌。照

重如金。

雞鳴 (漢書高祖紀注) 應劭曰。

見歌者雞鳴也。

蓬歌 (張籍開山月樂府) 行人

見月唱蓬歌。

騰芳 (謝靈運詩) 聲發神而

含態。氣未理而騰芳。

寶鼎 (漢書武帝紀) 元鼎四年

六月得寶鼎。作寶鼎天馬之歌。

輒厲 (左思蜀都賦) 起西音於

促柱。歌江上之輒厲。

鶯轉 (蘇舜欽詩) 長歌鶯鶯轉。

靈音 (真誥) 桐柏山真人歌曰。

空同洞靈音。無待將如何。

豔歌 (梁武帝子夜歌) 朱口發

豔歌。玉指弄嬌絃。

豔謳 (盧思道樂府) 聽罷動清

吹。承羞轉豔謳。

豔唱 (劉希夷江南曲) 豔唱潮

初落。江花露未晞。

鸞咽 (盧鹿野夜宴詩) 鸞咽妖

唱。咽無聲。

一串珠 (白居易詩) 子猷馬詩

何印小妓歌喉好。展老呼為一串

珠。

一聲歌 (杜牧詩) 日落行旅千

聲。月當樓。千一聲歌。

入鐘磬 (見雜詩) 鐘磬

大風歌 (漢書高帝紀) 酒酣上

擊筑自歌曰。大風起兮雲飛揚。

于為子 (唐書元稹傳) 德秀

推樂工數十人。聯袂歌于為子。

小海唱 (晉書) 見統傳) 統曰。伍

子胥見我投海。國人痛其忠烈。為

作小海唱。

玉洞簫 (柳塘津陽門詩) 迎娘

歌。喚玉洞簫。雙兒舞帶金龍。

玉箏歌 (蘇軾詩) 與李阿寶皆

已出。使君應作玉箏歌。

旦旦歌 (司馬光詩) 人樂然

德巨。旦旦歌。

四時和 (魏志) 夫歌者。真已而

四時和。

陳德也動已而天地應焉。四時和焉。

丘陵歌

（孔叢子）故夫子作丘陵之歌。

考清貞

見遂隆傳條。

百年歌

（五代史唐莊宗紀）伶人奏百年歌。

吐清響

（應機日出東南隅行）悲歌吐清響。

行雲駐

（李端諫歌詩）響發行雲駐。發隨子反折。

表和平

（劉傷善歌如貫珠賦）所以表和平。所以類輝煥。

拂舞歌

（晉書樂志）拂舞歌。出自江左。

拂丹梁

（魏文帝詩）絃歌奏新曲。遊響拂丹梁。

直千金

（周天遺事）宮妓奏新者善歌。帝嘗謂左右曰。此女歌值千金。

咀清哇

（謝靈運舞賦）爾乃咀清哇。揚激傲。金石奏。珠桐理。

咀宮商

（劉傷善歌如貫珠賦）

方其咀宮商。歌志氣。雖直己而成善。

采菱謳

（宋書詩）久廣白雲水。吳度采菱謳。

金縷歌

（蘇軾詩）玉臺不見制。剛酒。金縷猶歌空折枝。

奏巴渝

（樂府文帝舞賦）奏巴渝之見曲。唱唱石之清音。

厚志意

（五經通義）歌之言。厚也。以厚志意。故發聲而歌長言。

陌上桑

（古今注）陌上桑者。出秦氏女子。

度遠極

（張羽席上聞歌妓詩）豔色傾前席。高歌度遠極。

穿雲去

（蔡表詩）一聲清唱穿雲去。斜日烘塵曲水餘。

耕田歌

（史記）高后令為酒史。酒融曰。請為太后言耕田歌。

起梁塵

（宋書樂志）前漢有虞公者。善歌。能令梁上塵起。

息直氣

見張清聲條。

送寒來

（張說詩）臘月疑陰積。中堂。寒歌。送寒來。

掩餘韻

見張清聲條。

非空光

（金吾宿婦真珠歌）五。張。察。察。非空光。雲雲。史官留。陸。即。結之所作也。

款乃曲

（樂府詩集）款乃曲。元。樂出于石城。標。

莫愁樂

（舊唐書音樂志）莫愁。樂出于石城。標。

貫珠喉

（楚文君歌扇詩）扇。珠。巧作貫珠喉。畫扇團圓半掩羞。

動朱脣

（陳羽詩）始。歌。兒。將。動。朱脣。

唱碣石

見秦巴。蕭。條。

清風起

見涼月。沉。條。

涼月沉

（王貞白歌詩）調古清風起。曲終涼月沉。

淋池歌

（拾遺記）昭帝。若。元。元。年。霖。池。池。使。宮。人。歌。

薇皓齒

（杜荀鶴楊氏歌詩）佳。人。絕。代。歌。詞。立。得。皓。齒。

開元曲

（杜荀鶴）南內開元曲。當時弟子傳。

揚激傲

見咀清哇條。

散輕塵

（謝靈運歌賦）掩餘韻。於。塵。扇。散。輕。塵。於。畫。梁。

散秋草

（韋應物觀古詩）曲。絕。碧。天。高。鈴。聲。散。秋。草。

貴人聲

（禮記）歌者在上。能。竹。在下。貴人聲也。

萬物育

（禮記）大。歌。者。星。辰。理。萬。物。育。焉。

絕世歌

（李白詩）飛燕皇后輕。身舞。紫。宮。天。人。絕。世。歌。

皓齒歌

（李賀將進酒樂府）吹。龍。笛。擊。箏。鼓。皓。齒。歌。細。腰。舞。

渭城歌

（蘇軾詩）二。八。佳。人。細。馬。歌。十。十。美。酒。渭。城。歌。

誦其聲

（禮記）歌。誦。其。聲。也。

落塞鴻

（鮑照樂府）霜。歌。落。塞。鴻。

意外聲

（劉禹錫與歌者朱嘉。榮詩）唱。得。聲。州。意。外。聲。

送條暢

（唐無名氏善歌如貫珠賦）於。以。送。條。暢。於。以。考。清。貞。

散夾鍾

（周禮大司樂）乃奏無射。散。夾。鍾。毋。大。武。以。享。先。祖。

散小呂

（周禮大司樂）乃奏夾。

則歌小呂舞大夏以尊先妣

歌射節 (周禮太師) 大射即射而歌射節

歌函鍾 (周禮大師樂乃奏純實歌函鍾舞大夏以登山川)

歌南呂 (周禮大司樂) 乃奏姑洗歌南呂舞大夏乃祀四望

歌大呂 (周禮大司樂) 乃奏黃鍾歌大呂舞雲門以祀天神

歌永言 (書) 詩言志歌永言

歌應鐘 (周禮大司樂) 乃奏太蕤歌應鐘舞風池以祭地示

碧玉歌 (樂苑) 碧玉歌者水汝南王所作也碧玉汝南王妾名

障復歌 (周禮遺事) 設七寶花障召龍祖於障復歌之

舞馬歌 (南史謝莊傳) 莊作舞馬歌令樂府歌之

橫陽歌 (漢書武帝紀) 元封五年冬行南巡狩至於咸陽作咸陽橫陽之歌

製妙聲 (劉楨詩) 清歌製妙聲

樂之始 (宋書樂志) 天歌者固

樂之始也

激志氣 (見祖宮商條)

激清聲 (唐無名氏歌響選行雲賦) 息真氣以足踵激清聲於絕岸

幹婦歌 (風俗通) 幹婦春相百里溪故妻也歌以擬之復為夫婦

擊珊瑚 (蘇能贈歌者詩) 轉喉殿足擊珊瑚

聲流唱 (司馬相如子虛賦) 撥金鼓吹鳴雅榜人歌聲流唱

聲變轉 (杜尚詩) 法歌聲變轉滿堂涕淚

踏踏歌 (續神仙傳) 蘇采和常踏踏歌曰踏踏歌藍采和

龍蛇歌 (琴操) 子綰獨無所得乃作龍蛇之歌而隱

雙管逐 (李益詩) 行人夜上西城宿聽唱梁州雙管逐

雜筵蓊 (梁孝元帝詠歌詩) 傳聲入樓房餘轉雜筵蓊

類輝煥 (見表和平條)

繼其聲 (禮記) 善教者使人繼

其聲

噴清商 (張衡西京賦) 噴清商而抑轉

豔陽歌 (溫庭筠詩) 西園一曲豔陽歌設授車塵負蘇蘇

一字一珠 (蘇能贈歌者詩) 一字新聲一顆珠

一皆圓 (元稹善教如貫珠賦) 今斷幸而離離若圓引妙轉而一一皆圓

一屏兩曲 (古詩) 踏樹一屏能歌兩曲二人細聽各聞一曲

一曲止按 (梁府雜藝高力士奏請命永新出樓歌一曲必可止按)

九敘惟歌 (書) 九功惟敘九敘惟歌

與笳同音 (繁欽與魏文帝戲) 能喚轉引聲與笳同音

比律和心 (淮南子) 發音則莫不比於律而和於人心

比於琴瑟 (詩或歌或号毛傳) 歌者比於琴瑟也

分角和商 (謝靈運歌賦) 若析官以合徵洪分角而和商

中矩中鈞 (禮記) 歌者格中儀白中鈞聲葉子端如貫珠

玉敲歷歷 (見珠貫歷歷條)

擅美絲响 (趙善善歌如貫珠賦) 足以徵詞於師已擅美於絲响

有條有貫 (劉陽善教如貫珠賦) 不知音者徒謂其有條有貫

羽聲慷慨 (史記荆軻傳) 復為羽聲慷慨士皆曠目髮直上指冠

如有柯葉 (釋名) 以聲吟咏有上下如草木之有柯葉也

如抗如墜 (禮記) 歌者上如抗下如墜

竹不如肉 (晉書姜嘉傳) 極溫問聽技疎不如竹竹不如肉何謂也

合於雅頌 (論語正義) 孔子共人歌如彼人歌善合於雅頌者樂其善

抑揚錦妙 (關伯瑛歌賦) 委頓颯厲抑揚錦妙

夜警晨嚴

(玉海)宋乾德中。和
規言郊祀有夜警晨嚴六州十二
時。及鼓吹迎仗時。駕前導引三曲。

長言遺逸

見度尚編錄。
折宮合徵 見分角和商條。

直己陳德

見四時和條。
空中清響 (顧況詩) 空中
幾處聞清響。疑繞行雲不遠飛。

宛轉柔聲

(白居易詩) 柔聲
夢初成後。宛轉柔聲入破時。

春禽報響

(謝靈運詩) 其響
會也。類春禽報響而流變。

飛上九天

(元稹詩) 飛
上九天。一舞。二十五即吹管送
飛聲激塵。(曹植七啟) 飛聲激
塵。休違屬響。

星辰理鳥

見萬物育條。
度曲纏綿 (元稹詩) 如貫珠
賦) 其始也。長言連連。度曲纏綿。

秋蟬輕吟

(謝靈運詩) 其微
引也。若秋蟬輕吟而曳尾。

珠寶聲繁

(白居易詩) 珠寶
玉敲音聲。珠寶字聲繁。

奇調新聲

(謝靈運詩) 奇調
間發。新聲互起。

草樹翻動

(洞冥記) 壇傍草樹
枝葉或翻或動。歌之感也。

庭花翻落

(洞冥記) 唱地風之
曲。庭中花皆翻落。

連延爛漫

見頓挫抑揚條。
連袂踏歌 (舊唐書) 上
皇御安福門觀燈。出內人連袂踏
歌。

掩抑虛徐

(劉禹錫詩) 如貫珠
賦) 掩抑虛徐。溫如嫩如。

悠揚綠水

(元稹詩) 如貫珠
賦) 悠揚綠水。詩合浦之同歸。

清音綿綿

(唐無名氏詩) 善歌如
貫珠賦) 清音綿綿而綿綿。

清暢蛟蛇

(張衡西京賦) 女妖
坐而長歌。聲清暢而蛟蛇。

清氣繞結

(遠遊章華賦) 長袖
當而生風。清氣激而繞結。

雲歌晚嘯

(唐書) 紀雅和樂章
耳管長振。雲歌晚嘯。

東下繁繁

(潘岳笙賦) 吹圓桃
之天天。歌聲下之。莫不。

無象無形

(劉禹錫詩) 如貫珠
賦) 知音者。識審其無象無形。

絳樹新聲

(徐陵雜曲) 碧玉宮
妓自翻妍。絳樹新聲最可憐。

雅調相依

(唐無名氏詩) 善歌如
貫珠賦) 雅調相依而履澀。

頓挫抑揚

(謝靈運詩) 乍連延
以爛漫。時頓挫而抑揚。

葉逐聲飛

(高啟詩) 葉逐聲飛
葉逐聲飛。湘雲偏故衣。

徵詞師乙

見禮美瑞駒條。
應絃遺聲 (陸機文賦) 擊獨舞
者。起節以投絃。歌者感絃而遺聲。

緣雲清切

(杜甫詩) 緣雲清切
水低迴舞袖翻。緣雲清切歌聲上。

鴻雁飛回

(李益詩) 鴻雁折從
北地來。聞聲一半却飛回。

臨風浩歌

(夏竦詩) 望美人
今未來。臨風况兮浩歌。

繚繞青霄

(元稹詩) 如貫珠
賦) 繚繞青霄。環五互以一氣。

雜離若聞

見一皆圓條。
響遍行雲 (列子) 履於郊野。撫
節悲歌。聲振林木。響遍行雲。

響傳九陌

(樂府雜錄) 喉特一
聲。響傳九陌。

響下清虛

(杜甫詩) 楊氏歌詩
滿堂慘不樂。響下清虛裏。

五舞

七聲 (律術舞賦) 歷七聲而經
五。

七德

(唐書) 禮樂志) 唐之自製
樂。凡三大舞。一曰七德舞。

人舞

(周禮) 樂師) 有人舞。……
注) 人舞無所執。以手袖為儀。

舞。

八佾 (論語) 孔子謂季氏八佾舞於庭。

九功 (唐書) 唐之自製樂。凡三大舞：一曰九功舞。二曰上元舞。

九磬 (周禮大司樂) 九德之教。九磬之舞。於宗廟之中奏之。

大壯 (隋書音樂志) 以武舞為大壯舞。取易云大者壯也。

大觀 (隋書音樂志) 以文舞為大觀舞。取易云大觀在上。

千舞 (周禮樂師注) 千舞者兵舞。公羊傳。萬者何。千舞也。

上元 (見九功條)。

天魔 (舊唐書) 上京雜詠。經卷高掩香風起。十六天魔舞袖長。

分夾 (禮記) 分夾而進。事會濟也。

文始 (漢書禮樂志) 文始舞者。曰今舞招舞也。

巧舞 (梁簡文帝來飛伯勞傳) 可憐年幾十三四。工歌巧舞八人。

意。

羽舞 (周禮樂師注) 羽舞者。折羽。又(舞師) 教羽舞。帥而舞四方之祭祀。

如仙 (王制) 應令舞舞詩。折袖本絕世。妙舞亦如仙。

投步 (見投步條)。

折腰 (梁簡文帝小妾手樂府) 折腰應雨袖。頓足轉雙中。

折盤 (張衡南都賦) 結九秋之增傷。恐西刑之折盤。

兵舞 (周禮樂師) 掌教兵舞。帥而舞山川之祭祀。

長袖 (舞非子) 長袖善舞。

武始 (魏志明帝紀) 有司奏武皇帝為魏太祖樂用武始之舞。

拉指 (見編鶴條)。

奇舞 (曹植野田黃雀行) 陽阿奏奇舞。

明功 (漢書景帝紀) 舞者所以明功也。

舞社稷之祭祀。

衫隨 (梁簡文帝詩) 脫動。若華玉。衫隨如意風。

治康 (唐書禮樂志) 夏祖春孫。文樂。史文舞曰治康。武舞曰凱安。赴節。見赴節條。

飛袖 (梁簡文帝詩) 懸衣。隨舞。飛袖拂雲垂。

飛燕 (見飛燕條)。

昭德 (漢書景帝紀) 其為孝文皇帝廟為昭德之舞。以明休德。

皇舞 (周禮樂師) 教皇舞。帥而舞旱暵之事。

垂手 (樂府詩題) 大垂手。言舞而垂其手。亦有小垂手。

紆餘 (劉孝綽詩) 妍歌已啞亮。妙舞復好餘。

宣導 (呂氏春秋) 昔陶唐氏因氏氣鬱閉。故作為舞以宣導之。

恆舞 (意) 故有恆舞於宮。細歌。子室。謂正風。

弱舞 (沈約曲水宴應制詩) 輕歌易曉。弱舞難持。

振萬 (左傳注) 振動也。萬舞也。

迴鶯 (初學記) 古之舞。晚有迴鶯舞。

迴波 (唐書崔日用傳) 吳山殿。酒酣。起為迴波舞。

迴腰 (劉遵義) 令舞舞詩。華祝。舞。舞。迴腰。迴腰。迴腰。迴腰。

奉舞 (周禮樂師) 詔來替水舞。 (註) 奉之言。故國子當舞者舞。

祕舞 (張衡南都賦) 祕舞。史奏。妙材。男伎。

花舞 (周禮樂師) 有花舞。 (注) 花舞者。管牛之友。

扇舞 (元史禮樂志) 各執梳毛。日月扇舞。

執細 (詩) 君子陶陶。左執細。右招我由教。

軟舞 (見健舞條)。

野舞 (周禮樂師) 凡野舞。則皆教之。 (注) 野舞。謂野人。教學舞者。

健舞 (樂府雜錄) 有健舞。軟舞。腕動。見彩。隨條。細腰 (李賀詩) 迴酒樂所。吹龍。

旋懷 (拾遺記) 其舞：末曰旋
據言其支體履足若入懷袖也

旋舞 (李元子樂記賦) 度高履
素瑤瑤旋舞

婆娑 (爾雅) 婆娑舞也 (注) 舞
者之容

發說 (唐無名氏園子舞賦) 樂
以平其心舞以解其愁

階步 (隋書音樂志) 近代舞出
人皆作樂階之階步

雲舞 (漢書禮樂志) 練鼓子室
雲舞相類

雲翹 (後漢書祭祀志) 迎春於
東郊歌音陽八佾舞雲翹之舞

凱安 見治康條

萬舞 (詩) 簡兮簡兮方將萬
舞

集羽 (拾遺記) 其舞：次日集
羽言其冠轉若羽毛之從風

雅舞 (魏文帝詩) 獻酬紛交錯
雅舞何錫錫

舞勺 (禮記) 十有三年學樂誦
舞勺

復綴 (禮記) 大成復綴以樂
象簡 (左傳注) 象簡舞所執南
音以善舞也皆文王之樂

象成 (禮記) 于白居吾指汝夫
樂者象成者也

就行 (揚雄舞詩) 就行齊庭
唱此舞相和

楚舞 (漢書東夷傳) 成夫人泣
淚上曰為我楚舞音為若楚歌

舉腕 見迴旋條

節情 (唐無名氏開元寺舞賦)
歌者所以專念舞者所以節情

烏連 (謝靈運舞賦) 乍差池以
無休又起者而烏連

翠舞 (獨探斯李宮人昆巴引)
一見世皇稱翠舞珠珠翠舞忽如
空

翠會 (雙解) 翻亮兮翠會夜詩
兮會舞

盡意 (齊敬舞賦序) 歌以盡言
舞以盡意

聽號 (魏都西京賦) 張朱展於
聽號

舞衣 (徐陵舞詩) 當由好留
客故作舞衣長

舞容 (禮記) 成童舞象容則御
舞末 (東京夢華錄) 舞者終其
曲謂之舞末

舞帶 (鄭端詩) 迎娘歌喉玉詩
舞帶兒舞帶金成舞

韶箭 (左傳) 見舞韶箭者曰德
至矣哉

韶舞 (論語) 樂則韶舞

醉舞 (詩) 鼓咽咽醉言舞于香
樂兮

嬌風 (宋之問安樂公王宅
詩) 肥歌罷駐日豔舞欲嬌風

曼延 (樂府雜錄) 曼延舞殿也
詩) 曼曼其下流) 曼曼

盤辟 (詩) 曼曼其下流) 曼曼
盤辟舞也

鄭舞 (雙解) 二八齊容起舞舞
止

整容 (唐無名氏園子舞賦) 忽
整容而起舞) 整容而自持

燕接 見曼曼條

踴躍 (魏都南都賦) 踴躍踴躍
紫塵 (拾遺記) 其舞一名紫塵
言其體輕與塵相亂

踏虛 (曹植七啟) 長格隨風思
歌不雲踏投若飛踏虛遠蹶

踏筵 (蘇軾詩) 亦叔詩) 公府
十日不生烟更望紅裙踏筵舞

鴻者 (曹植七啟) 翔爾鴻者激
然免沒

龍婉 見鸞飛條

翹袖 (西京雜記) 成夫人善為
翹袖折腰之舞

麗舞 (爾雅) 麗舞之南郊頌序) 雲
門麗舞成池廣歌

羅舞 (漢書禮樂志) 十童羅舞
成八器合好効獻奉一

躡躡 (詩) 坎坎鼓我躡躡舞我
(傳) 躡躡舞貌

鶴鷗 (傳) 躡躡舞貌
鶴鷗 (注) 鶴鷗輕貌

鸞鴻 (樂府雜錄) 舞有大垂手
小垂手或象鸞鴻或如飛燕

鸞鴻 (樂府雜錄) 舞有大垂手
小垂手或象鸞鴻或如飛燕

箏舞 (唐) 箏舞至武宗既和春
鷹揚 (唐) 無名氏鸞鳴舞賦) 是
驚節而若鷹揚

躡影 (唐) 平列舞賦) 觀其躡影
起節。若推折

懸舞 (唐) 有音竹宴堂賦) 中庭
今詩) 懸舞時影節

鸞飛 (唐) 休美却東門行) 述
似鸞飛。道如翔鸞

鸞迴 (唐) 信味舞詩) 鸞迴鏡
海。鸞迴市應頌

八風舞 (唐) 書祝飲明德) 帝與
率臣宴。飲明自宮庭) 八風舞

小翠手 (漢) 書長沙定) 王傳注)
歌舞定。王但張康小翠手。左右天
其批

五行舞 (漢) 書禮樂志) 五行舞
者。本周舞也。秦始皇。更名曰五
行

公莫舞 (晉) 書樂志) 公莫舞。今
之中舞也

舞大夏 (禮記) 二十而冠。始學
禮。可以衣采。象舞大夏

正舞位 (周禮) 大司) 以六樂之
會正舞位

世寧舞 見杯律舞條

出仙殿 (顧野王) 舞影賦) 出妙
舞於仙殿

四時舞 (漢) 書禮樂志) 四時舞
者。孝文所作。以明示天下之安和
也

白紵舞 (晉) 書樂志) 白紵舞。按
行本兵地所出。宜是兵舞也

似飛鴻 (梁) 蘭文帝沐舞詩) 可
憐。攝二人。巫即似飛鴻

行八風 見第八音條

如迴雪 (楊師道) 沐舞詩) 二八
如迴雪。三春類早花

抗修袖 (張衡) 舞賦) 抗修袖
以翳面容。展清聲而長歌

巡舞列 (周禮) 小司) 巡舞列而
繞其忌。說者

沐猴舞 (漢) 書禮樂志) 沐猴舞
以列。柳而沐猴舞。失禮不敬

拂羅衣 (蕭德言) 沐舞詩) 低者
猶玉佩。舞袖拂羅衣

武德舞 (漢) 書禮樂志) 高祖廟
奏武德文始五行之舞

青矜舞 (宋) 柳隆名) 青矜舞。開慈
翼。青矜舞行

杯律舞 (晉) 書樂志) 杯律舞。按
太康中天下為晉世寧舞

阿婆舞 (隋) 書錄) 舞者年已長。
孫子多。獻口號云。今日親見阿婆
舞

迴綺袖 見轉花舞條

依促管 (劉孝儀) 和沐舞詩) 依
依促管。曼曼入繁絃

衫彩亂 見履行舞條

紆長袖 (左思) 扇舞賦) 紆長袖
而展舞。袖隨以舒舒

紅腰凝 (白居易) 詩) 舞態紅腰
凝。歌聲翠黛微

風燕翻 (蘇舜欽) 昇陽殿鼓吹
詩) 巧舞風燕翻

袖欲飛 (張衡) 舞賦) 袿袿欲飛
折袿袿袖欲飛

逐風斜 (楊師道) 沐舞詩) 分行
向場轉。一種逐風斜

連袖舞 (張衡) 詩) 三百內人連
袖舞。一時天上著詞聲

教園子 (周禮) 大司) 以樂舞
教園子

移弱步 (劉孝儀) 舞賦) 行詩) 依
移弱步。移弱步舞

劍響傳 (劉孝儀) 沐舞詩) 迴復
響。響聲似劍響傳

動千戚 見節羽舞條

威德舞 (漢) 書宣帝紀) 為世宗
廟奏武德文始五行之舞

疎輕舞 (唐) 平列舞賦) 疎輕舞
以鶴土。若將飛而未翔

掌上舞 (南史) 羊侃傳) 舞人張
華說。腰圍一尺六寸。時人咸推能
掌上舞

象元氣 (唐) 書禮樂志) 象元氣
者。高宗所作也。舞者百八十人

善公鳳 (洛陽伽藍記) 高陽王
莊二姬善作公鳳舞

頓皓足 (陸機) 七徵) 增廣。以
逐節。頓皓足于鼓盤

頓華履 見整文舞條

擗纖腰

(張衡觀舞賦)擗纖腰。今五折。媒頰舞含低昂。

飾羽花

(禮記)飾以千戚。飾以羽花。

裾香散

見劉雲傳條。

當窗舞

(溫子昇安定侯曲)美人當窗舞。

聖壽樂

(唐書禮樂志)明皇即位。作聖壽樂。以女子衣五色。纓葆而舞之。

聖壽樂

(舊唐書音樂志)聖壽樂。高宗武后所作也。

控身舞

(李白陽春歌)飛燕皇。后輕身舞。常宮夫人絕世歌。

歌之次

(宋書樂志)然則舞又歌之次也。

掌舞器

(周禮司干)掌舞器。祭祀舞者既陳。則投舞器。既舞。則受之。

舞大器

(周禮大司樂)乃奏姑洗歌。南呂舞。大器以祀四望。

舞劍器

(杜預舞劍器序)觀公孫氏舞劍器。深威烈。

舞雲門

(周禮大司樂)乃奏黃鐘歌。大呂舞。雲門。以祀天神。

舞大武

(禮記)朱干玉戚。冕而舞大武。

舞成池

(周禮大司樂)乃奏大武。歌應鐘。舞成池。以祭地示。

舞大茂

(周禮大司樂)乃奏大武。歌小呂。舞大茂。以享先妣。

履行珠

(梁簡文帝詩)履行珠。開衫影亂中。履復行珠。

播滿酒

(陸機日出東南隅行)播滿酒。舞滿酒。

第八音

(左傳)大舞所以節八音。而行八風。

樂之文

(禮記)展仲倫仰。級北舒。樂之文也。

整文柱

(謝靈運舞賦)傾華履。以自持。整文柱。而玲節。

鸞鶴舞

(晉書謝尚傳)聞君能作鸞鶴舞。一坐傾想。

錦纏頭

(李益觀石將軍舞詩)微月東面上。茂樓花。已起舞。錦纏頭。

隱雙蛾

(何遜客沐舞詩)因風且不振。獨快引雙蛾。

蘭史錯

(張衡南都賦)坐南歌。分起舞。白鶴飛。分舞。錯。

轉花鈿

(王暕詩)舞詩。從風迴。轉花鈿。日轉花鈿。

據情志

(唐李列舞賦)不舞無以據情志。

曜青蛾

(劉德白灼曲)佳人舉袖。曜青蛾。修修揮寸映。折。曜。

雙飛蝶

(白居易詩)翩翩舞袖。飛雙蝶。宛轉歌聲。一索珠。

麗陽阿

(曹植華華賦)繁手起於北里。妙舞麗於陽阿。

露輕裾

(虞掌湖南觀雙梧舞賦)拾華柱。以雙舞。露輕裾之舞。拾華柱。以雙舞。露輕裾之舞。

一戎大定

(唐書禮樂志)名曰一戎大定。

舞龍舞

(俱書禮樂志)神之。舞龍舞。九龍。舞龍舞。

舞玉珮

見佛羅衣條。

舞鳳翔

(晉白竹舞歌)雙快舞。舞鳳翔。舞鳳翔。舞鳳翔。

一戎大定

舞者百四十人。

三步見方

(禮記)三步以見方。

不遲不疾

(梁簡文帝舞賦)不遲不疾。若輕若重。聆鼓徵吟。隨中自隨。

止有餘態

見劉無道好條。

分庭共旋

(謝靈運舞賦)對席齊舉。分庭共旋。

反腰帖地

(南文羊侃傳)溘。荆玉龍。反腰帖地。削得席上玉簪。

方趨應矩

見國步中規條。

六合運滄

(唐書禮樂志)太常奏六合運滄之舞。

羽儀繁會

見綺東續粉條。

民勞綴遠

(禮記)其治民勞者。其舞行綴遠。

民逸綴短

(禮記)其治民逸者。其舞行綴短。

光流轉玉

見香散苑中條。

屹立鸞翔

(虞掌湖南觀雙梧舞賦)此而立。若雙鸞之。鸞石鏡。專而生。似孤雲之駐蓮葉。

行列成字

(舊唐書音樂志) 舞之行列必成字。十六變而畢。

迅疾驚雷

(唐李嗣真觀夏柘枝舞賦) 蔚騰躍之激電。赴迅疾之驚雷。

步轉八道

(唐信孫舞詩) 少轉行初進。彩飄曲未成。

足不離地

(樂府雜詩) 縱橫騰蹙。兩足終不離於毯子上。

花下儂佞

(張祐詩) 內人已唱春鶯轉。花下低佞軟舞來。

低聲逐聲

(唐信孫舞詩) 俱履隨鼓節。低聲逐上聲。

飛霞曳漢

(見鼎柳紫池條) 飛霞曳漢。中鳥曲未終。

飛亮袖拂

(皮角吾詩) 舞詩飛亮袖始拂。中鳥曲未終。

赴節投袂

(陸機文賦) 聲猶舞舞。赴節以投袂。歌者應絃而進聲。

指顧應聲

(傅毅舞賦) 凡動赴。及指顧應聲。

迴身欲裾

(劉孝儀和蘇詩) 迴身欲裾。迴身乍欲裾。

迴翔珠峙

(傅毅舞賦) 彷彿神迴翔珠峙。

迴翔珠峙

(見不遵不度條) 迴翔珠峙。

若輕若重

(淮南子) 今鼓舞者。若輕若重。

秋筠被風

(見若輕若重條) 秋筠被風。

竿上小兒

(明皇雜錄) 教坊有王太娘善百八竿。今小兒舞於竿上。

垂柳紫池

(謝靈運詩) 針頭飛霞曳清漢。屈若垂柳紫池。

香散飛巾

(謝靈運詩) 香散飛巾。元流轉玉。

紆形赴遠

(傅毅舞賦) 紆形赴遠。遠准似推折。

徐行順節

(唐無名氏開元室舞賦) 徐行順節。指顧應聲。乃徐行而順節。

俯俛迴旋

(唐無名氏開元室舞賦) 俯俛迴旋。非為別而左袒。

凌躍超躡

(曹植七啟) 凌躍超躡。凌躍超躡。躡身之聲。舉也。

扇移動步

(梁簡文帝舞賦) 扇扇移動步。

浮騰累跪

(傅毅舞賦) 浮騰累跪。踟躕厚趾。

流風迴雪

(唐李列舞賦) 其為難也。似流風迴雪而相息。

身坐雲駐

(見此立驚死條) 身坐雲駐。

婉若鴻鵠

(唐李列舞賦) 婉若鴻鵠。凌雲而致舉。

奴重身輕

(梁簡文帝舞賦) 信身輕而奴重。亦腰麻而帶急。

動無遺妍

(謝靈運詩) 止有餘態。動無遺妍。

袖如素霓

(傅毅舞賦) 袖如素霓。袖如素霓。

致右憲左

(禮記) 武坐致右憲左。何也。對曰。非武坐也。

雲轉縹習

(傅毅舞賦) 龍蛇蟠。雲轉縹習。

發揚踴厲

(禮記) 發揚踴厲之已發。何也。對曰。及時事也。

雄健壯妙

(唐書禮樂志) 今女伎為俯舞。雄健壯妙。魏孫武順聖。

絳樹妙舞

(魏文帝答繁欽書) 今之妙舞。莫巧於絳樹。

雷搏風旋

(唐無名氏開元室舞賦) 雷搏風旋。

圓步中規

(謝靈運詩) 方趨。想規圓步中規。

傳代舞

(楚辭) 成禮兮會。傳代舞。

亂止成行

(唐無名氏開元室舞賦) 推動赴度。或亂止以成行。

裾翻莊蝶

(唐李列舞賦) 裾翻莊蝶。翻翻飄飄。風賦。裾翻莊蝶。翻翻飄飄。風賦。

遊龍登雲

(邊讓華華賦) 振華。快以遠追。若遊龍之登雲。

裾似飛鸞

(張衡舞舞賦) 裾似飛鸞。飛鸞。如迴雲。

樞衣頡頏

(唐無名氏鶴鳴舞賦) 樞衣頡頏。樞衣頡頏。樞衣頡頏。

對席齊舉

(見分庭共設條) 對席齊舉。對席齊舉。

蓉葉折波

(唐李列舞賦) 燭若。蓉葉折波。而湧出。

蛇蟬揮霍

(曹植七啟) 蛇蟬揮霍。蛇蟬揮霍。蛇蟬揮霍。

蛇揚合併

(傅毅舞賦) 駉駉飛。蛇揚合併。駉駉飛。

鳳轉龍翥

(錢象仲舞中成八卦) 鳳轉龍翥。鳳轉龍翥。

賦) 此度為聲。修鳳轉而龍書。
綺裊繽紛 (唐無名氏開元字舞賦) 八佾之羽儀警會。七蓋之綺

縵縵紛。
縵縵若絕 (張衡南都賦) 綉縵
縵其若絕。服將陞而復舉。

蓮中童女 (栢枝譜) 用二女童
於二蓮花中藏之花折而後見對
舞相呈名蓮花舞。

嬌態凌虛 (梁簡文帝採舞詩)
走節工折舞。嬌態似凌虛。

餘勢徘徊 (盧肇觀雙栢枝舞
賦) 忽如厭乎揮蓋。裁餘勢以徘徊。

象如迴雪 (見修似飛雲條。
奮疾不投 (禮記) 奮疾而不投。

機迅體輕 (傅毅舞賦) 倏約閑
塵。機迅體輕。

霓裳羽衣 (神仙感遇傳) 見仙
女數百。舞於廣庭上。聞其曲名
曰霓裳羽衣。

激揚其氣 (唐平列舞賦) 舞者
所以激揚其氣。

霞綵錦新 (錢采仲舞中成八

舞) 霞綵錦新。

舞不頓趾 (傅毅舞賦) 擊不致
失。舞不頓趾。

總干山立 (禮記) 總干而山立。
武王之事也。

縵縵翔風 (盧肇觀雙栢枝賦)
縵縵兮翔風。旋轉兮遊龍。

縱體迅赴 (張衡南都賦) 紛縱
體而迅赴。若鸞鶴之羣飛。

應度展容 (張復元觀管絃舞
賦) 舞之作矣。應其度而展其容。

應律合節 (見解) 應詩兮合舞。
應律兮合節。

翹遙遠延 (張衡南都賦) 翹遙
遙延。

題以旌夏 (左傳) 宋公享晉侯
于夏丘。請以桑林舞。題以旌夏。

騰躍激電 (見迅疾雲條。
躊躇曠望 (盧肇湖南觀雙栢
枝舞賦) 躊躇曠望。若絕。以而
馳。

織縠蛾飛 (傅毅舞賦) 織縠
飛。紛若若紀。

飛。紛若若紀。

體如輕風 (劉辨白紵曲) 狀似
明月汎雲河。體如輕風動流波。

躡鼓為節 (傅毅舞賦) 言舞
人躡鼓以為節。

鸞迴鶴舉 (唐無名氏開元字
舞賦) 鸞迴鶴舉。循鳥跡以成文。

六 女樂

女樂 (新羅傳) 貞觀五年。獻女
樂二。

內人 (見宜春院條。

仙鶯 (宋洪遜侍兒小名錄) 仰
史張侍兒。仙鶯。能歌舞。解書翰。

卻鳳 (見起龍條。
伎樂 (續文獻通考) 禮聖宗統
和問。高麗進伎樂。却之。

妙舞 (見清歌條。
長入 (教坊記) 諸家散樂。以當
在至尊左右為長入。

拋球 (續文獻通考) 宋女弟子
學。其三日拋球樂隊。

官妓 (席上腐談) 嘗見官妓。...
戴一紅物。想即是今之苦姑也。

戴一紅物。想即是今之苦姑也。

南歌 (張衡南都賦) 坐南歌兮
起舞舞。

苦姑 (見官妓條。
負態 (元帝春夜看妓詩) 起龍
起龍 (元帝春夜看妓詩) 起龍
調舞。却風。鸞。鸞。

留賓 (見媚兒弄條。
宮人 (教坊記) 雲韶謂之宮人。
蓋。鼓。球。也。... 參看雲韶條。

逐唱 (何遜林妓詩) 逐唱迴爐
手。聽曲動蛾眉。

帶魚 (教坊記) 內人帶魚。宮人
則否。... 參看宮人內人條。

造歌 (見解) 備蓋未通女樂。羅
陳。鐘。按。鼓。造新歌。

清歌 (見晉夏甄別傳) 阮奴又
家。女。正。妍。安。治。媚。清。歌。妙。舞。若。飛
仙。

雲韶 (教坊記) 樓下。戲。出。隊。空
春。院。人。少。即。以。雲。韶。添。之。

紫雲 (宋洪遜侍兒小名錄) 崔
紫雲。兵。部。李。尚。書。樂。妓。

微睇 (見凝情條。

微睇。見凝情條。

舞扇 (元史) 舞星隊第九隊婦

女三十人：各執梭毛日月扇舞

齊歸 (論語) 齊人歸女樂，李桓

子受之，三日不朝孔子行。

鄭賸 (左傳) 鄭人賸晉侯以女

樂二八。

凝情 (何遜林枝詩) 凝情向墮

瑪，微聯記含辭。

聽曲 見逐唱條。

三秦歌 見齊趙舞條。

下北關 (元帝和林下作效應令

詩) 日斜下北關，高笑出南榮。

女弟子 (文獻通考) 宋有女弟

子欣。

引靈寄 見起聲管條。

右善歌 (教坊記) 右：教坊：多善歌，左：教坊：多善舞。

左善舞 見右善歌條。

出南榮 見下北關條。

出步廊 見開春閣條。

西巴唱 (張華舞詩) 高姜女典

齊趙舞唱出西巴一頓傾城國。

衣羅縠 (魏志) 曹洪戰退馬超。

置酒大會。今女技衣羅縠光踰鼓

點筆黃 見起龍條。

東山妓 (郭子云) 謝公在東舊

妓每遊山，常以妓樂相隨。

宜春院 (教坊記) 妓女入宜春

院，謂之內人，亦曰前頭人。

柘枝舞 (項碑誌) 柘枝舞，本北

魏柘枝之名，易柘為柘，易枝為枝。

迴纒手 見逐唱條。

昭遠設 (陳書) 章昭遠每飲會

必設妓女伎。

冠玉女 (元史) 第九隊婦女三

十人，冠玉大冠，翠花細，參香舞

扇條。

前頭人 見宜春院條。

起聲管 (宋李氏帝夜聽妓詩

末夜起聲管，促席引靈寄。

雲袖遙 (何遜林枝詩) 雜鶯嘗

袖遙。

教坊司 (續文獻通考) 元立教

坊司，掌天下教樂，有駕前承應。

動餘嬌 見惜殘弄條。

動蛾眉 見逐唱條。

惜殘弄 (梁簡文帝夜聽妓詩)

留宿惜殘弄，負恩動餘嬌。

開春閣 (元帝春夜看妓詩) 明

舞閣春開，於舞出步廊。

開元獻 (玉海唐書) 開元

中，王明利發獻女樂。

楊卓出 見魏志) 曹洪置酒令

妓踰鼓，獨平屬聲，責之，奮衣出。

擲彈家 (教坊記) 平人女以容

色選入內者，教習琵琶等，謂擲

彈家。

散落日 (劉剛侯林枝詩) 山邊

散落日，池上舞前頭。

傾城國 見西巴唱條。

舞前漢 見散落日條。

舞行亂 (沈約詩) 婁續至管進

參差舞行亂。

齊趙舞 (張華詩) 妙舞起

齊趙舞，歌出三秦。

賜二部 (孔德) 河間元王孝恭

賜女舞二部，復房歌舞妓百餘。

樂未央 (元帝春夜看妓詩) 舉

杯聊將笑，歌聲樂未央。

劉碧玉 (樂府) 名倡劉碧玉。

調節奏 見起龍條。

茶談去 (世說) 王導作女妓，茶

談在坐不悅而去。

遺戎王 (墨子) 秦穆公時，戎強

穆公遣使女樂二八，戎王大喜。

戲小堂 (元帝春夜看妓詩) 埃

月漸成元，燕姬戲小堂。

獻八人 (孔德) 持全義，其子獻

女樂八人，事不納。

人當桃李 (劉剛侯林枝詩) 將

人當桃李，無處不成秋。

不類人間 見(文獻通考) 唐宣

宗禁中伎女，歌舞清怨，不類人間。

不過三人 (唐六典) 五品以上

女樂不得過三人。

中山名倡 (劉勰趙都賦) 中山

名倡，襄國妓女。

心屬懸絃 (宋李氏帝夜聽妓

詩) 深心屬懸絃，連情逐流火。

玉堂華奏 (賈谷羊詩) 元姚崇

為承旨，一日，玉堂宴集，華奏

列于帳後 (後漢書) 馮融常坐

拋球樂隊 見拋球條

長巾徐換 見長巾條

花亂粉色 (元帝和林下作妓
急令持) 花亂粉色風簾羅帳

花面相宜 見象影相得條

象影相得 (昭明太子林下作
妓詩) 象影相得花與面相
宜

風拂舞腰 (梁簡文帝夜聽妓
詩) 如何明月夜流風拂舞腰

唇隨吹盡 (梁簡文帝夜聽妓
詩) 朱唇隨吹盡玉劍逐隨搖

舉杯轉笑 見舉未六條

袖寫風枝 見聲如鳥吟條

高閣彈陳 (郭中祀) 石虎大會
禮樂既陳于閣上作女妓數百

乾道不用 (文獻通考) 宋乾道
後不置教坊

彩雲仙隊 (文獻通考) 宋女弟
子隊第九隊曰彩雲仙隊

劍逐絃搖 見晉通吹盡條

情逐流吹 見心屬忌條

啟唇揚聲 (晉夏統別傳) 啟朱
唇而揚聲

雲鬢垂花 (沈約詩) 雲鬢垂花
花粧紫雲微汗

舒顏微笑 (晉夏統別傳) 舒紅
顏而微笑

賈曾諫止 (孔昭) 賈曾為太子
舍人太子采女舉曾諫止之

輕裝微汗 見雲鬢垂花條

輕身塵舉 (沈約詩) 輕身既舉
舞衣中亦徐舉

歌聲清怨 見(文獻通考) 唐宣
宗敕新曲令女伶列隊歌其聲清
怨

歌隨潤響 (元帝和林下作妓
應令詩) 歌清隨潤響舞影向
池生

遠雲近雪 (晉夏統別傳) 遠雲
而雪近視而雪(注)指舞女

焚心亂政 (韓子) 晉獻公伐魏
乃道之... 女樂二八以受其心以
亂其政

影向池生 見歌隨潤響條

簾雜絃聲 見花亂粉色條

聲如鳥吟 (昭明太子林下作
妓詩) 聲如鳥吟舞袖為風枝

繁絃對酒 (李元操春園曉妓
詩) 繁絃對酒離引動思歸

裏國妓女 見中山名倡條

鐘鼓樂之 (詩) 窈窕淑女鐘鼓
樂之

獨念忘憂 (梁簡文帝夜聽妓
詩) 合歡獨念葉管草忘憂條

七 淫樂

女舞 見院本條

北里 古曲而有北里聲塵激足
結風皆古之淫曲

好俗 (孟子) 莊暴見齊王曰寡
人非好先王之樂真好世俗之樂
耳

汗成 (唐元結區中集序) 與歌
兒舞女生汗成之聲於私室

巫音 (呂氏春秋) 楚之裏也作
為巫音

妖妍 見吳趨條

邪鄰 (宋書) 元徽五年大樂邪
鄰共干有餘人

吳趨 (宋書) 周道衰微失其序
次... 奉觀則以吳趨楚舞為妖妍

宋音 (樂記) 宋音燕安溺志

按舞 (續文獻通考) 元順帝選
宮女一十六人按舞名天鹿舞

院本 (續文獻通考) 宋元以來
教坊之樂有院本有女舞淫聲奇
器備矣

浩樂 (淮南子) 揚御衛之浩樂
... 此齊人之所以淫快流濁也

流鄭 (檀弓) 新絃柱揚不如流
鄭之樂

害德 見琴杞不用條

桑間 (禮) 桑間濮上亡國之音
也

結風 並見數見逸風及北里條
見吳趨條

亂雅 (論語) 亂雅之亂雅樂
衛音 (樂記) 衛音趨鼓月志

新聲 (國語) 平公好作新聲

燒曰公室其將卑乎君之萌北良矣。

齊音

(樂記)齊音傲僻騷志。

鄭音

(樂記)鄭音好聲淫志。

鄭聲

(左傳)煩手淫聲謂之鄭聲。

耳乃忘和平謂之鄭聲。

激楚

見激楚遺風條。

聘伎

(張衡西京賦)僖舞史秦妙材聘伎。

濮上

見秦國條。

雜劇

(續文獻通考)宋元以來

鞞弄

(續文獻通考)宋元以來

天魔舞

見按舞條。

娛耳目

見(文獻通考)王曾對

殺無敵

(續)作淫聲以疑衆殺

鄭聲淫

(五經通義)今鄭詩二

十二篇說婦人者十九故即聲淫也。

蕩心志

見娛耳目條。

聽不倦

(禮記)魏文侯曰聽卿

公室將卑

見新聲條。

皇帝梨園

(元)文獻通考)唐元

君前衰兆

見新聲條。

更為豔詞

(續文獻通考)謂俗

書稱閭淫

(書)同淫於樂。

匪詔匪夏

(孔慈)非伏加上言

祭祀不用

(樂記)宋...衛...齊

教坊二千

(陳氏樂書)唐全盛

異曲新聲

(孔慈)唐武平一上

禁園三百

見教坊二千條。

淫聲駭衆 見殺無敵條。

漆消之水

(五經通義)鄭國有

樂勝則流

(樂記)流故也。

激楚遺風

(淮南子)結激見之

謳歌相感

見漆消之水條。

水曲

(宋文)西南諸夷傳)其曲

以南

(詩)以雅以南以箚不借

狄鞞

(司馬相如上林賦)俳優

迎鼓

(後漢書東夷傳)夫餘國

味任

(禮記)味東夷之樂也任

國伎

(隋書音樂志)西涼樂至

碣極

(漢書西域傳)作已喻

入雜樂

林樂 (周禮林師)掌教鼓樂。答

舞天

(後漢書東夷傳)其名

廣魯

(後記)納夷蠻之樂於大

橫吹

(古今樂錄)橫吹胡樂

銳氣

見踏容條。

踏鼓

(文獻通考)渤海俗歲時

踏容

(左思蜀都賦)銳氣對於

顛歌

(司馬相如上林賦)文成

一天下

(周禮)襄氏即也王

十部樂

(唐書禮樂志)及平高

七部樂

(隋書音樂志)始開皇

小契丹

(范成大聞香齋詩)賤

舞春風小吳舞。

九夷獻 (後漢書東夷傳序夷有九種故孔子欲居九夷自少康後世服王化獻其樂舞)

西涼樂 (唐書禮樂志) 周隋管絃雜曲數百皆西涼樂也

西新聲 (唐書禮樂志) 有新聲自河王至者號胡音

衣朝霞 (唐書禮樂志) 扶南樂舞者二人以朝霞為衣亦皮鞞

助時生 (白虎通) 東夷之樂持牙舞助時生也

助時然 (白虎通) 西夷之樂持義舞助時然也

助時養 (白虎通) 南夷之樂持羽舞助時養也

助時藏 (白虎通) 北夷之樂持牙舞助時藏也

沙石鐘 (隋書音樂志) 歌曲有沙石鐘舞曲有天曲

昔昔鹽 (文獻通考) 珠勒曲調有昔昔鹽壹鹽之類

南詔歌 (唐書禮樂志) 貞元中

南詔其年春遣使獻獻夷中歌曲

胡旋舞 (唐書禮樂志) 高麗伎有胡旋舞舞者三也上投轉如風

真人歌 (舊唐書音樂志) 魏樂府始有北歌即地文所謂真人代歌是也

秦漢樂 (隋書音樂志) 得胡戎之樂因又改變雜以秦聲所謂秦漢樂

師子郎 (唐書禮樂志) 龜茲伎舞者：謂之師子郎

被四表 (五經通志) 舜四夷之樂明德澤廣被四表也

花人掌 (周禮) 北人掌舞散樂舞花樂

珠勒鹽 (隋書音樂志) 高昌獻聖明樂曲又有珠勒鹽

賀聖朝 (文獻通考) 其樂曲有賀聖朝天下樂應天長

聖明曲 (隋書音樂志) 煬帝六年高昌國獻聖明樂曲

睦八荒 (左思魏都賦) 以娛四夷之君以睦八荒之俗

誦文身 (白居易新樂府) 玉環一吹惟管管銅鼓一擊文身誦

聳椎髻 見誦文身條

鞞鞞科 (元稹新樂府) 文館言為朝貢傳太常編入鞞鞞科

鞞鞞氏 (周禮) 鞞鞞氏掌四夷之樂與其舞散

雙雙舞 (舊唐書音樂志) 高麗樂工人：雙雙並立而舞

薛莫遮 (唐書宋務光傳) 駃馬胡服名曰薛莫遮非雜樂也

獻南音 (白居易驛聞樂新樂府) 朱獻南音奉正朔

于闐佛曲 (文獻通考) 清代胡部舞曲亦有于闐佛曲焉

五兵裁戢 見四夷成賓條

四夷成賓 (劉公典大常觀四夷樂賦) 於以彰四夷之成賓於

以表五兵之戢

扶婁致智 見狄鞞鞞條

抖擻花蔓 見玃鞞鞞條

狄鞞鞞能 (劉公典大常觀四夷

樂賦) 狄鞞鞞能扶婁致智

和調陰陽 (白虎通) 先王推行道德和調陰陽

奏四方樂 (史記孔子世家) 齊有司題而進曰請奏四方之樂

風旋鳥翅 (劉公典大常觀四夷樂賦) 得休究鞞鞞風旋鳥翅

炫轉珠纓 (白居易新樂府) 珠纓炫轉星宿搖花翼抖擻龍蛇動

師子搖光 (元稹西涼伎新樂府) 師子搖光毛彩豔胡舞醉舞

亦唐之遺聲也

唐之遺聲 (夢溪筆談) 此樂疑亦唐之遺聲也

推行道德 見和調陰陽條

傳寫其聲 (通典) 但以天竺樂傳寫其聲

德廣所及 (宋書樂志) 作四夷之樂者其德廣之所及也

傑休兜鞞 (班固東都賦) 傑休兜鞞固不具集

摩訶兜鞞 (晉書樂志) 唯得摩訶兜鞞一曲

蹈地為舞

(後漢書東夷傳) 舞數十人相蹈地為節。

轉運迴雲

(白居易胡枝女新樂府) 迴雲飄飄轉連拜。

臨池作樂

(三輔黃圖) 七月七日臨百子池。作子闌樂樂臨。

諧聲畫容

(唐書南蠻傳) 章早復踏次其聲。以其舞容樂器異。常乃圖畫以獻。

九鐘

十龍

(曹子) 子有儀。見八印之門。殿十龍之鐘。

九乳

(初學記) 樂叶圖。曰。君子鍊金為鐘。四時九乳。

大鑪

(爾雅) 大鐘謂之鐘。見小鳴條。

小鳴

(禮記) 善行聞者如鐘。鐘叩之以小者則小鳴。叩之以大則大鳴。

千石

(司馬相如上林賦) 鐘千石之鐘。立萬石之虞。

左高

(戰國策) 鐘聲不比乎左。

高 (注) 謂左方之聲。

西縣

(周禮注) 指侯之師大夫。奉天子之仰大夫而縣鐘。東縣。告罷。

告罷

(班固東都賦) 序烟風。元氣。然後鐘告罷。百發連連。

長嘯

(吳書) 諸葛亮。一名長嘯。一名長谷。

長樂

(晉書) 伯鸞。夕轉清。空滿。長樂。長樂鐘。

兩樂

(周禮考工記) 瓦氏為鐘。兩樂謂之鐘。

虎嘯

見龍吟條。

金奏

(周禮) 鐘師掌金奏。注。金奏。擊金以為奏樂之節。金謂鐘及鐃。

金吼

(杜尚) 金吼。霜鐘。花。值。鐘。鉦。

法地

(說文) 鼓法天。鐘法地。昭。和。玉。海。宋。松。閣。有。卷。器。和。鐘。形。制。疏。議。

待扣

(李商隱詩) 欲知常待扣。金。虞。有。餘。清。

副月

(淮南子) 律之數六分為副月。

鐘。故曰十二鐘以制十二月。

特縣

見鐘條。

候辰

(唐書) 天文志。其一前五。鐘。以後辰至一辰。亦自鐘之。

浮金

(徐遠) 鐘頭有浮金之鐘。以羽毛拂之。則聲振百里。

春容

(禮記) 傳其春容。注。春。名。謂。豐。饒。也。

延鐘

(漢書) 東方朔傳。以其鐘。鐘。且。能。發。其。音。聲。長。

偃月

(集仙錄) 鐘一口。形如偃月。神人送來。今在無為觀。

傑作

(世名) 傑作鐘。

笙鐘

(儀禮) 大射儀。其南笙鐘。其南鐘。皆南陳。

旋鐘

(周禮考工記) 瓦氏。鐘。縣。之。之。故。也。謂。之。之。之。

瑤簾

(見詞九歌) 蕭鐘兮瑤簾。華由。 (神珠) 鐘曰華由。聲曰。沈。東。皆。仙。樂。也。

華鐘

(班固東都賦) 於是待鐘。萬鈞。 (風動) 西宮賦) 共鐘萬鈞。

狂兵鐘

鼓聞

(周禮考工記) 以其狂為之。鼓聞。去二分以為之。鼓聞。

瑞鐘

(南史) 陳宣帝紀。七年夏。四月。卯州獻瑞鐘。

梁谷

見長嘯注。

雄雉

(淮南子) 齊景公欲鑄大鐘。鐘之子。庭下。却雉皆。鳴。

蒲宇

見(班固東都賦) 注。蒲宇。狀名。畏。其。形。于。鐘。上。以。鐘。擊。之。聲。絕。大。

舞廣

(周禮考工記) 以其鼓間為之。舞。修。去。二。分。以。為。舞。廣。

銘動

(國語) 其銘銘于景鐘。 (注) 景公之鐘也。

激鐘

(見詞) 激鐘。激。鼓。造。折。歌。

編鐘

(三禮圖) 凡鐘十六枚。同為一。其。為。編。鐘。特。鐘。者。謂。之。鐘。

應霜

(奇章) 霜鐘賦。鐘之應霜也。應以無心。

論義

(淮南子) 為之時。應鐘。鼓。聲。得。置。以。待。四。方。之。士。為。說。曰。

論寒人以義者擊鐘。
霜傳 (唐唐詩) 漏苦霜傳五夜鐘。

霜鏞 (朱子整祀賦) 守林洞詩。白日照雪及青霄響霜鏞。

龍吟 (柳錫長樂鐘賦) 惟桐宮。風淡深宮者虎嘯空中龍吟何皮。

鴻鐘 (揚雄羽獵賦) 撞鴻鐘。北九嶷。

韻松 (唐無名氏寒夜聞霜鐘詩) 及枕頭聲感。隨風幾韻松。

鏗鐘 (楚辭) 鏗鐘搖展。旗梓思。

入高樓 (晉書雷鍾賦) 封以之。空館垂采。思婦之高樓偏入。

九龍鐘 (淮南子) 闕闕伐是五。戰入即坑高府之果。破九龍之鐘。

子聞鐘 (晉書) 一詩) 山鳴子聞鐘。

五女報 (溫庭筠詩) 赤旗高閣。自夜容。五女應。虛報曉鐘。

占吉凶 (唐吉南蠻驛傳) 驛王宮。設金銀二鐘。冠。艾香。擊之以。

占吉凶
用一宮 (唐書禮樂志) 初隋用黃鐘一宮。進擊七鐘。

均諸樂 (周禮大司樂) 乃奏黃鐘。凡樂皆先奏鐘。以均諸樂。

含夕露 (見韻清風條) 見應律鳴條。

含霜動 (見應律鳴條) 見入高樓條。

和五音 (隋書音樂志) 即黃帝。所命伶倫鑄十二鐘和五音者也。

和虛籟 (見關道砧條) 見關道砧條。

姑洗角 (唐書楊收傳) 洛陽耕。得古鐘。高八尺。收扣之。曰此姑洗角也。

知霜鳴 (山海經) 雲山有九鐘。為。見知霜鳴。

依辰位 (國書音樂志) 入準儀。禮宮懸四面。設鐘十二。各依辰位。

定律呂 (唐書禮樂志) 凡樂八音。自漢以來。雖全以鐘定律呂。

思武臣 (禮記) 君子聽鐘聲。則思武臣。

英莖器 (大夏樂書) 莖鐘作樂之初。得英莖之器於受命之邦。

重萬鈞 (三輔舊事) 清成門內。大鐘二枚。各重萬鈞。

施英韶 (呂氏春秋) 黃帝又命伶倫與樂師鑄十二鐘。以施英韶。

穿花鏡 (蔡邕詩) 小仗穿花鏡。午鐘。

度未央 (魏起詩) 未央月晚度。疎鐘。

音之君 (淮南子) 高誘注。鐘音之君也。

音之雄 (謝良輔洪鐘賦) 廣樂之器。為音之雄。

虛谷應 (王象詩) 空林鳴暮而。虛谷應朝鐘。

深而圓 (周禮考工記) 瓦氏為。送六分。其厚以其一。為之深而圓之。

清塵濁 (見聲律家條) 見聲律家條。

設二儀 (隋書音樂志) 奏請以。歌鐘歌磬各設二儀。

開遠砧 (柳惲寒夜聞霜鐘詩) 月下和虛籟。應前開遠砧。

博山形 (數足之西征紀) 鐘大者。三十二博山頭形。

景陽鐘 (齊書武穆侯景傳) 置鐘於景陽樓上。宮人聞鐘。皆起。集鐘。

開長樂 (明宿天街晚望詩) 長樂才開一扣鐘。

碧玉鐘 (劉言史詩) 花裏猶殘。碧玉鐘。

銘音功 (左傳) 作林鐘而銘音功焉。

樂辟雍 (詩) 於論鼓鐘於樂辟雍。

擇吉金 (博古圖) 周岐王銘曰。擇乃吉金。萬葉無鐘。用之。播種。

錫文德 (拾遺記) 受文德者。錫。以。祭。

濮州鐘 (老學庵筆記) 謗有曰。濮州鐘。世不知。為何等鐘。

韻清風 (風韻錄) 韻清風之。清風。舍木夾之夕露。

懸銅山 見《吳元》魏時殿前大鐘無故大鳴屬司即銅山之崩

應律鳴 (李端鐘詩) 秋至含霜動春好應律鳴

廉金索 見懸寶樓條

懸寶樓 (李白鐘銘) 廉金索以

警昏蒙 (羅廷賢觀鐘賦) 氣

鐘師學 (周禮祭師掌教學祭

寶餅鐘 (宋史樂志) 其銘云粵

鑄三鐘 (左傳) 與之盟曰無

鑄千斛 (東觀漢記) 靈帝鑄黃

讀書限 (南史丘仲孚傳) 少好

一聲洞徹 (寶摩子蘭鐘歌) 一

二十四氣 (宋史樂志) 次鐘二

十四氣鐘。然後均鐘數當為一代之樂制。

人定鐘鳴 (海錄碑事) 至人定鐘鳴始就寢

三十六乳 (月樓考工記註) 元

三生同結 (李吉愚詩) 若信貝

大扣千雲 (戴叔倫晚聞長檠

大昭小鳴 (國語) 大昭小鳴

子母相感 見東方朔外傳殿

上下皆八 (隋書音樂志) 編鐘

不究不極 (左傳) 以鐘之與以

五聲五鐘 (管子) 昔黃帝以其

井中得鐘 (爾雅疏) 東晉興元

水中悲激 (吳范) 西河有鐘在

內空受氣 (釋名) 鐘空也。內空

以鐘為首 (詩) 鼓鐘欽欽。樂

以律為度 (周禮考工記) 范氏

爪牙勳功 (學文本太極殿前

中制小核 (爾雅) 大鐘謂之鐘

文傳鳥氏 見唱雅雜人條

司曆考辰 (學文本太極殿前

左右五鐘 (尚書大傳) 古者天

平陵曙響 見長樂宮條

立號則起 見從軍有成條

各有節奏 (王褒聖主得賢臣

如鈴不圓 (周禮考工記) 應

充融紆開 (詹漳霜鐘賦) 始則

舍胡擁鬱 見充融紆開條

長樂宵聲 (李端鐘詩) 平陵進

明堂專用 (玉海) 大觀六年。正

股肱紀述 見爪牙勳功條

金人承箕 (揚雄甘泉賦) 金

負鐘欲飛 (寶羅廣賦) 戴高角

秋分之音 (說文) 鐘秋分之音

律取倍半 (周禮考工記) 范氏

疏(假令黃鐘之律長九寸以律計身倍半為鐘)

風聞續斷 見雲外春容條

制如曼氏 (夢溪筆談杭州西湖側登地得一古鐘大略制度如曼氏所載)

制度精奇 (宋書符瑞志) 霍山崩有六鐘出制度精奇

紀三千六 (王莽鐘銘) 三以紀之六以平之

度律均鐘 (國語) 古之神書考中聲而量之以制度律均鐘

勝澤雕鐘 (拾遺記) 有華鐘管勝澤雕鐘

傍振萬聲 見高閑九天錄

高閑九天 (李白鐘銘) 傍振萬聲高閑九天

習戎警原 (琴文本太極殿前鐘銘) 習戎者用之以警原

唱雜雜人 (戴叔倫晚開長樂鐘聲詩) 近雜雜人唱新傳見氏

從革有成 (孟子) 異鐘銘立統

則起從革有成

深長之聲 (爾雅) 大鐘謂之彌然

雲外春容 (唐) 無名士寒夜聞霜鐘詩 風聞時斷續 雲外春容

會稽敬命 (晉書) 郭璞得符一鐘有古文奇書十八字云會稽敬命

歌鐘三肆 (左傳) 襄公十一年 鄭人賂晉侯以歌鐘三肆

銅盤相應 (異苑) 晉中朝有人畜銅盤盤晨夕恒鳴與洛鐘宮商相應

餘響千峰 (唐) 無名氏寒夜聞霜鐘詩 此須聊一聽餘響燒千峰

聲舒而遠 (周禮考工記) 見氏鐘小而長則其聲舒而遠聞

聲疾而短 (周禮考工記) 見氏鐘大而短則其聲疾而短聞

聲聞于外 (詩) 鼓鐘于宮聲聞于外

聲聞百里 (漢官儀) 高祖廟鐘

十枚鐘之聲聞百里

聲應鼓吹 (華比洛陽記) 端門內有大鐘三過正朔大會擊之與鼓吹相應

聲大而宏 (周禮考工記) 聲大而宏則於鐘宜

聲隨晚唱 (琴文本太極殿前鐘銘) 聲隨晚唱則貴賤有序

環文萬象 (書序) 子開鐘鼓歌 東南之吳天下傳環文萬象無離

薄訖摩石 (周禮典同) 薄聲訖摩石

雜人學夢 (虛景) 寒夜聞霜鐘詩 已學雜人夢仍法旅客聲

大鑿 (周禮) 鼓人注 鑿擊夜鼓也 司馬法曰 鑿鼓四通為大鑿

瓦匡 (周禮) 章注 上鼓以瓦為匡 以革為兩面可擊也

牛皮 (易通卦驗) 夏至鼓用牛皮 圓徑五尺七寸

中空 (釋名) 鼓郭也 張皮以目之 其中空也

正鼓 見和鼓條

札鼓 (元史) 禮樂志 札鼓制如杖鼓而小 左持而右擊之

立動 (禮記) 鼓擊之聲 雖以立動 動以進眾

交鼓 (見詞) 經藝分文鼓注 交鼓對擊鼓也

坎坎 (詩) 坎坎鼓鼓

合響 (陸機) 演連珠 貴鼓響而合響

足鼓 (禮記) 夏后氏之足鼓 殷極其周 舜鼓

長腰 (沈約) 踏盤曲 社中飲酒 不要鼓 擊神打起長腰鼓

和鼓 (舊唐書) 音樂志 正鼓和鼓者 一以正 一以和 皆響鼓也

和大 (詩) 經疏 廟中奏此響鼓 其聲簡簡然而和大也

知臣 (樂叶圖微) 樂有鼓響鼓

似柳葉鼓而稍木

一〇 鼓

似柳葉鼓而稍木

以知臣。鼓者調則臣道得。

空腹 (伊用昌鼓鼓望江南詞)

打未止是及心肝。空腹鼓人說。

建鼓 (儀禮大射儀) 建鼓在作

陪而南鼓應擊在其東南鼓

成耳 (吳子) 鞀鼓金鞀所以成

耳。

咽咽 (詩) 鼓咽咽。言舞。

咽咽鼓師也。

馬革 (易通卦驗) 冬孟鼓用馬

革。圍徑八尺一寸。

振塵 (潘岳西征賦) 碎揚桴以

振塵。

振地 (王莽三輔論) 建揚天之

旗。鳴振地之鼓。

晉鼓 (周禮鼓人) 以晉鼓鼓金

奏。

徒擊 (爾雅) 徒擊鼓謂之擊。

送君 (柳塘記) 鼓曰送君。

記里 (晉書輿服志) 記里鼓車

駕。形制如司南。

雷鼓 (周禮鼓人) 鼓為鼓而辨

晨戒 (周禮鼓人注) 警夜戒中

鼓也。晨半三通而晨戒。

細腰 (元文禮樂志) 杖鼓制以

木為匡。細腰。以皮冒之。

麻料 (爾雅) 大鼓謂之麻。小者

謂之料。

發响 (周禮鼓人注) 警夜戒守

鼓也。且明五通為發响。

都雲 (晉書輿服志) 都雲鼓

似腰鼓而小。以椎擊之。

揚枹 (楚詞) 揚枹兮拊鼓。疏殿

節兮安歌。

樓鶯 (隋書音樂志) 華之屬五

一曰建鼓。樓相擊于其上。

桐鼓 (宋史樂志) 車駕前後部

用全征節鼓制。

拊鼓 (舊唐書音樂志) 答臘鼓

以指指之。其聲甚寒。俗謂之指

鼓。

聖鼓 (拾異記) 奉製揚山。桂陽

縣。閣下鼓。使自奔逸。息於臨武。因

名聖鼓。

路鼓 (周禮鼓人) 以路鼓鼓。見足鼓條。

洲湖 (詩) 伐鼓洲湖。振旅闐闐。

極鼓 (宋史勅諭圖傳) 漢明夫

擊。廣局。擊銅鼓。少舞。以祀神鬼。

嘈獻 (張衡東京賦) 奉嚴鼓之

嘈獻。注。詳條曰。嘈獻。鼓聲也。

鳴壘 (晉書地理志) 銅鼓。附之。聲如

料。鼓。響。不。下。鳴。壘。

震谷 (李鴻林鼓詩) 向樓鼓吹

聲。震谷似雷也。

震音 (百虎通) 鼓震音也。

鞀半 (文獻通考) 鞀半。龜。非。却

樂也。形如路鼓。

樂節 (宋史樂志) 故雷。鞀。鼓。鼓

以為樂節。

獨鼓 (舊唐書音樂志) 獨鼓。正

如。漆。板。兩。子。且。擊。胡。之。兩。杖。

者。凡。小。者。木。皆。廣。音。而。環。腹。

嗶呼 (梁簡文帝金鈴賦) 揮秦

箏之。環。似。骨。鼓。之。嗶呼。

縣鼓 (見足鼓條)。

築土 (禮記疏) 土鼓。謂。築。土。為

鼓。

擔鼓 (舊唐書音樂志) 擔鼓。如

小兒。先。冒。以。革。而。擔。之。

應田 (詩) 應田。應。鼓。也。應。小

鞀也。田。大。鼓。也。

闐闐 (見洲湖條)。

鞀鞀 (蘇洛靈吳小孫。每。街。闐

鞀。夜。擊。以。止。行。李。備。驚。時。人

遂。呼。為。鞀。鼓。

鼓鼓 (周禮鼓人) 以鼗鼓鼓。事。

簡簡 (詩) 簡。與。即。與。置。我。鞀。鼓。

奏。鼓。簡。簡。行。我。烈。祖。

鞀婁 (舊唐書音樂志) 鞀婁。鼓

正。圓。而。手。可。擊。之。處。平。可。數。寸。

蟠龍 (文獻通考) 鼓。坊。鼓。制。如

應華鐘 (唐思道寫出圓丘詩)

黃虎引朱亮靈鼓摩華鐘

覆華蓋 見水花跌錄

轟晴雷 (黃全詩) 白晝擊鼓轟

時雷

八音領衆 (唐書禮樂志) 明星

知音律 好扇鼓 嘗稱扇鼓 八音之

儀衆

大鼓小應 (爾雅) 大鼓謂之鼓

小者謂之應

以算擊鼓 (王充論衡) 天以節

性鐘以算擊鼓 不能鳴者 所用撞

擊之者小也

牙釘彩飾 (唐書南蠻傳) 有

小鼓 以目以尾皮牙釘彩飾

取象雷聲 (周禮釋人注) 擊鼓

始開雷聲而動 鼓所取象也

宛若流星 (東京夢華錄) 兩手

高聲互擊 宛若流星

春晝逆暑 見晝夜祀寒條

春分之音 (風俗通) 鼓者 郭也

春分之音也

面繪雲龍 (元史禮樂志) 昏鼓

面繪雲龍為飾

秋夜迎寒 (周禮齊章) 中春晝

擊土鼓 缺幽詩 以逆暑 中秋夜迎

寒 亦如之

音節諧捷 (世說) 振袖而起 揚

袖 擊擊音節指鼓 神氣豪上 旁若

無人

透空碎遠 (夢溪筆談) 吾聞扇

鼓 錄序 扇鼓之聲云 透空碎遠 極

吳京樂

破隱碎磁 (潘岳田賦) 蕭管

胡所以吹 管吹鼓 碎磁以碎磁

充年土聲 (李時珍鼓詩) 舜日

指鼓聲 充年土聲

萬物皆動 (舊唐書音樂志) 鼓

動也 冬至之音 萬物含陽氣而皆

動

舜日鼓響 見充年土聲條

取如積環 (周禮釋人) 民鼓取

如積環

羣音之長 (五經聲義) 鼓所以

檢樂為羣音之長

葵花不落 (樂府雜錄) 汝陽王

花奴善擊鼓 帽子上安葵花 數曲

曲終花不落 蓋能定頭項爾

漁陽參槌 (後漢書 槌術傳) 術

方為漁陽參槌 槌用而前 容態有

異聲 即志鼓

聲疾聲舒 (周禮釋人) 鼓大而

短則其聲疾而短聞 鼓小而長則

其聲舒而遠聞

隱隱天關 見樂舞條

鑿鑿帝堂 (白居易取揀鼓賦)

若乃寒居鑿鑿 鑿鑿關關 隱隱關

於天 鑿鑿鑿於帝堂

藻繪如錦 (舊唐書音樂志) 太

常大鼓 藻繪如錦

一一 磬

一堵 (周禮小胥注) 磬一堵謂

之磬

大磬 (爾雅) 大磬謂之磬

中矩 (陳氏樂書) 按國中規 磬

方中矩

玉振 (孟子) 孔子之謂集大成

魯大成也 者金聲而玉振之也

立辨 (禮記) 石聲磬 磬以立辨

辨以致死

羽磬 (拾遺記) 器則有浮流羽

磬

色白 見氣清條

投玉 見鼓水條

辰磬 (金史樂志) 無太高太下

之失 可以久用 惟長鐘辰磬

沉明 (拾遺記) 頌頌有沉明之

磬 石浮於水上 如浮磬之類

東面 (儀禮大射儀) 西階之西

頌磬東面

東隸 (周禮小胥注) 天子之卿

大夫 西階隸 東隸

依聲 (詩) 鼓淵淵 鳴嗚嗚 嗚

既和且平 依我磬聲

采玉 (宋史樂志) 采玉造小磬

蓋取乎廟鳴球之制

知民 (樂叶圖) 擊磬以知民

磬音調則民進德

法月 (夢溪筆談) 見夜間月造

磬者 法月 數當有十三

洗東 (柳塘記) 鼓回華由 磬曰

精磬 (宋史樂志) 凡博雅十二特磬十二。
沈東野仙樂也。

氣清 (唐無名氏泗濱浮磬賦) 色元芒而白氣溫潤而清。

倨句 (周禮冬官考工記磬氏) 為倨句一短有半。

淨磬 (書) 泗濱浮磬。

淨金 (洞冥記) 起招仙閣于甘泉宮西其上懸淨金經玉之磬。

輕玉 見得金條。

笙磬 見頌磬條。

清越 (張仲素玉琴賦) 在懸以和乍聞清越之聲。

清耳 (登懷錄) 李廷勳嘗言一玉琴... 客有欲觀俗者則起琴數聲曰聊以清耳。

堅緻 (釋名) 磬聲也其聲聲聲然堅緻也。

集靈 (元稹代曲江老人詩集) 靈按玉琴和鼓奏金條。

湘陰 (漢武內傳) 王母乃命范成君擊湘陰之磬。

溫潤 (宋史樂志) 石磬溫潤失之則乾。

頌磬 (周禮既禮) 掌凡樂事播鼗擊頌磬等。

鳴球 (書) 擊鳴球。(傳) 球玉磬。

魯堂 (漢書) 魯恭王壞孔子舊宅聞鐘磬琴瑟之音。

絃響 見還和條。

編磬 (三禮圖) 十六板同一節無者謂之編磬。

樂石 (說文) 磬石也。

璘玢 (張仲素玉琴賦) 璘玢不施尚秘璘玢之色。

器古 見頌和條。

還和 (張仲素玉琴賦) 珠響而鳴球可諧還和而浮石非正。

雜磬 (禮記) 樂之和聲也之雜磬。女媧之笙簧。

韻和 (李廷勳泗濱得石琴詩) 器古英良植韻和指宿心。

懸石 (始典記) 懸下流有石室。內有懸石扣之聲若琴十餘里。

懸磬 (洞冥記) 掛懸磬之聲吹霜條之虎唱來雲依日之曲。

騰英 (張仲素玉琴賦) 容有觀光於樂府見玉琴之騰英。

鸞飛 (東觀漢記) 玉琴為重泉。今鸞為集於學宮。琴聲應鳥飛應節而舞。

古調高 (元稹華原琴樂府) 正聲不居古調高。鐘律參差管絃成。

句股形 (周禮考工記) 其句股之形即磬之形而折也。

有心琴 (論語) 子琴琴子藹有荷黃而過孔氏之門者曰有心琴。

合制度 見發清英條。

如曲尺 (東京夢華錄) 玉琴狀如曲尺。

似鞞 (爾雅) 大琴謂之鞞。(註) 鞞形似鞞以玉石為之。

充鐃 (隋書) 其鐃充。十二管以大琴充云。

宣古風 (張仲素玉琴賦) 於以宣古風於以揚雅氣。

音之清 (唐無名氏泗濱浮磬賦) 大和之玉者樂音之清者。

奏朱宮 (張仲素玉琴賦) 張之清廟奏彼朱宮。

春雷感 見野獸馴條。

挺十德 見諧八音條。

配黃鐘 (唐無名氏泗濱浮磬賦) 可配黃鐘而備清律。

張清廟 見奏朱宮條。

野獸馴 (元稹華原琴樂府) 伯藹曾掛野獸馴仲尼暫叩春雷感。

足以鳳 (西漢書) 大慶殿玉琴十六折造也。其下足以鳳。

發清英 (呂氏子琴琴賦) 噫斯道之行如琴之聲。合于制度發以清英。

登歌 (舊唐書) 樂志登歌。琴以玉為之。

華原 (玉琴) 白居易作華原。琴到樂工非其人。

當辰位 (唐書) 樂志若皇后。

身先寬則設十二大琴以當長位。
煉白石 (宋史樂志) 所制樂多
說異。至如煉白石以為琴。純中金
以作鐘。

蒲壁琴 (陳復主持。警發蒲壁
琴。鳴絃獨響)。

蕩邪氣 (見宣古風條)。

啓神聖 (西陽雜俎) 士人語曰。
啓神聖。九致。

諧八音 (張仲素玉琴賦) 提十
德以為美。諧八音而作程。

聲清燥 (國雅大器謂之聲清)。
李元云。大器聲清燥也。故曰聲清。

應夷則 (唐無名氏洞簫浮琴
賦) 既以隔闕之位。應乎夷則之宮。

羅淨琴 (釋靈一靜林精舍詩)。
水琴。羅淨琴。山鳴子關鐘。

天上樂器 (尚書故實) 得片石
如斷琴。其天上樂器。毀而僅存。

立冬之音 (舊唐書音樂志) 琴
動也。立冬之音。屬物。實堅勁。

半規似月 (見異彩如虹條)。

夷則之氣 (陳氏樂書) 琴之為
器。若人謂之樂石。立教之音。夷則
之氣也。

有隆無報 (陳氏樂書) 先王田
天球以為聲。以其有隆而無報。

因輕而鳴 (拾遺記) 琴者。長一
大。輕若鴻毛。因輕而鳴。

附以牛角 (元史樂志) 附琴
者。以牛角為之。

帛砧裁琴 (夢溪筆談) 並有帛
砧。裁取為琴。而尚存。故聲成。

金獅為跌 (見大真外傳) 帝命
為妃子作琴。鑄金獅子二。以為跌。

律與天通 (唐無名氏洞簫浮琴
賦) 形潛水府。律與天通。

風送清音 (曹唐三年冬大雅
詩) 雪風更起古杉葉。時送步虛
清聲音。

美化所降 (華陽國志) 上寶琴
十六對。向以為美化所降。用立碑
旌。

神人來擊 (洽聞記) 玉琴十四
垂之于庭。有云。雲神人來擊之。

異彩如虹 (張仲素玉琴賦) 明
半規而似月。發異彩而如虹。

清陽遠聞 (同雅考工記) 其聲
清揚。而遠聞于聲。宜若見者。

清廟雅聲 (陸暢詩) 聞道洞頂
清廟。聲雅聲。今在謝家樓。

開寶理架 (徐潤某君見道石琴
詩) 開寶重理當時架。數件看殘
客話邊。

象物之成 (詩) 依我琴聲傳。琴
聲之清者也。以象萬物之成。

煎金鑄範 (博古圖) 今茲之琴。
非玉。非石。煎金鑄範。精微莫及。

遠土近水 (宋史樂志) 故為音必
曰浮。琴者。遠土而近於水。取之貴
難。

漱流增美 (唐無名氏洞簫浮
琴賦) 含餘音而未振。歡迎流而
增美。

樂懸之首 (風雅琴師) 以琴是
樂懸之首。

綠玉琢成 (大真外傳) 如善琴
琴。上命採藍田綠玉。琢成琴。

擊拊孔皆 (張仲素玉琴賦) 至
於擊拊孔皆。備虞韶而充蕢。

九引 (琴操) 烈女。伯妃。貞女。思
歸。雲裏。走馬。管。後。琴。引。斐。引。名曰
九引。

大琴 (爾雅) 大琴謂之箏。注
琴。大者。二十七絛。

大雅 (雲烟過眼錄) 林石橋云。
近世琴有名者。如趙都委之大雅。

天隨 (國史補) 趙璧彈五弦。人
問其術。答曰。吾於五絛。始則心驅
之中。則神遇之。終則天隨之。

五曲 (琴操) 古琴曲有詩歌五
曲。

玉軫 (樂元帝詩) 全徽調玉軫
並及撫雜波。

玉琴 (杜甫詩) 朱絛猶紗帽。折
詩近玉琴。

玉振 (雲烟過眼錄) 唐氏所斷

分類辭源 第二十四 音樂類 一 琴

三十三 世界書局出版

琴五絃及黃絃。

玉徽 (詞史補) 蜀中雷氏斲琴。

常自品第第一者以玉徽。

古琴 (古琴疏) 張弘靖有古琴。

漆无孟造。

白雪 (庚信詩) 韞下黃花氣丘。

中白雪。

白鶴 (見秋梧津雨條)。

丘中 (左思招隱詩) 巖穴無結。

棋丘中有鳴琴。

百納 (高古故實) 李沂公取桐。

孫之精者雜為之謂之百納琴。

朱絃 (尚書大傳) 大琴朱絃。

自鳴 (御環記) 孫鳳有一琴人。

唱曲則琴絃自相屬和因名曰自。

鳴。

冰清 (麗水燕歌) 鏡塘沈根若。

一琴名冰清。

沉聲 (琴聲經傳) 左徽法結石。

手擊絃冷然輕澆是沉聲也。

防心 (琴瑟) 伏羲作琴所以禦。

邪謂防心法。

別鶴 (古今注) 別鶴聲商徵故。

子所作也。

促調 (見操絃條)。

忘味 (西漢書) 暹陽推枝匠。

成雅器一聽秋室三月忘味故號。

忘味云。

孤弄 (齊高帝寒宴吟) 秋園琴。

之孤弄。

拂雲 (御環記) 金母招犀仙雲。

子亦水命謝長珠鼓拂雲之琴。

金徽 (元稹小胡笳引) 雷氏金。

徽琴王君安重輕千金。

奇弄 (嵇康琴賦) 曲引向閣。

音將歇改韻易制奇弄乃發。

春雷 (雲烟過眼錄) 今見存者。

如春雷驚人雷成作。

春風 (古琴疏) 柳文鳴琴號曰。

春風。

相琴 (西陽雜俎) 琴有氣常歲。

一造者相琴如吉山。

南操 (王康詩) 楚琴南操也。

貢梓 (古琴疏) 伏羲時嬰磬貢。

梓帝命下相相皇斷而為琴。

思士 (琴瑟) 文王得太公。乃。

長琴而鼓之自鼓思士之意故有。

思士樂。

思親 (琴論) 舜作思親操孝之。

至也。

秋籟 (雲烟過眼錄) 唐編有又。

藏一琴名秋籟唐言慧大師既。

宣情 (戴逵琴譜) 至人托玩導。

意宣情。

珠柱 (庚信小園賦) 琴疏珠柱。

書名玉柱。

珠徽 (江淹扇上綠畫賦) 玉琴。

今珠徽。

桂琴 (玉卮詩) 俗唱唱桃葉感。

仙鳴桂琴。

峰峙 (見清余條)。

神遇 (見天隨條)。

理性 (琴瑟) 伏羲作琴以修身。

理性。

圓阿 (古琴疏) 伊沙作琴名曰。

圓阿。

得數 (精詩外傳) 孔子學鼓琴。

...曰丘已得其由矣未得其數也。

得人 (精詩外傳) 孔子學鼓琴。

...曰丘已得其人矣未得其類也。

得曲 (見得數條)。

得意 (精詩外傳) 孔子學鼓琴。

...曰丘已得其數矣未得其意也。

清角 (後漢書劉昆傳) 昆少習。

容體能彈雅琴知清角之徽。(又。

博物志) 清角黃帝之琴。

清韻 (琴寶) 玉上即寶府也絃。

彈單又謂清韻於梧琴。

琴心 (琴集) 司馬相如客臨卭。

卓王孫有女文君新寡慕子虛閣。

見之相如以琴心挑之。

焦尾 (見綠吟條)。

紫瓊 (李白詩) 遺我冰玉杯兼。

之紫瓊琴。

將歸 (琴瑟) 將歸操孔子所作。

也。

舜絃 (杜正倫待宴詩) 漢露時。

亮日重風入舜絃。

號鐘 (見鳴虞條) (又博物志)。

藍鵬號鐘其琴名。

楚琴 (庚信詩) 操樂楚琴瑟。

虞絃 (黃帝載安道碑琴賦) 舜。

琴瑟猶人固之妙響。

暗香 (坤娘記) 每弄梅花曲。固者皆云有時香。

落霞 (洞冥記) 按鳳管之蕭。粉落霞之琴。

蜀杉 見虞然條。

嗜琴 (唐書) 獨孫及傳。及晚嗜琴。有琴疾不肯捨。致聽之專也。

鳥掌 (陳氏樂書) 琴制。池調有鳥掌。二所以提琴之動而合制也。

瑤琴 (鮑照詩) 明鏡塵匣中。瑤琴生烟燄。

瑤徽 (宋徽宗詩) 執鼓瑤徽數弄於霜丹瑤粉。

鳴廉 (淮南子) 故琴者期於鳴廉。修管而不期於質。龍鏡鏡。

鳴玉 (雲烟過眼錄) 高彥啟二琴。其一後題金雀鳴玉。

鳳絲 (溫庭筠詩) 瑤琴商鳳絲。見龍池條。

鳳喙 (陳氏樂書) 琴制。鳳喙下。

有鳳喙。所以接喉舌而申令者也。

履霜 (琴操) 伊曹甫之子伯奇。為後再履而見。遂乃展朝履霜自傷。而作履霜操。

賜琴 (南史) 蕭思結傳。文帝賜以弓琴。

膝上 (陶潛閒情賦) 願在木而為桐。作膝上之鳴琴。

綠綺 (傅休妻琴賦序) 司馬相如有綠綺。琴色有集。皆名器也。

寫志 (子華子) 孔子提琴而寫志。命之曰臨河之操。

調清 (白居易) 彈秋思詩。信意開彈。秋思時。調清聲直。韻珠連。

操絃 (白行簡) 天子鼓琴得其人。詩。促調清風。至操絃白日沉。

雕琴 (鮑照) 擬行路難。奉君金龜之美酒。珠玉匣之雕琴。

聲直 見調清條。

霜鐘 (雲烟過眼錄) 張受益一琴。名霜鐘。

龍韻 (陳氏樂書) 琴制。龍韻者。

吟所由生也。

龍池 (洞天清錄集) 謂於龍池。風沼之鼓。微令有信。餘處亦宜之。

清奔 (吳筠詩) 尹鍊師彈琴詩。在山峻峰崎。在水洪濤奔。

瓊響 (雲烟過眼錄) 瓊響。虞眉五年道士。衛中正奉聖旨。斷。

統梁 (傅休妻琴賦序) 奔柱有琴曰統梁。是王有琴曰統梁。

雜鶯 (西京雜記) 慶安世善鼓琴。能為多鳳雜鶯之曲。

韻磬 見響泉條。

懷古 (雲烟過眼錄) 張受益收。懷古。翻絃如碎髮而赤也。

聽淡 (錢愈詩) 有情其微。絃再鼓聽愈淡。

蘭琴 (李鴻詩) 野庄蘭琴奏山。臺柱酒簾。

響泉 (國史補) 李沂公種好琴。有地代者。一名響泉。一名韻簾。有寶於家。

鶴舞 (史記樂書) 師曠鼓琴。鶴聞之。延頸而鳴。舒翼而舞。

十二操 (琴操) 十二操。一曰將。琴操。

大辮行 (僧貫休) 聽僧彈琴詩。今朝鄉思。深堪積。琴上聞師大辮行。

山水音 (僧處實) 琴詩。刻作龍鳳。象。彈為山水音。

山水韻 (呂溫詩) 德甫山水韻。起于仁智心。

五音寒 (盧詩) 兒事。珽因以發。其韻。持云。七條。絃上五音寒。

中散琴 (李頌詩) 聽外王孫。琴。林頭中散琴。

文武絃 (琴操) 大絃為君。小絃為臣。文武王。加二絃。以合君臣之思。

色爛斑 (陳襄) 古琴賦。張文錯。而露生。色爛斑。而塵凝。

安石林 (高啓詩) 安琴製石林。汾亭操 (文中子) 子游在汾亭。坐鼓琴。遇列者。志其事。作汾亭操。

兩儀琴 見象天地條。

抽白雪 鮑照詩。蜀琴抽白雪。

車女心 (江總琴詩) 田文壽跋
淡阜女弄絃心。

知賀若 (蘇軾贈武道士彈琴
若詩) 琴裡若能知賀若。

金石弄 (宋書宗炳傳) 妙善琴
畫古有金石弄。為諸極所重。

和古松 (李商隱詩) 試墨書新
竹。張琴和古松。

兒女語 (韓愈贈師彈琴詩
既既兒女語。恩怨相爾汝。

宜夜關 (劉長卿幽琴詩) 月色
滿軒白。琴聲宜夜關。

奏楚妃 (馬元熙日晚彈琴詩)
掩抑歌張女。凄清奏楚妃。

奏別鶴 (南史褚彥回傳) 彥回
援琴奏別鶴之曲。宮商既調。風神

錯絕。

奏妙曲 (見理正聲條)

飛龍吟 (常建張山人彈琴詩)
改鐘叩商聲。又聽飛龍吟。

指下波 (李莊楚趙秀才彈琴
詩) 巫山夜雨絃中起。湘水清波
指下生。

幽韻重 (孟郊詩) 此志雅
與。琴絃幽韻重。

范履霜 (老學庵筆記) 范文正
公喜彈琴。止彈履霜一操。時人
謂之范履霜。

威風聲 (段成式嗚琴詩) 自
有琴中威風聲。

風入松 (早慧) 風入松。晉嵇康
所作。

冠裳蓋 (嵇康琴賦) 紛紜會響。
冠裳蓋兮。

素女琴 (陳子昂詩) 鳳皇仙人
後。雙枝素女琴。

候月彈 (盧照鄰詩) 聞揚聲處
看。鳴琴候月彈。

神風操 (琴論) 成王作神風操。
言德化之感也。

神人暢 (琴論) 神人暢。皇帝所
作。先彈琴。感神人現。故制此弄。

理其聲 (嵇康琴賦) 爾乃理正
聲。奏妙曲。揚白雪。發清商。

通神明 (桓譚新論) 神農氏始
削桐為琴。鍾磬為鼓。以通神明之

德。
野客知 (元好問詩) 野客或知
琴。

絃中雨 (見指下波條)

造千面 (李商隱詩) 蜀王秀造
千面。以散在人間。

寄指聲 (李商隱詩) 嗚咽百鳥
聲。忽見秋風。泛聲中寄指聲也。

痕交錯 (見色媚條)

清煩襟 (常建張山人彈琴詩)
直。惟丘中賞。兼得清煩襟。

雲和樣 (雲烟過眼錄) 李公路
收。雷威百納琴。雲和樣。

萬年桐 (古琴疏) 其人肩二巨
木。曰此萬年桐也。聊以相報。神

景斯為二琴。

萬壑松 (雲烟過眼錄) 郭伯山
收。唐琴萬壑松。

萬古音 (歐陽修詩) 無為道士
三尺琴。中有萬古無窮音。

雅韻揚 (琴色琴賦) 繁絃既絕。
雅韻乃揚。

蛟龍脣 (王頊詩) 膝抱蛟龍脣。
蟬鳴鳳凰足。

寒松吟 (李白月夜聽盧子順
彈琴詩) 忽聞悲風調。宛若寒松

吟。

責孫枝 (雜書琴事) 故世所以
責孫枝者。貴其貴也。

為老伴 (白居易對琴侍月詩)
共琴為老伴。

雷公琴 (柳娘志) 自後如法所
之。無不佳絕。世稱雷公琴。

楚明光 (續齊諧記) 古所謂楚
明光也。惟嵇叔夜能為此聲。

感元化 (白居易清夜琴興詩)
正聲感元化。天地清沉沉。

雉朝飛 (古今注) 雉朝飛者。黃
沐子所作也。

雍門琴 (魏苑) 雍門子周。以琴
見孟嘗君。

歌南風 (禮記) 昔者舜作五絃
之琴。以歌南風。

梧臺鳴

(李白詩) 交織紫霞客
瑤臺鳴玉琴

鳳求凰

(司馬相如琴歌) 鳳兮
鳳兮 兮 故將遊四海求其凰

鳴遠水

(鄭谷詩) 窗下調琴鳴
遠水

鳴暗泉

(劉琴歌) 龍門獨樹
水聲暗空林 窸窣鳴暗泉

寡女絲

(柳娘記) 瑛曰 此寡女
絲也 聞者莫不傷淚

彈秋思

(白居易詩) 鼻骨一久
伸 引琴秋思

德最優

(嵇康琴賦序) 奏器之
中 琴德最優

樂之統

(風俗通) 琴者 樂之統
也

廣陵散

(晉書) 嵇康傳 廣陵散
子今絕矣

寫樂采

(蘇軾詩) 祇樂聽山鳥
撰琴寫幽泉

靜時彈

(宋慶符詩) 雲從高處
望 琴愛靜時彈

操南音

(左傳) 使與之琴 操南
音

音

霖雨操

(列子) 操琴而鼓之初
為霖雨之操 更遠崩山之音

峯陽材

(湘山野錄) 推傳廣陵
操 老孟峯陽材

琴

(西溪叢書) 琴池之劍
有隸字云 中平四年 造琴 琴邑 吳
中斷

驚鶯絃

(李白詩) 蜀琴奏
驚鶯 絃

調二琴

見勅宮宮應修
練絳弄 (寶島詩) 仙家煉絳弄
彷彿此中規

龍鳳象

(嵇康琴賦) 爰有龍鳳
之象 古人之形

露中山

見(西溪叢書) 雷氏琴
名

鶴報喜

(白居易五弦琴詩) 又
如鶴報喜 鶴作琴鳴

露露琴

(柳文) 元有露露琴引
露露琴 露露琴 湘水西 露露琴 桐之
為也

響其清

(王夫真鐘期聽琴賦)

體空詞響真清

聽人彈

(白居易聽幽蘭詩) 欲
得身心俱靜好 自彈不及聽人彈

體空洞

見容真清條

驚鶯應

(吳茂筠詩) 驚鶯應
琴

一絃五音

(歐陽修記) 彈琴有
一絃五音 絃奏

一曲一弄

(琴書) 入音 運 仿 先
谷先生所居山有五曲 一曲 製一
弄

十指如雨

(琴書) 琴賦 胡關九
絃 出入 律呂 屈伸 低昂 十指如雨

二十三徽

(琴書) 尚蓋 絃而考
之 乃 應 有 二 十 三 徽 焉

士品第一

(齊書) 卞世遠 善
彈琴 世稱 卞公 雙 琴 為 士 品 第 一

大遊小遊

(初學記) 琴 歷 曰 琴
曲 有 長 則 短 則 清 濁 大 遊 小 遊

大絃春溫

(史記) 田完 世家 大
絃 獨 以 春 溫 者 君 也

三峽流泉

(琴書) 三峽流泉 乞
阮咸所作

山虛水深

(西溪叢書) 洛中 董
氏 嘗 嘗 琴 一 張 中 題 云 山 虛 水 深

小築語

(王達) 聽 琴 進 美 彈
琴 詩 何 處 春 深 寄 蕙 林 小 築 並
語 梅 花 風

小絃廉折

(史記) 田完 世家 廉
忌 子 曰 小 絃 廉 折 以 清 者 相 也

木堅如石

(夢溪筆談) 木 堅 如
石 可 以 製 琴

木性都盡

(夢溪筆談) 琴 雖 用
桐 然 須 多 年 木 性 都 盡 聲 始 發 越

木魚為琴

(梅堯臣) 魚 琴 賦 序
丁 從 書 履 古 寺 破 木 魚 斷 為 琴

以音相授

(通志) 琴 之 九 操 十
二 引 以 音 相 授 故 不 著 辭

六馬仰秣

(荀子) 伯牙 鼓 琴 而 六
馬 仰 秣

心閒手敏

見 嘉 冷 絃 期 徐

玉潤鳴琴

(金剛經) 玉 潤 鳴
琴 處 運 二 年 而 雷 雪 忽 斷

石上清泉

(雲烟) 鳴 琴 錄 南 北 名
琴 石 上 清 泉 古 琴 不 知 作 者

巧越聽心

(南史) 柳 惲 傳 惲 為 琴

推弄。子良曰。巧越若心。妙臻半

以筆操琴。南史柳惲傳。嘗賦

詩。未就。以筆操琴。

永契神機。西漢袁宏。琴道通

舊雷成琴。中題云。折扶大陽。水

契神機。

至人善寄。殷仲堪琴贊。五聲

不彰。孰表木吉。至人善寄。暢之雅

琴。

成文正音。西漢袁宏。獲一古

琴。中題云。合雅大樂。成文正音。

向陽之材。桐槽。擇其泉石向

陽之材。自然其聲清雅而可聽。

自然之聲。雲仙雜記。段由夫

携琴就松風。聞琴之聞。曰。皆自然

之聲。

朱絃遠越。尚書大傳。大琴。陳

雖遠越。大琴。朱絃遠越。

各造新弄。宋書鮑照傳。頌及

凡物各造新弄。見成文正音條。

合雅大樂。見成文正音條。

走獸率舞。見飛鳥不相條。

妙臻半體。見巧越若心條。

松石開意。宋書蕭思話傳。使

於石上彈琴。謂曰。相賞有松石開

意。

松妙過桐。柳惲記。嘗或作琴。

於桐。

松合細韻。見泉進幽音條。

長側短側。見大遊小遊條。

狀掩笙簧。司空圖詩。正聲清

御。御古狀掩笙簧。

岳高絃低。茅平子語雷氏之

琴。所以為。吳者岳雖高而絃低。

協清和性。林慮山人佳期說。

伯牙鼓琴賦。弄者所以協清和性。

飛鳥下翔。琴色琴賦。走獸率

舞。飛鳥下翔。感絃絃歌一低一昂。

幽匣遊聲。元稹詩。孤琴在幽

匣。時遊斷絃聲。

迴風斷續。宋應物司空主簿

琴序詩。留連白宮意。斷續迴風

度。

伯牙鼓琴賦。且琴者所以納正

禁邪。

泉近幽音。方干聽段處士彈

琴詩。泉近幽音。鐘石底。松合細韻

在霜枝。

秋唐寒玉。雲烟過眼。鬱南北

名琴。秋唐寒玉。雷氏斷。唐承自收

秋竹積雪。宋玉賦。臣授琴

而鼓之。為秋竹積雪之曲。

秋梧疏雨。古琴說。度安世所

寶琴。二曰秋梧疏雨。一曰白鶴

泉應指寒。白居易松下琴賦。

琴詩。琴鳴當徵。秋泉應指寒。

思屬捕蟬。元稹志心鼓琴判

對。彼見捉蟬。以為捕蟬之思。

冠古韻磬。雲烟過眼。鬱南北

名琴。冠古韻磬。唐承自收。

宣和稱最。雲烟過眼。鬱南北

名琴。第一白為宣和。百琴堂稱

最。

相似如蛇腹下弦。

高山流水。見列子。伯牙鼓琴。志

在高山。或流水。鍾子期均聽知之。

託詞會蘭。琴卷。荷幽。鍾孔子

所作。自後不違。時託詞於香藉

云。

宮門堅木。耶律楚材詩。自注

得故宮門堅木三尺。斷為琴。有

清音。

張急調下。說苑。夫張急調下。

故使人忘耳。

張急聲清。徐康琴賦。器和他故

響。張急聲清。

展遊高舉。樂府詩。採機操

亦曰展遊高舉。

動宮宮應。國大補。張弘。有夜

會客。觀御有調二琴。動宮則宮應

動商則商應。見動宮宮應條。

紋手兩忘。倪瓚聽袁員外彈

琴詩。兩忘。絃與手。流泉松吹聲。

絃微不具。晉書陶潛傳。性不

辨音。而嘗素琴。一弦。絃微不具。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

鳥舞魚躍

(列子) 然已鼓琴而為舞魚躍

造金花曲

(柳塘記) 莊時香暗

中彈琴... 同自造金花之曲

巢居獨鼓

(陸游詩) 青城之西

谿谷深... 道有巢居獨鼓

清風經林

(王均琴贊) 穆穆和

琴... 至至清情... 如欲清風泠然經林

清音動聽

(駱賓王) 上齊州張

司馬... 清音動聽... 流水與牙

萬片清球

(元稹) 五弦厚樂府

萬片清球擊處... 萬片清球擊處

將扶大隱

見永興神機條

單鶴窈窕

(西京雜記) 齊人劉

道... 善彈琴... 能作單鶴窈窕之弄

眾山皆響

(宋書宗炳傳) 人曰

撫琴動操... 故令眾山皆響

備寫古曲

(南史柳惔傳) 每奏

其父曲... 常感思... 復受... 備寫古曲

黑蛟踊去

(雲山雜記) 操琴

... 竟因陰雨... 破作數截... 有黑蛟踊去

虞美人操

(琴操) 對單鼓

之... 枝葉亦動... 乃謂之虞美人操

感物悟靈

(戴逵) 琴韻... 微音虛

遠感物悟靈

新聲變曲

(宋書戴逵傳) 為長

李... 鼓... 鼓折聲變曲

輕鬆脆滑

(琴操) 琴材欲

輕鬆脆滑

琴十三絃

(蘇軾) 破琴詩... 引商

吳淞江... 琴長老... 仲殊... 扶琴... 過... 余有

十三絃

對使破琴

(晉書) 戴逵... 遠對

仗者... 破琴曰... 戴逵... 不作王門伶

人為

遂為伯牙

(柳惔) 琴會... 記... 漢操

相應... 遂清... 遂為伯牙... 更為子

期

鳳翔龍舞

(王勣) 北山賦... 鳳

翻... 舞... 之... 畫琴

起以虛深

(嚴仲) 堪琴贊... 聲由

動... 起... 以... 虛深

彈琴而治

(呂氏春秋) 宓子賤

治... 琴... 鳴... 琴... 身... 不下堂... 而... 琴父

調雜秋風

(蕭愨) 琴詩... 雜隨

流水... 忽... 調... 雜... 秋... 風... 清

瑤璣之樂

(西京雜記) 皆用七

寶... 飾... 之... 銘... 曰... 瑤... 璣... 之... 樂

蔡氏五弄

(琴學) 琴曲有蔡氏

五弄

器和響逸

見張... 琴... 清... 條

器冷絃調

(陸康) 琴賦... 於是器

冷... 絃... 調... 心... 留... 于... 絃

聲由動發

見起... 以... 虛... 聲... 條

聲消鄰街

見狀... 掩... 筮... 黃... 條

螻蟬向蟬

見... 雅... 漢... 書... 蔡... 邑... 傳

此... 琴... 者... 見... 螻... 蟬... 向... 蟬... 投... 心... 形... 於... 琴

叢竹流風

(古琴歌) 極... 有... 琴

曰... 叢... 竹... 流... 風

歸風送遠

(西京雜記) 趙... 后... 有

寶... 琴... 曰... 鳳... 凰... 亦... 善... 為... 歸... 風... 送... 遠... 之

操

統操七日

(古琴歌) 其... 聲... 嫻... 嫻

燒... 子... 果... 聞... 楚... 王... 樂... 之... 七... 日... 不... 能... 朝

其音始微

懋操雲頰

(嵇康) 琴賦... 流... 楚... 竊

寤靈躍霄飛

響入霜鐘

(李白) 聽蜀僧濤

琴... 持... 客... 心... 洗... 流... 水... 徐... 響... 入... 霜... 鐘

響動林壑

(孫登) 列傳... 嗣宗... 乃

長... 嘯... 與... 琴... 聲... 諧... 和... 登... 嗣... 宗... 之... 妙

響動林壑

響聞數里

(雲笈) 七... 太... 真... 天

人... 時... 日... 彈... 琴... 琴... 有... 一... 絃... 五... 音... 絃... 奏

高... 明... 響... 數... 聞... 於... 數... 里

鶴當微怒

見... 泉... 指... 寒... 條

體兼九絃

(謝惠) 連... 琴... 贊... 澤... 陽

孤... 桐... 最... 為... 鳴... 琴... 體... 兼... 九... 絃... 備... 五

音

體清心遠

(嵇康) 琴賦... 情... 情... 琴

德... 不... 可... 測... 兮... 體... 清... 心... 遠... 趣... 極... 極... 兮

鸞鳳和鳴

(嵇康) 琴賦... 遠... 而... 聽

之... 若... 鸞... 鳳... 和... 鳴... 戲... 雲... 中

一三三 瑟

五絃

(呂氏春秋) 昔... 史... 辨... 五... 絃

之... 瑟... 作... 以... 為... 十... 五... 絃... 之... 瑟

文端

(致虛閣雜俎) 瑟曰文端

玉柱

(江淹) 別賦... 掩... 金... 繩... 而... 雜

御橫玉柱而雪賦。

左何 (儀禮)相者二人皆左何

瑟後首跨起內絃右手相

左操 (魏苑)舉丘操左操瑟石

琴子行歌而至

危絃 (朱尚隱詩)危危中端瑟

甲冷瑟天等

沉瑟 (李白詩)吹笙坐松風沉

瑟宛海月

東瑟 (盧諶覽古詩)西去終雙

擊東瑟不復彈

和柔 (曹植琴瑟引)秦琴何練

慨齊瑟和且柔

金瑟 (江淹詩)白露滋金瑟清

風蕩玉琴

金絃 (陳子昂詩)金絃揮越瑟

注瑟 見歌吟條

綺瑟 (釋皎然詩)撥鋪貯綺瑟

絃桐 (蘇明未瑟賦)危儀氏之

劍物兮始絃桐以為瑟

促柱 (馬融長笛賦)若促瑟促

柱疏鐘高調

洞越 見虛中條

絞瑟 (陸龜蒙吳宮辭覽之蕭

分絞之瑟

官官 (韓愈送高閑上人靈隱寺

官官寄律夜歌

推移 (齊魯外傳)天有燥濕強

有殘息柱有推移不可記也

虛中 (蘇明未瑟賦)象離三之

虛中兮數九律而調越

魚聽 (荀子)鈇已鼓瑟而流魚

出聽

清音 (錢起湘靈瑟詩)苦調

連金石音清入杳冥

清遠 (樂府雜志)瑟少陰其音

清道

番絃 (蘇明未瑟賦)流有番絃

兮或二十而贏七

雅淡 (張師曹清廟瑟賦)烟清

瑟之最古兮又雅淡而相宜

雅瑟 (蘇明未瑟賦)雅

瑟長八尺一寸

絲桑 (於道記)危儀氏為瑟

均土為瑁瑁樂於是與矣

善鼓 (楊惲報孫會宗書)婦越

女也雅善鼓瑟

農瑟 (晉書樂志)農瑟為琴

瑤瑟 (杜牧瑤瑟詩)玉仙瑤瑟

夜珊珊月過西樓柱瑤瑟

歌墻 (逸周書)師曠歌無射乃

注瑟於王子王子歌此

經瑟 (楚詞)經瑟兮文鼓蕭鼓

兮瑤簾

練絲 (禮記朱絲而疏越阮朱

絲謂練朱絲為絃

緩急 見推移條

調均 (賈誼惜誓)二子撫瑟而

調均兮余因擗乎清商

雕柱 (江淹荒色賦)雕柱彩瑟

九華六出

錦瑟 (杜用詩)何時詔此金錢

會聲醉佳人律瑟後

聲應 (淮南子)瑟不鳴而二十

五弦各以其聲應

瓊瑟 (孟廣筠詩)丁東細冰侵

瓊瑟

鐘商 (論衡)鼓瑟希鐘商會瑟

而作

引鶯蟬 (王勃七夕賦)引鶯蟬

于寶瑟宿猶然于瑤篴

石上弄 (李白登峨眉山詩)雷

閣吟瓊蕭石上弄寶瑟

北鄙聲 (魏苑)子路鼓瑟有北

鄙之聲

付齊城 (陶翰燕歌行)玉琴還

越女寶瑟付齊城

立齊門 (韓愈祭陳商書)有求

任於齊者推瑟而立王之門三

年不得入

朱絲繩 (鮑照白頭吟)直如朱

絲繩注朱絲朱絲也

泛遠夜 (許渾早秋詩)遠夜泛

清瑟西風生翠簾

泛瑤席 (孟郊詩)清風蕩華籠

雅瑟泛瑤席

沂上瑟 (朱子詩)君有尊中物

我進沂上瑟

抱瑟吟 (鄭巢詩)臨石嘗茶坐

雷山抱瑟吟

青娥彈 (王建白紵歌)青娥彈

瑟白紵

玫瑰柱 (沈約登高望春詩寶)

琴玫瑰柱金鶴珠瑠珠

來陰氣 (見定琴生條)

迎相靈 (范成大詩) 據說思秋

續楚些彷彿幽瑟迎相靈

和鸞蕭 (楊維禎詩) 紫鸞蕭管

和珮琴 (金鶴香爐倚瑠珠)

和神農 (李商隱詩) 黃果調大

并寶瑟和神農

和琴韻 (王邕湘靈鼓瑟詩寶)

瑟和琴韻靈也應樂章

和萬籟 (見晚三湘條)

采芬桐 (照明來瑟賦) 於是采

採桐兮南山之陽

空秦瑟 (周禮大司樂) 孫竹之

管空秦之琴瑟

定羣生 (呂氏春秋) 作為五經

之瑟以米陰氣以定羣生

波上瑟 (李肇玉函中古志詩)

琴波上瑟清夜降北階

帝子瑟 (陸龜蒙詩) 開府俞兒

唱深倚帝子瑟

思華年 (李商隱詩) 錦瑟無端

五十絃一絃一柱思華年

紅絳瑟 (鄭畋題臨山王子晉

廟詩) 湘枝紅絳瑟秦郎白管蕭

秋風絃 (王是秋夜曲) 高樓雲

翠弄輝煌古瑟暗斷秋風絃

素女鼓 (史記封禪書) 太帝使

素女鼓五十絃瑟常集不止

倚羅牀 (李賀詩) 羅牀倚羅瑟

殘月傾簾鈞

宵沈瑟 (江總詩) 鄭思遠連珠

齊絳窮究瑟

託深情 (賈至詩) 深情託瑟瑟

絃斷不成章

理霓裳 (曹唐詩) 不將清瑟理

霓裳塵夢那知鶴夢長

清塵埃 (李商隱詩) 越瑟正高

張香清塵埃

堯女瑟 (吳融御溝詩) 鼓宮堯

女瑟蓋必琴瑟舞

雲和瑟 (周禮大司樂) 孫竹之

管雲和之琴瑟

致文梓 (飛朋來瑟賦) 致文梓

兮北山之北

黃鐘瑟 (復漢書禮儀志) 或擊

黃鐘之瑟或鼓黃鐘之瑟

雁行飛 (照朋來瑟賦) 雁行飛

兮其柱也

新月白 (見暮山青條)

嘉魚躍 (見舞鳳鸞條)

舞鳳鸞 (李商隱詩) 流水嘉魚

翔雲臺舞鳳鸞

鳳凰柱 (吳均詩) 越瑟鳳凰柱

吳縣金堂息

鳳雛聲 (何遜詩) 鳳雛在叙歌

寶瑟鳳雛聲

鳳和鳴 (照朋來瑟賦) 鳳和鳴

兮其句也

彈東吟 (李白詩) 齊瑟彈東吟

秦絲弄西音

彈夜月 (錢起歸雁詩) 二十五

弦彈夜月不勝清怨却飛朱

暮山青 (陳季卿愛瑟詩) 一

彈新月白歌曲暮山青

膠柱鼓 (史記廉頗相如傳)

王以名使括若膠柱而鼓瑟耳

調中婦 (晉書王敦) 寶瑟調中

琴金堂引上黃

謂之澹 (爾雅) 大瑟謂之澹

謂之步 (爾雅) 徒鼓瑟謂之步

(注) 獨作之

錄齊后 (鮑照詩) 徒憶江南琴

空錄齊后琴

龍門瑟 (周禮大司樂) 雲竹之

管龍門之琴瑟

號三相 (王邕湘靈鼓瑟詩) 漢

清和萬籟樹續號三相

魁魁絃 (孟郊泛黃河詩) 湘瑟

魁魁絃起賓鳴歌

靈祀瑟 (陸龜蒙寄華陽山人

詩) 練鬼靈祀金滿太子笙

一派冰泉 (柳惲詩) 二十五絃

裝百寶一派冰泉落瓊手

二十五絃 (帝王世紀) 黃帝損

庖犧之瑟為二十五絃長七尺二

十

三十六絃 (帝王世紀) 伏羲作

瑟三十六絃長八尺一寸

三十五絃 (史記三皇紀) 大舜

庖犧氏作三十五絃之瑟

大小易序 (韓非子) 夫瑟以小

絃為大聲。以大絃為小聲。是大小

易序。

五五乃定 (蘇明朱慈賦) 必五

五而乃定。今與天數以為一。

不合雅頌 (論語注) 子路鼓瑟

不合雅頌。

水助清冷 (陳季湘靈鼓瑟詩)

楚雲來泱泱。湘水助清冷。

正人之德 (陳氏樂書) 瑟者。閉

也。所以慈慈空慈。正人之德也。

曲衷山青 (魏雅湘靈鼓瑟詩)

柱間寒水碧。曲衷山青。

曲中流水 (見釋上慈風條)

伏羲製法 (見素文傳名條)

朱絳疏越 (禮記) 清廟之瑟。朱

絳而流。瑟堂倡而三。鼓有遺音者

矣。

柱間水碧 (見曲衷山青條)

兩端續錦 (元史禮樂志) 瑟四

其制。底面皆用梓木。而施采色。兩

端續錦。

馮悲衝單 (見魚思晚條)

素女傳名 (李奇瑟詩) 伏羲初

製法。素女昔傳名。

桐峯祥瑟 (拾遺記) 帝子與皇

娥。絃坐桐峯。峯祥瑟。

倚瑟絃歌 (西京雜記) 戚夫人

善鼓瑟。擊筑。帝常憐夫人倚瑟而

絃歌。

買山靜瑟 (拾遺記) 器則有負

山靜瑟。

泣坐而觀 (詩疏) 由其君明臣

賢。政清事簡。故宮泣坐而觀。瑟風

絃平音足 (劉禹錫調瑟詞) 調

瑟在張。絃平音自足。

魚思晚絃 (魏雅湘靈鼓瑟詩)

良馬。思衝單。遊魚思晚絃。

雲來泱泱 (見水助清冷條)

登歌所用 (爾雅) 大瑟謂之說

說。瑟者登歌所用之樂器也。

雅韻含商 (莊若訥湘靈鼓瑟

詩) 徵音時扣微。雅韻乍含商。

絃上悲風 (莊若訥湘靈鼓瑟

詩) 悲風絃上斷。流水曲中長。

鼓宮宮動 (莊子) 于足子為之

調瑟。鼓宮宮動。鼓角角動。音律

同天。

徵音扣微 (見雅韻含商條)

質素之聲 (禮記疏) 絃聲既濁

瑟音又益。是質素之聲。非矣妙之

響。

餘聲抑揚 (莊若訥湘靈鼓瑟

詩) 帝子鳴金瑟。餘聲自抑揚。

潔心一行 (世本) 庖犧作瑟。必

潔也。使人精潔於心。淳一於行也。

遠悠清和 (左傳) 詩瑟。古今樂

志云。瑟聲有遠悠清和。

聲晚疏涼 (李白詩) 含情弄素

絃。彈作陌上春。瑟聲何激烈。風卷

晚涼。

聲入香冥 (陳季湘靈鼓瑟詩)

妙指微幽。與聲入香冥。

簡易適中 (張師曾清廟瑟賦)

聖軒轅之有作兮。音簡易而適中。

懿美合度 (張師曾清廟瑟賦)

既懿美而合度兮。匪愛入其軌焉。

一四 簫管

人籟 (莊子) 人籟則比竹是已。

下管 (周禮) 太師。下管。攬樂器。

上高 (元稹) 會真詩。管籟。上高。

活。吹管亦上高。

父子 (晏殊) 年。鼓吹。却有拱

宸管。即古之父子管也。太宗皇帝

賜今名。

天樂 (喬知之詩) 豫遊。龍駕。寫籍。

天樂。風簫聞。

玉律 (晉書) 律曆志) 太康元年。

改曆。益發六國。時。魏。王。家。得。玉

律。

白瑄 (鄭收) 魏。綠山。王子。晉。廟

詩。湘。鼓。紅。絲。琴。新。白。瑄。蕭。

如。籥 (詩) 蕭。管。備。舞。瑟。管。如。送

併而吹之。

弄月 (岳丹) 蒼。雲。蘇。州。詩) 中有

學。仙。侶。吹。簫。弄。山。月。

赤蕭 (李商隱) 詩) 聞。道。神。仙。有

才。子。赤。蕭。吹。能。好。相。親。

吳市 (史記) 范。雎。傳) 伍。子。胥。吹

蕭。乞。食。于。吳。市。

妙管 (薛收) 詩) 妙管。香。秦。鳳。

仙姿麗斗牛

吹簫 (儀禮注) 管謂吹簫以攝

新宮之樂

吹玉 (陳陶題僧院紫竹詩) 霞

杯傳燈並羽管吹雲玉

迎鶴 (庚信蘇書屏風詩) 吹蕭

迎白鶴

依微 (謝靈運江妃賦) 建羽枝

而遙遙奏清管之依微

拱宸 (宋史樂志) 人執持兩手

相文有拱揖之狀請名之曰拱宸

紅牙 (石介燕枝板洗花箋寄

徐獻方詩) 紅牙管好同床置

洞簫 (漢書元帝紀贊) 元帝多

材藝善文書鼓琴瑟吹洞簫

班管 (文獻通考) 又命聖氏為

班管合日月星辰名曰光樂

逐波 (鮑照中興歌) 飛較晚長

松馳管逐波流

帶牙 (王褒洞簫賦) 帶以象牙

托其會合

排簫 (元史樂志) 蕭二端竹為

之每保十有六管亦號排簫

參差 (楚辭九歌注) 參差洞簫

也亦作參差

偷吹 (張祐柳王小管詩) 偷把

柳王小管吹

細器 (書蕭類元成注) 言蕭見

細器之備

清管 (李嶠蕭詩) 虞舜調清管

玉泉賦難言

雲和 (陸龜蒙應遠詩) 從君出

門後不奏雲和管

閒捻 (杜牧杜秋娘詩) 金階露

新重則捻紫蕭吹

都良 (文獻通考) 昔女媧氏中

娥陵氏制都良之管

絳唇 (王褒洞簫賦) 絳唇難流

將骨錯雜

備舉 (詩) 既備乃奏蕭管備舉

詠德 (荀勗詩) 蕭管詠德八音

成規

趙簫 (足跡) 湘和揚阿瓊蕭

鳳臺 (列仙傳) 蕭文善吹簫奏

穆公妻以女弄玉為作鳳臺

鳳度 (唐無名氏遊仙詩) 弄琴

宜秋吹吹看鳳度

銀簫 (王翰詩) 江妃玉佩留為

念流女銀簫空有詩

鳴籟 (司馬相如子虛賦) 擬金

鼓吹鳴籟楡人歌聲流鳴

嗷嗷 (詩) 嗷嗷管聲

齊鳴 (曹植七啟) 鐘鼓俱振蕭

管齊鳴

賣錫 (梅堯臣詩) 千門走馬射

看格廣市吹蕭而賣錫

簫簫 (唐書禮樂志) 其器有鏡

鏡聲簫簫琵琶

編竹 (詩) 蕭管備舉簫編小

竹管如今賣錫者所吹也

逸亮 (梁簡文帝臨安公主集

序) 鳳桐迴遠清管逸亮

龍調 (宋之問幸安寺應制詩)

雜曲龍調管芳標鐵之航

鶴隨 (張翥詩) 鶴飛不去隨青

管魚頭翻來入綠航

驚鳥 (張春赴仙詞) 一曲洞簫

吹向月夜深驚起海中鳥

入道德 (王褒洞簫賦) 吹參差

而入道德兮故水御而可貴

九成意 (張祐蕭詩) 還將九成

意高閣於芳音

玉參差 (杜牧望少華詩) 好伴

羽人深洞去月前秋聽玉參差

玉樓簫 (李洞贈麻履師詩) 一

聲愛愛玉樓簫

白玉瑄 (宋書樂志) 古者以玉

為管舜時西王母獻白玉瑄足也

生雲谷 (黃滔漢官人誦洞簫

賦賦) 連江南之翠竹生彼雲谷

江南竹 (梁簡文帝第賦) 江南

之行弄玉有吹鳳之蕭焉

江南弄 (陸龜蒙雙吹管詩) 高

樓明月夜吹出江南弄

弄清越 (王翰古域有怨) 宮中

綠女夜無事學吹蕭弄清越

赤玉蕭 (三十國春秋) 涼州張

毅基有赤玉蕭白玉蕭

巫城弄 (陳陶詩) 巫城弄蕭者

兩水江楓送楚魚龍愁

含蘭氣 (溫庭筠詩) 管含蘭氣

吟空闊 (見感神仙條)

吹道曲 (馬祖常詩) 獨蕭吹道曲

吳姬吹 (溫庭筠詩) 吳姬吹思吹

孤竹管 (周禮大司樂) 孤竹之管

長短簫 (唐書南蠻傳) 龜茲

抽冰絲 (袁宏道詩) 初如七

空外滿 (元稹何遜子詩) 湘妃

奏狡弄 (王褒洞窟賦) 時奏狡弄

昭華管 (西京雜記) 咸陽宮

度曲遲 (元稹詩) 暗月殘光

寒看度曲遲

孫竹管 (周禮大司樂) 孫竹之管

起秦榭 (孔賓子前漢書) 秦榭

秦樓思 (蘇祐詩) 清秋遠情

參彩雲 (沈仕明風道也) 昔時

神女授 (洞冥記) 忽變為二神

陰竹管 (周禮大司樂) 陰竹之管

排雲聽 (顧況詩) 凡使新華

逐清琴 (杜荀詩) 暖老輕風

魚龍聽 (吳師道詩) 當時御舟

彩霞動 (溫庭筠詩) 碧蕭由直

參琴瑟 (卷邑月令) 章句蕭長

混笙荒 (劉孝標詩) 危年

聞笙簫 (杜荀成初府詩) 喧然

雲不飛 (袁宏道詩) 酒酣為

紫雲管 (楊維禎題王母醉歸

紫雲簫 (蘇軾詩) 四時宮詞

象鳳翼 (風俗通) 著其形象

備五聲 (羅洽吹竹學風鳴賦)

貴人氣 (周禮大司樂) 鼓篪管

隔花聞 (陳基詩) 瑤管隔花聞

隔鄰調 (李商隱詩) 細按開道

感神仙 (唐無名氏洞簫賦) 對

感陰陽 (王褒洞窟賦) 況感陰

陽之和而化風俗之倫哉

催列酒 (錢起詩) 煙蕭催列酒

調六氣 (見備五聲條)

碧玉簫 (溫庭筠詩) 涼月殷勤

鳳雛來 (沈仕明詩) 林歌麟趾

滿仙壇 (薛光義詩) 玉蕭滿滿

調歌曲 (庾信詩) 細管調歌曲

隨鳴鞀 (唐書) 銀黃足窮明

諷金閣 (黃滔御試詩) 靈恩

振秦聲 (柳貫詩) 新宋代地

聲肅肅 (程名范) 者也其聲肅

聲之清也

賽水神 (陸游詩) 折竹占行日

龍鍾管 (江總橫吹) 蕭聲屬

臺曲詞吹龍鍾管

雜采逆 (吳均與柳惲相贈各

詩) 聞君吹急管 相思雜采逆

雜清絲 (岑參詩) 細管雜清絲

千杯倒接羅

簫史吹 (虞信楊柳歌) 鳳尾新

管簫史吹 朱鳥春窗玉女窺

聽巨音 (王褒洞簫賦) 故聽其

巨音則周流汎濫

鵲練轉 (劉商夜聞簫管詩)

何事霜天月滿空 鵲練自轉向春

風

二十四瓊 (禮園) 瓊簫尺四寸

二十四瓊

九蕭同唱 (真慧) 九蕭同唱百

獸非舞 鳳尾數十 米和蕭聲

大管謂喬 (爾雅) 大管謂之喬

其中謂之簫 小者謂之鈔

大言小交 (爾雅) 大蕭謂之言

小者謂之交

女媧制管 見都史條

引響天外 (張融著史) 引響

猶天外吟聲似地中

月下餘香 (陸游詩) 吹蕭月下

有餘香

中呂之氣 (白居易) 蕭者中呂

之氣也

玉管金管 (李白詩) 木蘭之根

沙棠舟玉蕭金管坐兩頭

石上雙吹 (非狂詩) 洞簫一曲

裁新管石上雙吹翠袖寒

仙人吹和 (彭年對月寄查鼎

詩) 仙人吹和紫瑤簫

仙人自娛 (海錄餘事) 九宮靈

仙人吹以自娛 聲聞四千里

竹陽銅陰 (周禮注) 陽律以竹

為管 陰律以銅為管 竹陽也 銅陰

也

如怨如慕 (蘇軾赤壁賦) 客有

吹洞簫者 其聲嗚嗚然 如怨如

慕

如泣如訴 (蘇軾赤壁賦) 客有

吹洞簫者 其聲 如泣如訴

香妙和雲 (張翥詩) 香妙和

雲絕 依微向水沈

別十二律 (馬融注) 伶倫制十

二蕭 聽風為之鳴 以別十二律

本華鑿管 (拾遺記) 器則有本

華鑿管 勝澤履鏡

含聲遠近 (江淹丹砂可學賦)

蕭含聲而遠近 其吐音而有無

吹簫吟弄 (李白詩) 歲女吹玉

蕭吟弄天上春

折響長吟 (見碑玉玲瓏條)

併雨而吹 (周禮注) 管如篴而

小併雨而吹之

波激龍吟 (邊元龜吹簫詩) 滄

波夜激龍吟 頤頤霜觀鳳鳴

飛瓊促節 (梁武帝白雲辭) 朱

舞玉柱 羅衣旋飛 瓊促節舞少年

奏於後陣 (江淹為蕭太傅謝

侍中教勅奏) 奏奏管於後陣

風颺難留 (江德雜曲) 風前花

管颺難留 舞處花翎低不落

軍中凱歌 (晉書樂志) 其有短

蕭之樂者 則所謂玉師大授 令軍

中凱歌者也

夏至之音 (文獻通考) 蕭之為

器 其音風聲 中呂之氣 夏至之

音也

條暢洞達 (王褒洞簫賦) 條暢

洞達 中節接分 終詩率曲 尚餘音

陰氣之管 (文獻通考) 蕭者陰

氣之管也

當天合曲 (曹唐小遊仙詩) 帝

子真賦相領行 當天合曲 玉蕭清

釵動聲移 (劉孝儀詩) 蕭管

似如氣促 釵動聲移

雲逐蕭飛 (張說道家詩) 香隨

龍節下 雲逐蕭飛

雲中引鳳 (吳融沃焦山賦) 雲

中極管 推引鳳凰

碎玉玲瓏 (袁宏微著歌) 珠翠

長吟音媚媚 碎玉玲瓏 真可恰

楓舞九奏 (王達詩) 桂殿三呼

成 楓舞九奏

解語鳳兒 (地角吾贈鄭倫吹

簫管詩) 喃喃解語鳳兒 曾聽

梨園竹葉吹

管饒氣促 見釵動聲移條

價奪崑山 (高郵白玉琚賦) 價奪崑山之傾聲如崩谷之聲。

鳳吹風管 (庾信入道士館詩) 雲袍白鶴及風管風吹。

鳳管淒鏘 (謝朓七夕賦) 迴龍寫之哀奮亂風管之悲鏘。

誤向鶯吹 (孟郊答姚慈見寄詩) 如將舞鶴管。欲向鶯兒吹。

餘音嫋嫋 (蘇軾赤壁賦) 客有吹洞簫者。餘音嫋嫋不絕如縷。

咽啞啾啾 (潘岳藉田賦) 簫管咽啞以啾啾兮。鼓鞀破應以砰瓌。

澎湃慷慨 (王褒洞簫賦) 澎湃慷慨一何壯士。

駱驛漫衍 (王褒洞簫賦) 或漫衍而駱驛兮。涉馬競溢。

激楚揚風 (王褒琴瑟賦) 吹激楚兮。順揚風。

聲隔彩霞 (郭猛無題詩) 霜寒蕭聲隔彩霞。

聲如崩谷 (見價奪崑山條) 聲出金珠 (晏洽吹竹學鳳鳴賦) 以盛以吹。金珠之聲斯出。

霜飄飄風嘯 (見沈亞之吟條) 繁音促薄 (王褒琴瑟賦) 繁音促薄兮。傷人心。回象相。夫兮。窮高深。

優柔溫潤 (王褒洞簫賦) 優柔溫潤又似君子。

臨江生竹 (丹陽記) 江濱雜慈丹山積石臨江。生蕭管竹。

一五 笛 笛

入破 (蘇軾詩) 鼓笛方入破。朱絃激莫聽。

尺八 (夢溪筆談) 復漢馬融所賦。長笛。空洞無底。正似今之尺八。

止雨 (送吳起) 周穆王時。天下止雨三月。穆王乃吹笛。其雨遂止。

江邊 (張翥詩) 落日江邊笛。殘春島上花。

折柳 (羊士謨詩) 玉笛開吹折楊柳。春風無事傷魚藻。

叫雲 (崔魯詩) 橫玉叫雲清似水。滿空霜送一聲飛。

吹風 (陸游詩) 千帆落浦湘江晚。孤笛吹風響暮秋。

晚孤笛吹風響暮秋

林外 (曹文晦詩) 松風林外笛。茅屋水邊燈。

奇寶 (宋玉笛賦) 芳林結幹。有奇寶兮。博人通明。樂斯道兮。

佳笛 (甘澤格) 雲封阮春悲切。撫而觀之曰。信是佳笛。

卧吹 (唐書三宗諸子傳) 他日識之曰。何故卧吹笛工。擊謝。

英音 (李白金陵聽韓侍御吹笛詩) 韓公吹玉笛。個個流英音。

昭功 (徐彥伯南郊賦) 既負勝之園。賞昭功之笛。

秋引 (謝莊月賦) 聽翔管之秋引。

秋聲 (趙師秀詩) 水禽多雪色。野笛忽秋聲。

羌笛 (杜牧詩) 紅燭短時羌笛怨。清歌咽處蜀猿高。

穿雲 (朱子鐵笛亭詩序) 劉善吹鐵笛。有穿雲裂石之聲。

起愁 (杜甫詩) 孤城笛起愁。

夏響 (傅諤笛賦) 珠響抑揚似

出乎腸

茵子 (柳惲記) 因名笛曰茵子。氣出 (馬融長笛賦序) 有雄客含運。氣吹笛為氣出。精列相和。

娛心 (唐無名氏笛聲似龍吟賦) 有用于娛心。游志。

逐舞 (見隨歌條) 裂石 (見穿雲條) 執箭 (薛平詩) 執箭。右手執箭。左手持黃鸝。樓中吹玉笛。江城五月落梅花。

偷撇 (陳煥詩) 霓裳月裏親傳得。却怪手摹偷撇笛。

笛象 (晉書律曆志) 制十二笛。象紀注圖例。

笛律 (晉書律曆志) 視其龍題。八寸。是笛律也。

清管 (遠矣均太常觀樂器賦) 大管清管。廣積生風。

清哀 (陶潛閒情賦) 笛流連以清哀。

前雨 (見裁烟條) 裁烟 (張翥詩) 剪雨裁烟一

辨收落梅柳曲中悠。
雅笛 (俗稱箏笛) 笛有雅笛有
先笛。

箏笛 (雅記) 土鼓青料箏笛。少
者氏之亦也。

滌志 見娛心錄。

義笛 (唐書禮志) 高麗使有
律箏。楊步。箏首。箏箏。箏箏。

截玉 見續豆錄。

鳳笛 (盧照如詩) 黃山胡鳳笛。
清輝侍龍媒。

銀塗 (吳均詩) 長劍皆玉具。短
笛色銀塗。

遠歸 (柳娘記) 遠歸仙笛名。
精列 見氣出條。

震音 (陳氏樂易書) 另云。震
為往。震。為蒼。震。行。則。震。箏。竹。箏。
皆震音也。

節舞 (公羊傳注) 管所吹以
節舞也。吹音而舞。文學之長。

寫曲 (管註記) 明皇入月宮。記
其曲。遂于笛中寫之。

隨歌 (姚察賦) 管詩。隨歌。

更篋。逐舞聲滿亮。
選竹 (晉書律志) 諸更部笛
工。選竹造作。

激朗 (馬融長笛賦) 激朗清厲。
隨光之介也。

聲側 見續奇條。

霜飛 見叫雲條。

幽箏 (周禮卷章) 掌土鼓。幽箏。
龍箏 (蘇履古為。龍角行) 鳳箏。
龍箏。龍箏。

龍吹 (郭良詩) 洞庭笛。龍吹。
從。天上。覆。書。鶴。奇。多。

雜弄 (馬融長笛賦) 然後少息。
雙息。雜弄。開奏。

韻奇 (杜牧寄張笛詩) 調高似
字聲。遠。銅。物。比。柯。等。笛。枝。奇。

纖妙 (馬融長笛賦) 微風纖妙。
若存若亡。

鑽星 (杜牧書) 潭州張舍人笛
詩。雙。力。肉。好。生。春。角。裁。玉。鑽。星。
奇。伎。若。

鬱律 (馬融長笛賦) 充虛鬱律。
張固優快。

一笛風 (杜牧詩) 深秋簾櫳千
家。西。落。日。樓。臺。一。笛。風。

一定調 (晉書律志) 笛有一
定。調。故。諸。律。歌。皆。從。笛。而。正。

七孔笛 (魏文) 笛七孔。前也。先
笛三孔。

入夜清 (李端詩) 羌笛寫龍
聲。長。吟。入。夜。清。

天歌應 (沈佺期詩) 天歌急春
筵。

出關聲 (魏起詩) 雲壙臨塞色。
龍笛出關聲。

出西涼 (李尤笛銘) 出自西涼。
流離浩蕩。

占江月 (劉禹錫武昌老人說
笛歌) 曾將黃鸝樓上吹。一聲占
盡秋江月。

叫蒼烟 (危處火過松江詩) 誰
將橫笛呼蒼烟。無復樓頭吹白雲。

吐清氣 (魏文) 善。黃。行。惡。爭
激。新。聲。長。笛。吐。清。氣。

吐龍吟 (劉孝先) 吹竹詩。誰能
製長笛。當為吐龍吟。

似流水 見象飛鳴條。
向空盡 (溫庭筠華清宮詩) 一
聲玉笛向空盡。月滿羅山宮滿長。

如竹戩 楊維禎自題。笛。道
人律詩。居然唯治作龍吟。三尺
笛成如竹戩。

弄月明 (杜牧詩) 何人教我吹
長笛。與。倚。春。風。弄。月。明。

弄秋月 (李白詩) 橫笛弄秋月。
琵琶深雨奏。

吹幽詩 (周禮卷章) 中秋。奏。琴
土鼓。吹。幽。詩。以。送。暑。中。秋。夜。迎。寒。
亦如之。

吟寒水 (李白詩) 龍笛吟寒水。
大河落晚霜。

吟清商 (宋玉笛賦) 吟清商。道
流。激。歌。伐。樓。鼓。鼓。子。

阿濫堆 (蘇祐華清宮詩) 至今
風俗。燒。山。下。村。笛。猶。吹。阿。濫。堆。

取其雄 (宋玉笛賦) 望其蓋生。
見其異形。日。命。陸。康。取。其。雄。馬。

武溪深 古今。送。馬。振。門。生。友
寄。生。善。吹。笛。擬。作。歌。以。和。之。名。曰。

武溪深 古今。送。馬。振。門。生。友
寄。生。善。吹。笛。擬。作。歌。以。和。之。名。曰。

武溪深 古今。送。馬。振。門。生。友
寄。生。善。吹。笛。擬。作。歌。以。和。之。名。曰。

武溪深
和眾聲 (風俗通) 音樂之器。竹管三孔所以和眾聲也。

爭落日 (韓愈詩) 鳴笛急吹爭落日。清歌緩送行人。

協宮商 (唐無名氏笛賦) 協宮商以節宣。隨風變以半絳。

柯亭笛 (晉書桓伊傳) 有琴苞柯亭笛。常有吹之。

飛庭梅 (戎昱聞笛詩) 平明獨惆悵。飛直一庭梅。

怨柳花 (薛逢送劉客詩) 扁舟數度逢。雪長百何人怨柳花。

怨江樓 (別滄詩) 南浦暮江殊雨後。寂寥樓笛怨江樓。

怨江月 (王昌齡詩) 橫笛怨江月。扁舟何處尋。

怨楊柳 (王渙之涼州詞) 羌笛何須怨楊柳。春風不度玉門關。

風外聽 (曹肇詩) 鳴笛最宜風外聽。橫梅初得醉中看。

風月清 (杜甫吹笛詩) 吹笛秋風月。清。難家巧作動聽聲。

紅頰吹 (韓愈詩) 青筠翦長袖。紅頰吹鳴箏。

咽紅樓 (杜牧詩) 何處盡梳妝。綠水雙家鳴笛咽紅樓。

起滄浪 (真山氏詩) 孤吟誰是伴。漁笛起滄浪。

起漁舟 (李中詩) 吟餘興盡盡風笛起漁舟。

追流徵 (見吟清商條) 氣躍出 (釋名) 音。躍也。氣躍出也。

值萬金 (靈樞經) 姚康成使研。賦。數萬金。託。見一人吟曰。當時得志氣填心。一曲君前值萬金。

宮徵調 (劉元濟詩) 風雲動翰林。宮徵調文雷。

梅花引 (李白清溪半夜聞笛詩) 羌笛梅花引。吳淞隴水清。

琅玕笛 (王叔承宮詞) 朝來試弄。琅玕笛。零落梅花吹暗林。

異人授 (宋史孫守恭傳) 守恭既悟。異人授以鐵笛。遂去不復見。

異風出 (丁仙芝到龍館聞笛詩) 嗚。嗚。異風出。琴瑟落平陽。

御府笛 (晉書律呂志) 其御府笛正聲下。做各一具。

得其雌 (宋玉笛賦) 宋意將送。荆卿于易水上。得其雌焉。

痕半月 (見響琴琴條) 雲夢竹 (曹植與吳質書) 願收雲夢之竹。以為笛。

裁一蕩 (虜漢筆談) 此笛但裁一蕩。五音皆具。所以便而易持也。

紫玉笛 (李白詩) 胡林紫玉笛。却空青雲叫。

象飛鴻 (馬融長笛賦) 狀似流水。大象飛鴻。

搗朱屑 (宋玉笛賦) 延長頭。奮玉指。搗朱屑。嚼皓齒。

隔雲聲 (蕭國寶詩) 市戶殘燈。臨水影。漁村短笛隔雲聲。

滌邪穢 (風俗通) 笛者。瑟也。所以滌邪穢。納之于雅正也。

新律笛 (晉書樂志) 舊笛又作新律笛十二枝。

瑤華滴 (皮日休夜會聞笛詩) 霜中笛。梅。一曲瑤華滴。

誤前花 (魏府舟夜聞笛) 却令燈下。裁衣掃舞。剪同心。一半花。

奮玉指 (見搗朱屑條) 隨處變 (見端宮商條) 隨草遠 (韓偓詩) 牧笛自由隔草遠。源歌得意如龍蹄。

橫秋風 (方夔詩) 夜深酒醒山月落。一曲短笛橫秋風。

衡陽箏 (文獻通考) 古者論笛之良。不過衡陽之箏也。

雕翠竹 (黃伯恭) 翠竹雕光。而懸。懸。懸。亦。懸。懸。

縹玉笛 (幽怪錄) 昔見漢武帝。乘雲金輿。泛橫翠池。吹縹玉長笛。

統花吹 (吳師道詩) 千樹西湖。漫碧滿。醉拈玉笛統花吹。

雜南楚 (宋玉笛賦) 絕舞之遺。離南楚兮。美風洋洋。而福及兮。

關山月 (王昌齡從軍行) 更吹羌笛。關山月。幾處金風萬里愁。

韻秋城 (江總詩) 秋城韻晚笛。危榭引清風。

危榭引清風

響穿雲 (杜牧詩) 擅的樂時辰

半月落梅處響穿雲

響鳳凰 (梁武帝咏笛詩) 妙聲

發玉指龍音響鳳凰

鶴南飛 (蘇軾李夫吹笛引) 周

表致生且作新曲曰鶴南飛

一孔一校 (晉書律歷志) 又吹

七律一孔一校聲皆相應

一曲梅花 (韋莊河陽聞鶯) 牧

重河處吹羌笛一曲梅花出塞聲

一曲秋風 (葉嗣源文曲) 輕

獨釣翁一曲秋風笛

一聲九息 (甘澤謠) 凡發揚一

聲出入九息

二尺九調 (晉書律曆志) 聲清

者用二尺九笛因名曰比二尺九

二龍翼舟 (樂府雜錄) 即探珠

中一笛以畢其曲政視舟下見二

龍翼舟而馳

大產小鈞 (爾雅) 大音謂之度

其中謂之仲小者謂之鈞

三尺二調 (晉書律曆志) 假令

每濁者用三尺二笛因名曰比三

尺二調也

上下相次 (隋書音樂志) 其聲

亦上下相次以為長短

山河可裂 (國文補) 笛而吹

甚為精壯山河可裂

夕陽牛背 (鶴林玉露) 倚仗柴

門夕陽在山牛背笛聲雨雨來歸

天樂臨城 (見) 皇天) 明皇遊

月宮運道潞州吹笛潞州奏有天

水中龍應 (劉禹錫武昌老人

說笛歌) 齊聲五音隨指發水中

月中一曲 (朱陽仲楊柳枝辭)

龍應行雲絕

月中一曲 (朱陽仲楊柳枝辭)

美笛不知春自去分明一曲月中

月思關山 (張九齡詩) 月思關

山笛風號流水聲

丘仲所作 (風俗通) 笛據按樂

紀武帝時丘仲之所作也

四德稱萬 (伏滔長笛賦) 兼四

德而稱萬故名流而器珍

四孔如一 (馬融長笛賦) 易京

君明聲音律故本四孔加以一

曲變淒清 (劉孝孫詠笛詩) 胡

高時淒微曲變或淒清

如笛三孔 (爾雅注) 笛如笛三

孔而短小

竹院龍鳴 (張說詩) 竹院龍鳴

笛格宮風遠林

赤壁風月 (黃庭堅詩) 赤壁風

月笛玉雲雲霧籠

吹為一弄 (晉書桓伊傳) 命伊

吹笛伊神色無遷即吹為一弄

吹與風聽 (張泰吹笛士女圖

詩) 真心試托湘江竹吹向流雲

快作數弄 (秀水閑居錄) 馬上

曉風快作數弄

青箬靜吹 (丘遲道林賦) 炎鐘

沉響青箬靜吹

柏枕笛聲 (見) 爾雅) 伐柏

作枕自發笛聲

春分之音 (文獻通考) 古者取

節地之行以為春分之音萬物

振躍而出也

風飄律呂 (杜甫吹笛詩) 風飄

律呂相和切月倚關山幾處明

風高夜喧 (陳後主折楊柳歌)

谷暗有狂響風高夜喧

風笛裂雲 (范仲淹) 亂笛詩) 風

引湖邊笛馬知非隱淪一聲裂雲

去明月生精神

制十二箏 (晉書) 黃帝制十二

箏以聽風吼之鳴

宣和古箏 (玉海) 宣和元年三

月十九日樂工張從寶上古箏一

管

音聲獨絕 (伏滔長笛賦序) 良

取以為笛音聲獨絕歷代傳之至

于今

倚樓一聲 (趙嘏詩) 殘星幾點

雁橫寒長笛一聲人倚樓

納於雅正 (見) 雅和操經

酒樓新聲 (張祜李益笛詩) 無

余李益笛曲酒樓吹笛是新聲

刻其上孔 (馬融長笛賦) 刻其

上孔通洞之裁以當通使易持

袖笛三管 (按異志) 忽見一老

父茅母而來。遂于懷袖間出笛三管。

高入塞雲 (張結塞上聞笛詩)

北風吹立向何處。高入塞雲無雁

聲。

高遠榕竹 (文士傳) 見屋東間

第十六竹枝。可為笛。取用果有異

聲。

通靈獸物 (馬融長笛賦) 可以

通靈感物。寫神實意。

雁起雲雲 (張結笛詩) 雁起雲

雲夕。龍吟烟水空。

疎而吐音 (陸機演連珠) 貢鼓

密而含聲。則笛疎而吐音。

散入春風 (李白詩) 雜家玉笛

橫牛背。盤筍無聲信口吹。

象十二枚 (晉書律曆志) 依典制用十二律。導笛。象十二枚。

眾樂之先 (陳氏書畫志) 卷六。六子之首。當為眾樂之先。

寒江夜笛 (羅輯詩) 酒醒孫館秋。簾捲。月滿寒江夜笛高。

感音作賦 (向秀思舊賦) 序。鄰人有吹笛者。感音而歎。故作賦云。獨臂為笛 (西陽雜俎) 有人以獨臂為笛。吹之。其聲清圓。居于綠竹。

漂凌絲簧 (馬融長笛賦) 漂凌絲簧。覆冒鼓旋。

踏牀三弄 (晉書杜預傳) 臨胡牀。為作三調。弄畢。使上車去。客主不交一言。

寫笛造律 (晉書律曆志) 而和寫笛造律。

寫情暢神 (伏滔長笛賦) 遠可。以通靈。近微。近可以寫情暢神。

調高慷慨 (見曲安達清條)。

雕金鏤竹 (梁武帝龍笛圖) 美

人跨影在雲臺。雕金鏤竹。映玉林。

聲悲龍上 (見韻切山陽條)。

聲聞數里 (聞見近錄) 張元母

夜遊山林。則吹橫笛而行。聲數聞

里。

聲幽洞房 (傅緯笛賦) 曲凝高

聲發入雲 (遠志) 李生更有一

笛。遂吹。聲發入雲。四座震懼。

龍吟烟水 (見雁起雲雲條)。

雙鶴徘徊 (天寶遺事) 明皇有

紫玉笛。吹數聲。有雙鶴下于庭。排

徊而去。

韻切山陽 (賀徽賦) 得長笛吐

清氣。詩。韻切山陽。曲。聲悲龍上。吟

一六黃

舒夏 (夏胡) 願假黃以舒夏。

裁鋼 (潘安仁笙賦) 裁熱黃。

(注) 以熱鋼為之。

雅簧 (三禮圖) 雅簧。上下各六。

為節 (文獻通考) 蘇軾起居探

後。先言絲簧。及蘇為作休之節。

隔水 (杜荀詩) 疎松隔水奏笙

黃。

鼓簧 (詩) 吹笙鼓簧。

澀銀 (宋黃庭堅詩) 吹笙無伴

澀銀黃。

女媧作 (世本) 宋均注云。女媧

黃帝臣也。作管中全條。

君子執 (詩) 君子賜賜。左執黃。

右執我曲房。其樂久且。

笙中黃 (陳氏樂書) 莫非黃也。有笙中之黃。有非笙中之黃。

樂類：笙簧之變體版。

上下各六 見雅樂條。

非笙中黃 見笙中黃條。

宮管在中 (陳氏樂書) 樂之有黃。有宮管在中也。

野人之樂 (文獻通考) 黃：口

中呼吸成音。直野人之樂耳。

夢者得友 (夢書) 黃為結約。夢

得黃者得賢友。

綠為首尾 (文獻通考) 唐樂圖黃以綠為首尾。

一七 堯堯

一貫 (唐許允佐堯堯相和賦) 感者麻令一貫。何曼令雙起。

八孔 (宋景祐馮元樂記) 今太樂項八孔。

大堯 (爾雅) 大堯謂之堯。

大堯 (爾雅) 大堯謂之堯。音銀。

水數 (陳氏樂書) 項平底六孔。水之數也。中座上視。大之用也。

火形 見水數條。

次音 (白虎通) 堯堯音也。

妙響 (沈約詩) 堯堯詩。江南蕭管地妙響發珠枝。

均土 (拾遺記) 春皇厄儀氏均土為均。禮樂於是興矣。

祝手 (曹植九秋詠) 祝手兮吹

降羌 見洛陽伽藍記。後魏王琛拜朝雲吹羌。先宛感而降。

笙類 (陳氏樂書) 則笙亦笙類。

寄睦 (玉海) 堯堯著伯仲之睦。

雅樂 (隋志) 雅樂二十器。上之屬。一曰堯。二曰堯。

雅堯 (文獻通考) 古雅堯如雁子。項堯如雞子。

喧譁 (陳氏樂書) 爾雅。大項謂之喧。三。則六孔文鳴而喧。譁。

為管 (陳氏樂書) 舊志以堯為管。足不知堯存分之音。

頌堯 見雅樂條。

德音 (陳氏樂書) 以項為德音。

橫吹 (蔡邕月令章句) 堯。竹也。六孔有疏橫吹之。

庸氏 (詩) 天之庸氏。如堯堯。

霜條 (洞冥記) 掛曉露之簾。吹霜條之簾。

聲濁 (釋名) 堯之為言喧也。謂聲濁喧喧然。

翅橫 (文獻通考) 堯以竹為之。上上寸三分。名曰翅橫吹之。

雙起 見一貫條。

土之屬 見雅樂條。

民應君 (詩) 官民必應君命。陳如堯堯之相和也。

主立春 (樂府) 民王立春。樂用堯。

有六孔 (爾雅) 堯以竹為之。長尺四寸。有六孔。

竹之屬 見雅樂條。

如兒啼 (釋名) 堯。呻也。聲從孔出。如嬰兒啼聲也。

見理化 見咸和平條。

見於禮 (陳氏樂書) 禮言。吹堯。掌之笙師。

見於詩 (陳氏樂書) 如項如堯。見於詩。

空中應 (北堂書抄) 作樂有絳。

無管。空中聞有足聲。謂聲相應。帝自御 (東觀漢記) 明帝幸南陽。奏鹿鳴。上自御堯堯和之。

得規矩 (唐鄭希振堯堯賦) 隨時自符於規矩。

符素心 (唐許允佐堯堯相和賦) 土石皆可以符素心。

喧喧然 見雅樂條。

聖人貴 (唐鄭希振堯堯賦) 故賢厚之德。聖人貴焉。

咸和平 鄭希復堯堯賦。咸和平之氣。積滿于中。見理化之音。抑揚于外。

新公道 (世本) 堯堯新公所造。游頌志 (唐許允佐堯堯相和賦) 竹聲清。可以游頌志。

應六律 文獻通考。古項六孔。所以應六律。出中春也。

諧琴瑟 (鄭希復堯堯賦) 應仲氏之堯。自諧琴瑟。

隴上聲 見為國角歌條。

不借不偏 (唐鄭希復堯堯賦) 豈哉項之自然。以難不借。店中不偏。

以竹為之 見魁模及有六孔條

水平火銳 見金方土圓條

六孔有距 見橫吹條

玉指含情 沈約荒詩殷勤寄玉指含情舉復垂

立秋之音 陳氏樂書則境之為器立卷之音也

有底之笛 宋陳氏樂書篪有底之笛也

仲夏調篪 文獻通考月令仲夏之月調篪

如埙如篪 詩如埙如篪

如雁如雞 見雅燥條

如叫呼聲 爾雅大埙謂之篪

伯埙仲篪 毛萇伯氏吹埙仲氏吹篪

吹篪吳市 史記范雎列傳伍子胥肉袒鼓腹吹篪乞食于吳市

長短同音 凡疾徐共節條
其聲清辨 陳氏樂書爾雅

大篪謂之箛 沂則一孔而其聲清辨

金石同功 唐郭希復埙篪將金石以同功其字箛而為區

金方土圓 陳氏樂書須入作埙者金方而上圓水平而火銳

春分之音 見為管條

洋洋在聽 唐許堯佐埙篪相和賦荀洋洋而在聽諒醇醇而自致

殊形共理 唐許堯佐埙篪相和賦故殊形而共理

疾徐共節 唐許堯佐埙篪相和賦疾徐共節長短同音

為圓扇歌 洛陽伽藍記復魏河間王琛有埙朝雲善吹篪能為圓扇歌晚上聲

與禽不齊 文獻通考篪或作箛與禽不齊也

皆如酸棗 世本蘇成公善篪吹空有音如酸棗

醇醇自致 見洋洋在聽條
質厚之德 見聖人貴德

燒土為之 風俗通埙燒土為之也

禮掌笙師 見於禮條

禮樂是興 見灼土條

蘇成公道 世本蘇成公道造蘇成公平王時諸侯

一八 笙子

三角 唐書南蠻傳有三角笙穿鉞連木漆之上

三成 儀禮燕禮記升歌鹿鳴下管新宮笙入三成

五舌 神仙傳取弟子所搭篪發之中有五舌竹黃三枚

水器 文獻通考冬則水玉而字以之為水器也

火災 蔣氏日錄笙中有篪以火災之樂家謂之篪笙

火類 文獻通考箛能竹以為字其形參差以翠鳥其火類也

左執 詩左執黃右執鼓由房
右擊 說苑梁丘據左執琴右

笙子行歌而五 玉笙劉孝威詩圓埙隨金輪浮丘侍玉笙

仙吹 李白樂笙賦獨仙吹之容奇府設雲而仰揚

列管 見柝黃條

名器 玉義之典謝安書知君當得小笙笙是名器

汙空 釋名字亦是也其中汙空以竹簧也

居梁 雲笈七籤考瑛鳴洞蕭小城運居梁

采庸 致虛閣雜記笙曰采庸

幽音 劉希夷高麗聞笙詩今來臥嵩岑何年采幽音

紅牙 遠史太宗紀七年唐遣使遺紅牙篪

柝黃 爾雅注列管箛中柝黃管也

珠味 潘岳笙賦明珠在味若街若岳
斑竹 元史禮樂志篪笙四和笙以斑竹為之

持竿 (樂府雜詩持竿形似小
篋以手持之即鳴也)

抱母 (文獻通考笙則以龍為
母象植物之生焉)

通管 見越前條

樂和 (爾雅)大笙謂之巢。小者
謂之和

鳥企 (潘岳笙賦)如鳥斯企。翻
翻歧歧

參差 (樂府雜詩)仙人王子晉
於嶽氏山下吹之。象鳳翼亦名
參差

越笛 (潘岳笙賦)越上笛而通
下管

橫鼓 (釋名)黃。橫也。以竹橫
作於口。橫鼓之亦是也

雲和 (漢武內傳)又命侍女董
雙成吹雲和之笙

紫竹 (石介詩)紫竹笙宜一處
流

雅篋 (三禮圖)笙有雅黃十三
上六下七

舒憂 (劉向九歎)願黃黃以舒
憂兮

義管 (文獻通考)義管笙。二管
十七簧

鳴竿 (雙詞)代秦鄭衛。鳴竿依
尺

鳳吹 (孔稚珪北山移文)聞鳳
吹於洛浦

鳳巢 (文獻通考)笙為樂器。以
象管在飽有鳳巢之象也

慘亮 (潘岳笙賦)物慷慨以慘
亮。顧躊躇以舒緩

齊竿 (韓非子)齊宣王使人吹
竿。必三百人

震靈 (漢武內傳)王母。又命
。并飛瓊樓及靈之黃

嬌響 (樂府雜詩)飛且伴。
在鳳樓。并嬌響清誰

籥笙 (宋史西南諸夷傳)今作
本國歌舞。一人吹籥笙如鼓均聲

諧鳳 (金唐詩話)李暹王好吹
笙。盧肇送詩云妙吹應諧鳳

叢霄 (續仙傳)謝元卿遇神仙
吹叢霄之笙

飛鳥管 (李賀詩)王子吹笙鸞管
長

鷲管 (李賀詩)元君夫人踏雲
語。冷風颯颯吹鷲管

入堂下 (後魏神飲酒禮)笙入
堂下。祭南北而立

入雲清 (魏略)開王子晉吹笙
。初聞聲各遠。漸聽入雲清

三舌響 (庾信步虛詞)夏黃三
舌響。春鐘九乳鳴

白玉管 (宋書樂志)吳景子焯
。相得笙白玉管

立縣中 (後魏燕雀)笙入。立于
縣中

吸靈氣 (見調息屏條)

吹北里 (左思詩)文詩。南却擊
鼓。北里吹笙

花下吹 (曹唐小遊仙詩)花下
。偶然吹一曲。人間因識董雙成

和音樂 (柳子新詩)音家成少
。伯工吹笙。和音樂也

風伯吹 (傅休美歌)胡雷師鳴
鐘。風伯吹笙黃

洛濱笙 (劉孝綽詩)風傳鳳臺
。琤雲及洛濱笙

能喚風 (段允藩吹笙歌)三十
六簧能喚風

剌生聾 (潘岳笙賦)惟黃也。能
研羣聾。潘岳笙賦。惟黃也。能
研羣聾之清。惟笙也。能感泉清之
林

排鳳翅 (見屠龍吟條)

貫地生 (釋名)笙生也。象物貫
地而生也

得古製 (唐書南蠻傳)傳用金
。為黃無他音。惟強國得古製

裁熟葉 (潘岳笙賦)徒觀其制
。器也。則審洪纖而短長。則生聾。裁
熟葉

發丹脣 (陸雲為顧彥先作婦
。琴詩)鳴管發丹脣。朱絲繞素腕

紫鸞笙 (李白詩)兩兩白玉童
。雙吹紫鸞笙

象鳳身 (風俗通)笙。謹按世本
。隨作笙長四寸。十三簧。象鳳之身

象閑餘 (宋史樂志)下皆用飽

而并造十三簧者。以象園鐘。

勝龍吟 (羅邨題琴詩) 乃管琴

差排鳳翅。月合法切勝龍吟。

絳脣吹 (陸軍林室詩) 管清雅

袖拂。響合時各吹。

統大魁 (潘岳笙賦) 各中一以

同。統大魁以為笙。

隔彩霞 (卽士元聽鄰家吹笙

詩) 隔吹聲如隔彩霞。

胡蘆笙 (唐書禮樂志) 高麗伎

又有五絳義管。自笙胡蘆笙。

溢四鄰 (李商隱詩) 笙字溢四

鄰。

碧玉笙 (曹唐小遊仙詩) 笑學

玉液紫瓊肌。共指雲和碧玉笙。

銀項濕 (見漆歌香條)

漆絳香 (張祐笙詩) 氣侵銀項

濕香。項漆歌香。

震幽黃 (潘岳笙賦) 播瓊韻以

震幽黃。

播鳳翼 (楊希道詩) 笙詩短長

播鳳翼。洪州琴管音。

華響音 (潘岳笙賦) 寫皇真以

播乳琴響音以展聲。

調真聲 (劉希夷詩) 調真聲

得各吸靈氣。玉指調真聲。

聲繞空 (張翥吹笙歌) 伶兒

竹聲聲繞空。

總眾清 (見研聲條)

羅袖拂 (見時各吹條)

韻風笙 (張祐笙詩) 董璽成一

妙。歷歷韻風笙。

澀銀黃 (黃庭堅詩) 傅粉未歸

呻。玉腕吹笙無伴澀銀黃。

獻西階 (後漢御飲酒禮) 其笙

則獻諸西階上。

播纖韻 (見寒幽黃條)

三十六簧 (宋書樂志) 官管在

中共三十六簧曰字。

三笙一和 (儀禮射禮記) 三

笙一和而成聲。

女媧作笙 (文獻通考) 昔女媧

氏使隨裁匏竹以為字。

小樓吹徹 (李後主詞) 細雨夢

回鶻塞遠。小樓吹徹玉笙寒。

五聲之長 (韓非子) 字也者。五

聲之長。

太簇之氣 (白虎通) 笙者。太簇

之氣。象萬物之生。故曰笙。

木斗攢竹 (宋史樂志) 笙字以

木斗攢竹。而以匏裏之。是無匏音。

正月之音 (說文) 笙。正月之音。

物生。故謂之笙。

四和香熏 (齊東野語) 用錦重

蘇籍。多子。上。後以四和香熏之。

立春之氣 (舊唐書) 音樂志字。

也。立春之氣。照生萬物也。

曲沃懸匏 (潘岳笙賦) 河汾之

寶。有曲沃之懸匏焉。

形寓歌鸞 (李端笙詩) 形寓歌

鸞。笙聲。應風。鳳。哀。

作鳳凰鳴 (列仙傳) 王子喬者。

周靈王太子。音也好吹笙。作鳳凰鳴。

汶陽發條 (潘岳笙賦) 卿魯之

珍。有汶陽之發條焉。

孤鸞飛聲 (李百集笙賦) 或萬

殊。而觀響。乍孤鸞而飛聲。

奇韻橫逸 (潘岳笙賦) 新聲變

曲。奇韻橫逸。

具二均聲 (文獻通考) 後世所

存。多二十三管。具二均聲焉。

空中象陽 (淮南子) 孟夏之月。

吹笙。笙(注) 字笙。空中象陽。故吹

之。

指法各異 (元史禮樂志) 字十

竹為之。與樂笙。字十九簧。指法

各異。

飛砂激揚 (雲仙雜記) 吹時。飛

砂於中。激揚。聲愈清徹。

要妙含清 (潘岳笙賦) 管擗羅

而奏。則音要妙而含清。

修繩內辟 (見絳蕭外逸條)

宮管在左 (周禮笙師疏) 廣雅

云。笙以匏為之。十三管。宮管在左

方。

崑丘鳳鳴 (李白鳳笙篇) 仙人

十五。愛吹笙。學得崑丘五彩鳳鳴。

商丘好吹 (列仙傳) 商丘子音

者。崑丘人也。好吹笙。吹字。

設宮分羽 (見燈微列商條)

紫府參差 (柳惲九) 闌有吹笙

聲。總有美女在松下。自詠云。紫府

參差四

聲離從母 (潘岳笈賦) 合明字

新雅雅雅唱。若聲離之從母也。

與容同音 (詩) 聲與容俱在

堂下。以配鏡而用音。

萬殊說聲 見孫特乘聲條。

過韻房櫬 (李百樂笈賦) 輒餘

音於管漢。過始韻於房櫬。

經微列商 (潘岳笈賦) 設官分

羽。經微列商。泄之反。據。駁馬乃格。

德音和樂 (潘岳笈賦) 非天下

之和樂。不易之德音。其執龍與於

此乎。

餘蕭外遠 (潘岳笈賦) 修樞內

碎。餘蕭外遠。

器重汾陽 (顧野王笈賦) 舞流

洛洛。器重汾陽。

導遠陰陽 (五經折疑) 夫笙者

法萬物始生。導遠陰陽之氣。

聲隨舞風 見形寫歌聲條。

聲流洛洛 見器重汾陽條。

聲度和實 (厲元國王子晉吹笙詩) 韻流多入洞房及平和雲。

黃暖聲清 (齊東野語) 蓋笙黃

暖則字正而聲清越。

雙鳳和鳴 (潘岳笈賦) 元伎儼

其階列雙鳳唱以和鳴。

離鴻鳴子 (潘岳笈賦) 夫其像

吹字。離鴻鳴子。若離鴻之鳴子

也。

輒音膏漢 見過韻房櫬條。

鐘聲相應 (周禮笙師注) 鐘笙

與鐘聲相應之笙。

響振瑤臺 (劉基詩) 參差雲鸞

笙。響振瑤臺。

鸞聲如夢 (劉禹錫詩) 鸞聲如

夢。鸞聲如夢。初調宋樂隨。

一九 箏

水引 (釋皎然觀札箏歌) 夜靜

酒闌柱月前。高張水引仍端淵。

玉柱 (劉長春詩) 揭持玉柱箏。

據扶忘憂琴。

占月 (劉禹錫夜聞商人船上

箏詩) 來占江西明月天。

妙彈 (李鳴琴詩) 家恬芳執說。

遊足妙彈。

妙手 (樂府雜錄) 箏者。大中

以來有常。此本亦妙手也。

金絲 (梁元帝和彈箏人詩) 瓊

柱動金絲。春聲春起。

金雁 見細彈條。

金箏 (崔珣美人宮琴行) 臺前

却坐推金箏。不語思量夢中事。

夜拂 (何良俊詩) 酒清者需及

拂箏。

指泣 (韋應物聽琴曲) 秦女學

箏指泣。

促彈 (傅休妻箏賦) 近赴促彈。

急擊扣危。

紅絃 (白居易夜箏詩) 紫袖紅

絃。明月中。自彈自感暗低案。

秦箏 (顧況箏詩) 秦箏楚調恐

無底。龍水胡咽復通。

秦絲 (李商隱和所思贈汝陽

王孫家箏詩) 秦絲始未已。

高啼 (陸瓊味箏詩) 鶴別霜初

警手。春婦入曼聲。

雁柱 (王綽箏詩) 知醉誰家雁

柱。

順耳 (魏文帝與蔡質書) 高故

娛心。哀箏順耳。

楚絲 (釋皎然札箏歌) 札用蜀

竹。楚絲。然清味。定轉聲相隨。

楚調 見秦聲條。

想夫 (李商隱詩) 結危中婦瑟。

甲冷想夫箏。

細蟬 (溫庭筠箏人詩) 細蟬

金雁皆零落。一曲伊州淚萬行。

蜀竹 見楚絲條。

頌瑟 (唐吉備樂志) 五日。為

琴。為瑟。為頌瑟。頌瑟也。

瑤箏 (楊維禎席上賦詩) 魚吹

綠酒常雙雁。雁列瑤箏不獨飛。

銀甲 (杜甫詩) 銀甲彈箏用。

銀箏 (劉禹錫傷秦妹行) 長安

二月花滿城。插花女兒彈箏箏。

銀裝 (南史何承天傳) 承天青

好矣。又善彈箏。文帝賜以扇子及

銀裝箏。

分類辭源 第二十四 音樂類 一九 箏 五十五 世界書局出版

彈冰 (漢劉向贈彈者詩) 振

甲彈水五十注。澳門風急雁行偏。

彈徽 (楚詞) 扶秦箏而彈徽。

振絃 (蕭放詩) 調箏更振絃。

雕桐 (沈約琴事曲) 雕桐飄飄。

拂雕桐。促柱高張散輕宮。

錦紋 (采憲白頭母詩) 字落錦

紋等。潤零金雁柱。

紫手 (見曼齊條)。

瀉玉 (文嘉聽字節彈箏和韻

詩) 冷冷寒玉瀉春箏。

繫爪 (樂錄) 彈箏者以虎尾為

爪。彈之謂之繫爪。

繡柱 (江淹燈賦) 照錦地之文

床。映繡柱之鳴箏。

鶴別 (見鳥鳴條)。

蠻柱 (李商隱詩) 見管促蠻柱

從醉吳宮耳。

十三絃 (隋書音樂志) 珠之屬

四曰第十三絃。

天上聲 (傾況) 那女彈箏歌耶

大八能能彈箏。春風吹落天上聲。

五色絃 (岑參琴箏歌) 五色絃

第十三絃

止流月 (見迴轉風條)。

月夜聞 (報朝錄) 沈本名月。有

月夜聞箏。

仁智器 (傅休妻箏賦序) 體合

法度。節克哀樂。斯乃仁智之器也。

合陽春 (梁元帝和彈箏人詩)

沈微含陽春。天子過如玉。

北窗彈 (梁簡文帝彈箏詩) 彈

箏北窗下。皮響清音悲。

吐絕調 (沈約詩) 奏箏吐絕調。

五柱揚清曲。

形如瑟 (風俗通) 今并涼三州

箏形如瑟。不知誰所改作。

形如鼉 (唐書南蠻傳) 有鼉

首第二。其形如鼉。

金粟柱 (李端聽箏詩) 鳴箏金

粟柱。聳手玉房前。

泗濱梓 (曹植典) 曾奏新泗

濱之梓以為箏。

奏清角 (陶融書) 陳氏箏賦) 奏

清角之曼妙。妙。妙。妙。妙。妙。妙。

奏雜鶴 (王昌齡詩) 宮麗調箏

奏雜鶴。見婦將助泣前。

奏西音 (魏文帝善戲行) 齊倡

發東。舞春箏。奏西音。

芭蕉聲 (阮瑀箏賦) 芭蕉聲以

作玉。冠眾樂而為神。

冠眾樂 (見芭蕉聲條)。

起清羽 (見混大宮條)。

腕調絃 (梁昭明太子詩) 彈箏

人詩) 廣多。設移絃。風燥腕調絃。

准六合 (傅休妻箏賦序) 上圓

象。天下平。象。地。中。空。准六合。

帳中鼓 (見吳雜記) 呂布遺落

帳中鼓。見吳雜記) 呂布遺落

偽伏人于帳中。鼓。布已出。帳去。

第一手 (廣韻集) 每瓊瓊元

第一手。

混大宮 (傅休妻箏賦) 清濁代

興。有始有終。長起清羽。非混大宮。

發西氣 (曹子建贈丁翼詩) 奏

發西氣。

歌秋風 (蘇文類聚) 理絃。撫箏。

困秋風。意氣殊遠大。

趙女彈 (徐安貞聞鄰家理箏

趙女彈。

過歸風 (沈約琴事曲) 過歸風。

止流月。美。美。美。美。美。美。

語分明 (王粲魏都賦) 語多

弄。弄。弄。弄。弄。弄。

音過響 (古詩) 彈箏音過響。新

聲。妙入神。

緩夜悲 (王昌齡詩) 慢。慢。慢。慢。

風動。花入。花。花。花。花。

隨急管 (李商隱詩) 何處哀箏

隨急管。櫻花水。奏。奏。奏。奏。

學新聲 (王諶夜坐看撥箏詩)

不知何處學新聲。

轉妙音 (顧野王箏賦) 調宮商

於促柱。轉妙音於絃絃。

翻禁曲 (王涯宮詞) 翻禁曲

覺。覺。覺。覺。覺。覺。

雜鳳鳴 (劉禹錫傳) 奏箏行。九

雜成。鳳。鳴。朝。朝。

贈玉樹 (樂府曲) 獻贈玉

樹。樹。樹。樹。樹。樹。

澀移柱 (見腕調絃條)。

寶鈿箏 (張羽席上聞歌技詩)

淺按紅牙拍。輕和寶劍等。

魔女弄 (唐詩紀事) 樂天詩云
會教魔女弄。不動是彈心。

滑齒蘭 (賈惟寧賦) 魏子投筆。
伯牙擊琴。唱易天之高韻。續曲蘭
與白雪。

十二學彈 (李商隱詩) 十二學
彈。第銀甲不曾卸。

十四擅名 (孫養詩) 十四指等
能擅名。

入神佳樂 (梁簡文帝詩) 賈
獨立之麗人。乃入神之佳樂。

水咽紅絃 (張祐詩) 夜風生
碧柱。春水咽紅絃。

手度繁絃 (王曼卿詩) 促
調移輕柱。亂手度繁絃。

玉纖輕抹 (沈亞之詩) 合音
起舞。銀燭前。玉纖輕抹。芳芳絃。

五指飛雲 (盧綸詩) 歌忽然
高張。應聲。五指迴旋若飛雲。

甲明均璣 (見杜鵬珍瓏條)

抑折愉輝 (劉禹錫詩) 與柳子厚
吉。問發書。得琴。抑折愉輝。學者

無能如。

妙弄優游 (侯璩詩) 新聲
雙。妙弄優游。

玫瑰寶柱 (劉禹錫詩) 奏林行
玫瑰寶柱。秋雁行。

爭瑟而分 (孫頤) 一說。秦人薄
義。父子爭瑟而分之。因以為名。

柱觸玲瓏 (白居易詩) 甲鳴
銀。玲瓏柱。觸玉玲瓏。

柱配三才 (李靖詩) 細裝棋
六律。柱列配三才。

珊瑚小柱 (張昱詩) 珊瑚小柱
教坊等。

故箏可惜 (梁昭明太子詩) 彈
等入詩。故箏。可惜。感度。度人
道。

昭陽舊賜 (項斯宮人入道詩)
將。就。碧。落。新。齋。聲。卻。進。昭。陽。舊。賜
等。

風生碧柱 (見水咽紅絃條)

制絃擬月 (見設柱方時條)

度曲雲垂 (李白詩) 郭尚亭觀
妓詩。清。等。何。燈。故。度。曲。綠。雲

與

花絃高急 (釋也) 第。地。絃。高。急
第。第。然。也。

郝索善彈 (晉書) 志。列。和。善
吹。笛。郝。索。善。彈。爭。朱。生。善。弄。芭

珠聯千拍 (白居易詩) 珠聯
千拍。拍。刀。截。一聲。絃。

扶箏彈緯 (劉禹九段) 破。伯。牙
之。絃。復。分。秋。人。爭。而。彈。緯。(注)緯
張。弦。也。

高樓夜彈 (常建) 高樓夜彈
詩。高樓。百。餘。尺。直。上。江。水。平。明
月。照。人。苦。開。羞。彈。玉。箏。

矩制端平 (梁簡文帝詩) 陸
投。得。宜。修。短。合。思。矩。制。端。平。雕。鏡
綺。婦。

教坊舊聲 (歐陽修) 詞。詩。自
注。與。時。人。所。彈。絕。異。云。是。前。朝。教
坊。舊。聲。

絃疾指咽 (白居易詩) 絃
最。指。咽。聲。停。處。別。有。深。情。一。萬。重。

絃將手語 (李白詩) 日。行。佳。人
當。應。弄。白。日。絃。將。手。語。彈。鳴。箏。

梁州幾拍 (顧況) 李。湖。州。瑞。人
彈。多。歌。獨。記。梁。州。凡。度。拍。

設柱方時 (梁簡文帝詩) 制
絃。擬。月。設。柱。方。時。

涼生六月 (成時) 奉。詩。酒。清。香
露。及。揚。箏。絃。上。涼。生。六。月。水。

雁飛秋水 (見鶯弄晚風條)

閒居背合 (顏瑛) 天。寶。帝。親。小
花。靜。院。偷。吹。笛。淡。月。閒。居。背。合。琴。

雁行輕過 (張祐) 詩。十。指
瓊。纖。玉。分。分。雁。行。輕。過。琴。絃。中。

著鹿角爪 (梁書) 羊。阮。徒。有。彈
第。人。陸。太。喜。著。鹿。角。爪。

微聲繁絃 (侯璩) 賦。卑。緩。瓊
妙。微。聲。繁。絃。

蜀絃聲振 (劉禹錫) 奏。林。行
蜀。絃。聲。振。指。如。玉。皇。帝。弟。子。家。曲。

家恬造筆 (梁府雜錄) 第。者。家
話。所。造。也。

綠窗妙音 (李商隱) 奉。人。音
富。家。珠。燭。閣。妙。音。

調移輕柱 (見手度繁絃條)

燕語雕闌 (楊維禎) 詩。第。者。家
話。所。造。也。

琵琶 夜燕燕離離

雕鏤綺婚 見矩制端平德

聲隨妙指 (沈約詩) 絃林
高張斷聲隨妙指

龍吟玉海 見燕語離離

羅帷纖指 (王澄夜坐看榜等
詩) 胡笳夜坐燈先裏却掛羅帷
在纖指

鶴至忘歸 (羅蘭文帝第賦) 蟬
魚遊而不沒白鶴至而忘歸

鶯弄晚風 (張羽贈琴第詩)
鶯弄晚風啼復歌雁飛秋水斷還
連

二一〇 琵琶

五絃 (唐書樂志) 五絃如琵琶
而小北國所出

玉弄 (虞洽詩) 玉弄琵琶五色
絃

四絃 (傅休美琵琶賦序) 四絃
法四時也

曲項 (隋書書志) 今曲項琵琶
頭受篋之長拉出西域

阮咸 (唐書元行冲傳) 有人得
銅器似琵琶元行冲曰此阮咸
所作者也

迅手 見纖絃條

抱月 (王融琵琶詩) 抱月如可
明涼風舞復清

絃鼓 (唐書書志) 琵琶四
鼓漢樂之初秦天城之役有殊鼓
而鼓之者

屈茨 (文獻通考) 後魏宣武後
暗暗胡音樂器有屈茨琵琶

金槽 (李賀詩) 龍頭瀉酒邊酒
星金槽琵琶夜根根

促節 見清音條

促柱 (唐世南琵琶賦) 促柱
之再調聽鳴絃之疏彈

修柄 (傅休美琵琶賦) 接修柄
以布柱轉四時而修絃

紆餘 (唐世南琵琶賦) 紆餘變
絃之吟清壯三奏之曲

破撥 (劉禹錫本娘歌) 依鬟後
視抱明月纖指發聲生胡風

凄澀 (王融琵琶詩) 掩抑有奇

遮映 見凄澀條

振觸 (薛逢詩) 曹剛彈琵琶詩
四絃振觸五音珠

略略 (白居易琵琶技聲略
略詩) 腕較燈頭輕折教略略成

清音 (唐太宗詩) 琵琶促節
聲紅袖清音滿翠帷

清壯 見行餘條

雲頭 (唐書南蠻傳) 有雲頭
琵琶一

裂帛 (白居易琵琶行) 曲終收
撥當心盡四弦一聲如裂帛

畫面 (東京夢華錄) 前列柏板
十事一行次一色畫面琵琶五十
面

散水 (白居易詩) 聽寶掩抑始
多怨散水玲瓏峭更清

腹圓 (武夷山古記) 命呂荷香
鬼圓腹圓腹琵琶也

風琶 (王暉詩) 風琶調款歌詠
合竹葉杯深醉易沉

銀柱 (南史褚彥回傳) 齊武帝

在東宮宴集賜以金鐃柄銀柱瓦
也

嘈嘈 (唐世南琵琶賦) 音則抑
揚嘈嘈聲斷續

獨彈 (東京夢華錄) 第五盃御
酒獨彈琵琶

龍柱 (宋楊守官人琵琶行) 跨
絃水晶然龍柱珊瑚枝

龍首 (唐書南蠻傳) 有龍首
琵琶一如龜茲製

鷓鴣 (學府雜錄) 質像智樂器
以石為槽鷓鴣筋作絃

懷風 (女紅餘志) 陳復主孔貴
頰琵琶名像風

龍撫 (白居易琵琶行) 輕攏慢
攏抹復挑初為霓裳後六么

寶撥 (唐世南琵琶賦) 開寶撥
以更運帶大絃而傍弄

織絃 (傅休美琵琶賦) 織絃振
舞迅手繁繁

大道曲 (詩林) 在大市佛園門
樓上彈琵琶作大道曲

大忽雷 見大忽雷條

信手橫彈。意盡心中無限事。

鶯語滑 (白居易琵琶行) 間關鶯語花底滑。幽咽泉流水下灘。

運送檀 (太真外傳) 妃子琵琶。運送檀寺人白季自便寫送獻。

關清新 (通賢宮詞) 抱得琵琶。階下立試彈一曲關清新。

勢輪袍 (蘇軾琵琶詩) 勢新曲。翻從玉連項。舊聲終愛勢輪袍。

鶯鶯聽 (異苑) 參軍善保琵琶。鶯鶯聽每聽移時晚。

一均七聲 (隋書音樂志) 聽其所奏一均之中。固有七聲。

八十四調 (夢溪筆談) 琵琶共有八十四調。

七十二城 (元史郭侃傳) 破其東城。得七十二城琵琶。

下撥如雷 (樂府雜錄) 西中樓上出一女郎。及下撥聲如雷。

天際真人 (世說) 北窗下彈琵琶。故自有天際真人想。

中虛外實 (傅休美琵琶賦序) 觀其路中虛外實。

古調手傳 (周禮詩) 酒酣古調。手自傳。鳴弦激動。音聲。

玉柱星懸 (薛收琵琶賦) 金華。柳柳而月照。玉柱的坐以星懸。

半月分鈔 (李喻琵琶詩) 半月分鈔出。畫花拂面笑。

有京都聲 (白居易琵琶行序) 聽其音。律鐘然有京都聲。

名士亦操 (翰林) 溫醉後指琵琶。名士因亦操指。

妙曲超倫 (虞世南琵琶賦) 有琵琶之妙曲。乃超眾而起倫。

柄直盤圓 (傅休美琵琶賦序) 觀其器。盤圓柄直。陰陽投也。

畫花拂面 (見半月分鈔條) 明月入懷 (溫庭筠詩) 朔風。燒指我先笑。明月入懷君自知。

金華月照 (見玉柱星懸條) 岱谷絲絃 (薛稷琵琶賦) 絃則。岱谷繁然。蘆貢天府。

和聲入神 (虞世南琵琶賦) 絃。四座以傾耳。致和聲之入神。

飛指促柱 (傅休美琵琶賦) 飛。張指以促柱兮。刺發起以哀傷。

指底商風 (白居易春聽琵琶詩) 指底商風思。楓楓。

柱配律呂 (傅休美琵琶賦序) 柱有十二配律呂也。

面飾雜花 (元史禮樂志) 琵琶。制以木。四絛。面飾雜花。

段師皮絃 (百陽雜記) 段師元中。段師能彈琵琶用皮絃。

香由神泉 (見聲逐然中條) 音統珊瑚 (柳應芳琵琶歌) 絃音。統珊瑚樹。

破春風浪 (李賀詩) 嘯鳴見小橋。請上琵琶。破春風浪。今須直我絃。

破聲成圓 (薛收琵琶賦) 絃曲。破聲成圓。破聲成圓。

珠落玉盤 (白居易琵琶行) 嘈。嘈切切錯雜彈。大珠小珠落玉盤。

逆鼓順鼓 (唐書漢中王瑀傳) 樂家。以自下逆鼓曰琵琶。自上順鼓曰琵琶。

朔風繞指 (見明月入懷條) 推手引手 (歐陽修明妃曲) 推。手為引手也。

雕文鏤采 (見珠玉範金條) 梁山家柱 (成公綏琵琶賦) 柱。則梁山之象耳。

清潤淅淅 (高啟琵琶詩) 淅淅。如清潤淅淅。泉烟若碧樹吟歌。蟬。

琢玉範金 (虞世南琵琶賦) 琢。玉範金之巧。雕文鏤采之奇。

紫槽紅撥 (薛稷琵琶詩) 欲。寫明妃萬里情。紫槽紅撥夜丁丁。

景響豐碩 (薛稷琵琶賦) 伶人。鼓為。景響豐碩。輪轉塔塔。遊于風。

淅水盤絲 (太真外傳) 妃子琵琶。絃。乃。淅水盤絲也。

挽以飛瑠 (成公綏琵琶賦) 挽。以瑠瑠。格以瑠瑠。

亂寫真珠 (白居易詩) 四絛不。似琵琶聲。亂寫真珠。瑠瑠絛。

鈴旋玉盤 (元稹琵琶歌) 百萬。金鈴旋玉盤。醉客滿船。白首唯。

新聲度曲 (劉禹錫春燥歌引) 新聲度曲。

樂工誨之琵琶。於是以前所度曲
碧樹吟蟬 見清濁淵泉條。

翠乳仰首 (成公八) 琵琶影柄
如翠乳之仰首。蓋似重疊之青螺。

熊據龍旋 (薛收琵琶賦) 龜腹
鳳頭。熊據龍旋。

嘈嘈切切 (白居易琵琶行) 大
絃嘈嘈如急雨。小絃切切如私語。

彈破碧雲 (蘇軾詩) 哀情相小
逆初上琵琶。彈破碧雲天。

撥刺鐮鐮 (白居易琵琶詩) 絃
清撥刺鐮鐮。背却殘燈就月明。

撥若風雨 (樂府雜錄) 曹綱善
琵琶。若風雨而不事扣弦。

噴雲含風 (劉禹錫曹剛詩) 大
絃嘈嘈小絃噴噴。噴雲含風。意思生。

寤寐數曲 (朝野僉載) 王沂者
忽且睡至夜。乃寤。索琵琶。絃之成。

廢撥用手 (國史美善吳棊洛兒
始廢撥用手。今俗謂搗琵琶是也。

錦散花開 (虞世南琵琶賦) 或
錦散而花開。或絳雲而錦結。

聲逐絃中 (陳叔達聽琴人琵琶
聲) 音由絃中。聲逐絃中。

轉軸撥絃 (白居易琵琶行) 轉
軸撥絃三兩聲。未成曲調先有情。

龜腹鳳頭 見熊據龍旋條。

播出新聲 (白居易詩) 一紙展
看非舊譜。四絃播出新聲。

歌聲激揚 (傅休共琵琶賦) 時
絃以劫變。全聲激揚以激揚。

飄如雲外 (文獻通考) 貴妃自
奏。更風琵琶。音韻淒清。飄如雲外。

響響高梁 (傅休共琵琶賦) 素
手紛其若響。響響於高梁。

二二 篋篋

弄急 見快捷條。

坎侯 (風俗通) 篋篋一名坎侯。
妙引 (劉勰大略賦) 篋篋之妙
引。初學。如管之新聲。更揚。

沈馨 見浮音條。

依琴 (風俗通) 漢書本武皇帝
始因琴人侯調。依琴作坎坎之
樂。

金字 (宋樂教錄) 哀豈不解
論心素。金字受篋。挑夜絃。

空中 (風俗通) 或說空侯。取其
空中。琴聲空。何獨以侯耶。

垂珠 (顧況彈箏篋歌) 聲清冷
冷。鳴索索。垂珠。碎玉。空中落。

哀曼 見舉格條。

浮音 (顧況彈箏篋歌) 浮
音。移以迅。暢。沈。響。幽。而。若。絕。

張箕 (秀周詩話) 篋篋狀如張
箕。抹手。播。強。出。聲。

拔遲 (梁簡文帝篋篋詩) 拔遲
初挑。吹。弄。急。時。播。弄。

碎玉 見垂珠條。

宛孳 (東京修華錄) 篋篋兩生
高。張。二。三。尺。許。一。人。跪。而。交。手。學
之。

鳳首 (文獻通考) 鳳首。篋篋。其
制。作。曲。頭。鳳。形。

鳳喙 (元文禮樂志) 篋篋。制。以
木。二十四。柱。頭。及。首。并。加。鳳。喙。

醉倚 (孫一元詩) 楊花燕子弄
春柔。醉倚。篋篋。笑。未。休。

嬌倚 (魏相漢宮曲) 深情不肯
道。嬌倚。如。受。露。

樂操 (顧況彈箏篋歌) 樂
操。則。寒。絳。反。索。哀。曼。則。長。華。朝。滅。

撼鈴 (顧況李供奉箏篋歌)
羅綺。屏。一。柱。一。柱。如。鐵。鈴。

學箏 (王建宮詞) 十三初學箏
篋。後。弟子。名。中。被。照。留。

龍身 (曹毗篋篋賦) 龍身。鳳。形。
連。翻。窈。窕。

入江聲 (張說贈崔二安平公
樂世詞) 江聲。思。數。入。篋。篋。

玉殿清 (楊巨源聽李憑箏篋
篋詩) 聽。奏。紫。絳。玉。殿。清。風。傳。曲
度。紫。林。鳴。

宋女揮 (顧況彈箏篋詩) 篋篋
後。獲。正。樂。唱。引。琴。列。宋。女。揮。箏。奏
娥。猶。節。

秦娥撫 見宋女揮條。

烏號箏 (曹毗篋篋賦) 其。絃。則
烏。號。之。箏。

初木乙 (舊唐書音樂志) 篋篋
漢。武帝。使。琴。人。侯。調。所作。以。相。太

送秋雨 (李賀李憑箏引) 女媧煉石補天處石破天驚送秋雨

動紫皇 (李賀李憑箏引) 十門前敲冷元二十三絲動紫皇

絡翠藻 (曹毗箏篋賦) 纓以金珠絡以翠藻

經朱絃 (唐無名氏箏篋賦) 斥

鳴錫錫 (顏況李供奉箏篋賦) 斥

聲震龍 (顏況李供奉箏篋賦) 斥

聲震龍 (顏況李供奉箏篋賦) 斥

響連宵 (顏況李供奉箏篋賦) 斥

玉聲清越 (見鶴鳴吹律)

水上新聲 (顏況李供奉箏篋賦) 斥

折屏 (顏況李供奉箏篋賦) 斥

手下鳥鶯 (顏況李供奉箏篋賦) 斥

手疾腕軟 (顏況李供奉箏篋賦) 斥

如風卷 (顏況李供奉箏篋賦) 斥

向月輪甲 (見迎風切脛條)

朱書十字 (神仙感遇傳) 盧李

吳練蜀桐 (李賀李憑箏引) 斥

兩手齊奏 (舊唐書音樂志) 抱

迎風切脛 (蘇格箏篋詩) 向月

手疾腕軟 (顏況李供奉箏篋賦) 斥

如風卷 (顏況李供奉箏篋賦) 斥

向月輪甲 (見迎風切脛條)

朱書十字 (神仙感遇傳) 盧李

吳練蜀桐 (李賀李憑箏引) 斥

兩手齊奏 (舊唐書音樂志) 抱

迎風切脛 (蘇格箏篋詩) 向月

衫回障柱 (見劍響連絃條)

春燕喃喃 (顏況李供奉箏篋賦) 斥

面飾氍毹 (唐書南蠻傳) 有

秋雁聯聯 (顏況李供奉箏篋賦) 斥

珠鴻玉瓶 (陳休是州軍中丞箏篋賦) 斥

崑山玉碎 (李賀李憑箏引) 斥

崑山玉碎 (李賀李憑箏引) 斥

崑山玉碎 (李賀李憑箏引) 斥

崑山玉碎 (李賀李憑箏引) 斥

崑山玉碎 (李賀李憑箏引) 斥

崑山玉碎 (李賀李憑箏引) 斥

崑山玉碎 (李賀李憑箏引) 斥

崑山玉碎 (李賀李憑箏引) 斥

從空入戶 (顏況李供奉箏篋賦) 斥

劍響連絃 (梁簡文帝賦) 鼎名

清風合韻 (唐無名氏箏篋賦) 斥

散角放羽 (見德微騁商條)

華月半虧 (唐無名氏箏篋賦) 斥

腕頭花落 (顏況李供奉箏篋賦) 斥

為出塞聲 (百陽雜俎) 魏徐月

前門桑葉 (王昌齡箏篋引) 不

德微騁商 (顏況李供奉箏篋賦) 斥

麗玉高聲 (古今注) 麗玉傷之

靡靡之樂 (釋也) 箏篋此師是

靡靡之樂 (釋也) 箏篋此師是

靡靡之樂 (釋也) 箏篋此師是

靡靡之樂 (釋也) 箏篋此師是

靡靡之樂 (釋也) 箏篋此師是

靡靡之樂 (釋也) 箏篋此師是

靡靡之樂 (釋也) 箏篋此師是

靡靡之樂 (釋也) 箏篋此師是

靡靡之樂 (釋也) 箏篋此師是

靡靡之樂 (釋也) 箏篋此師是

鶴鳴嘹唳 (文獻通考) 小箏篋

聽者咸市 (唐陽加藍記) 徐鼓

而咸市 (唐陽加藍記) 徐鼓

而咸市 (唐陽加藍記) 徐鼓

而咸市 (唐陽加藍記) 徐鼓

而咸市 (唐陽加藍記) 徐鼓

而咸市 (唐陽加藍記) 徐鼓

而咸市 (唐陽加藍記) 徐鼓

而咸市 (唐陽加藍記) 徐鼓

而咸市 (唐陽加藍記) 徐鼓

而咸市 (唐陽加藍記) 徐鼓

而咸市 (唐陽加藍記) 徐鼓

而咸市 (唐陽加藍記) 徐鼓

而咸市 (唐陽加藍記) 徐鼓

而咸市 (唐陽加藍記) 徐鼓

而咸市 (唐陽加藍記) 徐鼓

而咸市 (唐陽加藍記) 徐鼓

而咸市 (唐陽加藍記) 徐鼓

而咸市 (唐陽加藍記) 徐鼓

而咸市 (唐陽加藍記) 徐鼓

二二二拍板

代拈 (見樂節條)

紅牙 (見紅牙節曲條)

赴節 (唐朱詹誄拍板詩) 赴

草應 (韻書) 虞美人草為虞

從繩 (見赴節條)

歌遲 (歐陽修詩) 歌遲撞板換

樂句 (雜言) 曰且以拍板為

樂節 (文獻通考) 拍板以韋

檀板 (太真外傳) 李龜年以歌

檀板 (太真外傳) 李龜年以歌

檀板 (太真外傳) 李龜年以歌

檀板 (太真外傳) 李龜年以歌

檀板 (太真外傳) 李龜年以歌

檀板 (太真外傳) 李龜年以歌

撥一時。手按板拍樂響而前。
繩聯 (元史禮樂志) 拍板制以木為板。以繩聯之。

片木用 (唐朱鸞詩拍板詩) 須知片木用。莫向散材看。

和節難 (唐朱鸞詩拍板詩) 空為歌偏苦。仍恐和節難。

秋拍碎 (杜牧詩) 畫堂橫板秋拍碎。一引有時勝十敲。

接同歇 (見觀掌錄) 留客醉歌。遙橫板換新聲。

換新聲 (歐陽修詩) 舞踏落暉觀掌握。唐朱鸞詩拍板詩。既

能觀掌握。頗得技回歇。

無定板 (豆史) 善歌者有新腔。而無定板。

鐵拍板 (文獻通考) 九部樂有鐵拍板。

十串一行 (東京夢華錄) 前列拍板。十串一行。

三疊之終 (玉梅雜曰) 此寬案第三疊拍也。為一拍之終。

分類辭源

第二十四 音樂類 二 三 角

中序始拍 (韻書) 寬案曲。散序六變。無執中序始有拍。

以章編之 (見樂師條) 投節制容 (陳氏樂志) 舞者入場。投節制容。故有催拍歇拍之異。

宋職作始 (野史) 晉魏之代有宋職善擊節。以木拍板代之。拍板始此。

拍板無譜 (樂府雜錄) 拍板本無譜。

長闌如手 (文獻通考) 拍板長如手。大者九板。小者六板。

紅牙拍板 (詞北雜錄) 宋趙子開每醉歌樂府。執紅牙以節曲。紅牙拍板也。

散序無拍 (見中序始拍條) 催拍歇拍 (見投節制容條) 無低板促 (郭錫詩) 楊柳舞低

牙板促。木身看滿羽騰飛。

聰聽無失 (樂府雜錄) 明皇遣黃幡綽過牆。黃兩耳以進。曰能聰聽則無失節奏。

檀板押樂 (見檀板條)

一三三 角 茄

三奏 (白居易賦) 得遊城角詩。鳴鳴三奏。龍城上展旌旗。

五動 (李陵不無武志) 胡茄五動。殺馬悲鳴。

分滿 (或呈桂川) 臘夜詩。晚角分殘漏。歌燈落碎花。

叫雲 (姚鼐詩) 送日暮鐘文成。巖叫雲寒。用動城樓。

竹管 (陳氏樂志) 齊集。以竹為管。以篋為首。

折骨 (劉批) 周角賦。周胡茄而折骨。此比邑而沾襟。

吟風 (紅線傳) 忽聞晚角吟風。一筆墜落。

吟霜 (朱子詩) 石樓雲外對江城。城角吟霜水夜清。

吹鞭 (宋書樂志) 張說曰。吹鞭吹雲 (杜牧詩) 成樓春帶雪。邊角暮吹雲。

吹金 (舊唐書) 善樂志。西戎有吹金者。銅角是也。

吹雲 (李頎塞下曲) 金茄吹朔雲。鐵馬嘶雲水。

吹夢 (杜荀鶴) 冬末投裝待郎詩。吹夢風天角。啼愁雪散猿。

協節 (夏復漢) 夜聽胡茄賦。鳴胡全茄 (齊書) 齊書樂志。胡角者。本以胡胡製。應胡茄之聲。

胡茄 (晉書樂志) 胡角者。本以應胡茄之聲。

哀怨 (杜甫詩) 胡茄樓上發。哀怨不堪聽。

凌雲 (杜甫詩) 暗角凌雲罷。春城帶雨長。

彪吼 (見龍吟條) 啟路 (魏文帝) 與吳質書。從者鳴茄以啟路。

清轉 (沈約) 郊居賦。驅四牡之低昂。響警茄之清轉。

畫角 (張南史詩) 寒風吹畫角。暮雪犯征衣。

塞茄 (梁簡文帝) 答張續謝示集書。時間場前。送聽塞茄。

六十三 世界書局出版

管木 (舊唐書音樂志) 今東夷

有管木者。桃皮是也。

嘶轉 (顏延之七釋) 視事鼓之

聲。轉。聽。得。知。之。嘶。轉。

唳唳 (杜甫詩) 唳唳吟笛發。蕭

條別滿清。

龍吟 (律書樂圖) 長高一曲三

聲。第一曰龍吟。二曰龍吼。三曰阿

聲。

龍鳴 (晉書樂志) 帝乃命始吹

角。為龍鳴。以樂之。

嘯茶 (舊唐書音樂志) 嘯茶衝

葉而嘯。其聲清寒。極神尤善。

飄蕭 (晉書魏化南郊詩) 飄蕭

飄蕭。飄蕭連累。

警夜 (黃帝內傳) 元女請制角

二十四以警夜。

驚雁 (李少卿角詩) 驚起暮天

沙上雁。海門斜去兩三行。

驚馬 (宋書樂志) 角或云出先

胡。以驚中國也。

十八拍 (琴瑟胡笳十八拍) 十

八拍兮白纓。故皆有餘兮思無窮。

三弄角 (周伯琦紀事詩) 晉夜

舞。三弄角。舞文直到五更鐘。

引霜吹 (元稹詩) 山夫持鏡和

霜。度。樵。樓。角。引。霜。吹。

月中吹 (舊法採詩) 高柱天外

駐。寒。角。月。中。吹。

司昏曉 (禮義書) 軍中置之。以

司昏曉。故角為軍容。

向月窟 (杜甫詩) 吹角向月窟。

蒼山旆旆愁。

吹蘆管 (李益詩) 不知何處吹

蘆管。一夜征人盡望鄉。

吹寒月 (姚鵠贈邊將詩) 清霜

遠。寒。吹。寒。月。紅。掃。當。山。嶺。晚。風。

吹白草 (見臨黃雲條)

滌天聲 (孔稚珪白馬篇) 嘶笳

振地響。吹角帶天聲。

奏梅花 (劉東忠詩) 夢破小牕

浮。月。色。滿。殘。寒。角。奏。梅。花。

怨金微 (趙嘏詩) 一聲寒角怨

金微。

咽戍樓 (王貞白塞上曲) 夕照

低。烽。火。寒。笳。咽。戍。樓。

度碧虛 (柳宗元詩) 列騎俄及

月。鳴。如。度。碧。虛。

振地響 (見滌天聲條)

送寒聲 (黃庚角詩) 推送寒

聲。入。夢。中。遙。知。人。在。戍。樓。中。

送落潮 (張祐五洲聞曉角詩)

一曲殘聲送落潮。

梅花笛 (胡天游詩) 健兒投酒

耐。大。斗。短。角。吹。梅。花。笛。

動行人 (王維詩) 吹角動行人

喧。龍。水。薛。道。衡。詩。笳。聲。喧。龍。水。

水鼓曲亦龍鳴。

落梅春 (鄭谷江宿聞蘆管詩)

聲。聲。吹。出。落。梅。春。

會佳客 (岑參集將軍宅蘆管

歌) 美人蘆管會佳客。

催別景 (褚亮春令詩) 金笳催

別。景。玉。管。切。離。聲。

滿城秋 (武元衡西亭早秋詩)

曲。池。連。月。晚。傾。角。滿。城。秋。

鳴鳴角 (陸游晚泊詩) 樓上鳴

鳴。鳴。角。樓。上。鳴。鳴。鳴。

隨飛禽 (吳道遠胡笳曲) 邊風

微紫虛 (李又詩) 雲罕明丹谷

霜。能。微。紫。虛。

隱黃雲 (溫庭筠送如曲) 上郡

隱。黃。雲。天。山。吹。白。草。

應清商 (劉禹錫早秋詩) 玉琴

微。涼。宜。白。晝。金。笳。入。暮。應。清。商。

雙曲咽 (溫庭筠吹簫弄) 含

高。咽。雙。曲。咽。軟。聲。非。難。共。清。商。

箴運回 (唐書禮志) 金吾所

掌。有。大。角。即。魏。之。箴。運。回。

龍上笳 (柳宗元詩) 路微邊

柳。城。聞。龍。上。笳。

不如鶴鳴 (北堂書抄) 聞泉草

警。角。胡。其。司。馬。孫。拯。曰。我。今。聞。此。

不。如。華。亭。鶴。鳴。

引雲成陣 (見雁雁者行條)

叩。角。動。商。孫。楚。賦。徐。廣。從。

宜。音。引。代。起。叩。角。動。商。鳴。羽。登。鼓。

軍角吹霜 (方千超中言事詩)

百。里。胡。波。輕。越。月。五。更。軍。角。慢。吹。

霜。

動遊客思 (晉書劉琨傳) 後

後。思。

而吹之。其出塞入塞之聲。以動其遊客之思。

清角之音

(大猷通考)黃帝會。摩臣于泰山。作清角之音。

清入海風

(王昌齡胡笳曲)聽。臨關月苦清入海風微。

登樓夜奏

(齊書劉琨傳)琨乃。寒月中登樓。夜奏胡笳。又流涕。

為壯士聲

(洛陽伽藍記)今僧。起為壯士聲。甲冑之士踴躍。

惟雁著行

(李成用邊城聽角。詩)細引索成陣。高雁雁著行。

鳴札江樓

(杜牧詩)鳴札江樓。角一聲。

鳴羽發微

見叩角動角律。

餘韻嫋空

(章孝標開角詩)餘。韻嫋空句處。或天寒將曉。星稀。

雙龍金角

(司空曙雜興詩)月。沒邊城。暗出曉。雙龍金角。晚天。

飄響天庭

(孫楚石賦)嶺谷風。以飄。飄響于天庭。

聽臨關月

見清入海風條。

二四 齊葉

九瀉

(朱希真詩)不似酒邊。呼李。李。九瀉月中吹。

長鳴

(感業格)吹角。三部。有長。鳴。中鳴。

荜角

(感業格)荜角。長五尺。形。如竹筒。

風管

(陳氏樂書)大者九竅。以。感業名之。小者六竅。以風管名之。

珠貫

(白居易吹感業歌)急聲。圓轉。促不斷。轉轉似珠貫。

桃皮

(通典)桃皮。感業。卷桃皮。以為葉葉也。

氣調

(溫庭筠文華英歌)情。迤。氣調。潤。萬。又。香。瑞。彩。含。烟。凝。

朔管

(溫庭筠吹感業歌)黑。頭。昏。相。九。天。踴。夜。聽。飛。瓊。吹。朔。管。

捲葉

(感業格)南。蠻。每。用。卷。叶。捲。吹。

笳管

(崇。正。齊。葉。卷。笳。管。也。卷。葉。為。頭。箠。竹。為。管。

悲葉

(通。典。畢。葉。本。名。悲。葉。後。乃。以。箠。為。首。竹。為。管。

鈔譜

(花。葉。夫。人。宮。詞)直。將。感。葉。采。鈔。譜。先。按。君。王。玉。笛。聲。

截竹

(李。頎。聽。安。萬。善。喜。交。舞。葉。歌)南。山。截。竹。為。箠。葉。

頭管

(畢。葉。格)感。業。即。今。頭。管。

瀏攄

(劉。禹。錫。吹。感。業。歌)長。江。截。攄。樹。無。風。剝。攄。一聲。有。漢。中。

驚馬

(文。獻。通。考)昔。人。吹。角。以。驚。馬。後。乃。以。箠。為。首。竹。為。管。

麤豪

(白。居。易。聽。感。業。詩)盡。豪。盡。葉。細。妙。勝。參。差。

太平管

(唐。李。賀。中。胡。子。感。業。歌)誰。截。太。平。管。列。隊。排。空。星。

石沈重

(白。居。易。吹。感。業。歌)下。聲。乍。隱。石。沈。重。高。聲。若。擊。雲。龍。蓋。

生稜節

見。無。筋。骨。條。

同羌謳

(元。朱。德。潤。齊。葉。吟)時。作。低。韻。同。羌。謳。趙。公。一。聞。能。解。憂。

收清波

(元。朱。德。潤。齊。葉。吟)梨。園。宮。人。清。波。收。昔。聞。此。曲。供。王。侯。

如筆描

見。長。有。怪。條。見。促。不。斷。條。

吹簾響

(楊。慎。秋。風。引)畢。葉。吹。簾。響。增。增。增。

長有條

(白。居。易。吹。感。業。歌)後。聲。展。引。長。有。條。有。條。直。直。如。筆。描。

供王侯

見。清。波。收。條。

促不斷

(白。居。易。吹。感。業。歌)急。聲。圓。轉。促。不。斷。轉。轉。似。珠。貫。

排空星

見。太。平。管。條。

魚龍聽

(白。居。易。吹。感。業。歌)山。頭。江。底。何。悄。悄。驚。鳥。不。啼。魚。龍。聽。

惜平生

(唐。李。賀。中。胡。子。感。業。歌)今。夕。舞。畢。客。今。人。惜。平。生。

無筋骨

(白。居。易。吹。感。業。歌)有。時。地。軟。無。筋。骨。有。時。韻。挫。生。枝。節。

能解憂

見。同。羌。謳。條。

崔斷魂

(溫。庭。筠。吹。感。業。歌)景。陽。宮。女。正。悲。絕。莫。放。此。風。吹。斷。魂。

銀字管

(李。詩)香。葉。湖。清。銀。字。管。已。記。聲。亮。空。樓。格。

漆感葉

(文。獻。通。考)唐。九。部。樂。有。漆。感。葉。安。國。樂。有。雙。齊。葉。

蘆中聲

見。漆。感。葉。條。見。漆。感。葉。條。

驅雲行 (唐李賀中胡于齊集歌) 直貫開花風天上驅雲行

疊翠愁 (溫庭筠吹簫羨歌) 不盡長圓疊翠愁柳風吹破登車月

鶯聲憂 (元朱德潤齊集詩) 杜寬對客披短褐獨吹簫羨翠聲後

十字講聲 (文獻通考) 以五凡工八上一四六句合十字將其聲

九孔漏聲 (見乾麓插竹條)

三更寒曲 (杜甫夜聞齊集詩) 却舟一聽多感傷塞田三更感悲壯

上七後三 (文獻通考) 今教坊所用齊集上七孔後三孔

以冠雅樂 (陳氏樂書) 齊集宋朝元會車與行幸並進之以冠雅樂

含商咀徵 (溫庭筠吹簫羨歌) 食商咀徵雙曲咽較寂疎雅共蕭

別離難曲 (陳氏樂書) 唐有陌宛歌者其甚善吹齊集乃撰別離

法雷電聲 (齊集條) 元女請制角二十四法雷電聲

乾蘆插竹 (白居易吹簫羨歌) 蕭劍乾蘆插來竹九孔漏聲五音足

貫風驅雲 (李賀中胡于齊集歌) 直貫開花風天上驅雲行

移商換羽 (元朱德潤齊集詩) 移商換羽窮雅條

笳首竹管 (見慈萊條)

旋宮轉路 (陳氏樂書) 齊集後世樂家者流以其旋宮轉路以應律管

情遠氣調 (溫庭筠吹簫羨歌) 清遠氣調調意意天香瑞彩含洞

眾器之首 (陳氏樂書) 齊集

截管排笙 (李賀中胡于齊集歌) 惟截太平管列無排笙

鳳鳴丹丘 (元朱德潤齊集詩) 會如鸞鳳鳴丹丘聽之不厭兩耳浮

管製刀截 (白居易吹簫羨歌) 會然屏作疑管製熱聲善疑刀截

儒者相傳 (文獻通考) 齊集或云儒者相傳聽之不厭 見鳳鳴丹丘條

一五 缶

瓦器 (風俗通) 缶者瓦器所以盛酒漿秦人鼓之以節歌

水盞 (文獻通考) 近世民間用九瓶或水琴之謂之水盞

叩缶 (李斯上秦始皇書) 夫擊虎叩缶 真秦聲也

鼓缶 (淮南子) 君子有過勸人鼓缶雖不見好亦不見醜

擊甌 (詩坎其擊缶) 缶是凡器可以節樂若今擊甌

張中作 (雲笈詳注) 張中作缶故有張中缶

八缶一均 (文獻通考) 蓋有八缶其聲一均齊

用缶納鈞 (易) 樽酒簋飯用缶

四杖擊之 (文獻通考) 古缶以四杖擊之五杖之音也

立秋之音 (見四杖擊之條) 有孚之吉 (易) 有孚缶缶終未

形如足盆 (文獻通考) 古缶形如足盆或曰形如覆盆

形如覆盆 (見形如足盆條) 坎其擊缶 (詩) 坎其擊缶宛丘

秦王擊缶 (史記) 秦王自趙王會澠池言曰秦王為趙王擊缶

秦人節歌 (見瓦器條) 真秦之聲 (揚雄言擊缶而歌

息於吟缶 (墨子) 農夫春耕夏耘秋收冬藏息於吟缶

盡謂之缶 (爾雅) 盡謂之缶注曰缶也

冥缶而歌 (文獻通考) 因使卿以廢擊去而歌

鼓缶而歌 (易) 日昃之離不鼓

在而歌則大慶之也。
鼓岳之羞 見(淮南子)蕭見大

列知羞小。

製用金成 見(宣室志)李貞居

長安於地下得一岳製用金成

擊岳之細 徐幹論聽黃鐘之

音如擊岳之細

二六 雜樂器

丁寧 (晉書)戰以淳于丁寧。傲

具民也。

八琅 (漢武內傳)王母乃命諸

侍女玉于登輝八琅之琅。

九氣 (雲笈七籤)太極真人令

北寒玉女來臨消解九氣之琅。

弓拔 (元史禮樂志)胡琴二絃

用弓拔之弓之絃以馬尾。

山紋 (博古圖)周山紋簪。有山

紋聲然而起。

木舌 見金鈴條。

木鐸 見金鈴條。

止鼓 (周禮鼓人)以金鏡止鼓。

水蓋 (元史禮樂志)水蓋制以

銅十有二等以節著。

火斗 (元史禮樂志)金鏡二制

如火斗。

元國 (陶弘景水仙傳)掛洞陰

之聲。元國之鐘。

玉收 (玉林王夫人詩)九音朝

紫空玉收洞太無。

四金 (齊齊魯筆周禮鼓人字

狀六鼓四金之音聲。

代洗 (雲笈七籤)今人呼洗為

沙鐸。又曰所鐸。究其說。軍行不暇

持洗以鐸代之。

叩歌 (雲笈七籤)列坐九靈

房叩歌吟太無。

合止 (書)合止祝故。

戒塗 (李詩)為定王上禮合表

玉鑿回鈔。金鐸戒塗。

希聲 (陸機漢連珠)祝故希聲。

以鎗金石之和。

直言 (羅立言)振木鐸賦。振以

木則在乎五音有章。

采詩 (漢書食貨志)孟春之月。

行人振木鐸。徇于路。以采詩。

金鈴 (書德通人宣今之官。木

鐸。金鈴。木舌。所以振之。

和樂 (爾雅)和樂謂之節。

和鼓 (周禮鼓人)以金鐸和鼓。

赴節 (蘇軾詩)曲折無心逐浪

花。欲昂赴節隨鼓板。

祝止 (爾雅)所以鼓祝謂之止。

循路 (書)每歲孟春。送人以木

鐸。徇于路。

柔清 (文中子)剛柔清濁。各有

端序。音若埤瓦。

振朝 (禮記)振木鐸於朝。天子

之政也。

振武 (文獻通考)金鐸以舍為

舌。所以振武也。

剛德 (羅立言)振木鐸賦。範于

金。蓋取于剛德示利。

剛濁 見柔清條。

浮鈸 (舊唐書音樂志)銅鈸亦

謂之銅鈸。圓數寸。隱起若浮鐘。

乾音 (白虎通)祝故乾音也。

敬筑 (爾雅)所以鼓敬謂之敬。

通鼓 (周禮鼓人)以金鐸通鼓。

撫拍 (舊唐書音樂志)撫拍以

木為之。實之以絃。撫之。節樂也。

畫鼓 (王珣句)雜劇畫鼓收聲。

畫鈸音之終曲。

雲林 (漢武內傳)上元夫人自

彈雲林之鼓。歌少元之曲。

梭鳳 (玉海)博古圖有梭鳳鐸。

雷柄鐸。

控榻 (禮記)無後聖人作為。執

鼓。檣榻。擗。此六者。德音之器也。

悲筑 (陶潛詩)漸離擊悲筑。宋

靈唱高聲。

象天 (樂記)圓鼓。王立冬。陰陽

始於此。故聖人象天以制祝。形。

楮鐸 (國語)先君閭闔不賈。不

忌。楮甲帶劍。提楮鐸。

銅槩 (元史禮樂志)金鈸二制

如銅槩。擊而擊之。以節樂。

鳴鐸 (寶金沒兩行)兩聲咆哮

氣。敲虎。擊鼓。鳴鐸。何計。

彈歌 (右英夫人詩)彈歌北東

臺。七寶。彈歌。

節鼓 (周禮鼓人)以金鐸節鼓。

臺。七寶。彈歌。

寫商 (李汝方聲義) 急於寫商

商促促 秦瑟越調遠近足

撼玉 (杜牧詩) 長庚寺持高舞

數聲秋撼玉 齊河千里晚橫銀

縣學 (舊唐書) 音學志 狂如天

鈴 臺縣 向學之

怒筑 (野史) 臨淄甚富而貴

其民然不吹字 鼓是擊鼓

擬電 (少章) 內德元 文蕭帝鏡

狂鏡以擬電擊之聲

戲竹 (元史) 禮學志 戲竹 制如

龍長二尺餘

應調 (明史) 禮學志 制却無方響

以直板聲不應請調

虎器 (梁簡文帝) 金錄 既有符

子之虎器 實軍容之素珍

鏡鼓 (劉基) 蛇鳴為 今有洋琴

以笛笛間以鏡鼓和以羯鼓

驅山 (無聞錄) 海上漁人得一

鐸聲如霹靂 藏者云始皇驅山鐸

也 以祝將 (禮記) 天子賜諸侯樂

則以祝將之 賜伯子男樂則以

寶符之

本埤埴 見吳琳球條

代鐘磬 (文獻通考) 方響以鐵

為之以代鐘磬

主立冬 (樂府) 乾主立冬 樂用

祝鼓

列萬仙 (王安中) 曲宴詩 紫袖

開三梳 瓊瑛列萬仙

如方壺 (東京) 華舞先擊祝

以木為之如方壺

朱漆鏡 (隋書) 音樂志 三品以

上朱漆鏡

先雷響 (禮記) 先雷三日 登木

舞以令此民

芒筒持 (北史) 斛斯微傳 樂有

舞于者 遂依于寶 周禮注以芒

筒持之

延楓刺 見林樞錄條

卷梯缸 (蘇軾) 新城道中詩 散

材 畏見櫻林齊 疲馬思聞倦蹄缸

祝祝然 (釋名) 祝如物始見 祝

祝然也

秦中筑 (齊高帝) 塞客詩 琴

秦中之筑 因為塞上之歌

侵素光 (李汝) 方響志 十六葉

中侵素光 寒玲雲月雜瓊瑛

振九衢 (王起) 振木鐸賦 國家

敷文制 不時命 垂振鐸于九衢

採謳謠 (白行簡) 採木鐸賦 採

謳謠于多士 足觀判于大君

戚里驚 (律陵) 劉生詩 戚里驚

鳴筑 平陽吹笛篇

異琳球 (楸克) 區學賦 所謂

擊祝者 本埤埴 異琳球

終始聲 (白虎通) 祝鼓者 終始

之聲

雲中聽 (楊慎) 玉母瑤池圖詩

笈麗 三天下 雲中聽密機

提單耳 (羅立) 古採木鐸賦 言

提手單耳 執可不識不知

集翔鶯 見棲孔雀條

順風振 (中論) 順風而振 璫則

其所聞者遠矣

殿角鳴 (梅維詩) 黃風穆然來

殿角鳴金鐸

碎琴琳 (王深) 方響詩 丁東

穆曼碎琴琳 掩盡朱弦當眇音

敲鋼鼓 (佛圖) 登高樓擊大

鼓吹螺鼓鋼鼓

彈琴和 (柳貫詩) 寧無越子徒

彈琴和金

樓孔雀 (應書) 南蠻傳 傳故羽

葆鼓樓風 鳳舞孔雀 繞舞集以

翔鸞

鞋賓鐵 (樂府) 雜錄 方響一片

蓋鞋賓鐵也

辨姑洗 (羯鼓) 悠甲而辨曰此

姑洗之編鐘耳

聲鏡鏡 (釋名) 鏡聲鏡鏡也

龍虎形 (文獻通考) 陳龍子

野間得劍 符五枝 宮為龍虎形

翻天籟 (蘇軾) 欽為福壽聯句

韻天風 (張耒詩) 金祝散香霧

寶鐘韻天風

警警心 (羅立) 古採木鐸賦 將

警于聲心 斯有倫有矣

天為木鐸 (論語) 天將以夫子

為木鐸

天與武王 (禮記疏) 謂天以元
個於鋒而與武王。

水心雲母 見杖杖真珠條。

牛鐸諧音 (晉書荀勗傳) 初嘉
于路達題賈人牛鐸諧其聲。

中含木德 (白行簡撰木鐸賦)
中含木德貫儀武而修文。

玉手丁當 (杜牧方響詩) 數條
秋水掛琅玕。玉手丁當怕夜寒。

白玉方響 (杜陽雜編) 白玉方
響云本吳元濟所與也。

外振金聲 (白行簡撰木鐸賦)
外振金聲將發號而施令。

巡階鈴鈸 (張昱詩) 一聽巡階
鈴鈸披滿宮俱喜出迎恩。

杖杪真珠 (張彥輔撰杖杪賦) 濕
脫則水心雲母。丁當則杖杪真珠。

君歌我按 (蘇表元詩) 君歌我
按氣我舞君攬衣。

邯鄲響韻 (庾信為晉陽公主
進玉律杆人斗升表薦鍾邯鄲先
知響韻。

香若和鑿 (王起撰木鐸賦) 鐵

鐵及于遲遲之路。香若和鑿
和歌變徵 (戰國策) 高漸離擊
瓦州軒而和歌為變徵之聲。

秋水琅玕 見玉手丁當條。

穿絲透管 (李沈方響歌) 穿絲
透管者未歌。迴風繞指鶯晨咽。

洪纖手韻 見斷續風移條。

高柳鳴蟬 (張彥輔撰杖杪賦) 得
不似鶯沙叫雁。高柳鳴蟬。

敵背峭峴 (元稹詩) 峭形此
峭及敵背峭峴。

推倒珊瑚 (牛史方響詩) 忽黑
碎打入破聲。石崇推倒珊瑚樹。

堂虛筑響 (徐陵齊濕高帝廟
詩) 堂虛浦筑響。似似成舞妍。

庸乃知音 (史記刺客列傳) 從
者以告其主曰。彼庸乃知音。

琴韻相頡 (溫庭筠詩) 質文精
等貫。琴韻相頡。

寒玉丁丁 (陸龜蒙方響詩) 擊
霜寒玉亂丁丁。花底秋風拂座生。

著受命符 (晉書郭璞傳) 當出
鐸以著受命之符。

萬鈞鐵片 (方子商明府家樂
方響詩) 萬鈞鐵片。果調耳底
丁東十六聲。

遍採歌謠 (元稹詩) 又遠道人
持木鐸。遍採歌謠天下遍。

鼻象後貌 (元史禮樂志) 金鈸
二鈸。銅為之中。虛鼻象後貌。

敲過宮商 (牛史方響詩) 長短
參差十六片。敲擊宮商無不通。

瀉滴金壺 (牛史方響詩) 高樓
瀉滴金壺水。碎電打着山寺鐘。

舉麾僊鹿 (舊唐書職官志) 則
舉麾工鼓祝而後樂作。僊鹿。是鼓
而復止。

擊鉢賦詩 (南史王僧孺傳) 齊
梁簡文士。擊銅鉢賦詩。亦梵聲之
類也。

聲不過琅 (司馬法) 鐸聲不過
其琅也。

繁鈺韻冰 (梁簡文帝阻歸賦)
聞繁鈺之韻水聽流風之入扇。

藉水成聲 (張彥輔撰杖杪賦) 器
藉水而成聲。

斷續風移 (羅立言撰木鐸賦)
洪纖手運。斷續風移。

響響四表 (左思魏都賦) 神狂
還遊於高懸。響響時響於四表。

爛如明月 (王起撰木鐸賦) 煙
煙于前後之半。爛如明月。

鶯沙叫雁 見高柳鳴蟬條。

△
4041
8-4465